ECLIPSE

HDDナビゲーション内蔵
HDD/DVD/MS VGA-AVシステム

# AVN9902HD

**取扱説明書**

お買い上げいただき、ありがとうございます。
正しくご使用いただくために、
この「取扱説明書」をよくお読みください。
また、お読みになった後も必要なときに
すぐご覧になれるよう大切に保管してください。

FUJITSU TEN

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠ 注意 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

本機のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

| | |
|---|---|
| アドバイス | 本機の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと<br>本機が故障したときにしていただきたいこと |
| ワンポイント | 知っておくと便利なこと<br>知っておいていただきたいこと |

## 取り扱い上のご注意

**測位状態が安定してから走行してください。**

- GPSマークが表示されてから走行してください。測位状態が不十分なときに走り出すと自車位置がずれる場合があります。

※本書の画面と実際の画面は、データベースの作成時期・種類等によって異なることがあります。

# 目次


各操作をお使いになる前に 10

ナビゲーションの操作 29

SECTION 1 はじめに 33

SECTION 2 基本操作 39

SECTION 3 ナビゲーション案内 104

SECTION 4 地点の登録 153

SECTION 5 VICS機能 173

SECTION 6 インフォメーション機能 193

SECTION 7 オプション機能 223

SECTION 8 こんなときは 229

オーディオ・ミュージックジューク・テレビ・DVDの操作 239

SECTION 1 はじめに 243

SECTION 2 基本操作 250

SECTION 3 オーディオの使い方 279

SECTION 4 MUSIC JUKEの使い方 304

SECTION 5 テレビの使い方 337

SECTION 6 DVD／VTRの使い方 345

マルチウィンドウの操作 365

ご参考に 373

# 目次一覧


## 各操作をお使いになる前に 10

●安全にお使いいただくために ....10
●本書の見方 ....12
●特長 ....14
●本機について ....20
本機の作動条件 ....21
各部の名称と操作 ....22
DVD・CD・“メモリースティック”の出し入れ ...24
各画面表示を切り替える ....27

## ナビゲーションの操作 29

●目次 ....31
＜地図データベースについて＞ ....32

SECTION 1 はじめに 33

1.GPSナビゲーションについて ....34
ナビゲーション画面の見方 ....34
2.GPSについて ....36
3.VICS（FM）、FM多重放送（一般文字情報）の切り替えについて ...37

SECTION 2 基本操作 39

1.メニュー画面・リスト画面について ...42
メニュー画面 ....42
リスト画面の切り替え方 ....44
2.ヒント機能 ....46
ヒント機能の操作 ....46
3.画面の調整・音声の設定 ....47
画面の調整 ....47
地図の表示色の切り替え ....49
メニュー画面色の切り替え ....49
地図の名称（文字）サイズの切り替え ...50
時計表示の切り替え ....51
音声の設定 ....52
操作説明音声（ヘルプボイス）の設定 ...53
ハートフル音声の設定 ....54
4.地図の表示 ....55
現在地の表示 ....55
地図の移動（ワンタッチスクロール）...56
タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え ...57

地図縮尺の切り替え……58
市街図の表示……59
地図向きの切り替え……62
フロントワイド表示の切り替え……63
2画面表示の切り替え（Wサイトナビ）…64
衛星写真（IKONOS）の表示……66
シティドライブモード画面……68
3D表示の設定……70
リアルワイドマップ……75
シーズンレジャーランドマークの表示…76
観光地名称の表示……77
ポップアップ名称の表示……78
3Dランドマークの表示……79
県境お知らせの設定……80
施設の表示……81

**5.地図の呼び出し方法……86**
50音で地図を呼び出す……88
施設で地図を呼び出す……92
電話番号で地図を呼び出す……94
住所で地図を呼び出す……96
郵便番号で地図を呼び出す……97
メモリ地点で地図を呼び出す……97
目的地履歴で地図を呼び出す……98
マップコードで地図を呼び出す……98

**6.呼び出した地図の操作……99**
表示した地図の操作……99
位置の変更……100
施設内容の表示……100
提携駐車場の検索……101
周辺住所の検索……102

**SECTION 3 ナビゲーション案内 104**

**1.目的地設定・ルート探索について…106**

**2.目的地を設定してルート探索…107**
目的地の設定……108
ルート探索……111
全ルート図表示……111
季節規制区間の表示・回避……114
ルート情報（案内道路情報）の表示…115
5ルート同時表示（5ルート探索機能）…116

**3.探索ルートの変更……117**
目的地の追加……118
区間別探索条件の変更……120
目的地の並び替え……121
目的地の消去……122
乗降インターチェンジ（IC）の指定…123
インターチェンジ（IC）指定の解除…124
通過道路の指定……125
通過道路指定の修正……127
通過道路指定の解除……128

**4.目的地案内の開始・中止・再開…129**
案内の開始……129
デモンストレーション（デモ）……129
案内の中止・再開……129

**5.目的地案内について……130**
交差点案内……130
道路形状警告……133
フェリー航路の案内……133
到着予想時刻の表示……134
料金案内……136
高速分岐案内（ジャンクションレーンアシスト）…138
都市高速マップ……139
音声案内……140
他モードでの案内……142

**6.案内ルートの操作……143**
全ルート図の再表示……143
残距離表示の切り替え……143
オンルートスクロール……144

次ページに続く

# 目次一覧


7.ルートの再探索 ……146
自動再探索（ハイパーリルート）…149
8.目的地の予約 ……150
目的地予約の設定 ……150
目的地予約の案内 ……152
目的地予約の消去 ……152

SECTION 4 地点の登録 153

1.地点の登録とは ……154
2.自宅の登録 ……155
自宅の登録・消去 ……155
3.メモリ地点の登録・修正・消去…156
メモリ地点の登録 ……156
メモリ地点の位置修正 ……159
メモリ地点の記号変更 ……160
メモリ地点の電話番号入力……161
メモリ地点の名称入力 ……162
メモリ地点の名称読み入力……164
メモリ地点の名称表示 ……165
メモリ地点の消去 ……165
4.特別メモリ地点の登録・修正・消去…166
特別メモリ地点の登録 ……166
特別メモリ地点の修正 ……167
特別メモリ地点の消去 ……167
5.迂回メモリ地点の登録・修正・消去…168
迂回メモリ地点の登録 ……168
迂回メモリ地点の修正 ……170
迂回メモリ地点の消去 ……170
6.目的地履歴（ラストゴールメモリー）について…171
目的地履歴（ラストゴールメモリー）の消去…171

SECTION 5 VICS機能 173

1.VICS情報について ……174
VICSとは ……174
VICSのメディア概要 ……175
VICS情報提供内容と表示について…179
2.放送局の受信 ……180
VICS提供放送局の選択 ……180
3.VICS情報の表示・案内 ……182
VICS情報の表示設定 ……182
VICS情報の表示 ……183
渋滞・規制音声案内 ……185
VICS文字情報の表示 ……186
VICS図形情報の表示 ……187
割り込み情報（ビーコン即時案内）の表示…188
渋滞考慮探索 ……190
VICS記号 ……191
VICSの用語説明 ……192
VICSの問い合わせ先 ……192

SECTION 6 インフォメーション機能 193

1.インフォメーション（情報）画面について…194
インフォメーション（情報）画面…194
設定の切り替え ……195
2.FM多重放送 ……197
FM多重放送の番組について ……197
FM多重放送の表示 ……197
放送局の切り替え ……197
番組の切り替え ……198
独立情報番組のページ送り ……199
連動情報番組の文字情報を繰り返し見る…199
文字情報の記録・呼び出し・消去…200

3.メンテナンス機能 ……201
メンテナンスメニュー画面……201
メンテナンス時期の設定 ……202
メンテナンス案内の設定 ……204
メンテナンスの案内 ……204
メンテナンス設定の更新 ……205
メンテナンス設定の解除 ……206
販売店の設定 ……206
販売店の修正・消去 ……207
4.電話帳機能 ……208
電話帳の検索 ……208
5.スポットインフォメーションガイド（情報付き施設）の検索 …209
情報付き施設の検索・表示・編集 …209
6.レジャーインフォメーション（レジャー i ）の検索 …212
レジャーインフォメーション（レジャー i ）の検索・表示 …212
7.カレンダー機能 ……213
カレンダー画面……213
メモの登録 ……214
メモの案内 ……215
メモの修正 ……215
メモの削除 ……216
メモマーク色・日付色の変更 ……217
メモ一覧の表示……218
スケジュールの表示 ……219
8.デモ機能 ……220
デモメニュー画面 ……220
デモの表示 ……221

SECTION 7 オプション機能 223

1.ETCシステムの操作 ……224
ETCとは ……224
ETCメニュー画面 ……225
履歴の表示 ……225
ETCの設定 ……226
2.バックアイカメラの操作 ……227
バックアイカメラの映像 ……227

SECTION 8 こんなときは 229

1.補正が必要なとき ……230
現在地の修正 ……230
距離の補正 ……231
2.車両情報の表示 ……233
車両情報の表示……233
3.精度と誤差 ……234

次ページに続く

# 目次一覧

## オーディオ・ミュージックジューク・テレビ・DVDの操作 239


●目次 ……241

SECTION 1 はじめに 243

1.ご使用になる前に ……244
ディスクについて ……245
"メモリースティック"について…247
本機のお手入れについて ……248
テレビについて ……248
アンテナのお手入れについて ……249

SECTION 2 基本操作 250

1.電源の入れ方、モードの切り替え方…252
電源の入れ方 ……252
モードの切り替え方 ……252
2.各モードの操作画面 ……253
3.主音量の調整 ……254
4.音質の調整 ……255
音質調整画面の表示 ……255
DSP（音場）の設定 ……257
EQ（イコライザ）の調整 ……258
POS（ポジションセレクタ）の切り替え…260
オートLOUDの設定 ……262
MP3音質補正の設定（MP3ハーモナイザー）…262
サブウーファの設定 ……263
サラウンドシステムの調整 ……264
スピーカーの調整 ……267
5.オーディオ画面の調整 ……269
画質調整画面の表示 ……269
背景画（B.G.S.：Back Ground Screen）の設定…270
6.テレビ・DVD・VTRの画質調整…276
画質調整画面の表示 ……276
画面モード切り替え ……278

SECTION 3 オーディオの使い方 279

1.ラジオの使い方 ……282
ラジオの聞き方 ……282
聞きたい放送局を選局する ……282
放送局を記憶する ……283
エリアスイッチについて ……284
局名スイッチについて ……284
ラジオを止める ……285
2.CDプレーヤーの使い方 ……286
CDの聞き方 ……286
聞きたい曲を選曲する ……286
早送り・早戻しする ……287
聞きたい曲を探す ……287
同じ曲を繰り返して聞く ……287
曲の順番をランダムに聞く ……287
CDを止める ……287
3.MP3プレーヤーの使い方 ……288
MP3の聞き方 ……288
聞きたいフォルダを選ぶ ……289
聞きたい音楽ファイルを選ぶ ……289
早送り・早戻しする ……289
1つ上の階層を表示する ……290
現在の階層を表示する ……290
聞きたい音楽ファイルを探す ……290
同じ音楽ファイルを繰り返して聞く…290
順番をランダムに聞く ……291
音楽ファイル情報などを表示する…291
MP3を止める ……291
MP3について ……292
MP3ファイルの作り方、楽しみ方…295

4.“メモリースティック” プレーヤーの使い方 …296
“メモリースティック”の聞き方 …296
聞きたい曲を選曲する …296
早送り・早戻しする …297
聞きたい曲を探す …297
同じ曲を繰り返して聞く …297
曲の順番をランダムに聞く …297
“メモリースティック”を止める …297
5.CDチェンジャーの使い方 …298
CDの聞き方 …298
聞きたい曲を選曲する …298
早送り・早戻しする …298
聞きたいCDを選ぶ …298
チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す …299
聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く …299
曲の順番をランダムに聞く …299
CDを止める …299
6.MDチェンジャーの使い方 …300
MDの聞き方 …300
聞きたい曲を選曲する …300
早送り・早戻しする …300
聞きたいMDを選ぶ …301
チェンジャー内の全MDから聞きたい曲やMDを探す …301
聞きたい曲や同じMDを繰り返し聞く …301
曲の順番をランダムに聞く …302
MDのタイトルや曲名などを表示する …302
MDを止める …302

SECTION 4 MUSIC JUKEの使い方 304

1.MUSIC JUKEをお使いになる前に …306
MUSIC JUKEの概要 …306
MUSIC JUKEの構成について …306
データベースについて …308
操作の流れについて …312
2.MUSIC JUKEへの録音 …313
MUSIC JUKEへの録音について …313
録音方式の設定 …314
MUSIC JUKEへの録音 …316
3.MUSIC JUKEの使い方 …318
MUSIC JUKEの聞き方 …318
聞きたいトラック（曲）を選曲する …318
早送り・早戻しする …321
聞きたいトラック（曲）を探す …321
聞きたいトラック（曲）を繰り返し聞く …321
トラック（曲）の順番をランダムに聞く …322
MUSIC JUKEを止める …322
4.プレイリストの編集 …323
プレイリストの作成 …323
プレイリストの名称入力 …325
リスト名称の編集 …326
プレイリストの並び替え …328
プレイリストの消去 …329
5.トラックの編集 …331
トラックの追加 …331
トラックの検索 …332
トラック情報の編集 …332
トラックの消去 …335

SECTION 5 テレビの使い方 337

1.テレビをご覧になる前に …338
テレビを見る …338
見たいチャンネルを選局する …339
チャンネルを記憶する …340
マルチチャンネルビューを表示する …341
テレビ設定画面の切り替え …342
エリアスイッチについて …342

次ページに続く

# 目次一覧

局名スイッチについて ……343
音声多重放送を切り替える……343
テレビモードを終わる ……343

SECTION 6 DVD/VTRの使い方 345

1.DVDプレーヤーを
お使いになる前に …346
DVDビデオの特長 ……346
ディスクについて ……347
操作の流れについて ……349
2.DVDプレーヤーの使い方 ……350
DVDを見る ……350
メニュー画面を操作する ……350
映像を操作する……351
DVDを止める ……352
見たい映像を探す ……352
タッチスイッチの表示を
切り替える…354
画面表示・音声の切り替え……354
DVDプレーヤーの設定 ……356
言語コード一覧……362
3.VTRの使い方 ……363
VTRを見る ……363
VTRモードを終わる ……363

マルチウィンドウ
の操作 365

●目次 ……367

1.マルチウィンドウ機能 ……368
マルチウィンドウについて……368
マルチメニュー画面 ……368
マルチウィンドウ画面の操作 ……370

# ご参考に　373

●目次 ……375

1.知っておいていただきたいこと …376
こんなメッセージが表示されたときは …376
故障とお考えになる前に ……380
2.用語説明 ……384
3.目的別索引 ……388
4.索引 ……407
5.アフターサービスについて ……410
6.仕様 ……412

目的別索引は各機能の説明ページを簡単に検索できます。操作でお困りのときは、目的別索引から該当の操作を検索してお使いください。

●製品に添付されている各種説明書や保証書などは必ずお読みください。
これらの指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。

# 各操作をお使いになる前に

## 安全にお使いいただくために

### ⚠ 警告

- 本機はＤＣ１２Ｖ㊀アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの２４Ｖ車で使用しないでください。火災の原因となります。
- ナビゲーションによるルート案内時も、実際の交通規制に従って走行してください。ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると実際の交通規制に反する可能性があり、交通事故の原因となります。
- 安全のため、運転者は走行中に極力操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を見るときは、必要最小限の時間にしてください。前方不注意となり事故の原因となります。
- 運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者がテレビやビデオなどを見るときは必ず安全な場所に車を停車し、サイドブレーキを使用してください。テレビやビデオは安全のため走行中は表示されません。
- ディスクおよび“メモリースティック”挿入口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。
- 本機およびHDD（ハードディスクドライブ）を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください。落雷により感電の危険性があります。
- 本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。

### ⚠ 注意

- 本機はエンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。
- 本機を車載用以外としては使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 電源ＯＮ時は、ボリュームに注意してください。電源ＯＮ時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- ディスクおよび“メモリースティック”挿入口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
- ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。

## ⚠ 注意

- 本機の放熱部に手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをする場合があります。
- 本機の取り付け場所変更時は安全のため必ずお求めの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 音声が割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規則にしたがって破棄してください。
- 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスク等を取り出すときや、チルト位置を設定する際に、下記に注意してください。

  ＜A／T車の場合＞
  - ディスク等を取り出す際、Pレンジで干渉する場合はNレンジに切り替えてから操作してください。
    （コラムA／Tの場合はPまたはNレンジで操作してください。）
  - チルト位置を設定する際、PまたはR、Nレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）

  ＜M／T車の場合＞
  - ディスク等を取り出す際、1・3・5・Ⓡ ポジションで干渉する場合はニュートラルに切り替えてから操作してください。但し、走行中は操作しないでください。
  - チルト位置を設定する際、1・3・5・Ⓡ ポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）

## アドバイス

- 走行中操作できないものは走行状態になると色がトーンダウンし、操作できません。また、操作できないスイッチにタッチすると、画面に操作禁止メッセージが表示されます。
- 悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常にもどります。
- 気温が低いときにヒーターをつけた直後では、CD及びDVD読み取り部のレンズに露（水滴）が付くこと（結露）があります。このようなときは1時間ほどそのままの状態で放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常にもどらない場合は、販売店にご相談ください。
- 本機をお買いあげ後、初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、現在地を正しく表示しないことがありますが、しばらくするとGPSの測位によって表示位置が修正されます。
- 本機およびHDD（ハードディスクドライブ）の故障、誤作動、または不具合により、録音されなかったときの録音内容および消失したデータの保証については補償できませんので、ご容赦ください。

# 本書の見方

## セクションNo.タイトル

セクションNo.とタイトルを
表示しています。

## 項目タイトル

項目ごとにNo. とタイトル
がつけられています。

## 操作タイトル

操作目的ごとにタイトルが
つけられています。

## 操作手順

操作の内容です。
番号の順に操作して
ください。



### 03.メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点（目印にする場所）は、地図に100カ所まで登録することができます。（100カ所をこえて登録するときは、不要なメモリ地点を消去してから登録してください。）

メモリ地点を登録しておくと、

- 地図に記号および名称が表示されます。
- 近づいたときに音が鳴るようにすることができます。
- 目的地の設定のときなどに、メモリ地点の地図を呼び出すことができます。（75ページ参照）

ワンポイント
- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。（ワンタッチ登録を除く）
- 表示されるメモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録したメモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。

#### メモリ地点の登録

##### ワンタッチ登録する

現在、表示させている地図にメモリ地点を登録することができます。

1 メモリ地点を登録する位置の地図にタッチします。（現在地に登録するときは、地図をスクロールする必要はありません。）

2 地点登録 にタッチすると、▲、または✛の位置にメモリ地点が⚑記号で表示されます。

クイックリファレンス
ワンタッチ登録する
❶ 地図
❷ 地点登録

ワンポイント
高速道路を走行中に 地点登録 にタッチすると⌂記号で登録され、確認音がなります。

156

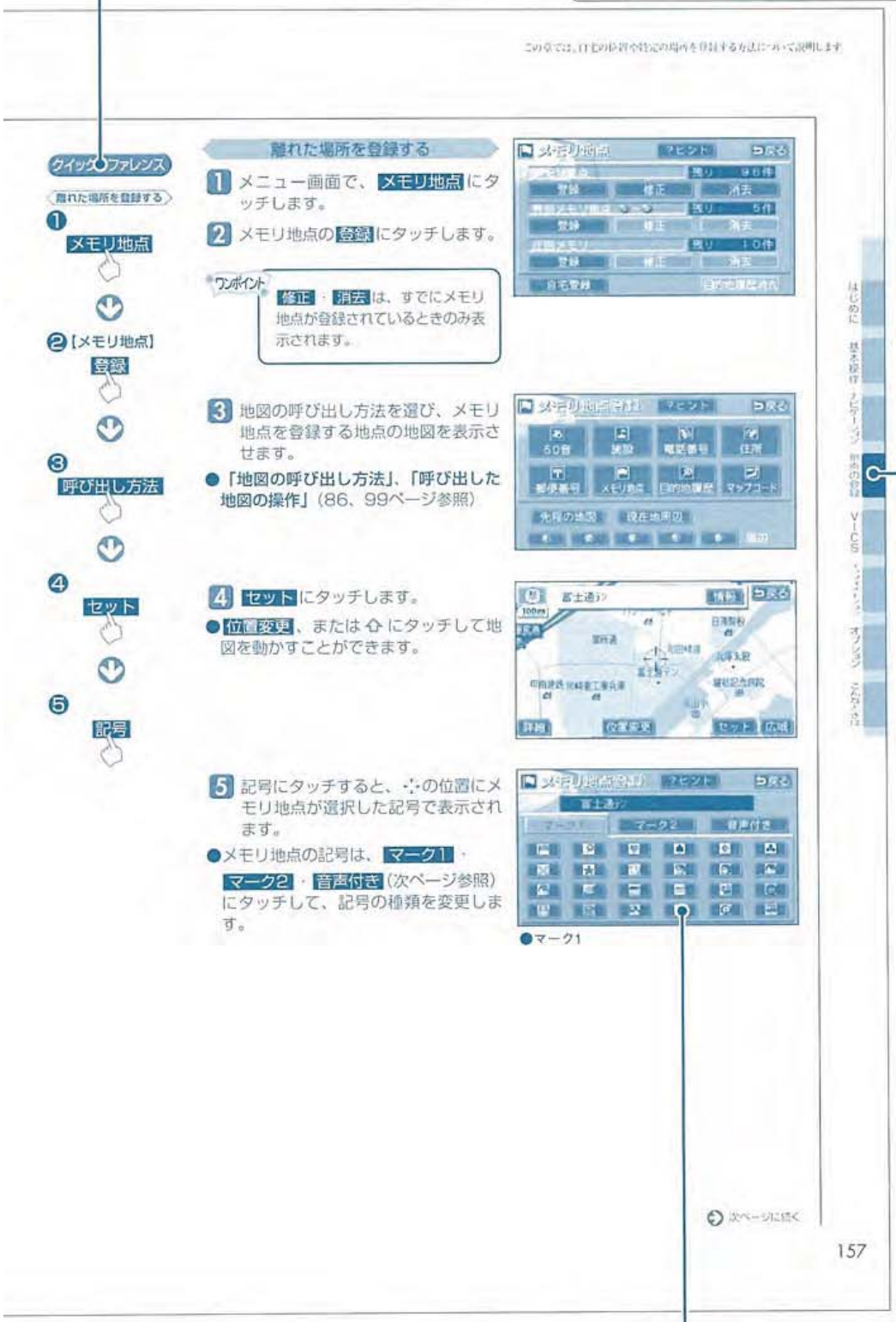
## ワンポイント

操作に関連することなどを
記述しています。

## クイックリファレンス

操作タイトルごとにスイッチの操作方法が一目でわかるように表示しています。

タッチスイッチにタッチすることを示しています。




### セクション見出し

セクションの見出しのみを濃い色で表示しています。

### 操作画面

操作する画面を表示しています。

# 特長

## 高精度ハイスピードレスポンス、データ書き込みを可能にしたHDD（ハードディスクドライブ）

大容量のハードディスクを搭載し、従来のDVD-ROMナビゲーションより各動作の大幅なスピードアップを実現。また、データの書き込みが可能な点を活かしたMUSIC JUKE（ミュージックジューク）を装備しています。

## 高精細で表示するVGAディスプレイ

VGA（Video Graphics Array）とはパソコンのモニターなどに採用されている高画質ディスプレイの企画です。
本機ではパソコンを上回る115万画素の高精細で表示します。

## 住所エリアをカラフルな色彩で色分けした見やすい地図表示

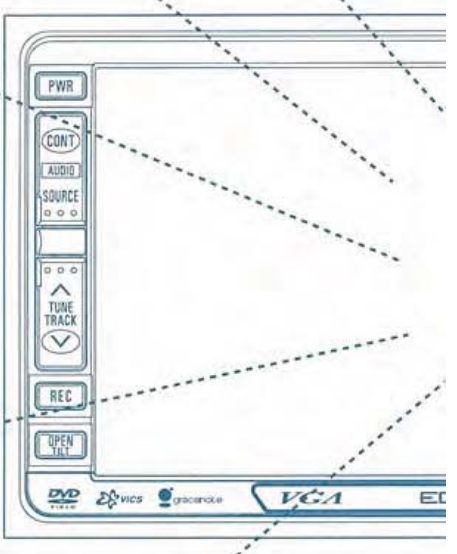
都道府県や市区町村などの境ごとに塗り分けして地図を見やすく表示します。

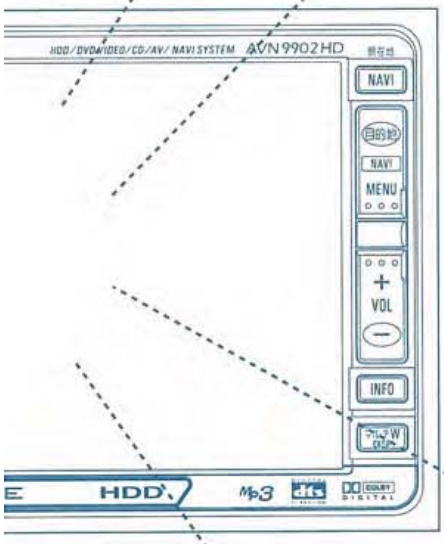
## タッチスイッチを説明するヒント機能

操作や機能について困ったときに画面上（ナビゲーション）のタッチスイッチの機能を説明します。

## 上下左右のスクロール先を表示するスクロール方面表示

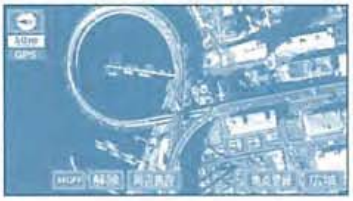
地図のスクロール中は画面の上下左右方向にある市区町村名、または都道府県名（スケールによって）を表示します。





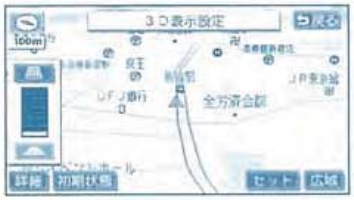

## 実際の風景を写真で表示するIKONOS機能

目的地や現在地周辺情報を詳細な衛星写真で表示します。
また、通常の地図画面と同様にIKONOS画面でも探索ルートの表示ができます。



## 自由自在の3Dスクロール（マルチアングルパノラマワイド）

3D地図表示のまま、好きな方向へ自由自在にスクロールができます。
また、地図を見る位置を360°回転させたり、見下ろす角度を変えることができます。

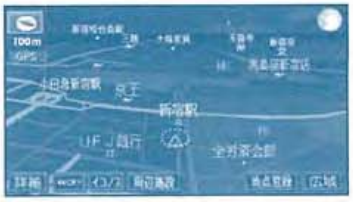



## ビルの向こう側まで透過して表示するバーチャタウンマップ

50m～10mスケールのリアル市街図地図では必要な情報を的確に伝えるために画面手前のビルやマンションなどを見やすく透過して表示します。透過表示によりビルの向こう側を通るルートや一方通行などのマークもはっきりと確認することができます。

## 地図に臨場感を演出する空／星空・月表示

3D地図表示の地平線に昼画では空を、夜画では星空・月を表示することができ、さらに臨場感のある3D地図を表示します。




次ページに続く

# 特長

## 道幅や道路種類などを表現するリアルワイドマップ

全国の道幅データにより、細街路、1車線、2車線、3車線以上の道路を高速道路、国道、主要道、県道、その他の道路で色分け表示し、広い道は太く、狭い道は細く、実際の道路状況をナビゲーション画面にリアルに再現しています。また、学校や駅などの施設マークを立体的に表示します。
（VICS情報表示中は、対象道路が専用色になります。）

## 全国の主要な観光地を表示する観光地名称表示

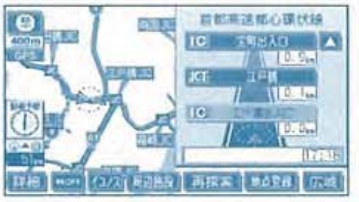
全国の代表的な観光地名称を表示することができます。また、均一区間有料道路の料金も地図上に表示することができます。

## 今いる場所を明確に把握できるポップアップ名称表示

ビル（市街図のみ）、交差点、高速道路のICの名称をわかりやすくプレートでポップアップ表示することができます。また、同時に市区町村（または都道府県）名も表示することができるので現在地やスクロール位置などが明確に把握することができます。

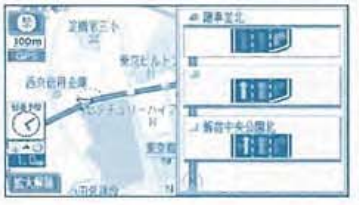
## 必要な道路だけを表示する都市高速マップ

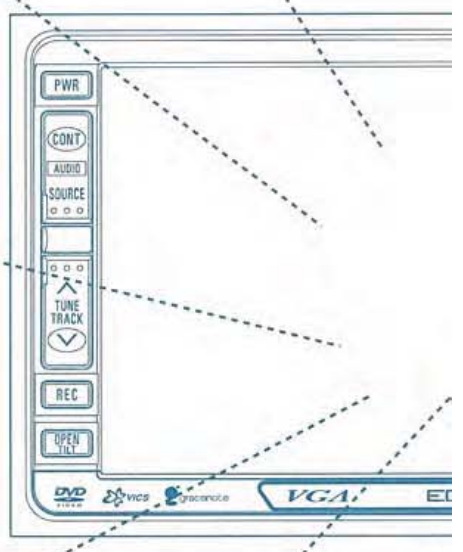
ルート案内中に都市高速道路を走行中、周囲の道路表示を省略して都市高速道路の情報のみを表示できます。

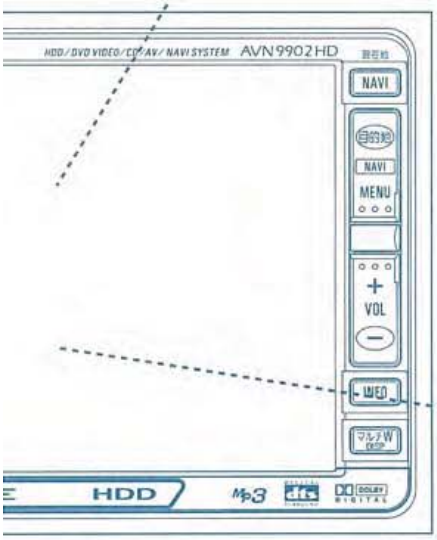


## 交差点までの車線を案内するハイパーレーンアシスト

ルート案内中に分岐する交差点(手前約700mから)までの走行車線をリスト表示できます。





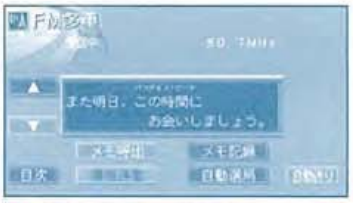



## 渋滞などの情報を表示するVICS機能

VICSセンターから提供される交通情報を受信し、その情報を文字（レベル1）・簡易図形（レベル2）・地図（レベル3）で表示します。また、ビーコン／3レベル対応VICSユニットでは、光・電波ビーコンを受信し、渋滞情報を考慮したルート探索やリアルタイムな割り込み情報を表示できます。

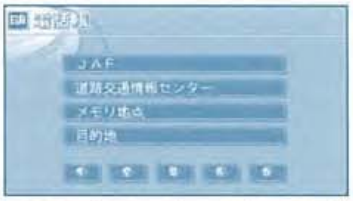
## 多様な情報を検索・表示・操作する情報機能

● FM多重放送表示機能
FM多重で放送される一般文字情報（見えるラジオ）を表示します。

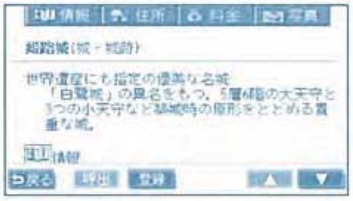


● メンテナンス機能
ナビゲーションで使用するGPSカレンダーと距離情報をもとに、車のオイルや消耗品の交換、各種点検時期あるいは車検などが来たことをナビゲーションの画面と音声でお知らせします。

● 電話帳機能
JAFや道路交通情報センターなどの電話番号を検索します。



● スポットインフォメーションガイド（情報付き施設検索）機能
主要な施設をジャンルから検索し、施設の情報・住所・料金・写真などを見ることができます。また、地図に表示したランドマークからも施設の情報を見ることができます。



● レジャーインフォメーション（レジャー i ）検索機能
観光エリアからレジャー施設まで、多彩なスポットやコースを検索します。

● カレンダー機能
GPSのカレンダー機能でメモ（会議や用事など）などを登録し、当日にお知らせします。

次ページに続く

# 特長

## 各操作を確認できるデモ機能

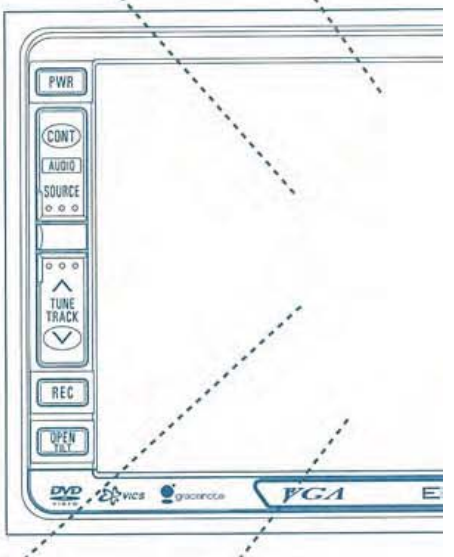
よく使われる機能の一連操作を確認することができます。

## システムアップ

● ETCシステム
ETC(Electronic Toll Collection)システムは、有料道路の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。

● バックアイカメラ
バックギヤにシフトすると本機のモニター画面に自動で後方のカメラ映像を映すことができます。

● CDチェンジャー・MDチェンジャー
複数のディスクをノンストップで再生するので、ロングドライブなどのとき便利です。
また、それぞれのチェンジャーの中から聞きたい曲を簡単に探し出し、再生することもできます。

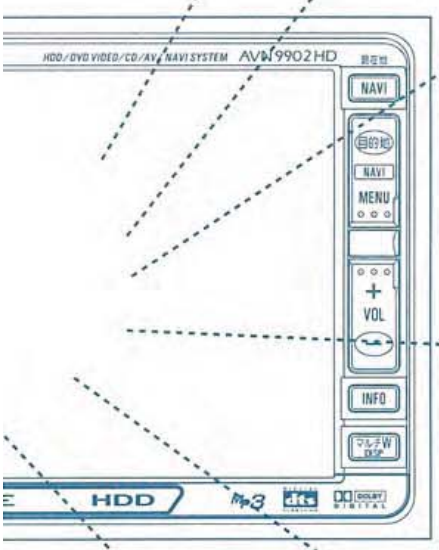



## さまざまな演奏会場を擬似的に再現するDSP機能

お聞きになる音楽のジャンルやソースによって、さまざまな環境の臨場感を擬似的に再現し、楽しむことができます。

## 多様なサラウンド方式に対応する音質調整機能

Dolby Digital(5.1ch) や DTS (5.1ch)、Dolby Pro Logicに対応しており、車室内で映画館やコンサートホールのような迫力ある臨場感を楽しむことができます。




## 約1/10に圧縮した音楽ディスクを再生するMP3プレーヤー

MP3形式で編集されたCD-R（レコーダブル）ディスクを再生します。（MP3は一枚のCD-Rに音楽アルバム数枚分の曲を収録することができる形式です。）

## 複数の番組を同時に表示するTVマルチチャンネルビュー機能

プリセットされている放送局の番組情報を順次表示します。
放送中の番組を一度に確認することができます。

## 美しい映像と迫力あるサウンドが楽しめるDVDプレイヤー

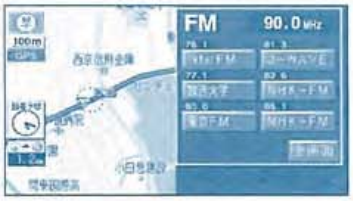
高画質・高音質で記録されたDVD-Videoを再生します。
（DVDは、映画1本分に相当する高画質映像と、CDを上回る高音質なデジタルサウンドを記録することができるメディアです。）

## お気に入りの音楽を簡単に録音・再生するMUSIC JUKE

各オーディオモードから流れる音楽や音声を、好きなときに簡単に録音できます。大量に録音したデータも種類別に検索し簡単に探し出すことができるほか、編集機能でMUSIC JUKEにあなただけのプライベートアルバムを作成することもできます。

## ナビゲーションと各オーディオ画面などを同時表示するマルチウィンドウ機能

ナビゲーションの画面とのオーディオ、またはテレビの操作画面を左右分割して同時に表示します。また、オーディオ機能以外に目的地情報や走行情報、時計を表示することができます。



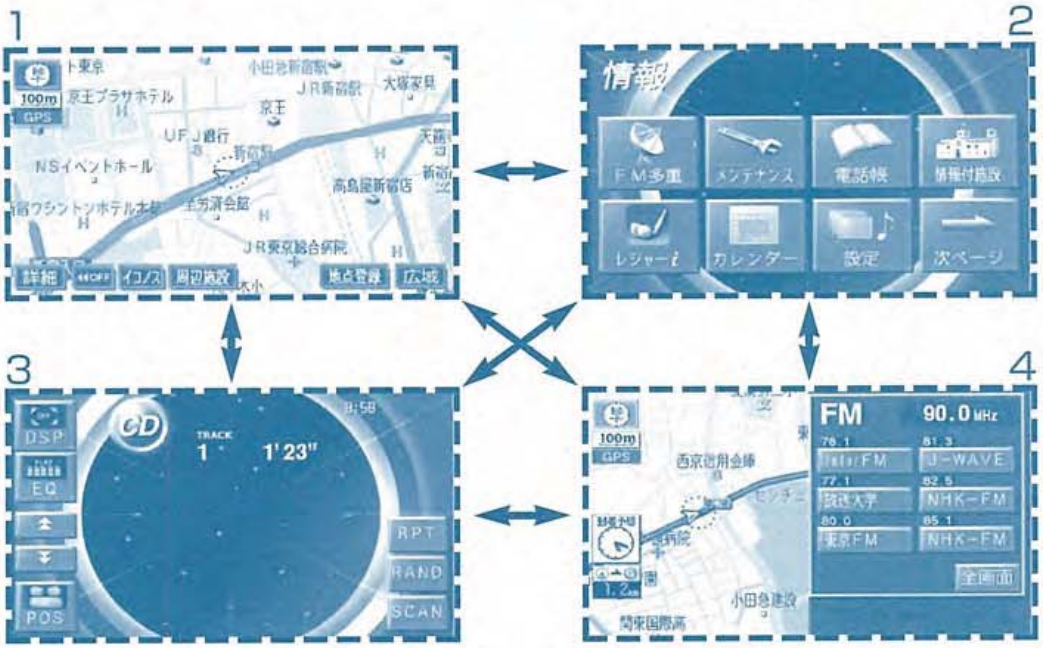

## お好みの画像を壁紙として表示する壁紙機能

気分に合わせて3種類の中から壁紙を切り替えて表示することができるほか、CD-R、"メモリースティック"に記録した画像データを取り込み、壁紙として表示することもできます。

## 本機について

本書は、AVN9902HDの各操作を説明しています。
**「各操作をお使いになる前に」**をお読みの後、ボイスナビゲーションの操作については**「ナビゲーションの操作」**29ページ、テレビ、オーディオの操作については**「オーディオ・ミュージックジューク・テレビ・DVDの操作」**239ページ、マルチウィンドウの操作については**「マルチウィンドウの操作」**365ページを参照してください。

**本機にはナビゲーションの操作を手助けしてくれるヒント機能（46ページ）、デモ機能（220ページ）がありますので参考にお使いください。**




| | モード | 主な機能 |
|---|---|---|
| 1 | ナビゲーション | ● 現在地の表示<br>● 目的地の案内<br>● 地点（自宅・メモリ地点）の登録 |
| 2 | インフォメーション | ● FM多重放送の受信<br>● メンテナンス機能<br>● 電話帳機能<br>● 施設情報の検索<br>● HDD（ハードディスクドライブ）のデータ管理 |
| 3 | オーディオ・MUSIC JUKE・テレビ・DVD | ● AM・FM放送の受信<br>● CDプレーヤーの操作<br>● MP3プレーヤーの操作<br>● 音楽用“メモリースティック”の操作<br>● MUSIC JUKEの操作<br>● テレビ放送の受信<br>● DVDプレーヤーの操作 |
| 4 | マルチウィンドウ | ●2モードの同時表示<br>（ナビゲーションとオーディオ画面など） |

どのモードからでも、希望のモードへの切り替えが可能です。
※“メモリースティック”はソニー株式会社の商標です。

## 本機の作動条件

本機の機能は、次の条件（エンジンスイッチの位置）により、操作できる場合とできない場合があります。

○：操作できます　×：操作できません

| エンジンスイッチ / 各機能 | OFF (LOCK) | ACC | ON 停車中 | ON 走行中 | ディスプレイがオープン状態 |
|---|---|---|---|---|---|
| GPSボイスナビゲーション／情報 | × | ○ | ○ | 走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります | × |
| オーディオ | × | ○ | ○ | ○ | × |
| FM多重放送（FM多重文字情報） | × | ○ | ○ | 走行中はご使用になれません（一部の番組は操作できます） | × |
| テレビ | × | ○ | ○ | 走行中は安全上の配慮などから、音声のみになります | × |
| DVD | × | ○ | ○ | 走行中は安全上の配慮などから、音声のみになります | × |
| マルチウィンドウ | × | ○ | ○ | ○ | × |

※ テレビ／DVD画面は走行中、安全上の配慮などから音声のみになります。

**ワンポイント** 操作できないスイッチは、色がトーンダウンし、操作できません。また、走行中に操作できないスイッチを操作すると、画面に操作禁止メッセージが表示されます。

本書に掲載されている画面は実際の画面と異なる場合があります。

# 本機について

## 各部の名称と操作

本機はパネルに配置しているスイッチ（パネルスイッチ）を押したり、画面に表示されるスイッチ（タッチスイッチ）を直接タッチして操作します。

**ワンポイント**
本機はリモコン対応になっています。別売の10キーリモコンを販売店でお求めください。

### パネルスイッチ

**SOURCEスイッチ**
オーディオのメニュー画面を表示して各オーディオモードを切り替えるときに押します。

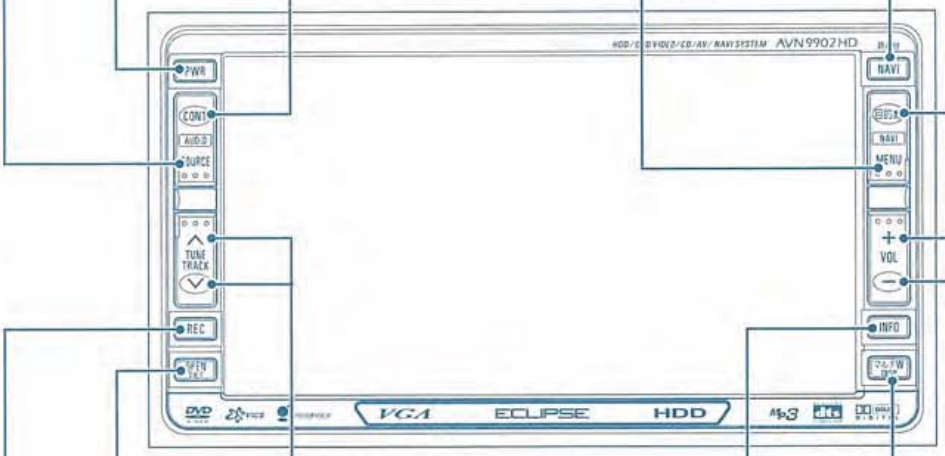
**PWRスイッチ**
テレビ・オーディオの電源を入れるときや、切るときに押します。

**CONTスイッチ**
オーディオ・テレビの操作画面を表示するときに押します。

**MENUスイッチ**
ナビゲーションのメニュー画面を表示するときに押します。

**目的地スイッチ**
ナビゲーションで目的地を設定するときに押します。

**NAVIスイッチ**
ナビゲーション画面／現在地を表示するときに押します。




**TUNE／TRACKスイッチ**
テレビ・ラジオの選局、音楽用CDの選曲、DVDのチャプター選択をするときに押します。

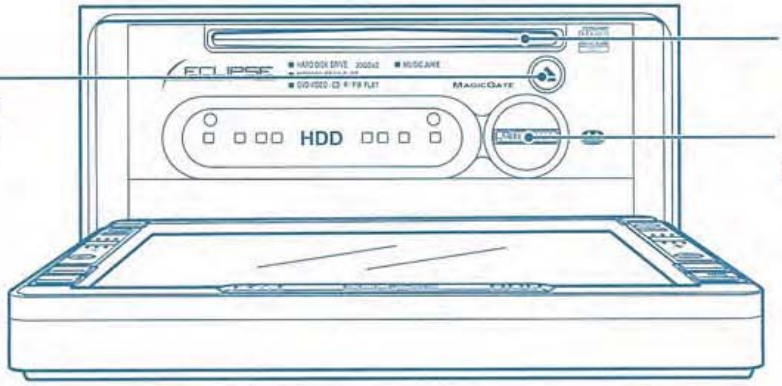
**マルチW／DISPスイッチ**
マルチメニューを表示するときに押します。
画質の調整や画面を消すときに2秒以上押します。

**OPEN／TILTスイッチ**
ディスプレイを開くときに押します。
（押す時間は短く押してください）
画面の角度調整をするときに押します。
（ピッと音がなるまで押し、その後放します）

**INFOスイッチ**
ナビゲーションの各情報機能を操作するときに押します。

**VOLスイッチ**
テレビ・オーディオ機能の音量を調整するときに押します。

**RECスイッチ**
再生中の音楽を録音するときに押します。




**DVD／CD イジェクトスイッチ**
DVD、またはCDを取り出すときに押します。

ディスク挿入口

“メモリースティック” 挿入口

## タッチスイッチ

（ナビゲーション）

**タッチスイッチ**
画面のスイッチにタッチして操作します。

（オーディオ）

**[タッチスイッチの操作について]**

- タッチスイッチは “ピッ” っという応答音が鳴るまでタッチしてください。
- 画面保護のため、タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。
- スイッチの反応がないときは、一度画面から手を離してから再度タッチしてください。
- 操作できないタッチスイッチは、色がトーンダウンします。また、オーディオメニューでは現在のモードがトーンダウンします。
- スイッチの機能が働いているときは、タッチスイッチが緑色になるものもあります。

### <本書でのスイッチ表示について>

- パネルスイッチを押すときは、〔○○○〕（〔NAVI〕・〔INFO〕など）でスイッチ名称を表示しています。
- 画面のタッチスイッチにタッチするときは、〔○○○〕でスイッチ名称を表示しています。
- 1つ前の画面にもどすときは、ナビゲーション画面では〔戻る〕に、オーディオ画面では〔　　〕にタッチするとタッチした画面で行った操作がキャンセルされます。（一部の機能では、キャンセルされないものがあります。）

注意

画面のよごれは、プラスチックレンズ用メガネふきなどの柔らかく乾いた布で軽くふき取ってください。手で強く押したり、かたい布などでこすると表面に傷がつくことがあります。また、液晶画面はコーティング処理してありますので、ベンジンやアルカリ性溶液などが付着すると画面が損傷するおそれがあります。

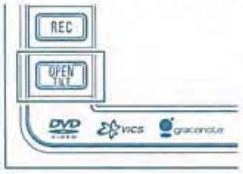
# 本機について

## DVD・CD・“メモリースティック”の出し入れ

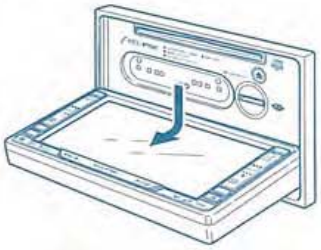
音楽をお聴きになるときは、音楽CD、または“メモリースティック”をいれてください。また、DVDビデオを再生するときはDVDビデオを各差し込み口に入れてください。

### <各ディスク（DVD・CD）および“メモリースティック”の入れ方>

**1** OPEN/TILTを短く押します。




ディスプレイ部が開き、各差し込み口があらわれます。



注意

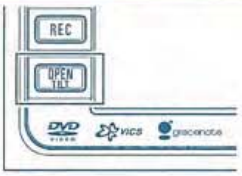
ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（“P”位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・Ⓡ位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを“N”または“ニュートラル”位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。

**2** 差し込み口に希望のディスク、または“メモリースティック”を差し込みます。

ワンポイント
- DVDおよびCDはラベル面を上にして差し込んでください。
- “メモリースティック”は▶マークを奥にして、「カチッ」と音がするまで差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので、無理に力を加えないでください。（“メモリースティック”が数mmほど飛び出した状態になります。）
- “メモリースティック Duo”を差し込むときは、必ず“メモリースティック Duo”アダプターを取り付けてから差し込んでください。（“メモリースティック Duo”のみを差し込むと取り出せないことがあります。）

差し込み口にディスク、または“メモリースティック”を差し込みます。
ディスクを差し込み後、ディスプレイ部が自動で閉じます。

ワンポイント “メモリースティック”を差し込み後は、ディスプレイ部が自動で閉じません。4秒ほど待ってからOPEN/TILTを押してください。




- DVDを差し込んだときはDVDビデオの再生が始まります。
- 音楽CDを差し込んだときはCDの再生が始まります。

注意
- 各ディスク、または“メモリースティック”の挿入途中にOPEN/TILTを押さないでください。また、ディスクを差し込むと自動でディスプレイ部が閉じますので続けて、“メモリースティック”を差し込まないでください。けがやディスプレイ部の故障の原因になります。
- DVDビデオおよびCDの差し込み口は同じですので、どちらか一方の使用になります。
- 地図ディスク（DVD-ROM）は使用できませんので差し込まないでください。

ワンポイント

## ● DVDについて

- 下記のマークのついたDVDビデオディスクが使用できます。

- DVDビデオディスクによっては一部の機能が使用できない場合があります。
- DVDビデオディスクを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。

## ● CDについて

- 下記のマークのついた音楽用CDやCD-R（CD-Recordable）、CD-RW（CD-ReWritable）が使用できます。（詳しくは**「オーディオ・ミュージックジューク・テレビ・DVDの操作」**の245ページを参照してください。）

- CD-R、CD-RWは、ディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。またファイナライズ処理されていないCD-R、CD-RWは再生できません。
- コピーコントロールCDは再生できない場合があります。
- 8cmCDを差し込むときはアダプターを使用しないでください。CDを取り出せなくなるおそれがあります。
- CDを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。

## ● “メモリースティック”について

- 下記のマークの付いている“メモリースティック”、“メモリースティック Duo”、または“MG メモリースティック”（“マジックゲートメモリースティック”）が使用できます。（詳しくは**「オーディオ・ミュージックジューク・テレビ・DVDの操作」**の247ページを参照してください。）

画像用

音楽および画像用

- 本機は128MBまでの容量の各“メモリースティック”に対応しています。
- “MG メモリースティック”再生中は抜かないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できませんのでご容赦ください。
- “MG メモリースティック”のフォーマット（初期化）は、専用機器で行ってください。専用機器以外でフォーマットを行った場合、再生できません。
- “メモリースティック”から画像データの読み込み中は抜かないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できまさんのでご容赦ください。
- “メモリースティック”、または“MG メモリースティック”はご使用時以外は、必ず本機から取り出してください。
- “Memory Stick”（“メモリースティック”）および“MagicGate Memory Stick”（“マジックゲートメモリースティック”）はソニー株式会社の商標です。

## 本機について

### <各ディスク（DVD・CD）および“メモリースティック”の取り出し方>

**1** OPEN/TILTを短く押します。

ディスプレイ部が開きます。

注意

ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（“P”位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・Ⓡ位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを“N”または“ニュートラル”位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。

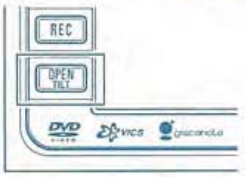
**2**
- ディスクを取り出すときは ⏏ を押します。（自動でディスクが押し出されます。）
- “メモリースティック”を取り出すときは、“メモリースティック”を軽く1回押して取り出します。

ワンポイント ディスクが取り出せない場合（噛み込みなど）は、イジェクトスイッチを長押し（5秒以上）してください。
ディスクが押し出されます。

注意

ディスクを取り出す際、下記に注意してください。
<A／T車> ディスクを取り出す際、Pレンジで干渉する場合は、Nレンジに切り替えてから操作してください。（コラムA／Tの場合はPまたはNレンジで操作してください。）
<M／T車> ディスクを取り出す際、1・3・5・Ⓡ ポジションで干渉する場合は、ニュートラルに切り替えてから操作してください。

**3** 取り出し後、OPEN/TILTを押します。




ディスプレイ部が閉じます。

ワンポイント ディスクの再生中に車のエンジンスイッチをOFFにした場合は、一度だけ各ディスクを取り出すことができます。

注意

- ディスプレイ部を手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 各ディスク、または“メモリースティック”を取り出すとき、押し出された状態のままディスプレイ部を閉じないでください。傷つけるおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。

ディスク取り出し後にディスプレイを閉じると、ディスクの作動（読み込み）音がしますが、数秒後に停止します。故障ではありません。

## 各画面表示を切り替える

次のスイッチを押すと各画面に切り替わります。

### ● ナビゲーション画面

NAVI を押します。

### ● インフォメーション

INFO を押します。

### ● オーディオ操作画面

CONT を押します。(作動時) *1

(OFF画面) *2

### ● マルチウィンドウ画面

マルチW／DISP を (短く) 押します。

*1： オーディオ、またはテレビ・DVD機能が作動しているときに表示します。オーディオ・テレビの操作の操作については**「オーディオ・ミュージックジューク・テレビ・DVDの操作」**239ページを参照してください。

*2： オーディオ・ミュージックジューク、またはテレビ・DVD機能がOFF状態時に表示されます。

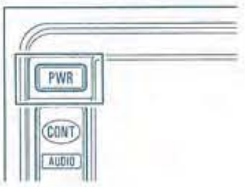
### ■スクリーン表示（オンスクリーンプレイ）について

ナビゲーション画面表示中や画面が消えているときにオーディオまたはテレビ・DVDを操作（トラック選曲や周波数選局）すると、スクリーンが表示されます。スクリーン表示はしばらくすると自動で解除されます。また、オーディオ、またはテレビ操作画面で CONT を押すと、スクリーン表示に切り替わります。

## 本機について

### <テレビ・オーディオの電源を切る>

1 PWR を押します。

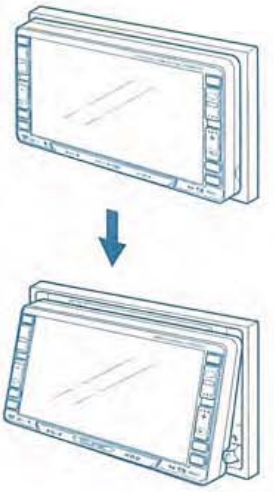



テレビ、オーディオの電源が切れます。
もう一度押すと、電源が入ります。

### <ディスプレイの角度を調整する>

車外からの光などで画面が見にくいときに画面の角度を6段階に調整できます。

1 OPEN/TILT を2秒以上（ピッーと音がするまで）押します。



ディスプレイ部が斜め上方に1段階（5°）傾きます。
スイッチを押すごとに1段階ずつ傾きます。
傾きが6段階（30°）のときにスイッチを押すと、ディスプレイ部がもとの状態（0°）にもどります。

ワンポイント
- ディスプレイ部を傾けた状態でも、OPEN/TILT を押すとディスプレイ部が開きます。ディスプレイ部を閉じると、傾いた状態にもどります。
- ディスプレイ部を傾けた状態でエンジンスイッチをOFFにすると、自動的に傾いていない状態になります。次にエンジンスイッチをACCまたはONにしたときは、傾いた状態にもどります。

注意
- ディスプレイ部の角度調整をするときは手などをはさまないよう注意してください。けがの原因や、ディスプレイの故障の原因になります。
- ディスプレイ部の角度調整をする際、下記に注意してください。

<A／T車> チルト位置を設定する際、PまたはR、Nレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）

<M／T車> チルト位置を設定する際、1・3・5・Ⓡ ポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）

# NAVIGATION

## ナビゲーションの操作

ナビゲーションシステムの操作方法

# ナビゲーションシステム

ナビゲーションは、あくまで走行の参考として地図と音声で案内するものですが、精度により、まれに不適切な案内をする場合があります。案内ルートを走行するときは、必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。

# 目次


## ナビゲーションの操作 29

*SECTION 1* はじめに 33
この章では、ナビゲーションの見方などについて説明しています。

*SECTION 2* 基本操作 39
この章では、基本的な操作について説明しています。

*SECTION 3* ナビゲーション案内 104
この章では、目的地案内について説明しています。

*SECTION 4* 地点の登録 153
この章では、自宅の位置や特定の場所を登録する方法について説明しています。

*SECTION 5* VICS機能 173
この章では、VICS機能について説明しています。

*SECTION 6* インフォメーション機能 193
この章では、各情報機能を説明しています。

*SECTION 7* オプション機能 223
この章では、別売の外部機器を接続すると操作できる機能について説明しています。

*SECTION 8* こんなときは 229
この章では、補正や車両情報、精度について説明しています。

## 〈地図データベースについて〉

このGPSナビゲーションシステムの「地図」は財団法人日本デジタル道路地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地理情報に基づいて、アイシン・エィ・ダブリュ株式会社と株式会社トヨタマップマスターが制作したものです。
但し、調査時期やその取得方法により現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては実際の道路状況および交通規制にしたがってください。
地図データの詳細につきましては、別紙の印刷物「データベースについて」をご覧ください。

いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

●この地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理院発行の5万分の1地形図および2.5万分の1地形図を使用しました。

●この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。

●この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。

●交通規制データの保証について
この地図に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて（財）日本交通管理技術協会（TMT）が作成したものを使用しています。

●道路交通規制の優先について
このデータが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。

●著作権及び使用実施権について
この地図に使用している交通規制データの著作権は、（財）日本交通管理技術協会（TMT）が有し、二次的著作物作成の使用実施権は（株）ゼンリンが取得しています。
この地図に使用している交通規制データを無断で複写複製・加工または改変することはできません。

© 財団法人　日本デジタル道路地図協会
© TMT
© アイシン・エィ・ダブリュ（株）　&　（株）ゼンリン　&　（株）トヨタマップマスター

本機に使用している衛星画像は、日本スペースイメージング株式会社 JSI の提供によるものです。

# SECTION 1 はじめに

この章では、ナビゲーションの画面の見方などについて説明します。

1. GPSナビゲーションについて……34
ナビゲーション画面の見方……34
2. GPSについて……36
3. VICS（FM）、FM多重放送（一般文字情報）の切り替えについて……37

# 1.GPSナビゲーションについて

目的地を設定することによって、自動的にルートを探索し、音声と画面表示によるルート案内を行います。

## ナビゲーション画面の見方

ナビゲーションの地図表示には現在地画面とスクロールさせた地図画面があります。

<現在地画面>

<スクロール地図画面>

**①方位マーク**（ヘディングアップ時は ）
地図の方角が表示されます。
●地図向き（ノースアップ／ヘディングアップ）の切り替えについては、62ページを参照してください。

**②自車位置マーク**
現在位置と車が向いている方角が表示されます。

**③レーン（車線）表示**
目的地案内中、通過・分岐する交差点の車線が表示されます。（地図データベースに情報のある交差点のみ）
●分岐する交差点の手前では、走行する車線が青色（推奨）で表示されます。

**④名称表示**
目的地案内中、次のものが表示されます。（地図データベースに情報のある地点のみ）
●通過・分岐する交差点の名称
●走行している道路の名称
●出口インターチェンジ（IC）の名称、ジャンクション（JCT）の方面名称
（高速道路を走行しているとき）

**⑤案内ポイント**
目的地案内中、交差点案内（車線表示・交差点名称表示・交差点案内画面）が表示される交差点に表示されます。
●交差点案内については、130ページを参照してください。

**⑥ルート表示**
目的地を設定したとき、目的地までのルートが表示されます。
●案内が行われるのは、濃い青（━━━）の表示上に現在地があるときのみです。

**⑦スケール表示**
表示させている地図の縮尺が表示されます。└┘ の長さがこの場合は100mになります。

### ⑧ＧＰＳマーク GPS

人工衛星からの絶対位置情報が利用されているときに、緑色で表示されます。

●表示については、次ページを参照してください。

ただし、ＧＰＳマークが表示されているときでも、人工衛星の状態などにより誤差が生じることがあります。

### ⑨時計表示

現在の時刻が表示されます。

●表示については、51ページを参照してください。

### ⑩ＶＩＣＳタイムスタンプ VICS

ＶＩＣＳ情報が発信されている地域で、ＶＩＣＳ情報が提供された時刻が表示されます。

（目的地案内中のルート上に情報があるときは、タイムスタンプが、渋滞：赤、混雑：橙、規制：黄になります。）

●ＶＩＣＳ情報の表示については、183ページを参照してください。

### ⑪到着予想時刻表示／目的地方向マーク

状況により次のマークが表示されます。

#### ■到着予想時刻表示

目的地案内中、目的地への到着予想時刻が表示されます。

●到着予想時刻については、134ページを参照してください。

#### ■目的地方向マーク

ルートからはずれたとき、目的地の方向が表示されます。

### ⑫残距離表示

現在地から目的地までの距離が表示されます。

●目的地案内中は、表示されているルートを通っての距離が表示されます。

●ルートからはずれたときは、直線距離が表示されます。

●残距離表示の切り替えについては、143ページを参照してください。

### ⑬カーソルマーク

検索した地図やスクロールさせた地図に表示されます。

スクロールするには地図（タッチスイッチ以外の場所）に直接タッチします。

### ⑭カーソル位置名称表示

地図のカーソル位置の名称が表示されます。（約2秒間）

本書では一部の操作説明を除き、ノースアップ1画面・2Dのリアルワイドマップ表示の画面で説明しています。また、VICS情報が表示されていない地図画面を使用しています。
**「地図にタッチ」は直接、地図（タッチスイッチ以外の場所）をタッチすることを示しています。**

## 2.GPSについて

GPS（Global Positioning System：汎地球測位システム）は米国が開発・運用しているシステムで、通常4個以上、場合により3個のGPS衛星から地球に放射される電波を利用して現在地（緯度・経度など）を知ることができるシステムです。

GPS受信中画像

### GPSを利用できないとき

次のようなときはGPSを利用できないことがあります。

- ビル、トンネル、高架道路などでGPS衛星からの電波が遮断されるとき
- GPSアンテナの付近や上にものを置くなどして電波が遮断されるとき
- GPS衛星が電波を出していないとき（米国の追跡官制センターで信号をコントロールしているため改良・修理等で電波が止まることがあります。）
- デジタル式携帯電話（1.5GHz）をGPSアンテナ付近で使用したとき

**ワンポイント** GPSアンテナの取り扱いについて

- GPSアンテナにワックスがけや塗装をしないでください。電波の受信感度低下や受信不能の原因になります。
- 雪などが積もった場合は受信感度が低下しますので、取り除いてください。
- GPSアンテナを取り外したり動かしたりする場合は、コードを引っ張らないでください。ショートや断線の原因となります。

## 3.VICS（FM）、FM多重放送（一般文字情報）の切り替えについて

内蔵のFM多重受信機能は、VICS情報（FM）、または一般文字情報を受信することができます。

**ワンポイント**

- オーディオがOFFのときには、内蔵のFM多重受信機能で受信することができません。
- VICS情報またはFM多重放送（一般文字情報）のいずれか1つの受信になりますので、希望の情報を提供する周波数に切り替えて使用してください。

VICS情報・一般文字情報の受信については、次の条件により操作できます。

[内蔵のFM多重機能]

| オーディオ ＼ 機能 | VICS情報 | 一般文字情報*1 |
|---|---|---|
| OFF | × | × |
| AM/交通情報受信中 | × | × |
| FM（NHK）受信中 | ○ | ○ |
| FM（JFN系）受信中 | × | ○ |
| FM（J-WAVE,FM802）受信中 | × | ○ |
| FM（kiss-FM KOBE）受信中 | × | ○ |
| FM（その他）受信中 | × | × |
| CD、MP3、"メモリースティック"、CD・MDチェンジャー、MUSIC JUKE使用中（VICS情報未表示） | × | ○ *2 |
| CD、MP3、"メモリースティック"、CD・MDチェンジャー、MUSIC JUKE使用中（VICS情報表示中） | ○ | ○ *2 |
| DVD使用中（ VICS情報未表示中） | × | ○ *2 |
| DVD使用中（ VICS情報表示中） | ○ | ○ *2 |
| TV受信中（VICS情報未表示） | × | ○ *2 |
| TV受信中（VICS情報表示中） | ○ | ○ *2 |

*1：一般文字情報の受信については、選局操作を行う前の受信状況について説明しています。
*2：FMのラスト周波数が一般文字情報対応局の場合は、一般文字情報を表示します。

**ワンポイント**

＜VICS、FM多重放送の受信について＞
FM多重放送で提供される一般文字情報およびVICS情報の受信はラジオアンテナを利用しております。したがって受信するときは、ポール式のラジオアンテナの場合、必ずアンテナを伸ばした状態にしてください。

MEMO

# SECTION 2 基本操作

この章では、基本的な操作について説明します。


1. メニュー画面・リスト画面について ……42
メニュー画面 ……42
リスト画面の切り替え方 ……44
▲・▼の切り替え表示 ……44
前・次の切り替え表示 ……44
50音順の切り替え表示 ……44
行の切り替え表示 ……44
ページの切り替え表示 ……45
記号の切り替え表示 ……45
地域の切り替え表示 ……45
施設項目の切り替え表示 ……45
2. ヒント機能 ……46
ヒント機能の操作 ……46
3. 画面の調整・音声の設定 ……47
画面の調整 ……47
画質調整画面を表示するには ……47
ライト点灯時に昼画表示にするには ……48
画面を消すときは ……48
コントラスト（鮮明度）／明るさ調整 ……48
地図の表示色の切り替え ……49
メニュー画面色の切り替え ……49
地図の名称（文字）サイズの切り替え ……50
時計表示の切り替え ……51
音声の設定 ……52
音量を調節する ……52
自動音量切り替え（高速道路自動音量アップ）を設定する ……52
操作説明音声（ヘルプボイス）の設定 ……53
音声設定から操作説明音声を設定する ……53
ナビ設定から操作説明音声を設定する ……53
ハートフル音声の設定 ……54
ハートフル音声を設定する ……54
4. 地図の表示 ……55
現在地の表示 ……55
地図の移動（ワンタッチスクロール） ……56
地図の移動 ……56
スクロール方面名称の表示を設定する ……57
タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え ……57
地図縮尺の切り替え ……58
市街図の表示 ……59
市街図表示に切り替える ……59
市街図の縮尺を切り替える ……60
市街図表示を解除する ……60
施設の内容を表示する（ビルディングクイックサーチ） ……61


次ページに続く

地図向きの切り替え ····· 62
地図の向きを切り替える ····· 62
フロントワイド表示の切り替え ····· 63
フロントワイド表示を設定する ····· 63
2画面表示の切り替え（Wサイトナビ） ····· 64
2画面表示に切り替える ····· 64
右画面を操作する ····· 64
2画面表示を解除する ····· 65
衛星写真（IKONOS）の表示 ····· 66
衛星写真画面に切り替える ····· 67
衛星写真画面の縮尺を切り替える ····· 67
衛星写真画面を解除する ····· 67
シティドライブモード画面 ····· 68
シティドライブモード画面を操作する ····· 68
シティドライブモードの切り替えを設定する ····· 69
3D表示の設定 ····· 70
3D表示に切り替える ····· 70
バーチャタウンマップを表示する ····· 70
見下ろす角度を調整する ····· 71
バーチャタウンマップのビル表示を設定する ····· 71
バーチャタウンマップのビル表示の高さを設定する ····· 72
地図向きを回転する ····· 72
空／星空・月の表示を設定する ····· 73
ルート方向アップ表示を設定する ····· 74
3D表示を解除する ····· 74
リアルワイドマップ ····· 75
リアルワイドマップ表示を設定する ····· 75
シーズンレジャーランドマークの表示 ····· 76
シーズンレジャーランドマーク表示を設定する ····· 76
観光地名称の表示 ····· 77
観光地名称の表示を設定する ····· 77
ポップアップ名称の表示 ····· 78
ポップアップ表示を設定する ····· 78
3Dランドマークの表示 ····· 79
表示切替から3Dランドマークを表示する ····· 79
ナビ設定から3Dランドマークを表示する ····· 79
3Dランドマークの内容を表示する ····· 79
県境お知らせの設定 ····· 80
県境お知らせ表示を設定する ····· 80
施設の表示 ····· 81
1ジャンルのみを表示する（簡易操作） ····· 82
複数ジャンルを表示する ····· 82
施設ランドマークを消去する ····· 83

周辺の施設を検索する …… 83
ルートを考慮したリストを表示する …… 85
施設の情報を表示する …… 85
**5. 地図の呼び出し方法 …… 86**
50音で地図を呼び出す …… 88
エリア別で絞り込みする場合 …… 90
施設ジャンル別で絞り込みする場合 …… 91
施設で地図を呼び出す …… 92
電話番号で地図を呼び出す …… 94
住所で地図を呼び出す …… 96
郵便番号で地図を呼び出す …… 97
メモリ地点で地図を呼び出す …… 97
目的地履歴で地図を呼び出す …… 98
マップコードで地図を呼び出す …… 98
**6. 呼び出した地図の操作 …… 99**
表示した地図の操作 …… 99
位置の変更 …… 100
施設内容の表示 …… 100
提携駐車場の検索 …… 101
周辺住所の検索 …… 102

# 1.メニュー画面・リスト画面について

## メニュー画面

1 MENUを押すと、メニュー画面が表示されます。

2 メニュー画面から次の操作を行うことができます。

●タッチスイッチにタッチして、項目を決定します。

クイックリファレンス

| 項目（タッチスイッチ） | 機　能 | ページ |
|---|---|---|
| 案内中止／案内再開※ | 目的地案内の中止・再開 | 129 |
| 全ルート図※ | 全ルート図の表示 | 143 |
| 音声設定 | 音量の設定 | 52 |
| | 操作説明音声の設定 | 53 |
| | 他モードでの案内音声の設定 | 142 |
| | 自動音量切り替えの設定 | 52 |
| 表示切替 | 2画面表示の設定 | 64 |
| | 3D表示の設定 | 70 |
| | シティドライブモード画面の設定 | 69 |
| | 都市高速マップの設定 | 139 |
| | 立体ランドマーク表示の設定 | 79 |
| | 3D表示の角度の調整 | 71 |
| | 地図の名称サイズの切り替え | 50 |
| ルート変更※ | 目的地の追加・並び替え・消去 | 118,121,122 |
| | 乗降インターチェンジ（IC）の指定・解除 | 123,124 |
| | 通過道路の指定・修正・解除 | 125,127,128 |
| | 区間別探索条件の変更 | 120 |
| メモリ地点 | メモリ地点の登録・修正・消去 | 156 |
| | 特別メモリ地点の登録・修正・消去 | 166 |
| | 迂回メモリ地点の登録・修正・消去 | 168 |
| | 自宅の登録・消去 | 155 |
| | 目的地履歴の消去 | 171 |

| 項目（タッチスイッチ） | 機　能 | ページ |
|---|---|---|
| ナビ設定 | 現在地の修正・距離の補正 | 230,231 |
| | 車両情報の設定 | 137 |
| | フロントワイド表示の設定 | 63 |
| | 3D時ルート方向アップの設定 | 74 |
| | 3Dビル透過表示の設定 | 71 |
| | 空／星空・月表示の設定 | 73 |
| | 3D交差点拡大図案内画面の設定 | 131 |
| | レーンリスト図表示の設定 | 132 |
| | リアルワイドマップ表示の設定 | 75 |
| | 自動再探索の設定 | 149 |
| | 季節規制区間メッセージの設定 | 114 |
| | 時計表示の設定 | 51 |
| | 到着予想時刻表示の設定 | 134 |
| | 平均車速の設定 | 135 |
| | 料金案内の設定 | 136 |
| | 立体ランドマーク表示の設定 | 79 |
| | シーズンレジャーランドマーク表示の設定 | 76 |
| | 観光地名称表示の設定 | 77 |
| | ポップアップ名称表示の設定 | 78 |
| | スクロール中の方面表示の設定 | 57 |
| | 他モードでの案内音声の設定 | 142 |
| | 県境お知らせの設定 | 80 |
| | 道路形状警告の設定 | 133 |
| | 操作説明音声の設定 | 53 |
| | ハートフル音声の設定 | 54 |
| | 交差点目印音声案内の設定 | 141 |
| | ナビメニュー色の切り替え | 49 |
| | 地図の表示色の切り替え | 49 |
| ＶＩＣＳ | ＶＩＣＳ情報の表示・消去 | 183,185 |
| | 渋滞・規制の案内 | 185 |
| | ＶＩＣＳ提供放送局の選択 | 180 |
| | ＶＩＣＳ表示内容の設定 | 182 |
| | ＶＩＣＳ文字情報・図形情報・割込情報の表示 | 186,187,188 |
| オンルートスクロール※ | 目的地・近くの施設までの地図移動 | 144 |
| 車両情報 | 車速パルスの確認 | 233 |
| ヒント | ヒント機能の操作 | 46 |

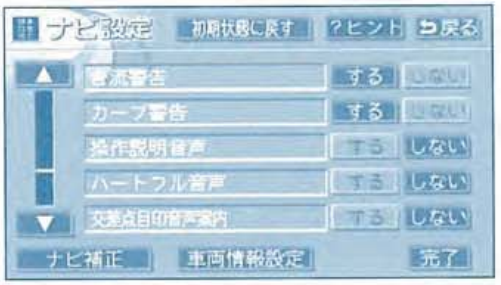
※　目的地が設定されていないときは、トーンダウンします。

# 1.メニュー画面・リスト画面について

## リスト画面の切り替え方

### ▲・▼の切り替え表示

▲ ・ ▼にタッチすると、1項目ずつリストが動きます。

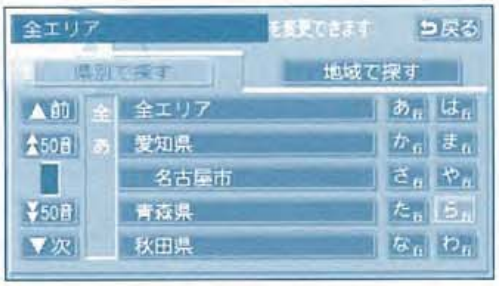



クイックリファレンス

▲・▼の切り替え表示

### 前・次の切り替え表示

▲前 ・ ▼次にタッチすると、1項目ずつリストが動きます。




クイックリファレンス

前・次の切り替え表示

### 50音順の切り替え表示

▲50音 ・ ▼50音にタッチすると、「あ→い」というように次の音に飛ばして、リストが動きます。

クイックリファレンス

50音順の切り替え表示

### 行の切り替え表示

あ行 ・ か行 ・ さ行 ・ た行 ・ な行 ・ は行 ・ ま行 ・ や行 ・ ら行 ・ わ行 にタッチすると、「あ行→か行」というように行ごとにリストが動きます。

●リストがない行のタッチスイッチは色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。

クイックリファレンス

行の切り替え表示

選択

クイックリファレンス

ページの切り替え表示

▲ページ
•
▼ページ

## ページの切り替え表示

▲ページ ・ ▼ページ にタッチすると、1ページ（5項目）ずつリストが動きます。

クイックリファレンス

記号の切り替え表示

▲記号
•
▼記号

## 記号の切り替え表示

▲記号 ・ ▼記号 にタッチすると、次の記号に飛ばして、リストが動きます。

クイックリファレンス

地域の切り替え表示

選択

## 地域の切り替え表示

北海道 ・ 東北 ・ 関東 ・ 中部 ・ 近畿 ・ 中四国 ・ 九州 にタッチすると、地域ごとにリストが動きます。

クイックリファレンス

施設項目の切り替え表示

選択

## 施設項目の切り替え表示

食事 ・ 店 ・ 車 ・ 宿泊 ・ 遊び ・ 公共 ・ 交通 ・ 文化 ・ 他 にタッチすると、施設項目ごとにリストが動きます。

- リストがない施設項目のタッチスイッチは色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。
- ○○全て にタッチすると、その項目のすべての施設が選ばれます。
- 全ジャンル にタッチすると、すべての施設が選ばれます。

# 2.ヒント機能

## ヒント機能の操作

ナビゲーションの画面上に表示される各タッチスイッチの機能説明を表示することができます。下記の説明はヒント機能の一例です。

**ワンポイント**
- ヒント機能は赤枠のタッチスイッチのみ表示することができます。
- 走行中はヒント機能は操作できません。

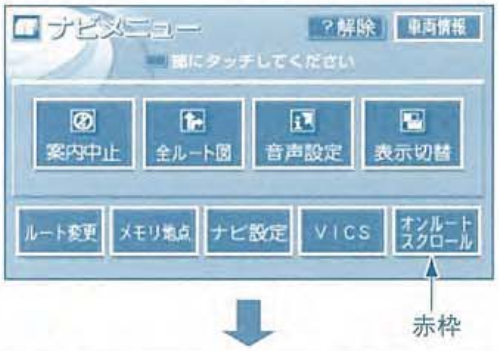
**クイックリファレンス**

**1** 目的地 または MENU を押します。

**2** ヒント にタッチします。

**3** 赤枠のヒント機能対象スイッチにタッチします。

- タッチしたタッチスイッチが点滅して、約6秒間、機能の説明を画面上に表示します。
- ？解除 にタッチするとヒント機能を解除します。



**ワンポイント**
ヒント機能中は通常の操作はできませんので ？解除 にタッチしてから操作してください。

# 3.画面の調整・音声の設定

## 画面の調整

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により〈昼画表示〉と〈夜画表示〉に切り替わります。

（初期状態）

●ライト消灯時…〈昼画表示〉

●ライト点灯時…〈夜画表示〉

●昼画表示〈ライト消灯時〉

●夜画表示〈ライト点灯時〉

クイックリファレンス

画質調整画面を表示するには

❶ マルチW/DISP

❷ 調整完了

### 画質調整画面を表示するには

1 ナビゲーション画面で、マルチW/DISPを（ピーッと音がするまで）2秒以上押すと、画質調整画面になります。

2 調整が終了したら、調整完了にタッチする、または約20秒以上操作しなかったときは、自動で設定し表示していた画面にもどります。

●画質調整画面

次ページに続く

# 3.画面の調整・音声の設定

## ライト点灯時に昼画表示にするには

1 昼画面にタッチするごとに、昼画表示と夜画表示が切り替わります。

●昼画表示のときは、タッチスイッチが緑色になります。

クイックリファレンス

ライト点灯時に昼画表示にするには

1 昼画面

## 画面を消すときは

1 画面消にタッチします。

●再度、画面を表示させるには各モードのスイッチを押します。

ワンポイント 画面を消しても、ＧＰＳによる現在地測位は継続されています。

クイックリファレンス

画面を消すときは

1 画面消

## コントラスト（鮮明度）／明るさ調整

■コントラスト

1 強くするときは強、弱くするときは弱にタッチします。

■明るさ

1 明るくするときは明、暗くするときは暗にタッチします。

ワンポイント 昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。

クイックリファレンス

コントラスト(鮮明度)／明るさ調整

1【コントラスト】 強・弱

1【明るさ】 明・暗

## 地図の表示色の切り替え

昼画・夜画それぞれの地図表示色を切り替える（5種類）ことができます。
また、季節によって自動で地図表示色を切り替えることができます。（自動地図色変更）

クイックリファレンス

❶ ナビ設定

❷【昼・夜の地図色】
選択
自動切替

❸ 完了

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 昼の地図色・夜の地図色それぞれで、**ノーマル**・**フレッシュ**・**クール**・**シック**・**ウォーム**にタッチします。

- **自動切替**にタッチすると、3カ月ごとに、地図表示色が切り替わります。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。

ワンポイント
- **初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。
- 地図表示色の自動切り替えは、以下のような設定になっています。
  3月～5月…フレッシュ
  6月～8月…クール
  9月～11月…シック
  12月～2月…ウォーム

## メニュー画面色の切り替え

クイックリファレンス

❶ ナビ設定

❷【ナビメニュー色】
ブルー
グリーン
ブラウン

❸ 完了

ナビゲーションのメニュー画面の色や、タッチスイッチの色を切り替える（3種類）ことができます。

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 ナビメニュー色で、**ブルー**・**グリーン**・**ブラウン**のいずれかにタッチします。

- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

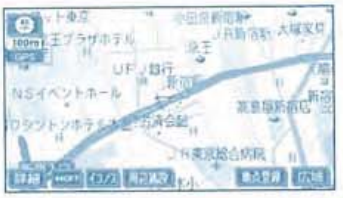
3 **完了**にタッチします。

ワンポイント
**初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

# 3.画面の調整・音声の設定

## 地図の名称（文字）サイズの切り替え

地図に表示されている名称（文字）の大きさを切り替える（3種類）ことができます。

| モード | 画　面 |
|---|---|
| 文字サイズ 大 |  |
| 文字サイズ 中 | |
| 文字サイズ 小 | |

ワンポイント

- 本書で使用している地図画面は文字サイズ 中 を使用しています。
- 3D表示（70ページ参照）にさせているときは、設定した文字サイズに関係なく、手前側から大きい文字で表示されます。

1 メニュー画面で、表示切替 にタッチします。

2 地図上の文字サイズで、大・中・小のいずれかにタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

クイックリファレンス

❶ 表示切替

❷ 大・中・小

## 時計表示の切り替え

画面の現在時刻の表示を切り替えることができます。

クイックリファレンス

❶ ナビ設定

❷【時計表示】 する ・ しない

❸ 完了

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 時計表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。

ワンポイント

- 時計表示の時刻はGPS電波を利用して自動調整します。（操作することはできません。）
- **初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

# 3.画面の調整・音声の設定

## 音声の設定

### 音量を調節する

1 メニュー画面で、音声設定にタッチします。

2 小・・・中・・・大のいずれかにタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

●消にタッチすると、音声がＯＦＦになります。
音声がＯＦＦのとき、いずれかの音量のタッチスイッチにタッチすると、音声ＯＮになります。

3 NAVIを押します。

クイックリファレンス

音量を調節する

### 自動音量切り替え（高速道路自動音量アップ）を設定する

高速走行中は、設定した音量が自動的に1段階上がるようにすることができます。自動音量切り替えをＯＮ（自動で上がる）にするか、ＯＦＦ（上がらない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、音声設定にタッチします。

2 自動音量切替にタッチします。

●ＯＮにしたときは、作動表示灯が黄色になります。

3 NAVIを押します。

クイックリファレンス

自動音量切り替えを設定する

ワンポイント 車速が約80km/h以上になると、音量が自動的に1段階上がり、車速が約70km/h以下になるともとの音量にもどります。

# 操作説明音声（ヘルプボイス）の設定

操作の手引きとなる説明音声を出力させることができます。

クイックリファレンス

音声設定から操作説明音声を設定する

❶ 音声設定

❷ 音声条件設定

❸ 操作説明

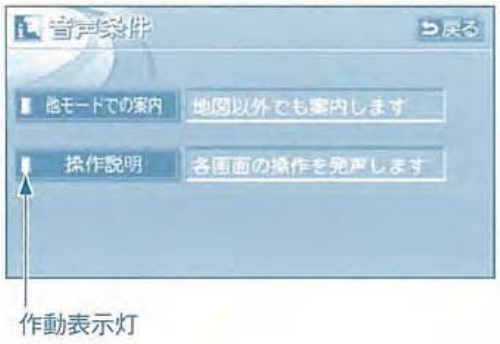
❹ NAVI

## 音声設定から操作説明音声を設定する

操作説明音声をＯＮ（発声する）にするか、ＯＦＦ（発声しない）にするか、選ぶことができます。

1. メニュー画面で、**音声設定**にタッチします。
2. **音声条件設定**にタッチします。

3. **操作説明**にタッチします。
●ＯＮにしたときは、作動表示灯が黄色になります。
4. NAVIを押します。




作動表示灯

クイックリファレンス

ナビ設定から操作説明音声を設定する

❶ ナビ設定

❷【操作説明音声】
する
・
しない

❸ 完了

## ナビ設定から操作説明音声を設定する

以下の方法で切り替えることもできます。

1. メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
2. 操作説明音声の**する**、または**しない**にタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
3. **完了**にタッチします。

ワンポイント **初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

# 3.画面の調整・音声の設定

## ハートフル音声の設定

今日の日付、曜日などをナビゲーションの音声案内とは、ちがった目的の音声を出力させることができます。また、ナビゲーションを立ち上げると、本日の記念日などを音声（アニバーサリー音声）でお知らせします。

**〔ハートフル音声の例〕**
- ナビゲーション画面が表示されるとき、「今日は5月25日土曜日です。」

**〔アニバーサリー音声の例〕**
- 1月1日のとき、「元旦です。」
- 3月6日のとき、「世界一周記念日です。」

ワンポイント
- **〔ハートフル音声の例〕**は一般的なものであり、状況などにより異なった音声が出力されることがあります。
- **〔アニバーサリー音声の例〕**は一例であり、日により音声の出力が異なります。

### ハートフル音声を設定する

ハートフル音声をＯＮ（発声する）にするか、ＯＦＦ（発声しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 ハートフル音声の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。

ワンポイント
**初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

ハートフル音声を設定する

❶ ナビ設定

❷【ハートフル音声】 する・しない

❸ 完了

# 4.地図の表示

## 現在地の表示

エンジンスイッチをＡＣＣまたは、ＯＮの位置にすると、現在地画面になります。

- 地図に現在の車の位置（自車位置）が表示されます。
- 現在地以外の地図やメニュー画面などを表示させているときは、NAVIを押すと、現在地画面にもどります。
- 走行中は道路の表示が制限されます。（細街路などは表示されません。）ただし、細街路を走行したときなどは、必要に応じて表示されます。
- ルート案内中にNAVIを押すと現在の車の位置（自車位置）が現在地から目的地までのどの辺りかの目安をインジケータで表示します。

**ワンポイント**

装着時、およびバッテリーターミナルを脱着したあとは、実際の現在地と異なる場所に自車位置マークが表示されている（自車位置マークがずれている）ことがあります。
ただし、地図の自車位置マークがずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやＧＰＳ情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。）
ＧＰＳ情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。（230ページ参照）

**クイックリファレンス**

❶ NAVI

1 現在地画面で、NAVIを押すと、現在地付近の地名が表示されます。

- ルート案内中にNAVIを押すと、ルート上の自車位置がインジケータで表示されます。

インジケータ

# 4.地図の表示

## 地図の移動(ワンタッチスクロール)

地図を表示させているときに、地図（タッチスイッチ以外の場所）に直接タッチすると、タッチした地点が画面の中心となり、地図を動かすこと（スクロール）ができます。また、スクロール中は、画面の上下、左右方向の市区町村名（または都道府県名）のスクロール方面名称を表示します。

### 地図の移動

1 地図にタッチ（タッチスイッチ以外の場所）します。

- 画面の端にタッチすると、隣の地図に動きます。
- 地図左下に現在地からの直線距離が表示されます。
- タッチし続けるとハイパースクロール（連続して移動）します。
- 地図の移動後、カーソルの位置名称が約2秒間、地図右上に表示されます。

スクロール方面名称

位置名称

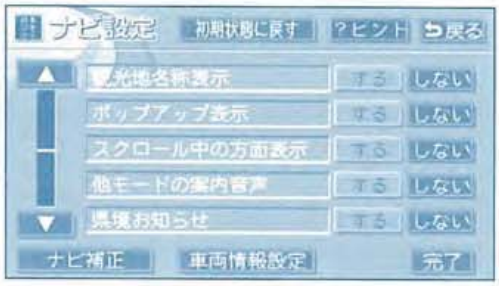
クイックリファレンス

1 地図

ワンポイント

- 走行中は安全のため、一定の距離しか移動しません。
- ワンタッチスクロールで地図を動かすと、地図が固定され、現在地が移動しても地図は動きません。NAVIを押すと、もとの状態（地図が動く）にもどります。
- 地図を移動させたときは、地図向きの切り替え（62ページ参照）ができないことがあります。
- スクロール方面名称は地図の縮尺によって、市区町村名、または都道府県名に切り替わります。
  - 市区町村表示…50m～800mスケール図
  - 都道府県表示…1km～3kmスケール図
- スクロール方面名称は市街図（59ページ）、衛星写真（IKONOS）画面（66ページ）および3kmスケールより広域な地図では表示されません。

## スクロール方面名称の表示を設定する




スクロール方面名称の表示をON（する）にするか、OFF（しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 スクロール中の方面表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。

**クイックリファレンス**

〈スクロール方面名称の表示を設定する〉

❶ ナビ設定

❷【スクロール中の方面表示】 する ・ しない

❸ 完了

**ワンポイント**

**初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

## タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え

地図を表示させているときに、画面（下部）のタッチスイッチを表示させないようにすることができます。

●タッチスイッチのない表示

**クイックリファレンス**

❶ OFF ・ ON

1 OFFにタッチします。

●タッチスイッチが表示されていないときは、タッチスイッチによる操作をすることはできません。操作をするときは、タッチスイッチを表示させてください。

●タッチスイッチが表示されていないときに、ONにタッチすると、タッチスイッチが表示されます。

# 4.地図の表示

## 地図縮尺の切り替え

地図を1/2048万図～1/1250図までの希望の縮尺（地図の範囲）に切り替えることができます。

| タッチスイッチ | | 縮尺 | スケール表示 | タッチスイッチ | 縮尺 | スケール表示 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 市街図 | 詳細 | 1/1250 | 10m | | 1/16万 | 1 k |
| | ↕ | 1/2500 | 25m | | 1/32万 | 3 k |
| | 広域 | 1/5000 | 50m | | 1/64万 | 6 k |
| 市街図 | | 1/5000 | 50m | | 1/128万 | 10 k |
| 詳細 | | 1/1万 | 100m | | 1/256万 | 20 k |
| ↑ | | 1/2万 | 200m | | 1/512万 | 50 k |
| | | 1/4万 | 400m | | 1/1024万 | 100 k |
| | | 1/8万 | 800m | 広域 | 1/2048万 | 200 k |

**1** 地図の範囲を広くするときは 広域 、狭くするときは 詳細 にタッチします。（13段階に切り替えることができます。）

- タッチスイッチにタッチするごとに、1段階ずつ切り替わります。
- 広域 、または 詳細 にタッチしたあと、スケールバーの数字にタッチすると、タッチした数字の縮尺に切り替わります。
- 広域 、または 詳細 を約1秒以上タッチし続けると、縮尺を無段階に切り替える（フリーズーム）ことができます。
- 新たに切り替えた縮尺が ▭ （黄色）で表示されます。

スケールバー

クイックリファレンス

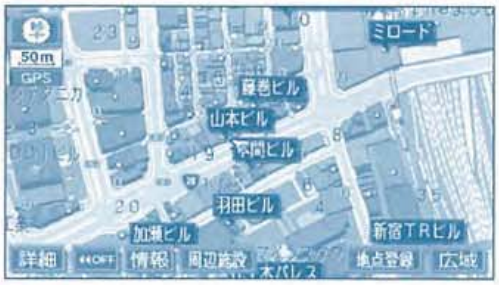
**1** 広域 ・ 詳細

ワンポイント

- 最大範囲（200kmスケール図）にすると 広域 が消去されます。また、最小範囲（50mスケール図）にすると 詳細 が 市街図 （次ページ参照）に切り替わります。（市街図が収録されている地域のみです。市街図が収録されていない地域は 詳細 が消去されます。）
- 走行中は安全のため、縮尺を無段階に切り替えることはできません。

## 市街図の表示

市街図が収録されている地域では、1／1250図（10mスケール図）～1／5000図（50mスケール図）の市街図表示に切り替えることができます。




●市街図

●3D表示（バーチャタウンマップ表示）

**ワンポイント**

- 市街図の収録については同梱の「データベースについて」を参照してください。
- 市街図が収録されている地域のみ、50mスケール図に 市街図 が表示され、市街図表示に切り替えることができます。（市街図が収録されていない地域に地図、または現在地を移動させると、市街図表示は自動的に解除されます。）
- ポップアップ名称（78ページ参照）を する にしているとビルの名称が表示されます。
- 市街図で ⊕ を建物の位置に合わせると、名称が表示される場合があります。
- 市街図では、一方通行を ➪ で表示します。
- 走行中、市街図で地図の移動（ワンタッチスクロール）はできません。
- 3D表示にしているとき、市街図表示に切り替えると、自動的にバーチャタウンマップ表示になります。バーチャタウンマップ表示の操作については、70ページを参照してください。
- 車速が約80km/h以上になると、市街図表示は自動的に解除されます。（その状態のまま、車速が約70km/h以下になると、市街図表示にもどります。）
- VICS情報（183ページ参照）は市街図には表示されません。

**クイックリファレンス**

市街図表示に切り替える

❶ 市街図

### 市街図表示に切り替える

1 50mスケール図を表示させているときに、市街図にタッチします。

●50mスケールの市街図が表示されます。

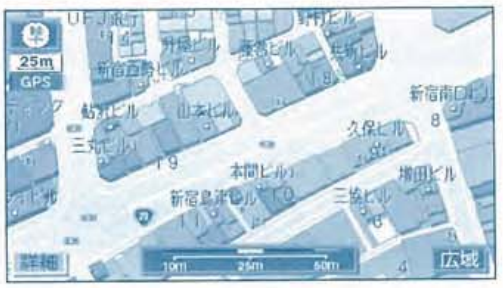
次ページに続く

# 4.地図の表示

## 市街図の縮尺を切り替える

1 地図の範囲を広くするときは 広域 、狭くするときは 詳細 にタッチします。(3段階に切り替えることができます。)

- タッチスイッチにタッチするごとに1段階ずつ切り替わります。
- 広域 、または 詳細 にタッチしたあと、スケールバーの数字にタッチすると、タッチした数字の縮尺に切り替わります。
- 新たに切り替えた縮尺が▭(黄色)で表示されます。




クイックリファレンス

市街図の縮尺を切り替える

1 広域 • 詳細

## 市街図表示を解除する

1 50mスケール図の市街図を表示させているときに、 広域 にタッチします。

クイックリファレンス

市街図表示を解除する

1 広域

クイックリファレンス

施設の内容を表示する

## 施設の内容を表示する（ビルディングクイックサーチ）

**1** 市街図を表示させているときに、**情報**にタッチします。

●バーチャタウンマップ・2画面表示の場合は解除され、通常の市街図になります。

**2** ⇧にタッチして、内容を表示させる施設がある建物の位置に地図を動かします。

**ワンポイント** 地図データベースに情報が収録されている建物のみ表示させることができます。

**3** **施設情報**にタッチします。

●選んだ建物の階数・施設の件数が左側に表示されます。

●選んだ建物に1つしか施設がないときは、施設の内容が表示されます。

**4** 表示させる施設名称にタッチすると、選んだ施設の内容が表示されます。

●建物名称・建物形状（建物が立ち上がり360°回転します。）・階数・店名・会社名などが表示（ビルディングインフォメーション）されます。

●建物形状は実際とは異なることがあります。

●リスト最上段の施設位置を建物に表示します。

# 4.地図の表示

## 地図向きの切り替え

表示させている地図の向きを切り替えることができます。

**●ノースアップ表示**

車の進行方向に関係なく、つねに北が上になるように地図が表示されます。
（本書はノースアップ表示で説明しています。）

**●ヘディングアップ表示** 北を示します

車の進行方向がつねに上向きになるように地図が表示されます。

●ノースアップ表示

●ヘディングアップ表示

**ワンポイント**

ヘディングアップ表示のとき目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面などは、ノースアップ表示になりますが、現在地画面にすると、ヘディングアップ表示にもどります。

### 地図の向きを切り替える

1 （または ）が青色になっているときに、 （または ）にタッチすると、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が切り替わります。

**クイックリファレンス**

1

## フロントワイド表示の切り替え

通常は、画面の中心に表示される自車位置マーク▲を、中心からずれて表示されることにより、進行方向の地図を広く表示させることができます。

次のそれぞれの条件で、フロントワイド表示にさせることができます。

① ノースアップ表示（1画面表示）のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。

② ヘディングアップ表示のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。

③ 2画面表示（次ページ参照）の右画面が、ヘディングアップ表示のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。

●フロントワイド表示

●通常の表示

### フロントワイド表示を設定する

①～③の条件それぞれで、フロントワイド表示をON（する）にするか、OFF（しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 フロントワイド表示の項目の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。

ワンポイント **初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

フロントワイド表示を設定する

❶ ナビ設定

❷【フロントワイド】 する・しない

❸ 完了

# 4.地図の表示

## 2画面表示の切り替え（Wサイトナビ）

地図を表示させているときに、画面を左右に2分割して次のような表示をさせることができます。

〔例〕

左右異なる縮尺で表示・ヘディングアップ表示とノースアップ表示・施設表示のＯＮとＯＦＦ・３Ｄ表示のＯＮとＯＦＦに分割して表示できます。

●2画面表示

### 2画面表示に切り替える

1 メニュー画面で、**表示切替**にタッチします。

2 **ツイン**（通常の2画面表示）、または**3Dツイン**（3D表示・2画面）にタッチすると、2画面表示に切り替わります。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

●左側の画面は1画面表示のときと同じ方法で操作できます。

クイックリファレンス

2画面表示に切り替える

1 表示切替

2 ツイン・3Dツイン

**ワンポイント**

- 2画面表示にさせているときは、左画面のみワンタッチスクロールで地図を動かすことができます。
- 目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面などは、2画面表示が解除されますが、現在地画面にすると、2画面表示にもどります。
- 2画面表示で**イコノス**にタッチすると左画面を衛星写真画面で表示します。

### 右画面を操作する

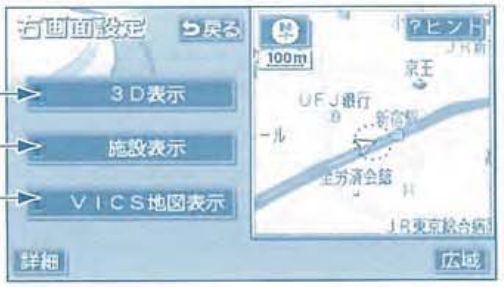
1 右画面内の地図にタッチします。

クイックリファレンス

1 右画面地図

作動表示灯

2 各タッチスイッチにタッチすると次の操作ができます。



### ■地図縮尺を切り替える（58ページ参照）

詳細、または広域にタッチします。

### ■地図の向きを切り替える（62ページ参照）

（または ）にタッチします。
（2画面表示でも操作できます。）

### ■3D表示に切り替える（70ページ参照）

3D表示をON（する）にするか、OFF（しない）にするか、選ぶことができます。
3D表示にタッチします。
●ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。

### ■施設の表示を設定する（81ページ参照）

左画面に施設を表示させているとき、施設をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。
施設表示にタッチします。
●ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。

### ■VICS情報の表示を設定する（183ページ参照）

左画面にVICS情報を表示させているとき、VICS情報をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。
VICS地図表示にタッチします。
●ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。

ワンポイント　施設の表示・VICS情報の表示は、左画面と同じ表示設定で、右画面にも表示されます。また、左画面に表示させていないときは、右画面に表示できません。

3 戻るにタッチします。

クイックリファレンス

2画面表示を解除する

### 2画面表示を解除する

1 メニュー画面で表示切替にタッチします。

2 ノーマル（通常の表示）、または3D（通常の3D表示）にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

ワンポイント　再度、2画面表示にさせたときは、前回、2画面表示にさせていたときの縮尺で地図が表示されます。

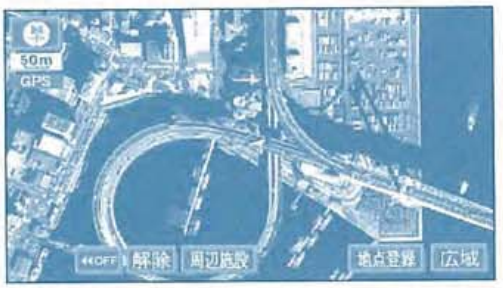
# 4.地図の表示

## 衛星写真（IKONOS）の表示

衛星写真が収録されている地域では、上空からの衛星写真を表示することができます。

●衛星写真が収録されている地域のみ、市街図以外の現在地および地図画面に**イコノス**が表示され、衛星写真画面に切り替えることができます。
また、表示させている衛星写真画面の向きを切り替えることができます。

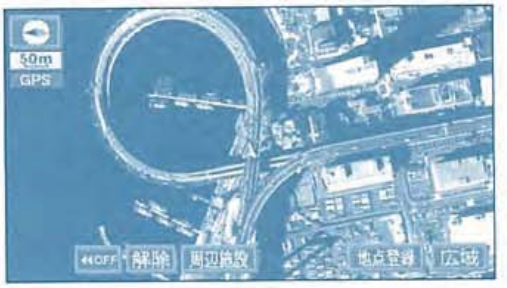
＜ノースアップ表示＞



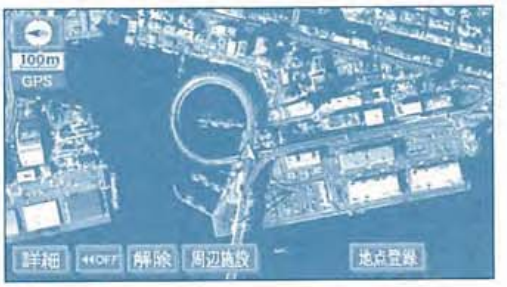

●詳細画面

●広域画面

＜ヘディングアップ表示＞




●詳細画面




●広域画面

●衛星写真が収録されている主な地域

- 東京都23区及び一部周辺
- 神奈川県横浜市
- 神奈川県川崎市
- 愛知県名古屋市及び一部周辺
- 京都府京都市
- 大阪府大阪市
- 兵庫県神戸市
- 福岡県福岡市

ワンポイント

- 衛星写真画面では、現在地が移動、または地図の移動（ワンタッチスクロール）によって収録されている地域をはずれた場合は、衛星写真画面は自動的に解除されます。（再度、**イコノス**が表示された場合は、**イコノス**にタッチすると、衛星写真画面を表示することができます。）
- 衛星写真画面では、ハイパースクロール（連続して移動）することはできません。
- 車速が約80km／h以上になると、衛星写真画面は自動的に解除されます。
- 市街図、または800mスケールより広域な地図で衛星写真画面を表示することはできません。
- 衛星写真画面は3D表示（70ページ参照）することはできません。
- VICS情報（183ページ参照）は衛星写真画面には表示されません。

クイックリファレンス

衛星写真画面に切り替える

❶ イコノス

## 衛星写真画面に切り替える

❶ **イコノス** にタッチすると、衛星写真画面が表示されます。

ワンポイント

- 現在地画面で NAVI を押すと、現在地付近の地名が表示されます。（55ページ参照）
- ルート案内中（現在地画面）に NAVI を押すと、ルート上の自車位置がインジケータで表示されます。（55ページ参照）

クイックリファレンス

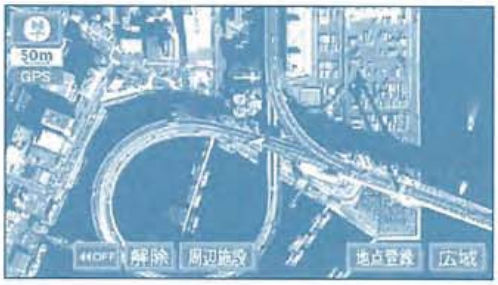
衛星写真画面の縮尺を切り替える

❶ 広域 • 詳細

## 衛星写真画面の縮尺を切り替える

衛星写真画面は詳細と広域の2段階に縮尺を切り替えることができます。

❶ 画面の範囲を広くするときは **広域**、狭くするときは **詳細** にタッチします。



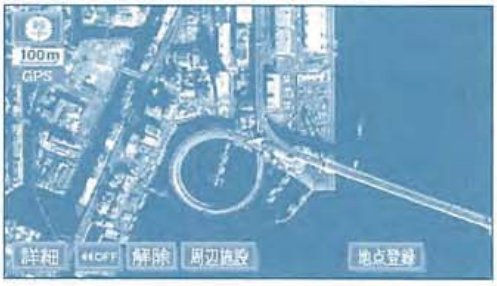

クイックリファレンス

衛星写真画面を解除する

❶ 解除

## 衛星写真画面を解除する

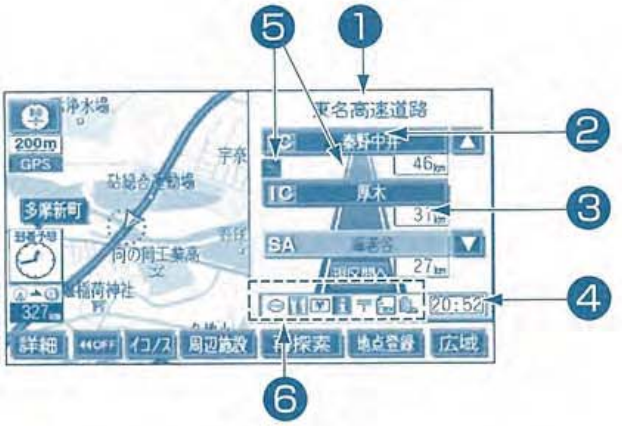
❶ 衛星写真画面を表示させているとき **解除** にタッチします。



# 4.地図の表示

## シティドライブモード画面

高速道路走行中（東名高速道路、名神高速道路など）、自動的に画面左右に2分割して右側にシティドライブモード画面を表示します。




**1 道路名称表示**
最寄り、または選んだ施設（SA・PA・IC）のある道路名称が表示されます。

**2 施設名称表示**
施設（SA・PA・IC）の名称が表示されます。

**3 距離表示**
現在地からの距離が表示されます。

**4 通過予想時刻表示**
選んだ施設（SA・PA・IC）の通過予想時刻が表示されます。

**5 VICS記号・表示**
VICS情報が受信されたとき、表示されます。（VICS記号・表示については、183、191ページを参照してください。）

**6 設備マーク表示**
選んだ施設［サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）］にある設備が最大7つまで表示されます。（ガソリンスタンドは常に先頭に表示され、以下右表の番号順に最大6つまで表示します。設備が多い場合、表示されないマークもあります。）

**ワンポイント**
- 目的地案内中は、都市高速・有料道路でも自動でシティドライブモード画面を表示することができます。
- 高速道路にVICS情報が表示されているときのみシティドライブモードにVICS情報（渋滞・混雑・規制）を表示させることができます。

### シティドライブモード画面を操作する

1 ▲・▼、または施設（SA・PA・IC）名称にタッチすると、選ばれる施設（SA・PA・IC）が切り替わります。

- 施設（SA・PA・IC）を選んだとき、現区間へにタッチすると、現在地からのシティドライブモード画面にもどります。

クイックリファレンス

シティドライブモード画面を操作する

1

■設備マーク表示

| 番号／記号 | 内容 | 番号／記号 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 1 | レストラン | 7 | 郵便局・ポスト |
| 2 | ドラッグストア | 8 | FAX |
| 3 | 仮眠施設 | 9 | ショッピングコーナー |
| 4 | お風呂 | 10 | 休憩所 |
| 5 | キャッシュコーナー | 11 | スナックコーナー |
| 6 | ハイウェイ情報ターミナル | 12 | トイレ |

●ガソリンスタンドは、ロゴマークが表示されます。

ワンポイント

- 反対車線の施設情報は表示されません。
- 通過予想時刻は設定した平均車速（135ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）にはいるなど、高速道路の本線からはずれたときは、シティドライブモードが解除されることがあります。
- 目的地案内中、出口インターチェンジ（IC）、または分岐するジャンクション（JCT）の手前では、高速分岐案内画面（138ページ参照）が自動的に表示され、シティドライブモードが解除されます。ジャンクション（JCT）のときはその後、高速分岐案内画面が終了すると、自動的にシティドライブモードにもどります。

クイックリファレンス

シティドライブモードの切り替えを設定する

❶ 表示切替

❷ 高速略図

## シティドライブモードの切り替えを設定する

ハイウェイモード画面をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で 表示切替 にタッチします。

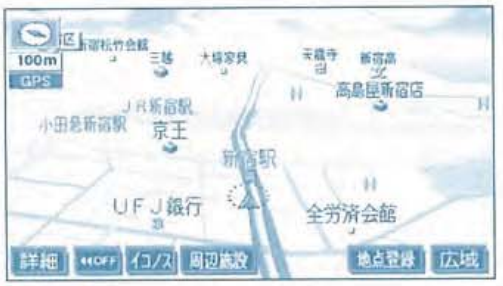
2 高速略図 にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。

# 4.地図の表示

## 3D表示の設定

地図を立体的に表示させることができます。




●3D表示

●バーチャタウンマップ

### 3D表示に切り替える

1 メニュー画面で、**表示切替**にタッチします。

2 **3D**（通常の3D表示）、または**3Dツイン**（3D表示・2画面）にタッチすると、3D表示に切り替わります。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

クイックリファレンス

3D表示に切り替える

❶ 表示切替

❷ 3D / 3Dツイン

**ワンポイント**

- 3D表示は、ヘディングアップ・フロントワイド表示になります。
- 目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面などは、3D表示が解除されますが、現在地画面にすると、3D表示にもどります。
- 3D表示で**イコノス**にタッチすると、3D表示が解除され、衛星写真画面が表示されます。

### バーチャタウンマップを表示する

3D表示にさせていたとき、市街図表示に切り替えると、自動的にバーチャタウンマップ表示になります。（通常の市街図は、表示されません。）

1 3D表示で、**市街図**にタッチします。

●市街図表示については、59ページを参照してください。

●バーチャタウンマップ表示

クイックリファレンス

バーチャタウンマップを表示する

❶ 市街図

**ワンポイント**

- 市街図表示中に3D表示に切り替えてもバーチャタウンマップ表示になります。
- 高速道路上ではバーチャタウンマップを表示することができません。

クイックリファレンス

見下ろす角度を調整する

❶ 表示切替

❷ 3D表示設定

❸ ▦ • ▤

❹ セット

## 見下ろす角度を調整する

1 メニュー画面で、**表示切替**にタッチします。

2 **3D表示設定**にタッチします。

3 角度を上げるときは▦、下げるときは▤にタッチして角度を設定します。

ワンポイント
- 最高角度(約70°)にすると▦、最低角度(約18°)にすると▤の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。
- **初期状態**にタッチすると、角度が初期設定の状態(約23°)にもどります。

4 **セット**にタッチします。

クイックリファレンス

ビル表示を設定する

❶ ナビ設定

❷【3Dビル透過表示】 する • しない

❸ 完了

## バーチャタウンマップのビル表示を設定する

ビル表示をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 3Dビル透過表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。

ワンポイント
**初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

次ページに続く

# 4.地図の表示

## バーチャタウンマップのビル表示の高さを設定する

3D表示するビルの高さ（階数）を設定することができます。

**ワンポイント**
- 3Dビル透過表示の項目を **しない** に設定したときは、ビルの高さを設定してもビルは表示されません。
- ビルの高さを設定すると、設定した高さ以上のビルのみが表示されます。

1. メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。
2. 3Dビル透過表示の **設定** にタッチします。
3. 表示する高さ（階数）を上げるときは ▶、下げるときは ◀ にタッチして高さを設定します。

**ワンポイント**
- 最大高さ（20階以上）にすると ▶、最小高さ（全て）にすると ◀ の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。
  高さ：全て、3階以上～20階以上（1階単位）
- **初期状態** にタッチすると、高さが初期設定の状態（3階以上）にもどります。

4. **完了** にタッチします。

### クイックリファレンス

ビル表示の高さを設定する

❶ ナビ設定

❷【3Dビル透過表示】 設定

❸ ▶・◀

❹ 完了

## 地図向きを回転する

1. 地図を表示させているときに、地図にタッチします。
2. ↙ にタッチすると時計まわり、↘ にタッチすると反時計まわりに回転します。

**ワンポイント**
- 走行中は操作できません。
- **NAVI** を押すと、もとの表示状態（回転前の状態）にもどります。

### クイックリファレンス

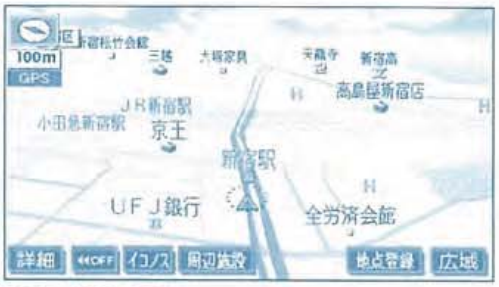
地図向きを回転する

❶ 地図

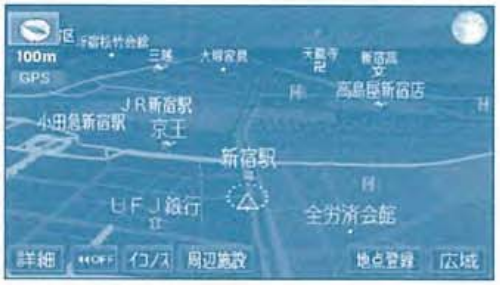
❷ ↙・↘

## 空／星空・月の表示を設定する

3D表示中の地平線に空または星空、月を表示させることができます。




●空（雲）表示




●星空・月表示

**クイックリファレンス**

空／星空・月の表示を設定する

❶ ナビ設定

❷【空表示】 する ・ しない

❸ 完了

**1** メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

**2** 空表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

**3** **完了**にタッチします。

**ワンポイント** 日付と現在地（経度、緯度）から昼時刻と夜時刻を区別していますので、昼時刻には空を表示し、夜時刻には星空・月を表示します。ただし、星空・月の表示は夜時刻に夜画（ライト点灯）にしたときに表示されます。

次ページに続く

# 4.地図の表示

## ルート方向アップ表示を設定する

3D表示画面で目的地案内中は、ルートが表示されている方向の地図を広く表示させることができます。

●ONのときは、方位マークが ◉(青色)になります。

●ルート方向アップ表示

ルート方向アップをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1. メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
2. 3D 時ルート方向アップの**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3. **完了**にタッチします。

ワンポイント　**初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

ルート方向アップ表示を設定する

❶ ナビ設定

❷【ルート方向アップ】 する・しない

❸ 完了

## 3D表示を解除する

1. メニュー画面で、**表示切替**にタッチします。
2. **ノーマル**（通常の表示）、または**ツイン**（通常の2画面表示）にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

クイックリファレンス

3D表示を解除する

❶ 表示切替

❷ ノーマル・ツイン

## リアルワイドマップ

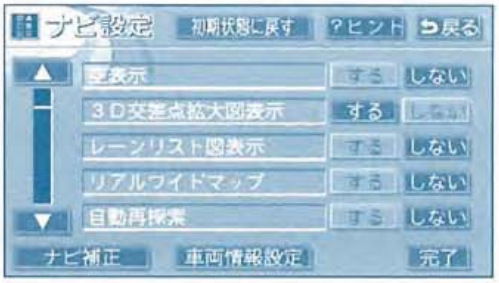
リアルワイドマップでは地図記号・表示を立体的に表示します。（全ルート図表示画面を除く）また、道路の太さをより実際に近づけて表示します。（初期状態は表示する設定になっています。）

●リアルワイドマップ表示

●通常地図表示

### リアルワイドマップ表示を設定する

リアルワイドマップ表示をＯＮ（する）にするか、ＯＦＦ（しない）にするか、選ぶことができます。




1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 リアルワイドマップの**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。

ワンポイント **初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

リアルワイドマップ表示を設定する

1 **ナビ設定**

2 【リアルワイドマップ】 **する**・**しない**

3 **完了**

# 4.地図の表示

## シーズンレジャーランドマークの表示

桜などの季節になると地図にシーズンレジャーランドマークを表示させることができます。

（例）

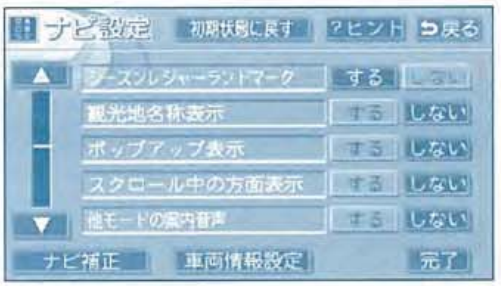
| マーク | 内容 |
|---|---|
| | 桜の名所 |
| | 紅葉の名所 |

●シーズンレジャーランドマーク表示

ワンポイント
- 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。（全ルート図表示画面を除く）
- 市街図、衛星写真（IKONOS）画面では表示することができません。
- マークの表示は、季節・場所（名所）によって異なります。

### シーズンレジャーランドマーク表示を設定する

シーズンレジャーランドマークをＯＮ（表示する）にするか、ＯＦＦ（表示しない）にするか、選ぶことができます。




1. メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
2. シーズンレジャーランドマークの **する**、または **しない** にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3. **完了** にタッチします。

ワンポイント
**初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

シーズンレジャーランドマーク表示を設定する

❶ ナビ設定

❷【シーズンレジャーランドマーク】 する ・ しない

❸ 完了

## 観光地名称の表示

全国の主要な観光地の名称を表示させることができます。また、均一区間の有料道路の料金も同時に表示します。

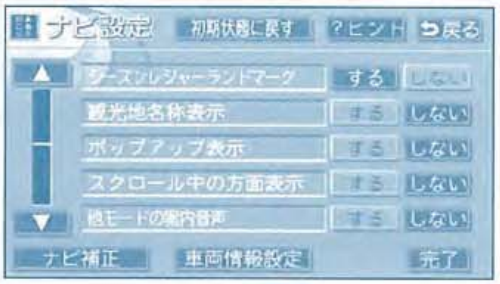
**ワンポイント**

- 観光地名称は50m～10kmスケール図の地図で表示させることができます。
- 均一区間料金は50m～3kmスケール図の地図で表示させることができます。
- 市街図、衛星写真（IKONOS）画面では観光地名称と均一区間料金を表示することができません。

●観光地名称表示

### 観光地名称の表示を設定する

観光地名称の表示をＯＮ（表示する）にするか、ＯＦＦ（表示しない）にするか、選ぶことができます。




1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。

2 観光地名称表示の **する** 、または **しない** にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了** にタッチします。

**ワンポイント**

**初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

**クイックリファレンス**

観光地名称の表示を設定する

1 **ナビ設定**

2【観光地名称表示】 **する** ・ **しない**

3 **完了**

# 4.地図の表示

## ポップアップ名称の表示

交差点・インターチェンジの出入口や市区町村名（または都道府県名）をポップアップ表示することができます。
また、市街図ではビルの名称をポップアップ表示することができます。

●ポップアップ表示

●ポップアップ表示（市街図）

**ワンポイント**
- 10kmスケール図より詳細な地図で表示させることができます。
- 市街図ではビル名称のみの表示になります。
- 衛星写真（IKONOS）画面では表示することはできません。

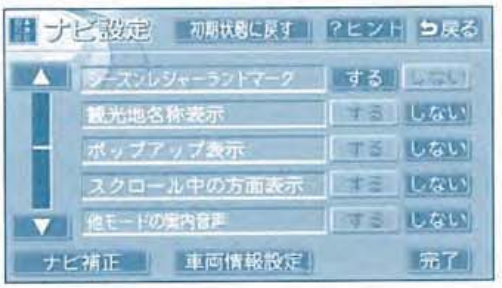
### ポップアップ表示を設定する

ポップアップ表示をＯＮ（する）にするか、ＯＦＦ（しない）にするか、選ぶことができます。

1. メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
2. ポップアップ表示の **する**、または **しない** にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3. **完了** にタッチします。




**ワンポイント**
**初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

ポップアップ表示を設定する

❶ ナビ設定

❷【ポップアップ表示】
する
・
しない

❸ 完了

# 3Dランドマークの表示

地図に立体的な施設マーク（3Dランドマーク）を表示させることができます。

**ワンポイント**
- 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。（全ルート図表示画面を除く）
- 衛星写真（IKONOS）画面では表示することはできません。

●3Dランドマーク表示

クイックリファレンス

表示切替から3Dランドマークを表示する

❶ 表示切替

❷ 立体ランドマーク

## 表示切替から3Dランドマークを表示する

3Dランドマークを ON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1. メニュー画面で **表示切替** にタッチします。
2. **立体ランドマーク** にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。

作動表示灯

クイックリファレンス

ナビ設定から3Dランドマークを表示する

❶ ナビ設定

❷【立体ランドマーク表示】 する ・ しない

❸ 完了

## ナビ設定から3Dランドマークを表示する

1. メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
2. 立体ランドマーク表示の **する**、または **しない** にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3. **完了** にタッチします。

**ワンポイント**
**初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

3Dランドマークの内容を表示する

❶ 3Dランドマーク

❷ 情報

## 3Dランドマークの内容を表示する

1. 3Dランドマークにタッチすると、3Dランドマークの名称と現在地からの直線距離が表示されます。
2. **情報** にタッチすると、3Dランドマークの内容が表示されます。

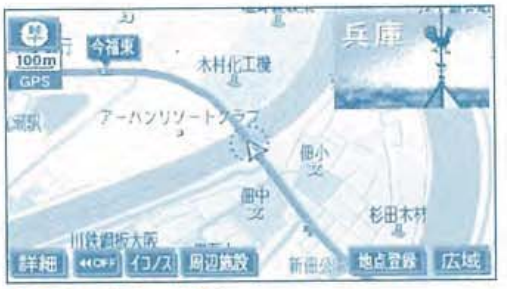
●情報付き施設が検索されたときの操作は、**「施設情報画面を操作する」** 209ページを参照してください。

直線距離表示

# 4.地図の表示

## 県境お知らせの設定

都道府県境を越えたとき、地図右上にその都道府県のマークを表示させ音声で案内することができます。




●県境お知らせ表示

### 県境お知らせ表示を設定する

県境お知らせをＯＮ（表示する）にするか、ＯＦＦ（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。

2 県境お知らせの **する**、または **しない** にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了** にタッチします。

ワンポイント **初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

県境お知らせ表示を設定する

1 ナビ設定

2【県境お知らせ】 する・しない

3 完了

# 施設の表示

地図に施設ランドマークを表示させることができます。

**ワンポイント**

- 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。（全ルート図表示画面を除く）
- 表示させることができる施設ランドマークは、△または⊕から半径約10km以内にある施設のみです。（最大200件まで）
- △または⊕が移動すると施設ランドマークの表示も切り替わります。

●施設表示

## 施設表示ジャンル

| | |
|---|---|
| 食事 | 食事全て |
| | レストラン |
| | ファミリーレストラン |
| | ファーストフード |
| | うどん・そば |
| | すし |
| | ラーメン |
| | カレー・スパゲティ |
| | とんかつ |
| | 焼肉・ホルモン |
| | お好み焼 |
| | フランス料理 |
| | イタリア料理 |
| | 割ぽう・懐石 |
| | 和食 |
| | 洋食 |
| | 中華 |
| | 持ち帰り弁当 |
| | 喫茶店 |
| 店 | 店全て |
| | コンビニエンスストア |
| | スーパー・ディスカウント店 |
| | デパート |
| | ホームセンター |
| | CD・ビデオレンタル |
| | レンタルショップ |
| | リサイクルショップ |
| | ケーキ・菓子・パン |
| | 酒 |
| | 米 |
| | 花 |
| | 日用雑貨 |
| | 文具 |
| | おもちゃ |
| | 薬 |
| | 化粧品 |
| | 衣料品 |
| | スポーツ用品 |
| | 靴・鞄 |
| | 宝石・貴金属 |
| | カメラ・時計 |
| | めがね |
| | 電化製品 |
| | 食料品 |
| | 本 |
| | CD・ビデオ |
| | 家具・インテリア |
| | ガラス・陶磁器 |
| 車 | 車全て |
| | ガソリンスタンド |
| | 駐車場 |
| | カー用品 |
| | カーディーラー |
| | レンタカー |
| | 自転車・バイク |
| 宿泊 | 宿泊全て |
| | ホテル・旅館 |
| 遊び | 遊び全て |
| | 旅行 |
| | スポーツ施設 |
| | カラオケボックス |
| | パチンコ店 |
| | ゲームセンター |
| | 動植物園 |
| | 水族館 |
| | ゴルフ場 |
| | 温泉 |
| | スキー場 |
| | 遊園地 |
| | キャンプ場 |
| | 公営娯楽 |
| | 劇場 |
| 公共 | 公共全て |
| | 役所 |
| | 警察署 |
| | 図書館 |
| | 総合病院 |
| | 医療機関 |
| | 公園 |
| 交通 | 交通全て |
| | 駅 |
| | 空港 |
| | 港 |
| | 高速ＩＣ |
| | 有料ＩＣ |
| | SA・PA |
| | 道の駅 |
| 文化 | 文化全て |
| | 名所・旧跡 |
| | 神社 |
| | 寺 |
| | 教会 |
| | 城・城跡 |
| | 美術館 |
| | 博物館 |
| | 資料館 |
| | ホール |
| その他 | 他全て |
| | 美容院・理容店 |
| | エステティック |
| | クリーニング |
| | 写真 |
| | 銀行 |
| | 郵便局 |
| | 式場 |
| | バリアフリートイレ |

次ページに続く

# 4.地図の表示

## 1ジャンルのみを表示する（簡易操作）

1 地図を表示させているときに、**周辺施設**にタッチします。

2 表示させる施設（**GS**、**コンビニ**、**レストラン**、**駐車場**、**銀行**、**郵便局**）にタッチすると、タッチした施設ランドマークが表示されます。

●**その他／複数表示**にタッチすると上記スイッチ以外の施設や複数の施設を同時に表示することができます。

クイックリファレンス

〈1ジャンルのみを表示する(簡易操作)〉

❶ 周辺施設

❷ 選択 [　　]

## 複数ジャンルを表示する

タッチスイッチに表示されている以外の施設ランドマークを表示させることができます。また、複数(5ジャンル)の施設ランドマークを表示させることもできます。

1 地図を表示させているときに、**周辺施設**にタッチします。

2 **その他／複数表示**にタッチします。

3 表示させる施設名称にタッチします。

●5施設までの施設ランドマークを同時に表示させることができます。

●**○○全て**にタッチすると、その項目のすべての施設が選ばれます。

●間違えたときは**選択解除**にタッチすると、1施設ずつ解除されます。

●選んだ施設にタッチすると、選んだ施設ランドマークが解除されます。

4 **完了**にタッチすると、選んだ施設ランドマークが表示されます。

ワンポイント 各ジャンルの**○○全て**を複数選択すると、より多くの施設ランドマークを表示させることができます。

クイックリファレンス

〈複数ジャンルを表示する〉

❶ 周辺施設

❷ その他／複数表示

❸ 選択 [　　]

❹ 完了

クイックリファレンス

施設ランドマークを消去する

❶ 周辺施設

❷ 表示解除

## 施設ランドマークを消去する

1 地図を表示させているときに、**周辺施設**にタッチします。

2 **表示解除**にタッチします。

## 周辺の施設を検索する

△、または⊕の位置の近くにある施設の名称と△、または⊕からの直線距離・方向を表示させることができます。

ワンポイント
検索させることができる施設ランドマークは、△または⊕から半径約10km以内にある施設のみです。（最大200件まで）

クイックリファレンス

周辺の施設を検索する

❶ 周辺施設

❷ 最寄り施設検索

1 地図に施設ランドマークを表示させているときに、**周辺施設**にタッチします。

2 **最寄り施設検索**にタッチします。

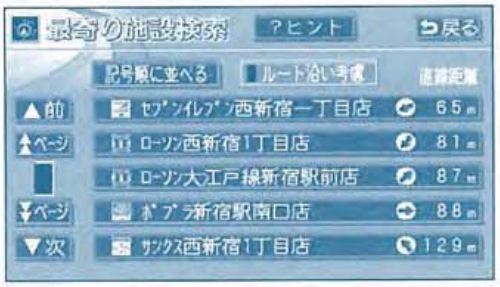
●選択されている施設のリストが表示されます。

次ページに続く

次ページに続く

## 4.地図の表示

**3** 表示させる施設名称にタッチします。選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。




❸ 選択

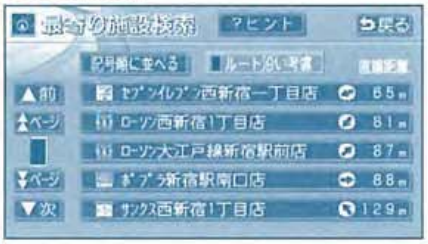
❹ 情報

- ◬のとき前方に施設がある場合は⇧(矢印上)で表示されます。(車の進行方向から見える位置)
- 目的地が設定されているときは、ルートに沿ったリストを表示することができます。**「ルートを考慮したリスト表示」**(次ページ参照)

**ワンポイント**

- 検索させることができる施設ランドマークは、◬または⌖から半径約10km以内にある施設のみです。(最大200件まで)
- 施設のリストは、◬または⌖から距離の近い施設の順と、施設の記号の種類別の2種類の並べ方をさせることができます。
  - **記号順に並べる**にタッチすると、施設の記号の種類別に並びかわります。
  - **距離順に並べる**にタッチすると、◬、または⌖から近い施設の順に並びかわります。

●距離順表示




●記号順表示

**4** **情報**が表示されたときは、**情報**にタッチすると、施設の内容が表示されます。

●情報付き施設が検索されたときの操作は、**「施設情報画面を操作する」**209ページを参照してください。

## ルートを考慮したリストを表示する

目的地が設定されているとき、距離・方向をルートに連動したリストを表示することができます。（距離の表示は道なり距離、マークの表示は施設がルートの左右どちらかを表示しています。）

クイックリファレンス

ルートを考慮したリスト表示

❶ ルート沿い考慮

1 ルート沿い考慮にタッチします。

●ルートを考慮したリスト表示がされているときは、作動表示灯が緑色になります。

●施設名称にタッチすると、選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設名称と現在地からの道なり距離が表示されます。

ワンポイント

表示させていた地図にルートが表示されていないときは、ルートを考慮したリストは表示できません。

## 施設の情報を表示する

ワンポイント

施設によっては、内容が表示されない施設もあります。

クイックリファレンス

施設の情報を表示する

❶ ランドマーク

❷ 情報

1 施設ランドマークにタッチすると、施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。

2 情報が表示されたときは、情報にタッチすると、施設の内容が表示されます。

●情報付き施設が検索されたときの操作は、**「施設情報画面を操作する」**209ページを参照してください。

## 5.地図の呼び出し方法

目的地の設定・目的地の追加・自宅の登録・メモリ地点の登録・特別メモリ地点の登録・迂回メモリ地点の登録・販売店の設定・目的地予約の設定のときには、設定・登録する場所を、さまざまな方法により地図を呼び出し、表示させることができます。
地図の呼び出し方法を選ぶまでの手順については、各項目の該当ページを参照してください。

●目的地設定のとき

●目的地の設定　(110ページ)
●目的地の追加　(118ページ)
●目的地予約の設定　(150ページ)

●メモリ地点登録のとき

●自宅の登録　(155ページ)
●メモリ地点の登録　(157ページ)
●特別メモリ地点の登録　(166ページ)
●迂回メモリ地点の登録　(168ページ)
●販売店の設定　(206ページ)

上の画面は、目的地設定・メモリ地点登録のときの画面を代表として記載しています。

表示された画面で、地図の呼び出し方法にタッチして項目を選択します。

| 項目（タッチスイッチ） | 機　能 |
|---|---|
| 50音 | 施設の名称を入力することで、その施設周辺の地図を表示させることができます。<br>また、住所の名称を入力すると、その地域の地図を表示させることができます。（次ページ参照） |
| 施設 | さまざまなジャンルから施設を選び、その施設周辺の地図を表示させることができます。（92ページ参照） |
| 電話番号 | 電話番号を入力することで、その番号の施設および個人宅（名称入力が必要）周辺の地図を表示させることができます。また、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。（94ページ参照） |
| 住所 | 住所を入力することで、その地点（または地域）の地図を表示させることができます。（96ページ参照） |
| 郵便番号 | 郵便番号を入力することで、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。<br>（97ページ参照） |
| メモリ地点 | メモリ地点周辺の地図を表示させることができます。（97ページ参照）［メモリ地点が登録されているときのみ。メモリ地点については、156ページ参照。］ |
| 目的地履歴 | 過去に設定された目的地から、その地点周辺の地図を表示させることができます。（98ページ参照）［目的地履歴が登録されているときのみ。目的地履歴については、171ページ参照。］ |
| マップコード | マップコードを入力することで、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。<br>（98ページ参照） |
| 先程の地図 | メニュー、目的地設定画面にする前の地図を表示させることができます。 |
| 前回出発地 | 前回、目的地案内をさせた出発地の地図を表示させることができます。［一度目的地案内を行ったときのみ。］ |
| 現在地周辺 | 現在地周辺の地図を表示させることができます。 |
| 自宅に帰る | 登録されている地点を目的地としてルート探索が開始されます。［それぞれの地点が登録されているときのみ。］<br>●自宅の登録…自宅（155ページ参照）<br>●①～⑤…特別メモリ地点の登録（166ページ参照） |
| ①／②／③／④／⑤<br>に行く | |
| ①／②／③／④／⑤<br>周辺 | 登録されている地点の地図を表示させることができます。［それぞれの地点が登録されているときのみ。］<br>●①～⑤…特別メモリ地点の登録（166ページ参照） |

# 5.地図の呼び出し方法

## 50音で地図を呼び出す

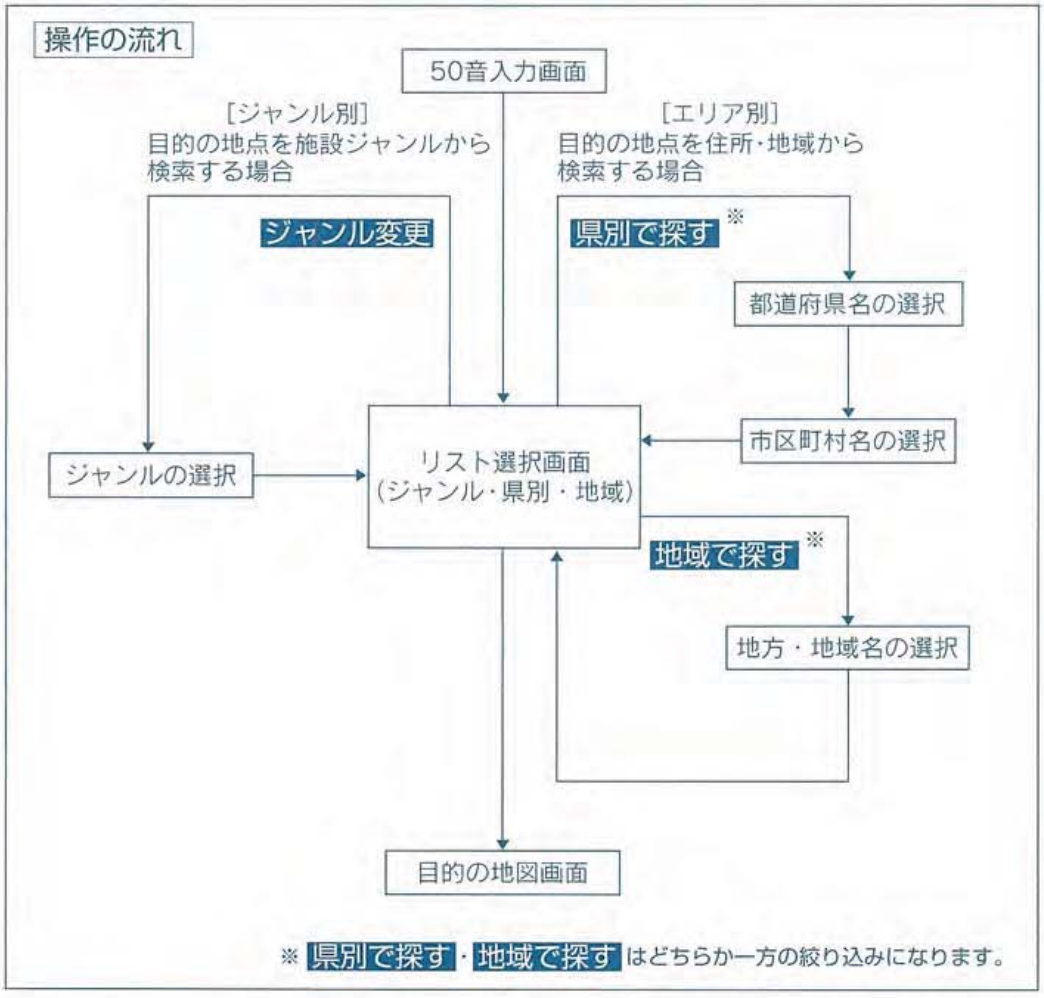
部分的にわかっている施設の名称を50音入力し、ジャンル・地域や市区町村名などで候補を絞り込んで（データリンク絞り込み検索）地図を呼び出すことができます。また、住所の名称を入力すると、その地域の地図を呼び出すことができます。候補数が少なくリスト画面にあるときは直接選びます。

**●目的の地点をエリアから絞り込む エリア変更**

- **県別で探す**から、都道府県、市区町村の順に絞り込み、リストを呼び出します。
- **地域で探す**から、地方および地域を絞り込み、リストを呼び出します。

**●目的の地点を施設ジャンルから絞り込む ジャンル変更**

- **ジャンル変更**から、施設ジャンルを絞り込み、リストを呼び出します。



クイックリファレンス

❶ 文字

❷ 完了

❸ 施設名称

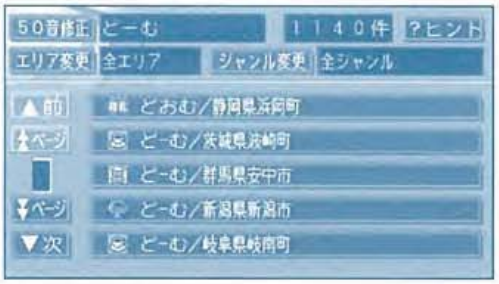
**1** 施設の名称（または住所）を1文字ずつタッチして入力します。

- 12文字まで入力できます。
- 小文字のっ、ゃ、ゅ、ょは**つ**、**や**、**ゆ**、**よ**で入力します。
- 間違えたときは**修正**にタッチすると、1文字ずつ消去されます。
- 検索先の候補がない文字のタッチスイッチは色がトーンダウンし、タッチしても入力できません。
- 1文字ずつタッチするごとに、検索される施設名称の件数が表示されます。

**ワンポイント** 入力中に検索先の候補が5件以下になり、約10秒以上操作しなかったときは、自動的にその時点で入力した文字から検索された施設名称の全国施設リスト画面が表示されます。

**2** **完了**にタッチすると、その時点で入力した文字から検索された施設名称の全国施設リスト画面が表示されます。

**3** 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。候補数が多いときは前ページの**操作の流れ**にしたがって［エリア別］または［ジャンル別］で絞り込みます。




- 全国施設リスト画面に表示させる施設のエリアを指定するときは**エリア変更**に、施設のジャンルを指定するときは**ジャンル変更**にタッチします。
- 住所を入力したときは、表示させる住所にタッチすると、地図が表示されます。**住所一覧**にタッチすると住所を検索することができます。（102ページ参照）

次ページに続く

# 5.地図の呼び出し方法

## エリア別で絞り込みする場合

**ワンポイント**

- 1エリアの設定になります。
- エリアを選択する場合は、**県別で探す**または**地域で探す**のどちらか1つのみの設定になります。また、**県別で探す**と**地域で探す**は最後に設定したエリアが有効になります。

### 【県別から絞り込むとき】

1. 全国施設リスト画面で、**エリア変更**にタッチします。
2. **県別で探す**にタッチします。
3. 施設のある都道府県（一部市）名にタッチします。

- **全エリア**にタッチすると、全国施設リスト画面（前ページ3）にもどります。

4. 表示させる施設の市区町村名にタッチします。

- **○○全域**にタッチすると、指定した都道府県（一部市）別施設リスト画面が表示されます。

●都道府県指定画面

5. 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。

- **50音修正**にタッチすると、**「50音で地図を呼び出す」**前ページ1の画面にもどります。
- **ジャンル変更**にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のジャンルを指定することができます。（次ページ参照）

### 【地域から絞り込むとき】

1. 全国施設リスト画面で**エリア変更**にタッチします。
2. **地域で探す**にタッチします。
3. 施設のある地域名にタッチします。

●地域指定画面

### クイックリファレンス

エリア別で絞り込みする場合

【県別から絞り込むとき】

1. エリア変更
2. 県別で探す
3. 都道府県名
4. 市区町村名
5. 施設名称

### クイックリファレンス

【地域から絞り込むとき】

1. エリア変更
2. 地域で探す
3. 地域名

❹ 施設名称

4 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。

- **50音修正** にタッチすると、**「50音で地図を呼び出す」** 89ページ 1 の画面にもどります。
- **ジャンル変更** にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のジャンルを指定することができます。(下記参照)

ワンポイント 設定したエリアに該当する施設がない場合、リストは表示されません。別のエリアを設定してください。

### 施設ジャンル別で絞り込みする場合

施設ジャンルの中から絞り込む方法です。目的の地点の施設でジャンルがわかっている場合に便利です。候補数が多いときは **エリア変更** による絞り込みで候補数を減らしてから検索します。

ワンポイント 施設ジャンルの選択は、1ジャンルの設定になります。また、**ジャンル変更** で設定後、**エリア変更** もできます。

クイックリファレンス

施設ジャンル別で絞り込みする場合

❶ ジャンル変更

1 施設リスト画面で、**ジャンル変更** にタッチします。

2 表示させる施設のジャンルにタッチします。

- **全ジャンル** にタッチすると、施設リスト画面（89ページ 3 ）にもどります。
- **○○全て** にタッチすると、その項目すべての施設が設定されます。

●ジャンル指定画面

❷ ジャンル名

3 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。

- **50音修正** にタッチすると、**「50音で地図を呼び出す」** 89ページ 1 の画面にもどります。
- **エリア変更** にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のエリアを指定することができます。(前ページ参照)

❸ 施設名称

ワンポイント
- 設定したジャンルに該当する施設がない場合、リストは表示されません。別のジャンルを設定してください。
- 施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限らず、所在地の住所を代表する地点が表示されることがあります。

# 5.地図の呼び出し方法

## 施設で地図を呼び出す

さまざまなジャンルから施設を選択して地図を呼び出すことができます。

ゴルフ場・駅・ホテル・役所・空港・式場・病院以外の項目は、**その他**にタッチすると選択できます。

施設ジャンル

| 項目 | ジャンル |
|---|---|
| 店 | デパート |
| 宿泊 | ホテル |
| 遊び | ゴルフ場 |
| | 温泉 |
| | 遊園地 |
| | 動植物園 |
| | 水族館 |
| | スキー場 |
| | キャンプ場 |
| | マリーナ |
| | 競技場 |
| | 公営娯楽 |
| 公共 | 役所 |
| | 警察署 |
| | 病院 |
| | 公園 |

| 項目 | ジャンル |
|---|---|
| 交通 | 駅 |
| | 空港 |
| | 港 |
| | 高速IC・SA・PA |
| | 有料IC |
| | 道の駅 |
| | 交差点 |
| 文化 | 名所・旧跡 |
| | 城・城跡 |
| | 神社・寺 |
| | 美術・博物館 |
| | 資料館 |
| | ホール |
| | 国際展示場 |
| その他 | 式場 |

**ワンポイント**

- 施設名称の中でも、登録されていない施設があります。その際は、50音、電話番号もしくは住所による検索で周辺の地図を呼び出すことができます。(88、94、96ページ参照)
- 高速インターチェンジ（ＩＣ）・サービスエリア（ＳＡ）・パーキングエリア（ＰＡ）は、路線別のリストがあります。
- 高速インターチェンジ（ＩＣ）・サービスエリア（ＳＡ）・パーキングエリア（ＰＡ）以外は、都道府県別のリストがあります。
- 駅、有料インターチェンジ（ＩＣ）は、都道府県別のリストのあとに路線別のリストがあります。
- 交差点は、都道府県別のリストのあとに市区町村別のリストがあります。

クイックリファレンス

❶ ジャンル名

❷ その他

❸ 都道府県名（路線名）

❹ 施設名称

**1** 表示させる施設のジャンルにタッチします。

●**その他**にタッチするとタッチスイッチ以外のジャンルが選択できます。

**2** **その他**にタッチしたときは、表示させる施設のジャンルにタッチします。

**3** 施設のある都道府県名（路線名）にタッチします。

●さらに市区町村名（路線名）が表示されることがあります。このとき、同様に市区町村名（路線名）にタッチします。

●施設のジャンルによっては、全国施設リストがあります。
このとき、全国施設リスト画面から、施設名称を選び、地図を表示させることができます。
**全国の○○**にタッチすると、全国施設リスト画面になり、全国の施設名称が50音順に表示されます。

**4** 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。

# 5.地図の呼び出し方法

## 電話番号で地図を呼び出す

電話番号がわかっている場合、電話番号を入力すると、登録されている施設や個人宅（個人宅ピンポイント検索）の場合は、周辺の地図をそれ以外はその局番を使用している周辺の地図を呼び出すことができます。また、メモリ地点や特別メモリ地点に電話番号が設定してある場合（**「メモリ地点の電話番号入力」**161ページ参照、**「特別メモリ地点の修正」**167ページ参照）は、メモリ地点や特別メモリ地点が呼び出せます。

ワンポイント
- 市外局番から入力してください。
- 市内局番までで検索する場合は、6桁（一部地域は5桁）入力した後、**完了**にタッチします。
- 局番が変更になった場合は検索できません。また、一部地域では検索できない場合があります。検索できない場合は、他の方法で地図を呼び出してください。

**1** 数字を1番号ずつタッチして入力します。

●市外局番から入力します。

●間違えたときは**修正**にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

**2** **完了**にタッチすると、入力した番号から検索された地図が表示されます。

●9桁目を入力すると、**完了**にタッチしなくても、約10秒後、自動的に検索が開始されます。（10桁目を入力すると、約3秒後、自動的に検索が開始されます。）

●入力した番号に該当する施設があるときは、その施設付近の地図が表示されます。

●入力した番号に該当する施設がないときは、入力した市外・市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。**住所一覧**にタッチすると住所を検索することができます。（102ページ参照）

●同じ電話番号で複数の地点があるときは、施設名称を選ぶ**3**の画面が表示されます。

●地図データベースに収録された「個人宅」の電話番号を入力した場合、名字を入力する**4**の画面が表示されます。（個人宅ピンポイント検索）

クイックリファレンス

❶ 数字

❷ 完了

❸ または ❹

❸ 施設名称

❹ 名称

❺ 完了

**3** 表示させる施設名称にタッチすると、入力した番号から検索された地図が表示されます。

**4** 個人宅の名称（名字）を1文字ずつタッチして入力します。

**5** 完了にタッチすると、入力した文字から検索された地図が表示されます。

ワンポイント

- 施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限りません。また、以下のようなケースで一般情報誌などとは異なった検索が行われることがあります。
  - デパートの美術館、アミューズメントパークなどでは、問い合わせ先の場所と所在地が離れていることがあります。このとき、電話番号を入力すると、問い合わせ先の所在地の地図が表示されます。
  - 一般情報誌などではホール等の電話番号として、管理会社の電話番号を記載していることがあります。このとき、電話番号を入力すると、ホール名ではなく、管理会社名が検索され、その管理会社の所在地周辺の地図が表示されます。
- 施設の電話番号や所在地、名前などは1年間で数万件が変化するため、実際と異なる場合があります。
- 地図に表示される住所は、隣接する地名が表示されることがあります。また、表示される住所は途中で切れていることや省略されていることがあります。
- 収録されていない電話番号を入力して表示させた地図の地点は、目的地の設定などをした時点で自動的に記憶されます。次回、同じ番号を入力すると記憶された地図が表示されます。
- 収録されていない電話番号を入力して表示させた地図の地点は、最大100カ所まで記憶されます。100カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されます。
- 「個人宅電話番号・名称データ」は、日本ソフト販売（株）の「Bellemax®」のデータを使用しています。

# 5.地図の呼び出し方法

## 住所で地図を呼び出す

住所がわかっている場合は、住所から選んで地図を呼び出すことができます。

クイックリファレンス

❶ 都道府県名 → 市区町村名 → 丁目(字) → ❷ 番地指定 → 数字 → ❸ 完了

**1** 都道府県名・市区町村名・町名・丁目（字）の順で、表示させる地名にタッチすると、地図が表示されます。

●地名を選んだあと、詳細がわからないときは**○○主要部**にタッチすると、タッチした地名の広域図が表示されます。

●丁目にタッチしたあと、**番地指定**にタッチすると、番地・号数を入力することができます。

**2** **番地指定**にタッチしたときは、数字、または－を1つずつタッチして入力します。

●間違えたときは**修正**にタッチすると、1つずつ消去されます。

**3** **完了**にタッチすると、入力した番地から検索された地図が表示されます。

●入力した番地に該当する住所があるときは、その住所付近の地図が表示されます。

●入力した番地に該当する住所がないときは、その丁目（字）の広域図が表示されます。**周辺住所**にタッチすると周辺住所を検索することができます。（102ページ参照）

ワンポイント

**○○主要部**にタッチして表示した地図の場合、**周辺住所**は表示されません。

## 郵便番号で地図を呼び出す

郵便番号がわかっている場合は、郵便番号から地図を呼び出すことができます。

ワンポイント
郵便番号は7桁で入力してください。

クイックリファレンス

❶ 数字

❷ 完了

1 数字を1番号ずつタッチして入力します。

●間違えたときは 修正 にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

2 完了 にタッチすると、入力した郵便番号から検索された地図が表示されます。 住所一覧 にタッチすると住所を検索することができます。（102ページ参照）

●7桁目を入力すると、 完了 にタッチしなくても、約3秒後、自動的に検索が開始されます。

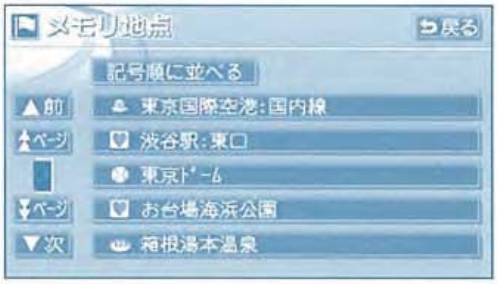
## メモリ地点で地図を呼び出す

メモリ地点をあらかじめいくつか登録しておけば、（**「メモリ地点の登録」** 156ページ参照）メモリ地点から地図を呼び出すことができます。

クイックリファレンス

❶ メモリ地点名称

1 リストから表示させるメモリ地点にタッチすると地図が表示されます。



# 5.地図の呼び出し方法

## 目的地履歴で地図を呼び出す

以前に設定した目的地を最新20件まで自動的に記憶（ラストゴールメモリー）し、もう一度すばやく同じ地点の地図を呼び出すことができます。

クイックリファレンス

❶ 目的地名称

1 リストから表示させる目的地履歴にタッチすると地図が表示されます。

ワンポイント
- 目的地履歴には、以前、目的地に設定した日付が表示されます。
- 自宅および特別メモリ地点は、目的地履歴に記憶されません。
- 目的地履歴を消去するには、「目的地履歴の消去」171ページを参照してください。

## マップコードで地図を呼び出す

マップコードから地図を呼び出すことができます。

クイックリファレンス

❶ 数字

❷ 完了

1 数字を1番号ずつタッチして入力します。

●間違えたときは 修正 にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

2 完了 にタッチすると、入力したマップコードから検索された地図が表示されます。

●10桁目を入力すると、 完了 にタッチしなくても、約3秒後、自動的に検索が開始されます。

ワンポイント
- マップコードとは、特定の位置の位置データをコード化し、1～10桁の番号でその場所を特定することができるものです。従来は、住所などを使って、特定の場所を表現していましたが、住所では特定できないところも特定することができるようになります。
- マップコードについては、株式会社 昭文社から出版されている「スキーマップル」・「どこでもアウトドア」・「キャンプ&アウトドア」・「オートキャンプ場ガイド」・「家族でおでかけ」シリーズなどを参照してください。
- マップコードは、メモリ地点・特別メモリ地点を登録すると、修正画面の位置の名称の下に表示されます。
  - メモリ地点…159ページ参照
  - 特別メモリ地点…167ページ参照
- 「マップコード」は、株式会社デンソーの登録商標です。

# 6.呼び出した地図の操作

50音・施設・電話番号・住所・郵便番号から地図を呼び出すと、ピンポイントで検索できた地図、またはピンポイントで検索できない地図（周辺）のどちらかが表示されます。これらの呼び出した地図からさらに検索などをすることができます。

## 表示した地図の操作

ピンポイント検索できた地図には マークが表示されます。

**ピンポイントで地図を表示するには次の条件になります。**

①**「50音で地図を呼び出す」**で施設名称を入力したとき
②**「施設で地図を呼び出す」**とき
③**「電話番号で地図を呼び出す」**で該当する施設のとき

●ピンポイントで検索できたとき

●ピンポイントで検索できないとき

呼び出した地図から次の操作ができます。

＜ピンポイントで検索できたとき＞

■**位置の変更** ……スクロールして位置を変更します。
■**施設内容の表示** ……上記①～③の条件で表示した施設情報を表示します。
■**提携駐車場の検索** ……上記①～③の条件で表示した施設の提携駐車場を検索します。

＜ピンポイントで検索できないとき＞

■**周辺の住所検索** ……呼び出した地図周辺（ピンポイントで該当しない）の住所から検索します。

- **「50音で地図を呼び出す」**で住所を入力した
- **「電話番号で地図を呼び出す」**から呼び出した
- **「郵便番号で地図を呼び出す」**から呼び出した

ときは**住所一覧**が表示されます。

- **「住所で地図を呼び出す」**および**住所一覧**から番地入力で検索できないときは**周辺住所**が表示されます。

# 6.呼び出した地図の操作

## 位置の変更

クイックリファレンス

❶ 位置変更

❷

1 ピンポイント検索された地図で**位置変更**にタッチします。

2 ⇧にタッチして地図を動かします。

## 施設内容の表示

ワンポイント

- 施設の内容を表示させることができるのは、前ページの①・②・③の方法で、地図を呼び出したときのみです。
- 施設によっては、内容が表示されない施設もあります。

クイックリファレンス

❶ 情報

1 **情報**にタッチすると、施設の内容が表示されます。

●情報付き施設が検索されたときの操作は、**「施設情報画面を操作する」**209ページを参照してください。

## 提携駐車場の検索

検索した施設（デパート・ホテルなど）と提携している駐車場を表示させることができます。

**ワンポイント**

- 提携駐車場を表示させることができるのは、99ページの①・②・③の方法で、地図を呼び出したときのみです。また、提携 P が表示されても検索できない場合があります。
- 提携駐車場は車両情報の設定（137ページ参照）によって検索される駐車場が異なります。

**クイックリファレンス**

❶ 提携 P

❷ 駐車場名称

**1** 提携 P にタッチします。

**2** 表示させる駐車場名称にタッチすると、施設の内容（情報）が表示されます。また、駐車場名称の右にある 地図 にタッチすると、地図が表示されます。

●情報付き施設が検索されたときの操作は、**「施設情報画面を操作する」** 209ページを参照してください。

**ワンポイント**

駐車場のリストは、から近い距離の施設の順と、駐車場の記号の種類別の2種類の並べ方をさせることができます。

- 記号順 にタッチすると、P＜青色＞（専用駐車場）と P＜緑色＞（提携駐車場）別に並びかわります。
- 距離順 にタッチすると、から近い距離の駐車場の順に並びかわります。

●距離順表示

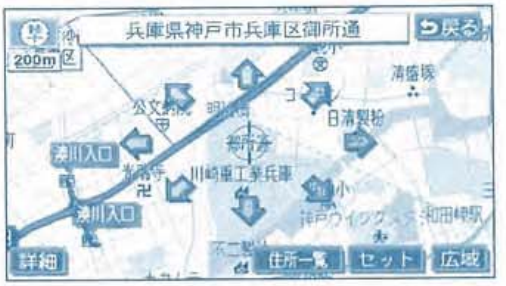
●記号順表示

# 6.呼び出した地図の操作

## 周辺住所の検索

■「50音で地図を呼び出す」から住所を入力したとき。
■「郵便番号で地図を呼び出す」から検索したとき。
■「電話番号で地図を呼び出す」から施設が検索できなかったとき。

1 住所一覧にタッチします。




2 表示させる住所にタッチすると、地図が表示されます。

●住所一覧から番地を入力して検索できないときは周辺住所が表示されます。

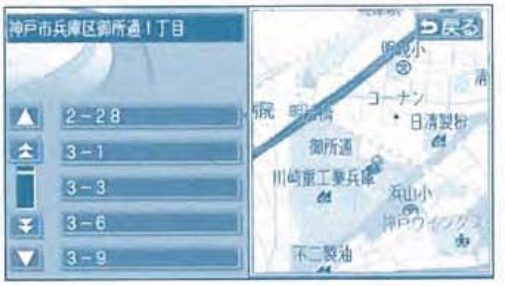
ワンポイント ○○主要部にタッチして表示した地図の場合、周辺住所は表示されません。

■「住所で地図を呼び出す」から番地入力で検索できないとき。
■住所一覧から番地を入力して検索できないとき。

1 周辺住所にタッチします。

2 表示させる住所にタッチすると、地図が表示されます。

●リストの最上段の住所を🔍で表示します。




クイックリファレンス

❶ 住所一覧
❷ 住所

❶【番地入力で検索できないとき】 周辺住所
❷ 住所

# MEMO

# SECTION 3 ナビゲーション案内

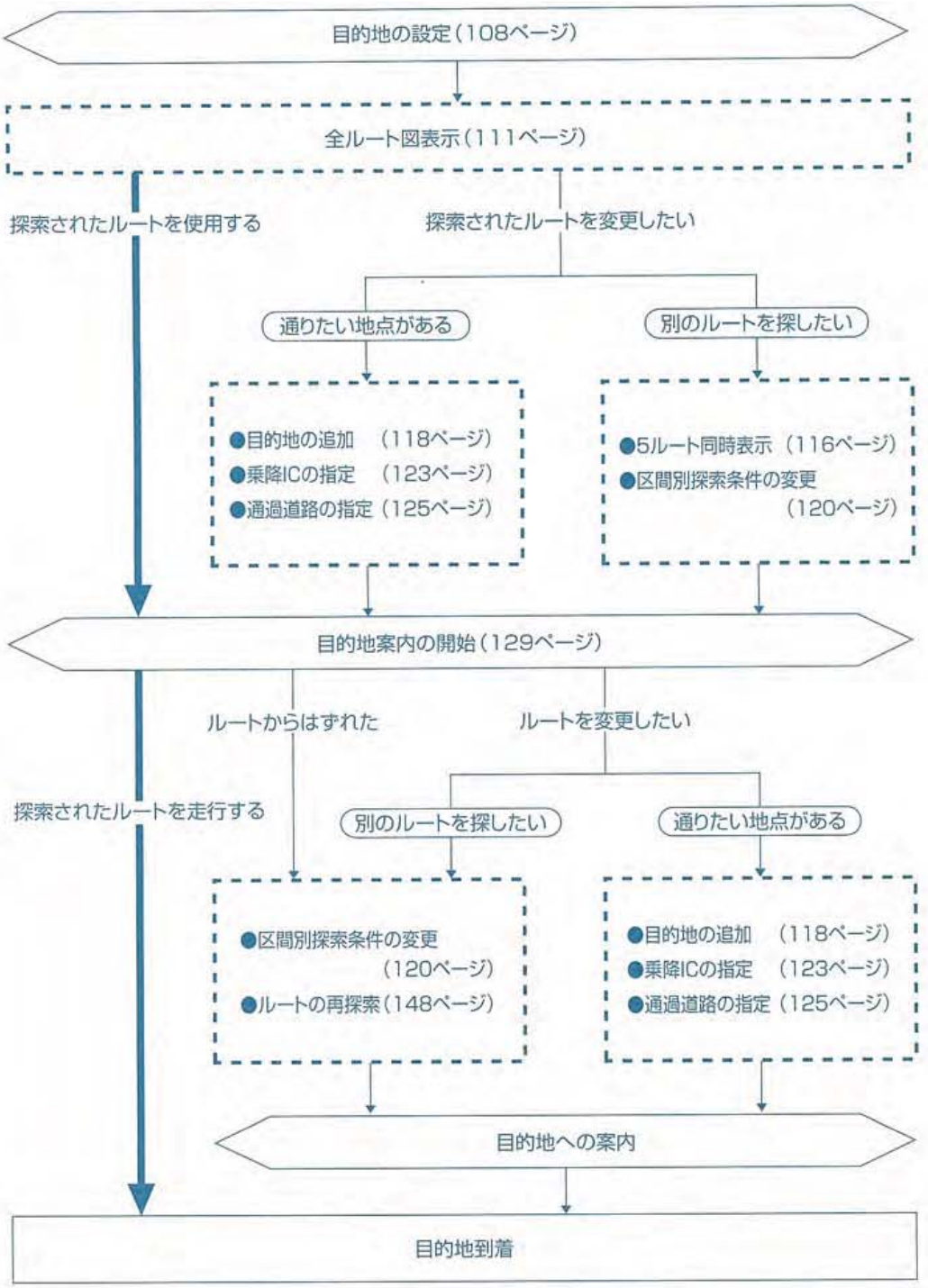
この章では、目的地案内について説明します。


1. 目的地設定・ルート探索について……106
2. 目的地を設定してルート探索……107
目的地の設定……108
ワンタッチで設定する……108
登録地点から設定する……109
地図の呼び出し方法から設定する……110
ルート探索……111
全ルート図表示……111
全ルート図の表示・タッチスイッチについて……112
季節規制区間の表示・回避……114
季節規制区間を回避する……114
季節規制区間メッセージ表示を設定する……114
ルート情報（案内道路情報）の表示……115
5ルート同時表示（5ルート探索機能）……116
3. 探索ルートの変更……117
目的地の追加……118
区間別探索条件の変更……120
目的地の並び替え……121
目的地の消去……122
ルート変更から消去する……122
目的地から消去する……123
乗降インターチェンジ（IC）の指定……123
インターチェンジ（IC）指定の解除……124
通過道路の指定……125
全ルート図画面で指定する……125
ルート変更から指定する……126
通過道路指定の修正……127
通過道路指定の解除……128
4. 目的地案内の開始・中止・再開……129
案内の開始……129
デモンストレーション（デモ）……129
案内の中止・再開……129
5. 目的地案内について……130
交差点案内……130
分岐しない交差点……130
分岐する交差点（交差点拡大図案内画面）……130
3Dイラスト拡大図案内画面……131
3D交差点拡大図案内画面……131
3D交差点拡大図案内画面を設定する……131
レーン（車線）リスト図表示（ハイパーレーンアシスト）……132
レーンリスト図表示を設定する……132
交差点拡大図案内画面・レーンリスト図表示の解除……132

道路形状警告 …… 133
道路形状警告を設定する …… 133
フェリー航路の案内 …… 133
到着予想時刻の表示 …… 134
到着予想時刻表示を設定する …… 134
平均車速を設定する …… 135
料金案内 …… 136
料金案内表示を設定する …… 136
車両情報を設定する …… 137
高速分岐案内（ジャンクションレーンアシスト） …… 138
高速分岐案内画面を解除する …… 138
都市高速マップ …… 139
都市高速マップ表示を設定する …… 139
音声案内 …… 140
交差点目印音声案内を設定する …… 141
他モードでの案内 …… 142
音声設定から他モードでの案内を設定する …… 142
ナビ設定から他モードの案内を設定する …… 142
6. 案内ルートの操作 …… 143
全ルート図の再表示 …… 143
残距離表示の切り替え …… 143
オンルートスクロール …… 144
オンルートスクロールを開始する …… 144
オンルートスクロールの施設を設定する …… 144
オンルートスクロール画面の操作について …… 145
7. ルートの再探索 …… 146
ルートの再探索 …… 148
自動再探索（ハイパーリルート） …… 149
自動再探索を設定する …… 149
8. 目的地の予約 …… 150
目的地予約の設定 …… 150
目的地予約の案内 …… 152
目的地予約の消去 …… 152

# 1.目的地設定・ルート探索について

目的地や目的地の追加、ルート探索の条件などを設定して目的地へ案内するまでのルート探索の流れを説明します。



## 2.目的地を設定してルート探索

目的地案内（ルート案内）を行うには、目的地を設定することから始めます。

目的地を設定するには以下の方法があります。

- ●ワンタッチで設定
- ●登録地点（自宅、特別メモリ地点）から設定
- ●地図の呼び出し方法から設定
- ●目的地予約から設定

| 項目 | 設定方法 |
|---|---|
| ワンタッチで設定 | 地図をスクロールさせて**目的地セット**にタッチして設定します。 |
| 登録地点から設定 | 自宅を登録してある地点を設定します。自宅を登録していないと使用できません。（**「自宅の登録」** 155ページ参照） |
| | 特別メモリ地点（5カ所）に登録してある地点を設定します。特別メモリを登録していないと使用できません。（**「特別メモリ地点の登録」**166ページ参照） |
| 地図の呼び出し方法から設定 | 地図の呼び出し方法から検索して設定します。（**「地図の呼び出し方法」** 86ページ参照） |
| 目的地予約から設定 | 目的地を予約して設定します。（**「目的地の予約」** 150ページ参照） |

目的地を設定すると、自動的に推奨ルートの探索が始まります。
推奨ルート以外のルートや目的地を追加したり、インターチェンジ・通過道路を設定するときは、ルート探索後に設定します。

ワンポイント

- 目的地を設定する場合は800mスケール図以下の詳細な地図で設定してください。
- 目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶（最大20カ所まで）され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます。20カ所を超えたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は消去することもできます。（**「目的地履歴（ラストゴールメモリー）の消去」** 171ページ参照）

# 2.目的地を設定してルート探索

## 目的地の設定

### ワンタッチで設定する

現在、表示させている地図に目的地を設定することができます。

**1** 地図にタッチします。

**2** **目的地セット** にタッチします。

**ワンポイント** 800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。

**3** すでに目的地が設定されているときは、**設定する** にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。

● **追加する** にタッチすると、目的地が追加されます。

**4** **セット** にタッチすると、⊕の位置に目的地がⒼ記号で表示され、ルート探索が開始されます。

● ⇧にタッチして、地図を動かすことができます。

● **3** で **追加する** にタッチした場合は、現在地の次に行く目的地として追加されます。

● 設定した目的地を消去するときは、**「目的地の消去」**122ページを参照してください。

クイックリファレンス

ワンタッチで設定する

❶ 地図

❷ 目的地セット

❸ 設定する

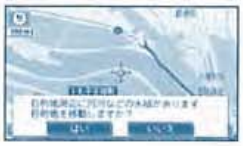
❹ セット

**ワンポイント**

- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示されます。該当項目にタッチします。

- 設定する にタッチすると、高速道路などの進入できない地点を目的地に設定します。
- 他の道路 にタッチすると、他の道路を目的地に設定します。

- 進入できない地点などや目的地周辺に河川などの障害がある場合、次の画面が表示される場合があります。



- いいえ にタッチすると、その地点を目的地に設定します。
- はい にタッチすると、目的地を移動することができます。

**クイックリファレンス**

登録地点から設定する

❶ 目的地

❷ 自宅に帰る

• 1 ～ 5

❸ 設定する

## 登録地点から設定する

1 目的地 を押します。

2 自宅に帰る、または 1 ～ 5 にタッチします。

●自宅、または特別メモリ地点の位置に目的地が G 記号で表示され、ルート探索が開始されます。

3 すでに目的地が設定されているときは、設定する にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。

●追加する にタッチすると、目的地が追加されます。(**「目的地の追加」** 118ページ 5 ～ 6 参照)

次ページに続く

# 2.目的地を設定してルート探索

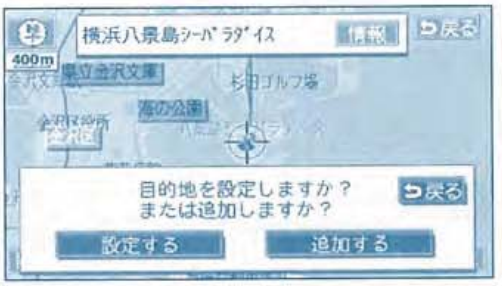
## 地図の呼び出し方法から設定する

1 **目的地** を押します。

2 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。

- **「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」**（86、99ページ参照）
- **予約** にタッチすると目的地の予約ができます。**「目的地の予約」**（150ページ参照）

3 **セット** にタッチすると、⊕の位置に目的地が G 記号で表示され、ルート探索が開始されます。




4 すでに目的地が設定されているときは、**設定する** にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。

- **追加する** にタッチすると、目的地が追加されます。（**「目的地の追加」** 118ページ 5 ～ 6 参照）

**ワンポイント**

- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示されます。該当項目にタッチします。

  - **設定する** にタッチすると、高速道路などの進入できない地点を目的地に設定します。
  - **他の道路** にタッチすると、他の道路を目的地に設定します。

- 進入できない地点などや目的地周辺に河川などの障害がある場合、次の画面が表示される場合があります。

  - **いいえ** にタッチすると、その地点を目的地に設定します。
  - **はい** にタッチすると、目的地を移動することができます。

**クイックリファレンス**

地図の呼び出し方法から設定する

1 目的地

2 呼び出し方法

3 セット

4 設定する

## ルート探索

目的地を設定すると自動でルート探索を開始します。

- ルート探索中に、ほかの画面に切り替えても探索は続けられています。
- 目的地までの距離が近すぎるときは、ルートは表示されません。
- ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面（現在地から目的地までの全体ルート）になります。

**ワンポイント**

高速道路や有料道路のインターチェンジ（ＩＣ）・サービスエリア（ＳＡ）・パーキングエリア（ＰＡ）内などでルート探索が行われると、その周辺の一般道から開始するルートが探索されることがあります。このときは、ルートの再探索（148ページ参照）を行ってください。

## 全ルート図表示

ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面になります。

- 全ルート図が表示されたあと、NAVI を押したとき、または走行して約3秒以上操作しなかったときは、自動的に目的地案内が開始されます。

●ルート探索終了（全ルート図）画面

次ページに続く

# 2.目的地を設定してルート探索

## 全ルート図の表示・タッチスイッチについて

全ルート図では、現在地から目的地までの到着予想時間や距離などが表示されます。また、画面のタッチスイッチから探索されたルートを変更したり、案内の情報を表示することができます。

**ワンポイント**

- 到着予想時刻は設定した平均車速（135ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- 目的地案内開始後にも全ルート図を表示させることができます。（143ページ参照）

■ 表示について
最終目的地までの表示になります。

**① インターチェンジ（IC）名称表示**
有料道路を通るときは、一番最初に入るインターチェンジ（IC）の名称が下に、一番最後に出るインターチェンジ（IC）の名称が上に表示されます。

**② 有料道路距離表示**
目的地までに通るすべての有料道路の距離が表示されます。

**③ 料金案内**
目的地までに通るすべての有料道路の料金が表示されます。

**④ 距離表示**
目的地（複数のときは最終目的地）までの距離が表示されます。

**⑤ ＩＣマーク**
有料道路を通るときは、一番最初に入るＩＣと、一番最後に出るＩＣの位置に表示されます。[衛星写真（IKONOS）情報があるときはピンク色で表示します。]

**⑥ 到着予想時刻表示**
目的地への到着予想時刻が表示されます。

**⑦ 残距離表示**
目的地まで、表示されているルートを通っての距離が表示されます。

ワンポイント
- 探索されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート・早く行けるルート・渋滞していないルートではありません。
- 料金は設定した車両情報（137ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは、料金案内は行いません。

## ■ タッチスイッチについて

全ルート図表示画面で、タッチスイッチにタッチすると、次のことができます。

### ① 5ルート

別のルートを表示させ、選ぶことができます。（116ページ参照）

### ② ルート変更

探索条件の変更をすることができます。また、目的地の追加、インターチェンジ（IC）・通過道路の指定をすることができます。（118、123、125ページ参照）

### ③ 通過道路指定

地図にタッチすると表示されます。通過道路指定にタッチすると通過道路が指定できます。（125ページ参照）

### ④ 案内開始（目的地案内開始後は、案内に戻る）

目的地案内、またはデモンストレーションを開始させることができます。（129ページ参照）目的地案内開始後は、現在地画面にもどります。

### ⑤ 情報

ルート情報（案内道路情報）を表示させることができます。（115ページ参照）

### ⑥ イコノス

目的地（ 、 ～ ）やインターチェンジ（ ）などピンク色のマークにタッチ、またはスクロールして、カーソルキーを合わせるとイコノスが表示されます。イコノスにタッチするとその地点周辺の衛星写真画面を表示することができます。（66ページ参照）

### ⑦ インターチェンジ（IC）名称

インターチェンジ（IC）名称表示にタッチすると、表示されている乗降インターチェンジ（IC）を指定（すでに指定されている場合は変更）することができます。（123ページ参照）

### ⑧ 残距離表示

目的地が2カ所以上設定されているときは、残距離表示にタッチすると、残距離表示が表示される目的地を切り替えることができます。（143ページ参照）

ワンポイント
次のときは、5ルートを表示させることはできません。
- 目的地が2カ所以上設定されているとき。
- 出入口インターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているとき。
- 目的地案内が開始されたあと。

# 2.目的地を設定してルート探索

## 季節規制区間の表示・回避

長期間に渡り規制される区間（冬期通行止めになる道路など）を含むルートが探索されたときは、全ルート図表示画面にルートが═══(橙色）で表示されます。このとき、画面にメッセージを表示させることができます。

●季節規制区間表示

### 季節規制区間を回避する

1 全ルート図表示画面、またはメニュー画面で、**ルート変更**にタッチします。

2 **季節規制回避**にタッチすると、ルート探索が開始されます。

●季節規制区間を再度通るルートを探索する場合は**季節規制解除**にタッチします。

### 季節規制区間メッセージ表示を設定する

季節規制区間を含むルートが探索されたときに表示されるメッセージをＯＮ（表示する）にするか、ＯＦＦ（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 季節規制区間メッセージの**する**、**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。

ワンポイント **初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

季節規制区間を回避する

❶ ルート変更

❷ 季節規制回避

クイックリファレンス

季節規制区間メッセージ表示を設定する

❶ ナビ設定

❷【季節規制区間メッセージ】 する・しない

❸ 完了

## ルート情報（案内道路情報）の表示

目的地までのルートを、出入口インターチェンジ、通る国道、一般道などに区分し、区間の距離、高速道路などの料金または出入口インターチェンジの通過予想時刻を一覧で表示することができます。また、出発した地点・目的地などの周辺地図を表示することもできます。

**ワンポイント**

- ルート案内中にもメニュー画面から全ルート図を表示してルート情報を表示することができます。
- 料金は、道路によって表示しない場合があります。

クイックリファレンス

❶ 情報

❷

❸ 地図

**1** 全ルート図表示画面で、**情報**にタッチします。

**2** 入口インターチェンジ（IC）・出口インターチェンジ（IC）・ジャンクション（JCT）・目的地・通過道路・道路の種別の変わり目でルート情報を分割して表示します。

●分割されたそれぞれのルート情報は、道路名称・距離・有料道路の料金・分割された地点への通過予想時刻が表示されます。

**3** **地図**にタッチすると、設定したそれぞれの地点の地図が表示されます。

**ワンポイント**

- 現在地がルート上にあるときは、ルート情報画面に自車位置 ⚠ が表示されます。
- 現在地がルート上にない（ルートからはずれた）ときは、ルートが表示されている地点からの情報が表示されます。
- 料金は設定した車両情報（137ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 通過予想時刻は設定した平均車速（135ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

# 2.目的地を設定してルート探索

## 5ルート同時表示（5ルート探索機能）

目的地を設定すると推奨ルートが探索され、現在地から目的地までの全ルート図が表示されます。推奨ルート以外に有料道路優先ルート、一般道路優先ルート、距離優先ルート、別ルートの合計5ルートを同時表示させて選ぶことができます。探索が終了したルートから次々と表示されます。

**ワンポイント**

次のときは、5ルート同時表示させることはできません。

- 目的地が2カ所以上設定されているとき。
- 通過する地点［乗降インターチェンジ（IC）・通過道路］が指定されているとき。
- 目的地案内が開始されたあと。

**クイックリファレンス**

❶ 5ルート

❷ 全行程一覧表

❸【全行程一覧表】ルート名称

**1** 全ルート図表示画面で、**5ルート**にタッチします。

●5つのルートが色分けされて表示されます。

**2** **全行程一覧表**にタッチすると、5つのルートの距離・料金・所要時間が表示されます。

●ルート名称にタッチすると、タッチしたルートが表示された全ルート図表示画面になります。

**ワンポイント**

5つのルートの特長については、**「ルートの再探索」**（148ページ）を参照してください。

**3** ルート名称にタッチすると、タッチしたルートが表示された全ルート図表示画面になります。

**ワンポイント**

- 料金は設定した車両情報（137ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 所要時間は設定した平均車速（135ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

# 3.探索ルートの変更

ルートを探索した後、目的地を追加したり、インターチェンジ、通過道路の指定など、ルートを変更することができます。ルートを変更するには次の方法があります。

●全ルート図表示画面から変更する。
●メニュー画面から変更する。

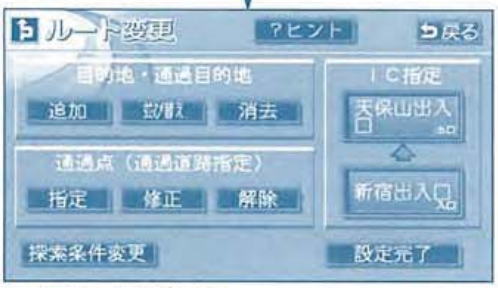
**ルート変更**にタッチすると、ルート変更画面になります。
ルート変更画面から各設定を行います。

●全ルート図表示画面

●メニュー画面

ルート変更　　ルート変更

●ルート変更画面




●目的地の追加 ……118ページ
●区間別探索条件の変更 ……120ページ
●目的地の並び替え ……121ページ
●目的地の消去 ……122ページ
●乗降インターチェンジ（IC）の指定 ……123ページ
●インターチェンジ（IC）指定の解除 ……124ページ
●通過道路の指定 ……125ページ
●通過道路指定の修正 ……127ページ
●通過道路指定の解除 ……128ページ

**ワンポイント**
ここで説明する操作は、目的地が設定されていないと行えません。

# 3.探索ルートの変更

## 目的地の追加

目的地を設定したあと、さらに追加して目的地を設定することができます。
以下のようなときに、追加して目的地を設定します。
●設定した目的地と現在地の間で、通過する地点を設定するとき。
●設定した目的地を通過する地点に変更し、新しく目的地を設定するとき。
目的地の設定と同じ方法で**追加する**にタッチして、追加することもできます。
(**「ワンタッチで設定する」**108ページ 1 ～ 4 参照、**「登録地点から設定する」**109ページ 1 ～ 3 参照、**「地図の呼び出し方法から設定する」**110ページ 1 ～ 4 参照)

**ワンポイント**
- 800mスケール図より詳細な地図で、目的地の設定をすることができます。
- 目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます(最大20カ所まで)。20カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、消去することもできます。(**「目的地履歴の消去(ラストゴールメモリー)」**171ページ参照)
- インターチェンジ(IC)や通過道路(123、125ページ参照)が指定されているとき、目的地を追加すると、指定されている地点によっては、IC・通過道路の指定が解除されることがあります。

**クイックリファレンス**

❶ ルート変更

❷ 追加

❸ 呼び出し方法

1 **ルート変更**にタッチします。

2 目的地・通過目的地の**追加**にタッチします。

**ワンポイント**
2カ所以上目的地が設定されているときに**並び替え**が表示されます。

3 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。

●**「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」**(86、99ページ参照)

④ セット

⑤ 設定

⑥ はい / いいえ

次ページに続く

**4** **セット** にタッチすると、⊕の位置に目的地が⑤記号で表示されます。

- 最大5カ所まで設定することができます。
- すでに5カ所設定されているときは、設定されている目的地を消去してから設定しなおしてください。（目的地を消去するときは、**「目的地の消去」** 122ページを参照してください。）

**ワンポイント**

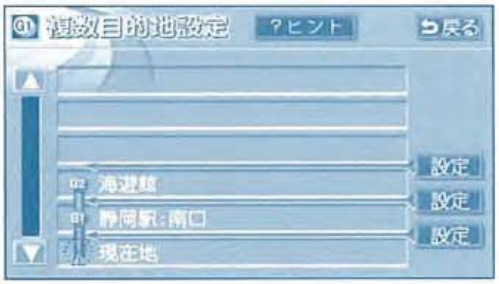
- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示されます。該当項目にタッチします。

- **設定する** にタッチすると、高速道路などの進入できない地点を目的地に設定します。
- **他の道路** にタッチすると、他の道路を目的地に設定します。

- 進入できない地点などや目的地周辺に河川などの障害がある場合、次の画面が表示される場合があります。

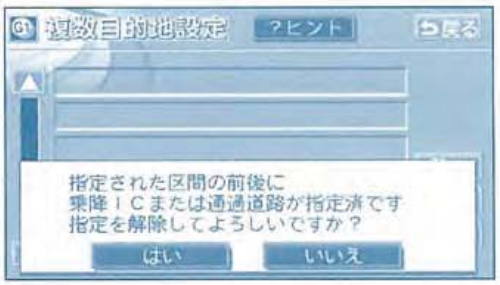
- **いいえ** にタッチすると、その地点を目的地に設定します。
- **はい** にタッチすると、目的地を移動することができます。

**5** 設定する区間の **設定** にタッチします。




**6** インターチェンジ（ＩＣ）・通過道路が指定されているときは、解除する画面が表示されることがあります。

- **はい** にタッチすると、解除されます。
- **いいえ** にタッチすると、解除せず設定します。




次ページに続く

## 3.探索ルートの変更

**7** 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。

⑦ 設定完了

●目的地を設定したあと、この画面から、次のことができます。

- 区間別探索条件の変更（下記）
- 目的地の並び替え（次ページ）
- 目的地の消去（122ページ）
- 乗降インターチェンジ（ＩＣ）の指定（123ページ）
- インターチェンジ（ＩＣ）指定の解除（124ページ）
- 通過道路の指定（125ページ）
- 通過道路指定の修正（127ページ）
- 通過道路指定の解除（128ページ）

●さらに追加して、目的地を設定するときは、追加にタッチすると、118ページ **3** の画面が表示されますので、**3**～**6** を繰り返します。

### 区間別探索条件の変更

区間別に探索条件を変更して、再探索することができます。

クイックリファレンス

**1** ルート変更画面で探索条件変更にタッチします。

❶ 探索条件変更

**2** それぞれの区間の探索条件（ルート名称）にタッチします。

❷ 探索条件

ワンポイント

- 探索条件の特長については、**「ルートの再探索」**（148ページ）を参照してください。
- 目的地が1つの場合は、別ルートが表示されます。

❸ 探索開始

**3** 探索開始にタッチすると、ルート探索が開始されます。

# 目的地の並び替え

複数設定した目的地を並び替えて再探索することができます。

**ワンポイント**
インターチェンジ（ＩＣ）・通過道路が指定（123、125ページ参照）されているときに並び替えをすると、インターチェンジ（ＩＣ）・通過道路の指定が解除される場合があります。

**クイックリファレンス**

❶ ルート変更

❷ 並び替え

❸ はい・いいえ

❹ 目的地名称

❺ 完了

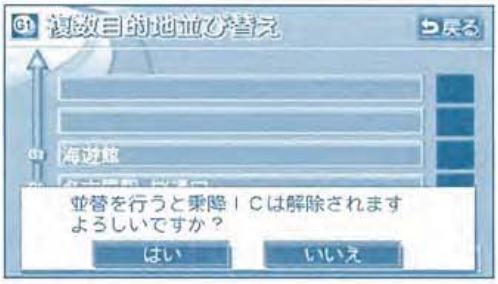
❻ 設定完了

**1** ルート変更にタッチします。

**2** 並び替えにタッチします。

**3** インターチェンジ（ＩＣ）・通過道路が指定されているときは、解除する画面が表示されることがあります。

- はいにタッチすると解除されます。
- いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。




**4** 次に行く目的地から順に、目的地名称にタッチします。

- タッチした目的地名称の右側に、新しい順番が表示されます。
- 間違えたときに解除にタッチすると、選ばれていた目的地名称の順番が解除されます。

**5** 完了にタッチします。

- すべての目的地名称の順番が決定されると、完了にタッチしなくても、約3秒後、自動的に 6 の画面が表示されます。
- すべての目的地名称にタッチしないで、並び替えたい目的地のみにタッチしてから完了にタッチしたときは、タッチした目的地のみが手前になった順番になります。

**6** 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。

# 3.探索ルートの変更

## 目的地の消去

複数設定した目的地の1つを消去することができます。また、すべての目的地を同時に消去することもできます。

**ワンポイント** すべての目的地を消去すると、目的地案内を再開させることはできません。目的地案内を行わせるには再度、目的地を設定してください。

### ルート変更から消去する

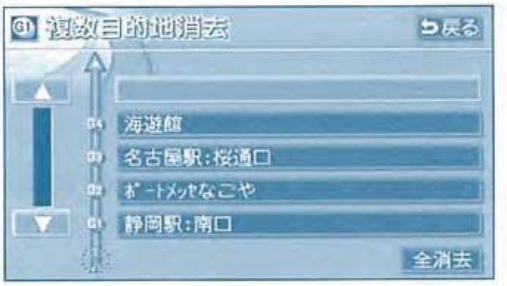
**1** ルート変更にタッチします。

**2** 目的地・通過目的地の消去にタッチします。

●1カ所のみ設定されていたときは、4の画面が表示されます。

**3** 目的地名称にタッチします。

●すべての目的地を消去するときは、全消去にタッチします。

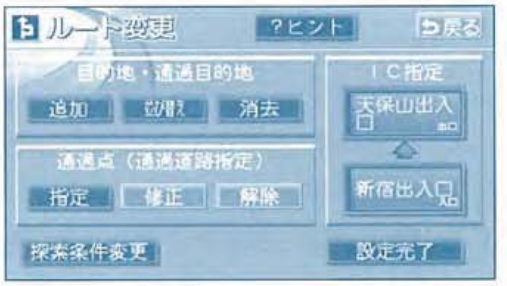



**4** はいにタッチします。

●いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。

●すべての目的地を消去したとき1カ所のみ設定されていたときは、現在地画面になります。

**5** 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。




**クイックリファレンス**

ルート変更から消去する

❶ ルート変更

❷ 消去

❸ 目的地名称

❹ はい

❺ 設定完了

クイックリファレンス

目的地から消去する

❶ 目的地

❷ 消去

❸ 目的地名称

❹ はい

## 目的地 から消去する

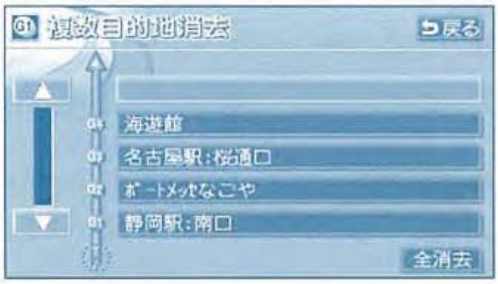
**1** 目的地を押します。

**2** 消去にタッチします。

●1カ所のみ設定されていたときは、4の画面が表示されます。

**3** 目的地名称にタッチします。

●すべての目的地を消去するときは、全消去にタッチします。




**4** はいにタッチします。

●ルート探索を開始して全ルート図表示画面になります。

●いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。

●すべての目的地を消去したとき、1カ所のみ設定されていたときは、現在地画面になります。

## 乗降インターチェンジ（ＩＣ）の指定

目的地を設定したあと、全ルート図表示画面に表示されている出入口インターチェンジ（IC）を指定することができます。

ワンポイント

- 探索ルートに高速道路などの使用がないときは、インターチェンジの指定はできません。
- 指定できるインターチェンジは、現在表示されているインターチェンジを中心に前後3つまでです。また、ジャンクション（JCT）があり、分岐する場合は、両方の道路のインターチェンジが表示されます。
- 目的地（現在地）が高速道路上の場合は、出口（入口）の指定はできません。
- 指定できるインターチェンジ（IC）は入口、出口とも各1カ所になります。

クイックリファレンス

❶ 変更するIC名称

**1** 全ルート図表示画面で、変更するインターチェンジ（ＩＣ）名称表示にタッチします。

●ルート変更にタッチしても指定することができます。

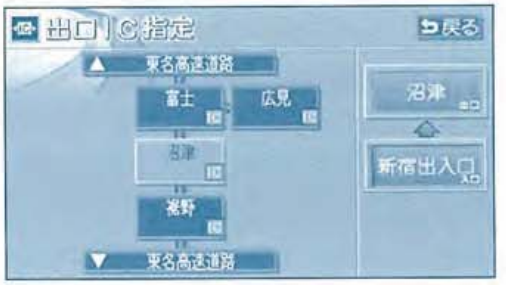
次ページに続く

次ページに続く

## 3.探索ルートの変更

**2** インターチェンジ（ＩＣ）名称にタッチします。

●○○○（道路名称）にタッチすると、道路およびインターチェンジ（IC）の表示を切り替えることができます。




❷ IC名称

**3** 指定したインターチェンジ（ＩＣ）に出口（または入口）が2カ所以上あるときは、選択する画面が表示されます。

●次候補にタッチして、出口（または入口）を選びます。

●表示されている出口（または入口）を指定するときは、セットにタッチします。

❸ 次候補

❹ セット

**4** セットにタッチすると、インターチェンジ（ＩＣ）が10記号で指定されます。

●全ルート図表示画面から操作を行ったときは、ルート探索が開始されます。

**5** ルート変更画面から操作を行ったときは設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。

❺ 設定完了

## インターチェンジ（IC）指定の解除

クイックリファレンス

**1** 全ルート図表示画面で、解除するインターチェンジ（IC）名称表示にタッチします。

●ルート変更にタッチしても解除することができます。

❶ 解除するIC名称

**2** 出口指定解除（または入口指定解除）にタッチすると、ＩＣの指定が解除され、ルート探索が開始されます。

❷ 出口指定解除 • 入口指定解除

# 通過道路の指定

**ワンポイント**
- 最大2カ所まで指定することができます。
- すでに通過道路が2カ所指定されているときは、指定されている通過道路を解除してから指定しなおしてください。（通過道路を解除するときは、**「通過道路指定の解除」** 128ページを参照してください。）
- インターチェンジ（ＩＣ）が指定（123ページ参照）されているとき、通過道路を指定すると、指定されている地点によっては、インターチェンジ（ＩＣ）の指定が解除されることがあります。

**クイックリファレンス**

〈全ルート図画面で指定する〉

❶ 地図

❷ 通過道路指定

❸ 次候補

❹ セット

❺ 設定

## 全ルート図画面で指定する

**1** 全ルート図表示画面で、地図にタッチします。

**2** 通過道路指定 にタッチします。

**ワンポイント** 800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。

**3** 次候補 にタッチして、通過道路を選びます。

●表示されている道路を指定するときは、セット にタッチします。

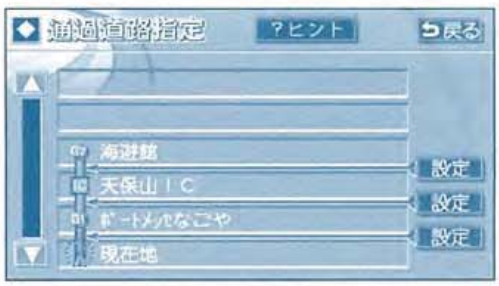
**ワンポイント** 表示されている地図に道路情報が少ないときは、次候補 にタッチしても、道路が選べないことがあります。

**4** セット にタッチすると、通過道路が◆記号で指定されます。

●目的地が1カ所のみ設定されていて、インターチェンジ（ＩＣ）・通過道路が指定されていなかったときは、ルートが探索され、全ルート図表示画面になります。

**5** 目的地が2カ所以上設定されているとき、またはインターチェンジ（ＩＣ）・通過道路が指定されているときは、指定する区間の 設定 にタッチします。

●ルートが探索され、全ルート図表示画面になります。




次ページに続く

# 3.探索ルートの変更

## ルート変更から指定する

**1** ルート変更にタッチします。

**2** 通過点（通過道路指定）の指定にタッチします。

ワンポイント
修正・解除は、すでに通過道路が指定されているときのみ表示されます。

**3** 通過道路を指定する位置に地図を動かします。

**4** 通過道路セットにタッチします。

ワンポイント
800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。

**5** 次候補にタッチして、通過道路を選びます。

●表示されている道路を指定するときは、セットにタッチします。

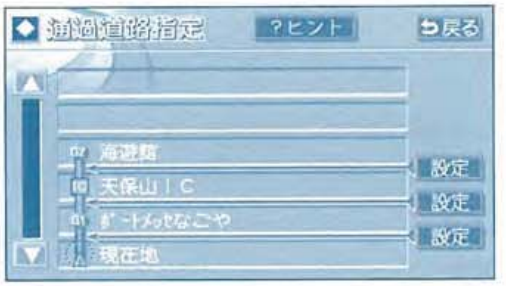
ワンポイント
表示されている地図に道路情報が少ないときは、次候補にタッチしても、道路が選べないことがあります。

**6** セットにタッチすると、通過道路が◆記号で指定されます。

●目的地が1カ所のみ設定されていて、インターチェンジ（ＩＣ）・通過道路が指定されていなかったときは、8の画面になります。

**7** 目的地が2カ所以上設定されているとき、またはインターチェンジ（ＩＣ）・通過道路が指定されているときは、指定する区間の設定にタッチします。

**8** 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。



クイックリファレンス

ルート変更から指定する

❶ ルート変更

❷ 指定

❸ 地図

❹ 通過道路セット

❺ 次候補

❻ セット

❼ 設定

❽ 設定完了

クイックリファレンス

❶ ルート変更

❷ 修正

❸ 道路名称

❹ 地図

❺ 通過道路セット

❻ 次候補

❼ セット

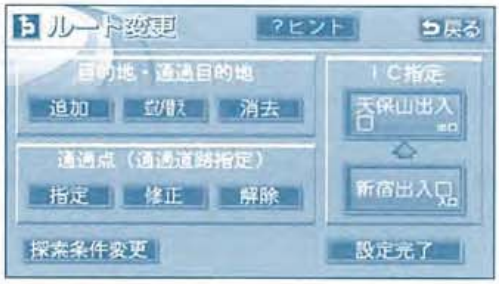
❽ 設定完了

## 通過道路指定の修正

1 ルート変更にタッチします。

2 通過点（通過道路指定）の修正にタッチします。

●1カ所のみ設定されていたときは、4の画面になります。




3 道路名称にタッチすると、地図が表示されます。

4 通過道路を修正する位置に地図を動かします。

●道路の種類を変更するだけのときは、地図を動かす必要はありません。

5 通過道路セットにタッチします。

6 次候補にタッチして、通過道路を選びます。

●表示されている道路を指定するときは、セットにタッチします。

7 セットにタッチすると、通過道路が◆記号で指定されます。

ワンポイント

表示されている地図に道路情報が少ないときは、次候補にタッチしても、道路が選べないことがあります。

8 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。

# 3.探索ルートの変更

## 通過道路指定の解除

**1** ルート変更にタッチします。

**2** 通過点（通過道路指定）の解除にタッチします。

●1カ所のみ指定されていたときは、4の画面が表示されます。

**3** 道路名称にタッチします。

●すべての通過道路を解除するときは、全解除にタッチします。

**4** はいにタッチします。

●いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。

**5** 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。

クイックリファレンス

❶ ルート変更

❷ 解除

❸ 道路名称

❹ はい

❺ 設定完了

# 4.目的地案内の開始・中止・再開

## 案内の開始

ルートの探索が終了すると、全ルート図が表示されます。全ルート図表示画面で 案内開始 にタッチすると目的地案内が始まります。
また、目的地案内を途中で中止したり、再開することができます。

クイックリファレンス

❶ 案内開始

1 全ルート図表示画面で、案内開始にタッチすると、目的地案内が開始されます。

●全ルート図が表示されたあと、NAVI を押したとき、または走行して約3秒以上操作しなかったときも、自動的に目的地案内が開始されます。

## デモンストレーション（デモ）

ルート探索終了後、目的地案内が開始される前に、目的地案内のデモを見ることができます。

ワンポイント
ここで説明する操作は、目的地設定後のルート探索終了時（案内開始前）に表示される全ルート図画面で行うことができます。
また、走行中はデモンストレーション機能は使用できません。

クイックリファレンス

❶（3秒以上）案内開始

❷ NAVI ・ MENU ・ 目的地

1 全ルート図表示画面で、案内開始に約3秒以上タッチし続けます。

2 デモ中にNAVI（またはMENU・目的地）を押すと、デモが終了し、現在地画面になります。

●デモ中に走行したときも、デモが終了し、目的地案内が開始されます。

ワンポイント
- デモンストレーションの速度を速くしたいときは、縮尺を広域にしてください。
- デモンストレーションの速度を遅くしたいときは、縮尺を詳細にしてください。
（「地図縮尺の切り替え」58ページ参照）

## 案内の中止・再開

クイックリファレンス

❶ 案内中止

1 メニュー画面で、案内中止にタッチします。

●目的地案内を中止しても、目的地は消去されません。

●中止した目的地案内を再開させるときは、再度メニュー画面で、案内再開にタッチします。

## 5.目的地案内について

ルート探索が終了すると、希望ルートの案内を開始することができます。
目的地に向かって走行すると、目的地までのルートを案内します。

### 交差点案内

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、案内ポイントが表示されている交差点が近づくと、交差点案内が行われます。また、分岐する交差点が近づく（約300m以内）と、交差点拡大図案内画面が自動的に表示されます。

分岐しない交差点　　分岐する交差点（交差点拡大図案内画面）

**1 レーン（車線）表示**
通過・分岐する交差点の車線が表示されます。

**2 交差点名称表示**
通過・分岐する交差点の名称が表示されます。

**3 残距離表示**
交差点までの距離が表示されます。（交差点に近づくとともに ▮ が短くなります。）

ワンポイント
- 細街路等のルート（目的地および出発地周辺の水色ルート）を走行している場合は、交差点案内を行いません。
- 地図データベースに情報のない交差点では、レーン表示・交差点名称表示は表示されません。
- 案内ポイントの種類により、表示される画面は異なります。
  - ■（赤）…交差点拡大図案内画面が表示されます。
  - ◎◎◎ …交差点名称表示・車線表示が表示されます。
  - ■（灰）…車線表示が表示されます。
- 交差点名称表示・車線表示が実際の交差点と異なることがあります。
- 次のようなときは、交差点案内が行われないことがあります。
  - 目的地案内開始直後
  - 目的地周辺
- 交差点案内は、遅れたり早くなることがあります。
- 次の分岐する交差点が近いときは、続けて交差点拡大図案内画面が表示されます。
- 交差点拡大図案内画面が表示されているとき、交差点名称表示・車線表示は分岐する交差点のものが表示され、分岐する交差点より手前の交差点案内は行われません。

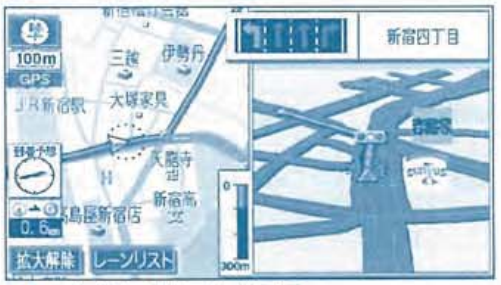
## 3Dイラスト拡大図案内画面

3Dイラスト情報のある交差点・都市高速のＩＣ入口では、立体的な案内画面が表示されます。

●3Dイラスト拡大図案内画面

## 3D交差点拡大図案内画面

交差点拡大図案内画面を3D表示させることができます。




●3D交差点拡大図案内画面

### 3D交差点拡大図案内画面を設定する

3D交差点拡大図案内画面をＯＮ（表示する）にするか、ＯＦＦ（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 3D交差点拡大図表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。

**ワンポイント** **初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

**クイックリファレンス**

案内画面を設定する

❶ ナビ設定

❷【3D交差点拡大図表示】 する ・ しない

❸ 完了

次ページに続く

# 5.目的地案内について

## レーン（車線）リスト図表示（ハイパーレーンアシスト）

分岐する交差点の手前（約700m以内）では、走行する交差点の名称と車線のレーンリスト図を表示させることができます。

- ●交差点拡大図案内…赤色
- ●案内ポイント…桃色、緑色、水色
- ●地図上の案内ポイント■とレーンリストの■は同じ色で表示されます。

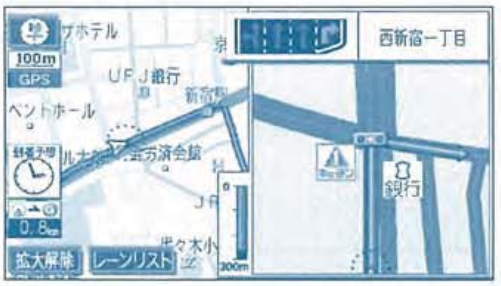
●レーンリスト図表示

**ワンポイント** レーンリスト図が表示されていても、分岐する交差点の約300m手前では、交差点案内画面が自動的に表示されます。

クイックリファレンス
レーン（車線）リスト図表示
❶ レーンリスト

**1** 交差点拡大図案内画面が表示されているときに、レーンリスト図を表示させるには、**レーンリスト**にタッチします。

●再度、交差点案内画面を表示させるには、**交差点**にタッチします。




### レーンリスト図表示を設定する

レーンリスト図をＯＮ（表示する）にするか、ＯＦＦ（表示しない）にするか、選ぶことができます。

**1** メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

**2** レーンリスト図表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

**3** **完了**にタッチします。

クイックリファレンス
レーンリスト図表示を設定する
❶ ナビ設定
❷【レーンリスト図表示】 する・しない
❸ 完了

**ワンポイント** **初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

## 交差点拡大図案内画面・レーンリスト図表示の解除

**1** **拡大解除**にタッチします。

●再度、交差点拡大図案内画面（レーンリスト図表示）を表示させるには、**NAVI**を押します。

クイックリファレンス
交差点案内画面・レーンリスト図表示の解除
❶ 拡大解除

## 道路形状警告

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、道路形状警告（下図参照）がある場所に近づくと、地図右上にマークを表示し、音声で案内（140ページ）します。

（例）

| 形状 | 警告マーク |
|---|---|
| 踏切 | |
| 急カーブ | |
| 合流道路 | |

●道路形状警告

**ワンポイント**

- 地図データベースに情報のない地点では、道路形状警告は行われません。
- 次のようなときは、道路形状警告が行われないことがあります。
  - 目的地案内開始直後
  - 目的地周辺
- 道路形状警告は、遅れたり早くなることがあります。
- 次の道路形状警告が近いときは、続けて案内が行われます。

### 道路形状警告を設定する

道路形状警告をON（警告する）にするか、OFF（警告しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 道路形状警告の項目の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。

**ワンポイント**

**初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

**クイックリファレンス**

〈道路形状警告を設定する〉

❶ ナビ設定

❷【道路形状警告】 する ・ しない

❸ 完了

## フェリー航路の案内

フェリーの航路は ――― （破線）で表示されます。

●フェリーターミナルまで音声案内が行われます。

●フェリー利用後、しばらく走行すると目的地案内が再開されます。

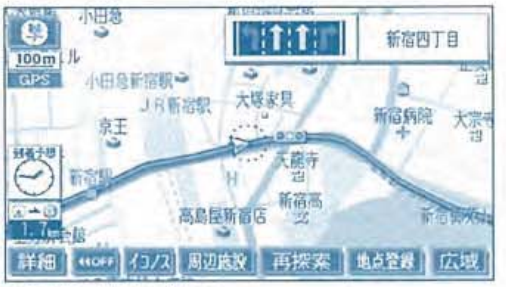
# 5.目的地案内について

## 到着予想時刻の表示

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、地図左に到着予想時刻を表示させることができます。

**ワンポイント**

- 到着予想時刻は設定した平均車速（次ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- ルートからはずれたときは、目的地方向マークになります。




●到着予想時刻表示

### 到着予想時刻表示を設定する

到着予想時刻をＯＮ（表示する）にするか、ＯＦＦ（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1. メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
2. 到着予想時刻表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3. **完了**にタッチします。

**ワンポイント**

**初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

**クイックリファレンス**

〈到着予想時刻表示を設定する〉

❶ ナビ設定

❷【到着予想時刻表示】 する ・ しない

❸ 完了

## 平均車速を設定する

以下の時刻・時間を計算する基準として平均車速を設定することができます。

- シティドライブモード画面の通過予想時刻（68ページ）
- 全ルート図表示画面の到着予想時刻（112ページ）
- ルート情報の通過予想時刻（115ページ）
- 全行程一覧表（5ルート同時表示）の所要時間（116ページ）
- 現在地画面の到着予想時刻（前ページ）

クイックリファレンス

平均車速を設定する

❶ ナビ設定

❷【到着予想時刻表示】 設定

❸【それぞれの各道路】 ▶ ◀

❹ 完了

1 メニュー画面で ナビ設定 にタッチします。

2 到着予想時刻表示の 設定 にタッチします。

3 それぞれの道路の設定速度を入力します。

- 速度を上げるときは ▶、下げるときは ◀ にタッチします。（タッチするたびに、5km/hずつ変更されます。）

4 完了 にタッチします。

ワンポイント

- 最高速度（高速道120km/h・有料道80km/h・一般道60km/h）にすると ▶、最低速度（5km/h）にすると ◀ の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。
- 初期状態 にタッチすると、初期設定の状態（高速道80km/h・有料道60km/h・一般道30km/h）にもどります。

# 5.目的地案内について

## 料金案内

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、料金所に近づくと、地図左上に料金を表示し、音声で案内します。

**ワンポイント**

- 料金は設定した車両情報（次ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは料金案内は行いません。
- 地図データベースに情報のない料金所では、料金案内は表示されません。

●料金案内表示

### 料金案内表示を設定する

料金案内をＯＮ（表示する）にするか、ＯＦＦ（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1. メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
2. 料金案内の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3. **完了**にタッチします。

**ワンポイント**

**初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

**クイックリファレンス**

〈料金案内表示を設定する〉

❶ **ナビ設定**

❷【料金案内】 **する** ・ **しない**

❸ **完了**

## 車両情報を設定する

以下のときの検索および料金を計算する基準として車両情報を設定することができます。

- 提携駐車場の検索（101ページ）
- 全ルート図表示画面の料金表示（112ページ）
- ルート情報の料金表示（115ページ）
- 全行程一覧表（5ルート同時表示）の料金表示（116ページ）
- 現在地画面の料金案内（前ページ）

クイックリファレンス

車両情報を設定する

❶ ナビ設定

❷ 車両情報設定

❸【ナンバープレート】選択

❹【車両寸法】

❺ 完了

1 メニュー画面で**ナビ設定**にタッチします。

2 **車両情報設定**にタッチします。

3 お車のナンバープレートの分類番号（**1**・**3**・**5・7**・**軽**）にタッチします。

4 車両寸法（長さ・幅・高さ）を入力します。

- 寸法を大きくするときは▲、小さくするときは▼にタッチします。

5 **完了**にタッチします。

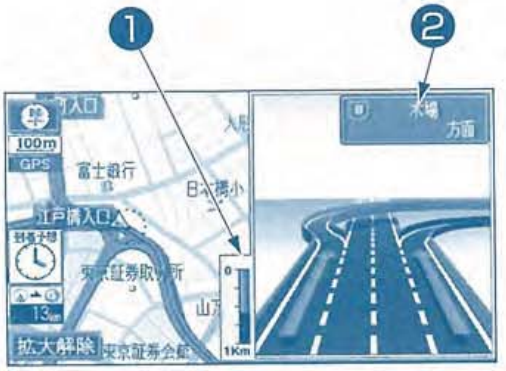
**ワンポイント**

- 車両寸法については、車検証を参照してください。
- 最大寸法（長さ600cm・幅250cm・高さ300cm）にすると▲、最小寸法（長さ450cm・幅160cm・高さ150cm）にすると▼の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。
  長さ　450～500cm（5cm単位）、500～600cm（10cm単位）
  幅　160～200cm（5cm単位）、200～250cm（10cm単位）
  高さ　150～200cm（5cm単位）、200～300cm（10cm単位）
- 提携駐車場は、車両寸法、ナンバープレートから検索しています。
- 料金案内・表示はナンバープレートから計算しています。
- **初期状態**にタッチすると、初期設定の状態（寸法が入力されていない状態）にもどります。

# 5.目的地案内について

## 高速分岐案内（ジャンクションレーンアシスト）

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、高速道路を走行しているとき、分岐点［出口インターチェンジ（IC）・ジャンクション（JCT）］が近づくと、高速分岐案内画面が自動的に表示されます。




**1 残距離表示**
分岐点までの距離が表示されます。(分岐点に近づくとともに ▌ が短くなります。)

**2 分岐点名称表示**
インターチェンジ（IC）の出口名称、またはジャンクション（JCT）の方面名称が表示されます。

ワンポイント

- 地図データベースに情報のない分岐点では、高速分岐案内は表示されません。また、高速分岐案内が表示されても、分岐点名称表示が表示されないことがあります。
- 分岐点名称表示が実際の分岐点と異なることがあります。
- 次のようなときは、高速分岐案内が行われないことがあります。
  - 目的地案内開始直後
  - 目的地周辺
- 高速分岐案内画面は、遅れたり早くなることがあります。
- 次の分岐点が近いときは、続けて高速分岐案内画面が表示されます。

### 高速分岐案内画面を解除する

1 拡大解除 にタッチします。

●再度、高速分岐案内画面を表示させるには、 NAVI を押します。

クイックリファレンス

高速分岐案内画面を解除する

1 拡大解除

# 都市高速マップ

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、都市高速にはいると、自動的に都市高速マップを表示させることができます。

**ワンポイント**

- 200m～800mスケール図の地図で表示させることができます。
- 都市高速マップが表示されるのは、都市高速のみです。（地図データベースに情報がある道路のみ。）
- サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）にはいるなど、都市高速道路の本線からはずれたときは、都市高速マップが解除されることがあります。

## 都市高速マップ表示を設定する

都市高速マップをＯＮ（自動で切り替える）にするか、ＯＦＦ（切り替えない）にするか、選ぶことができます。

1. メニュー画面で **表示切替** にタッチします。
2. **都市高マップ** にタッチします。

●ＯＮにしたときは、作動表示灯が黄色になります。

クイックリファレンス

都市高速マップ表示を設定する

❶ 表示切替

❷ 都市高マップ

# 5.目的地案内について

## 音声案内

目的地案内中は、交差点、分岐点、通過点、インターチェンジ（ランプ）の入口、出口、ジャンクション、目的地に近づくと、残りの道のりと曲がる方向を10方向（右、左、ナナメ右、ナナメ左、右にもどる、左にもどる、右手前、左手前、もどる、直進）で音声案内します。音声案内はPCM音声（肉声）で案内します。

**ワンポイント** 音声案内はあくまでも参考としてください。

クイックリファレンス

❶ NAVI

**1** NAVI を押すと、分岐交差点までの距離に応じた音声案内が行われます。

**ワンポイント** たとえば「およそ700m先左方向です。」の音声案内の後、しばらく走行した後に、NAVI を押すと、「およそ600（500）m先左方向です。」というように音声案内が刻々と状況に合わせて変化します。

**〔目的地案内中の音声案内の例〕**

**●一般道音声機能**

交差点などで交差点名や残りの距離、方向および目印（案内できる目印ジャンルは、ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ファーストフードの4種類です。）などを案内します。

**ワンポイント** 目印の音声案内は、交差点目印音声案内を **する** にすると案内します。（次ページ参照）

音声案内例
- およそ700m先、○○を右方向です。△△が目印です。
- まもなく右方向です。

**●カーブ・合流・踏切の音声案内**

ルート案内中、カーブ・踏切などを事前に音声で案内します。(ただし、分岐案内と重なった場合は、分岐案内が優先されます。カーブによっては案内しない場合もあります。)
また、高速道路のルート走行中に合流点がある場合、音声にて合流を知らせます。(合流手前500m以内に分岐点などがある場合では案内しません。)

**ワンポイント** カーブ・合流・踏切の音声案内は各道路形状警告を **する** にすると案内します。（133ページ参照）

音声案内例
- この先カーブがあります。
- この先、踏切です。
- この先、右からの合流があります。

●高速分岐音声案内
高速道路のルート走行中は、分岐点で拡大表示を行い、音声で進行方向を案内します。

音声案内例
・およそ○○km先、○○方向、○○方面です。

●高速料金音声案内
ルート走行中に高速道路料金所手前で高速道路の料金を案内します。

ワンポイント 高速道路の料金案内は、料金案内を **する** にすると案内します。(136ページ参照)

音声案内例
・この先○○mで料金所です。料金は○○です。その先○○方面です。

**〔目的地に到着したときの音声案内の例〕**

音声案内例
・目的地周辺です。音声案内を終了します。

ワンポイント
- **〔○○○音声案内の例〕** は一般的なものであり、道路の接続状況などにより異なった音声案内が行われることがあります。
- 自車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が行われなかったり、まれに遅れたり、誤った音声案内が行われることがあります。
- 音声案内の音量は調節することができます。(52ページ参照)

## 交差点目印音声案内を設定する

目的地案内中の分岐する交差点付近の目印（ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ファーストフード）を音声で案内します。

●分岐する交差点付近に目印がない場合、目印音声案内は行いません。

●交差点拡大図に目印のマークが表示されても、目印音声案内を行わない場合があります。

1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。

2 交差点目印音声案内の **する**、または **しない** にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了** にタッチします。

ワンポイント **初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

交差点目印音声案内を設定する

1 ナビ設定

2【交差点目印音声案内】 する・しない

3 完了

# 5.目的地案内について

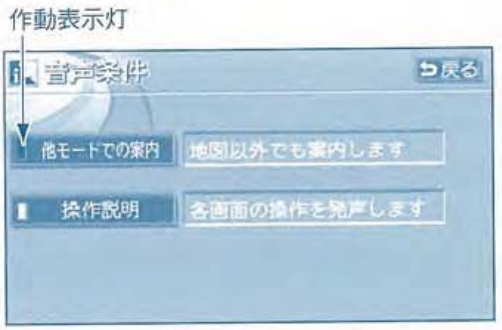
## 他モードでの案内

他モード（ナビゲーション画面以外の画面）に切り替えても目的地案内は継続されて行われますが（音声案内は出力されません。）、他モードに切り替えたときでも、音声案内を出力させることができます。

### 音声設定から他モードでの案内を設定する

他モードに切り替えたときの音声案内をＯＮ（出力する）にするか、ＯＦＦ（出力しない）にするか、選ぶことができます。

1. メニュー画面で、**音声設定**にタッチします。
2. **音声条件設定**にタッチします。




3. **他モードでの案内**にタッチします。

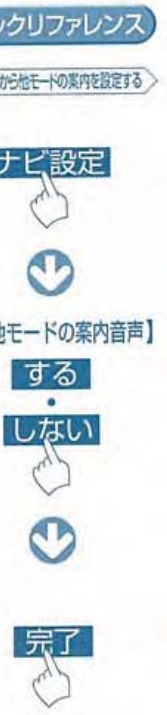
●ＯＮにしたときは、作動表示灯が黄色になります。

### ナビ設定から他モードの案内を設定する

1. メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
2. 他モードの案内音声の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3. **完了**にタッチします。




ワンポイント　**初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

## 全ルート図の再表示

クイックリファレンス

❶ 全ルート図

1 メニュー画面で、全ルート図にタッチします。

●全ルート図表示画面になります。

●全ルート図表示画面の詳しい内容については、**「全ルート図の表示・タッチスイッチについて」** 112ページを参照してください。

## 残距離表示の切り替え

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、目的地が2カ所以上設定されているとき、残距離表示を切り替えることができます。

クイックリファレンス

❶ 残距離表示

1 残距離表示にタッチするごとに、残距離表示される目的地が切り替わります。

●ルートからはずれたときは切り替えることができません。

ワンポイント

状況により目的地までの距離の数値が異なります。

- 現在地がルート上にあるとき…表示されているルートを通っての距離
- ルートからはずれたとき…直線距離

# 6.案内ルートの操作

## オンルートスクロール

案内ルートが表示されている画面で、目的地、または出発した地点および設定されている施設まで自動で地図を移動させることができます。

**ワンポイント**

- 表示している地図にルートが表示されていないときは、オンルートスクロールをさせることができません。
- 次の表示中は、オンルートスクロールを行うと表示が解除されますが、NAVI を押すともどります。
  - 2画面表示をさせているとき
  - 都市高マップを表示しているとき
  - 3D表示させているとき
- 走行中は操作できません。オンルートスクロール中に走行すると ▶|G のみ操作することができます。

### オンルートスクロールを開始する

1. メニュー画面で、**オンルートスクロール** にタッチします。
2. スクロールのタッチスイッチ（ ▶G ・ |◀G ・ ▶|G ・ |◀|G ）にタッチします。

- **設定** にタッチすると目的地またはルート沿いの施設までの移動を設定することができます。

### オンルートスクロールの施設を設定する

1. **設定** にタッチしたときは、**次の目的地まで**、または **次の施設まで** にタッチします。
2. オンルートスクロール画面に表示させたい施設にタッチします。

- 設定できる施設は1つのみです。
- **その他** にタッチすると、タッチスイッチに表示されている以外の施設の記号も表示させることができます。
- 間違えたときは **選択解除** にタッチします。

3. **完了** にタッチします。

**クイックリファレンス**

〈オンルートスクロールを開始する〉

❶ オンルートスクロール

❷ 選択

**クイックリファレンス**

〈オンルートスクロールの施設を設定する〉

❶ 設定

次の目的地まで
・
次の施設まで

❷ 施設名称

❸ 完了

**ワンポイント**

- 次の目的地までの場合
  - ▶Ⓖ … 次の目的地まで、地図が移動されます。
  - Ⓑ◀ … 出発した地点（前の目的地）まで、地図が移動されます。
  - ▶|Ⓖ … 次の目的地の地図が表示されます。
  - Ⓑ|◀ … 出発した地点（前の目的地）の地図が表示されます。
- 次の施設までの場合
  施設が選ばれているときのみタッチすることができます。
  - ▶Ⓖ … 目的地方向で、ルート沿いの次の施設ランドマークまで地図が移動されます。
  - Ⓑ◀ … 出発した地点の方向で、ルート沿いの手前の施設ランドマークまで地図が移動されます。
  - ▶|Ⓖ … 目的地方向で、ルート沿いの次の施設ランドマークの地図が表示されます。
  - Ⓑ|◀ … 出発した地点の方向で、ルート沿いの手前の施設ランドマークの地図が表示されます。
- 以下の地図より広域の地図を表示させたときは、「次の施設まで」のオンルートスクロールをさせることはできません。
  - ▶Ⓖ ・ Ⓑ◀ … 400mスケール図
  - ▶|Ⓖ ・ Ⓑ|◀ … 800mスケール図
- オンルートスクロールで設定した施設は周辺施設で設定した施設とは異なります。
- 施設ランドマークまで移動したときは、施設の情報を表示することができます。(85ページ参照)
- 表示される地図によってオンルートスクロールが止まることがあります。

## オンルートスクロール画面の操作について

- ⏸ にタッチすると、地図の移動が一時停止されます。
- NAVI を押すとオンルートスクロールが終了します。
- ▶▶Ⓖ ・ Ⓑ◀◀ にタッチすると、移動が早送りされます。

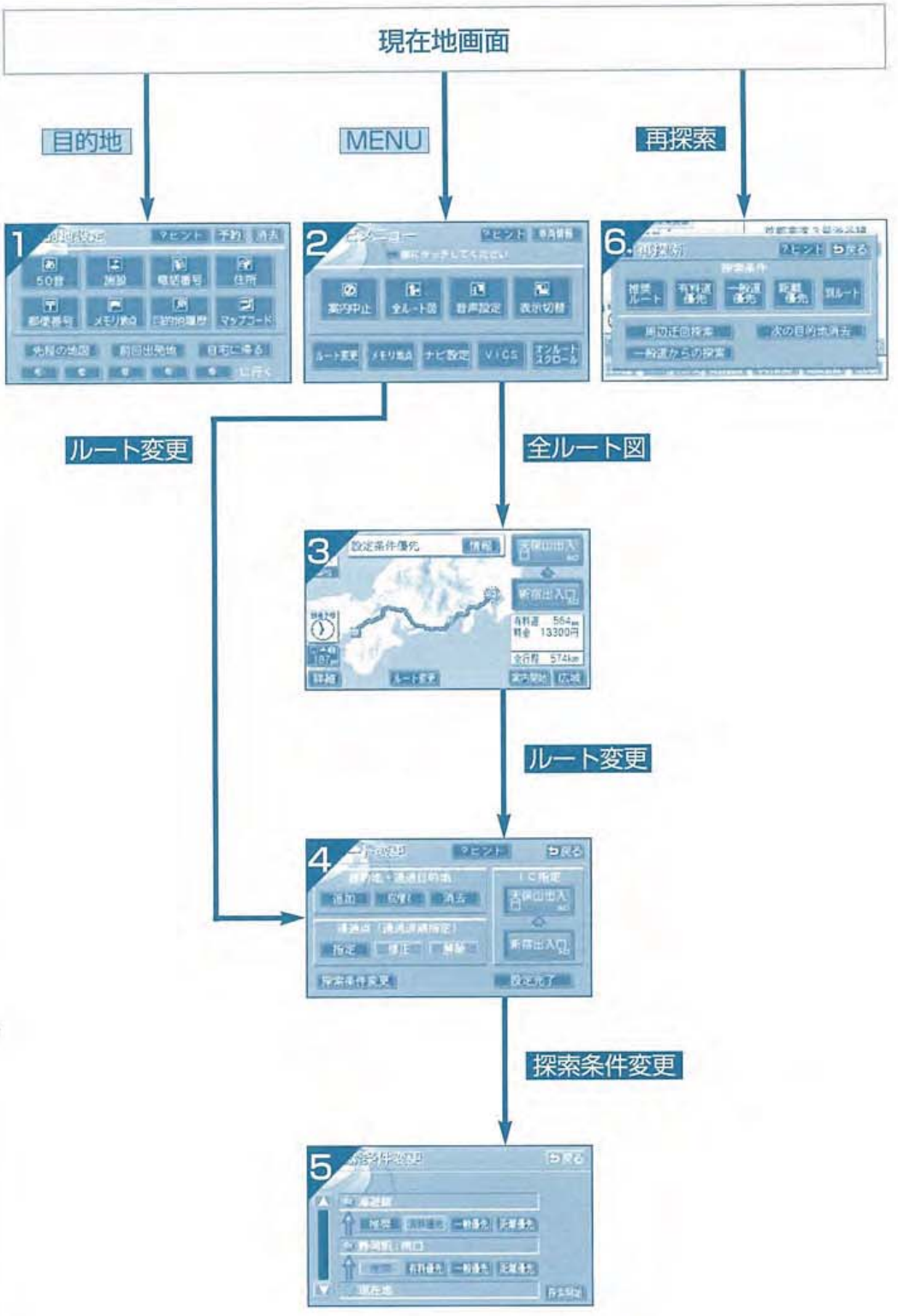
## 7.ルートの再探索

案内中のルートに目的地の追加などを設定したり、探索条件を変更して、ルートを再探索することができます。

ルートを変更するには、「MENU」の全ルート図または「ルート変更」から変更する方法」、「目的地」から変更する方法」、または「案内中の「再探索」から簡易に変更する方法」があります。

以下の画面でルートを再探索することができます。

● 各画面のタッチスイッチについては次ページを参照してください。



| 画面No. | タッチスイッチ | 機　能 | ページ |
|---|---|---|---|
| 1 | 地図の呼び出し方法 | 目的の地図を呼び出します。<br>目的地を設定・追加します。 | 86 |
| 2 | 全ルート図 | 全ルート図を表示します。 | 143 |
| | ルート変更 | ルート変更画面を表示します。 | 117 |
| 3 | インターチェンジ名称 | 入口・出口のインターチェンジを指定・解除します。 | 123, 124 |
| | ルート変更 | ルート変更画面を表示します。 | 117 |
| 4 | 目的地・通過目的地<br>追加・並び替え・消去 | 目的地を追加・並び替え・消去します。 | 118, 121, 122 |
| | 通過点(通過道路指定)<br>指定・修正・解除 | 通過道路を指定・修正・解除します。 | 125, 127, 128 |
| | インターチェンジ名称 | 入口・出口のインターチェンジを指定・解除します。 | 123, 124 |
| | 探索条件変更 | 探索条件設定画面を表示します。 | 120 |
| 5 | 探索条件 | 各区間の探索条件を設定します。 | 120 |
| 6 | 探索条件 | ルートの探索条件を変更します。<br>(探索条件については次ページを参照してください。) | 148 |
| | 周辺迂回道路 ※1 | 前方の案内道路周辺を迂回するルートを探索します。 | 148 |
| | 有料道から探索 ※2<br>一般道から探索 ※2 | 高架道路の上下でルートを訂正して探索します。 | 148 |
| | 次の目的地消去<br>インター指定解除<br>(通過道路指定解除) | 次の目的地を消去・インターチェンジの指定を解除・通過道路指定を解除して探索します。 | 148 |

※1　ルートからはずれたときは、表示されません。
※2　有料道路と一般道が並行している場所のように、案内可能な別の道路があるときのみ表示されます。また、ルートからはずれたときは、表示されません。

次ページに続く

## 7.ルートの再探索

| 画面No. | | タッチスイッチ | 機　能 |
|---|---|---|---|
| 6 | 探索条件 | 推奨ルート | 現在地から次の目的地 ※4 の間で、一般的なルートが探索されます。 |
| | | 有料道優先 | 現在地から次の目的地 ※4 の間で、有料道路を優先してルートが探索されます。 |
| | | 一般道優先 | 現在地から次の目的地 ※4 の間で、一般道路を優先してルートが探索されます。 |
| | | 距離優先 | 現在地から次の目的地 ※4 の間で、距離の短いルートが探索されます。 |
| | | 別ルート ※3 | 現在地から次の目的地 ※4 の間で、他のルートとは別のルートが探索されます。 |

※3　5ルート同時表示（116ページ）から選んだときは、推奨ルートとは別のルートが探索されます。

※4　現在地と次の目的地の間にインターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、現在地から指定されているインターチェンジ（IC）・通過道路の間で、ルートが探索されます。

**ワンポイント**

- 道路形状により再探索されないことや条件を変更しても同じルートを再探索することがあります。
- ルートを大きくはずれて走行したときは、走行していたルートへもどるルートではなく、設定されている目的地［インターチェンジ（IC）・通過道路］に向かうルートが再探索されます。
- 「○○○優先」というのは、ルート探索のひとつの条件にすぎません。大きく遠まわりになるようなときは、**有料道優先**にタッチしても有料道路を利用しないルートが探索されたり、有料道路を通らないと目的地に行けないようなときは、**一般道優先**にタッチしても有料道路を利用するルートが探索されることがあります。

### ルートの再探索

1 現在地画面で、**再探索**にタッチします。

2 再探索させる項目にタッチすると、ルート探索が開始されます。

**ワンポイント**

**次の目的地消去**・**インター指定解除**（**通過道路指定解除**）にタッチすると、現在地の次の目的地を消去して［インターチェンジ（IC）の指定・通過道路指定を解除して］、再探索をさせることができます。

**クイックリファレンス**

ルートの再探索

# 自動再探索（ハイパーリルート）

ルートからはずれたときに、自動的に再探索（周辺探索、または全ルート探索）させることができます。
再探索されるルートは、ルートからはずれたときの状況により異なります。
●周辺探索…もとのルートへ復帰するルートが探索されます。
●全ルート探索…現在地から目的地※の間で、選ばれている条件でルートが探索されます。

※ 現在地と次の目的地の間にインターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、現在地から指定されているインターチェンジ（IC）・通過道路の間で、ルートが探索されます。

**ワンポイント** 自動再探索は、目的地案内中にルートからはずれたときで、かつ案内可能な道路を走行していると判断されたときに行われます。

## 自動再探索を設定する

自動再探索をＯＮ（させる）にするか、ＯＦＦ（させない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。

2 自動再探索の **する**、または **しない** にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了** にタッチします。

**ワンポイント** **初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

自動再探索を設定する

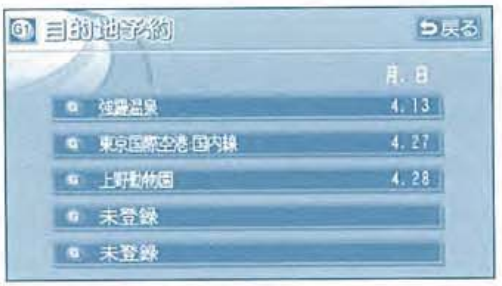
❶ ナビ設定

❷【自動再探索】 する ・ しない

❸ 完了

# 8.目的地の予約

カレンダー機能を使用して、事前に目的地を予約設定しておき、設定日になったらワンタッチでルート探索を始める機能です。




●目的地予約リスト画面

●目的地予約カレンダー画面

ワンポイント

- 目的地の予約設定日に到達したときは、ナビゲーションの立ち上げ時に画面で案内します。[メンテナンス機能およびカレンダー機能（メモ）のお知らせがあるときは、メンテナンス案内・メモ案内の次に予約案内を表示します。]
- 目的地の予約は、2020年まで設定できます。また、現在の月日以前に目的地を予約設定することはできません。
- 予約設定日は、最大5件まで設定できます。
- 予約日の過ぎた目的地の設定は、消去されます。

## 目的地予約の設定

クイックリファレンス

1 目的地設定画面で 予約 にタッチすると目的地予約リスト画面になります。

●カレンダー画面で G予約 にタッチすると目的地予約リスト画面になります。(213ページ参照)

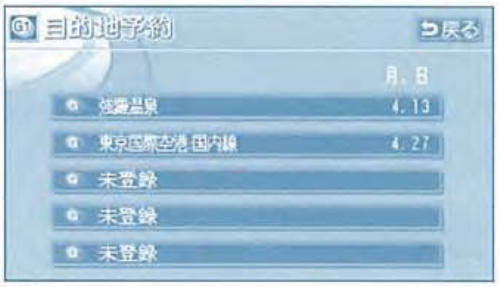
1

予約

❷ 選択

**2** 予約する項目にタッチします。

●すでに予約設定されている項目にタッチすると **6** の画面になります。




❸ 日付

**3** 予約する日付にタッチします。

●すでに予約設定されている日付は G が表示されています。

❹ 呼び出し方法

**4** 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。

●**「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」**（86、99ページ参照）

❺ セット

**5** セットにタッチします。

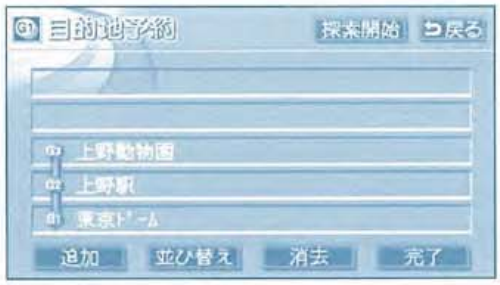
❻ 完了

**6** 完了にタッチします。

●追加にタッチすると目的地を追加できます。（118ページ参照）

●並び替えにタッチすると複数設定した目的地を並び替えることができます。（121ページ参照）

●探索開始が表示されたときは、探索開始にタッチするとルート探索が開始されます。



# 8.目的地の予約

## 目的地予約の案内

目的地を予約した日は、ナビゲーション画面が表示される（立ち上がる）とき、目的地の予約が案内されます。

クイックリファレンス

❶ はい / いいえ

**1** はい にタッチします。

- ルートの探索が開始されます。
- 目的地が目的地履歴に登録されます。
- いいえ にタッチすると、ルートを探索せずに現在地画面になります。
- 予約解除 にタッチすると、予約設定した目的地を解除します。

## 目的地予約の消去

クイックリファレンス

❶ 予約

❷ 選択

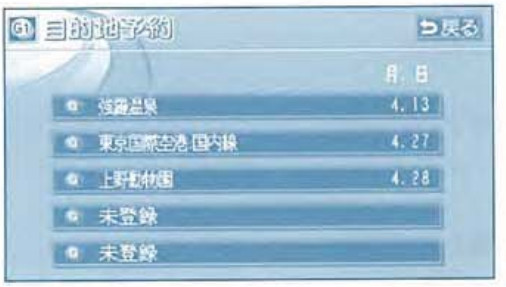
❸ 消去

❹ 完了

**1** 目的地設定画面で 予約 にタッチすると目的地予約リスト画面になります。

- カレンダー画面で G 予約 にタッチすると目的地予約リスト画面になります。(213ページ参照)

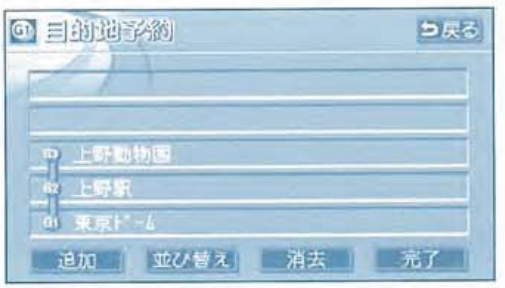
**2** 消去する項目にタッチします。




**3** 消去 にタッチします。

- 目的地の消去については122ページを参照してください。
- 全ての目的地を消去した場合は 2 の画面になります。

**4** 完了 にタッチします。



# SECTION 4 地点の登録

この章では、自宅の位置や特定の場所を登録する方法について説明します。


1. 地点の登録とは ……154
2. 自宅の登録 ……155
自宅の登録・消去 ……155
自宅を登録する ……155
自宅を消去する ……155
3. メモリ地点の登録・修正・消去 ……156
メモリ地点の登録 ……156
ワンタッチ登録する ……156
離れた場所を登録する ……157
メモリ地点の位置修正 ……159
メモリ地点の記号変更 ……160
メモリ地点の電話番号入力 ……161
メモリ地点の名称入力 ……162
ひらがな・漢字を入力するには ……163
メモリ地点の名称読み入力 ……164
メモリ地点の名称表示 ……165
メモリ地点の消去 ……165
4. 特別メモリ地点の登録・修正・消去 ……166
特別メモリ地点の登録 ……166
特別メモリ地点の修正 ……167
特別メモリ地点の消去 ……167
5. 迂回メモリ地点の登録・修正・消去 ……168
迂回メモリ地点の登録 ……168
迂回メモリ地点の修正 ……170
迂回メモリ地点の消去 ……170
6. 目的地履歴（ラストゴールメモリー）について ……171
目的地履歴（ラストゴールメモリー）の消去 ……171

## 1.地点の登録とは

地図上に覚えておきたい地点を自宅、メモリ地点または特別メモリ地点として登録することができます。また、迂回メモリ地点を登録するとルート探索時にはその地点を迂回するルートを探索することができます。
登録した自宅、メモリ地点および特別メモリ地点は地図上に呼び出したり、ルート探索時に呼び出したりできるので、有効にご利用ください。
間違って登録した場合は、修正および消去を行ってください。

### 自宅

自宅は1カ所登録でき、地図上に自宅マークを表示します。また、ワンタッチで自宅に帰るルートを探索することができますので、**最初に登録することをおすすめします。**

### メモリ地点

メモリ地点は最大100カ所まで登録でき、46種類の記号で地点ごとに変えて登録しておくことができます。また、すべてのメモリ地点には、名称、名称読み、電話番号が設定でき、拡張機能として7種類の記号で、次のような機能を持たせることができます。
①音声付きメモリ地点……近づくと音で知らせる設定（6種類）

②方向付音声付きメモリ地点……近づく方向を限定して音で知らせる設定（1種類）

### 特別メモリ地点

特別メモリ地点は5カ所まで登録でき、地点検索時などにはタッチスイッチに割り当てることができます。また、特別メモリ地点ごとに名称、名称読み、電話番号が設定できます。目的地の設定のときはワンタッチでルートを探索することができます。

### 迂回メモリ地点

迂回メモリ地点は10カ所まで登録でき、地点ごとに迂回範囲を設定することができます。また迂回メモリ地点には名称が設定できます。

ワンポイント
自宅、特別メモリ地点および迂回メモリ地点は、記号を変更することはできません。

# 2.自宅の登録

自宅は、地図に1カ所登録することができます。
自宅を登録しておくと、目的地設定画面から、1回の操作でルート探索を開始させることができます。（109ページ参照）

ワンポイント
800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。

## 自宅の登録・消去

クイックリファレンス
自宅を登録する
❶ メモリ地点
❷ 自宅登録
❸ 呼び出し方法
❹ セット

### 自宅を登録する

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 **自宅登録**にタッチします。

3 地図の呼び出し方法を選び、自宅を登録する地点の地図を表示させます。

●**「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」**（86、99ページ参照）

4 **セット**にタッチすると、⊕の位置に自宅が 記号で表示されます。

クイックリファレンス
自宅を消去する
❶ メモリ地点
❷ 自宅消去
❸ はい

### 自宅を消去する

1 メニュー画面で**メモリ地点**にタッチします。

2 **自宅消去**にタッチします。

3 **はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。

# 3.メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点（目印にする場所）は、地図に100カ所まで登録することができます。（100カ所をこえて登録するときは、不要なメモリ地点を消去してから登録してください。）

メモリ地点を登録しておくと、

- 地図に記号および名称が表示されます。
- 近づいたときに音が鳴るようにすることができます。
- 目的地の設定のときなどに、メモリ地点の地図を呼び出すことができます。（97ページ参照）

**ワンポイント**

- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。（ワンタッチ登録を除く）
- 表示されるメモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録したメモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。
- 登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称、電話番号が同時に入力されることがあります。

## メモリ地点の登録

### ワンタッチ登録する

現在、表示させている地図にメモリ地点を登録することができます。

1. メモリ地点を登録する位置の地図にタッチします。（現在地に登録するときは、地図をスクロールする必要はありません。）
2. **地点登録** にタッチすると、▲、または⊕の位置にメモリ地点が⚑記号で表示されます。

**ワンポイント**

高速道路を走行中に **地点登録** にタッチすると🔔記号で登録され、確認音がなります。

**クイックリファレンス**

ワンタッチ登録する

❶ 地図

❷ 地点登録

クイックリファレンス

離れた場所を登録する

❶ メモリ地点

❷【メモリ地点】登録

❸ 呼び出し方法

❹ セット

❺ 記号

次ページに続く

## 離れた場所を登録する

**1** メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

**2** メモリ地点の**登録**にタッチします。

ワンポイント

**修正**・**消去**は、すでにメモリ地点が登録されているときのみ表示されます。

**3** 地図の呼び出し方法を選び、メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

●**「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」**（86、99ページ参照）

**4** **セット**にタッチします。

●**位置変更**、または ⌂ にタッチして地図を動かすことができます。

**5** 記号にタッチすると、⊕の位置にメモリ地点が選択した記号で表示されます。

●メモリ地点の記号は、**マーク1**・**マーク2**・**音声付き**（次ページ参照）にタッチして、記号の種類を変更します。

●マーク1

次ページに続く

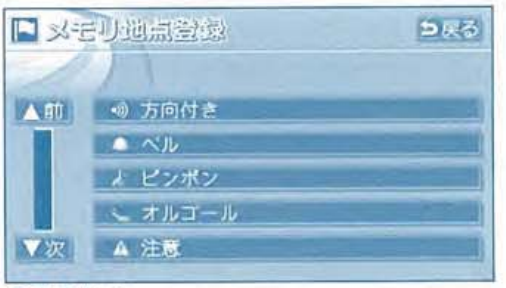
## 3.メモリ地点の登録・修正・消去

●**記号なし**にタッチすると、登録したメモリ地点の記号を地図に表示されないようにすることができます。

●マーク2

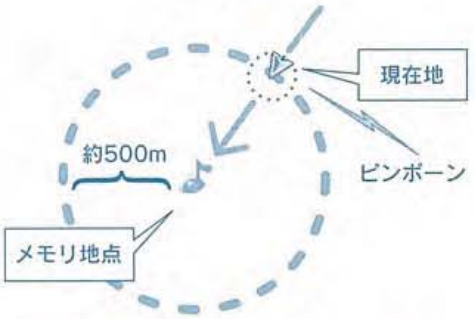
●音声付きの記号を選ぶと、メモリ地点に約500mまで近づくと音が鳴るようにすることができます。

ワンポイント
**音声付き**の記号を選択したときは、確認音が鳴ります。

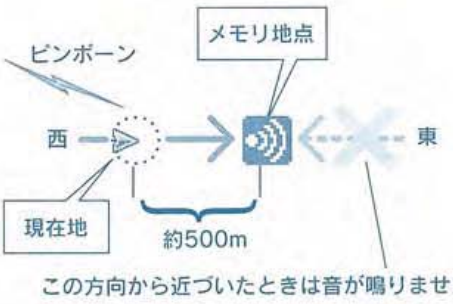



●音声付き

＜音声付き＞




＜方向付き＞




この方向から近づいたときは音が鳴りません

＜方向付きを設定する場合＞

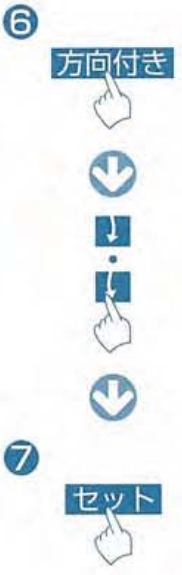
●**方向付き**にタッチすると、設定した方向からメモリ地点に約500mまで近づいたときのみ音が鳴るようにすることができます。
例えば、東西に走る道路では、西側からメモリ地点に近づいたときには音が鳴り、東側から近づいたときには音が鳴らないようにすることができます。

**6** **方向付き**にタッチしたときは、方向を設定します。

●方向を反時計まわりに動かすときは↓時計まわりに動かすときは↓にタッチします。

●メモリ地点が記号で表示されます。

**7** **セット**にタッチします。



## メモリ地点の位置修正

クイックリファレンス

❶ メモリ地点

❷【メモリ地点】 修正

❸ 選択

❹【位置】 変更

❺

❻ セット

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**修正**にタッチします。

3 修正するメモリ地点にタッチします。

4 位置の**変更**にタッチします。

●地図が表示されます。

5 ⇧にタッチして、メモリ地点を修正する位置に地図を動かします。

6 **セット**にタッチすると、⊕の位置にメモリ地点が4で表示されている記号で表示されます。

●位置を修正すると、4で表示されている位置の名称も修正されます。

# 3.メモリ地点の登録・修正・消去

## メモリ地点の記号変更

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**修正**にタッチします。

3 変更するメモリ地点にタッチします。

4 記号の**変更**にタッチします。

5 変更する記号にタッチします。

●記号については、157、158ページを参照してください。

クイックリファレンス

1 **メモリ地点**

2【メモリ地点】**修正**

3 選択

4【記号】**変更**

5 **記号**

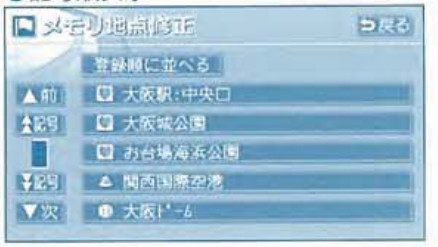
ワンポイント

メモリ地点のリストは、登録した順と、メモリ地点の記号の種類別の2種類で並べることができます。

- **記号順に並べる**にタッチすると、記号の種類別に並びかわります。
- **登録順に並べる**にタッチすると、登録順に並びかわります。

●登録順表示

●記号順表示



# メモリ地点の電話番号入力

**ワンポイント**

- メモリ地点に電話番号を入力しておくと、そのメモリ地点は、**「電話番号で地図を呼び出す」**ことができます。（94ページ参照）
- 入力することができる桁数は最大10桁までです。
- 登録した地点によってはすでに電話番号が入力されていることがあります。

**クイックリファレンス**

❶ メモリ地点

❷【メモリ地点】修正

❸ 選択

❹【電話番号】変更

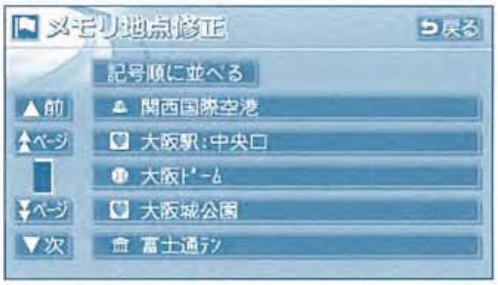
❺ 数字

❻ 完了

**1** メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

**2** メモリ地点の**修正**にタッチします。

**3** 入力するメモリ地点にタッチします。




**4** 電話番号の**変更**にタッチします。

**5** 数字を1番号ずつタッチして入力します。

- 市外局番から入力します。
- 間違えた（または入力されている）ときは**修正**にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

**6** **完了**にタッチします。

# 3.メモリ地点の登録・修正・消去

## メモリ地点の名称入力

**ワンポイント**

- 入力することができる文字数は最大12文字（半角文字は24文字）までです。
- 登録した地点によってはすでにメモリ地点の名称が入力されていることがあります。

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**修正**にタッチします。

3 入力するメモリ地点にタッチします。

4 名称の**変更**にタッチします。

5 ひらがなと漢字以外の文字を入力するときは、**カナ**（カタカナ）・**英字**・**数・記号**（数字・記号）にタッチして、入力画面を切り替えます。

●ひらがな入力と漢字入力については次ページを参照してください。

6 **半角入力**（または**全角入力**）にタッチして、入力する文字の大きさを切り替えます。

7 文字を1文字ずつタッチして入力します。

●間違えた（または入力されている）ときは**クリア**にタッチすると、1つずつ消去されます。

8 **完了**にタッチします。

クイックリファレンス

❶ メモリ地点

❷【メモリ地点】修正

❸ 選択

❹【名称】変更

❺ 選択

❻ 半角入力・全角入力

❼ 文字

❽ 完了

クイックリファレンス

ひらがな・漢字を入力するには

❶ かな

❷ 文字

❸ 無変換 • 変換

❹ 選択 [　　]

## ひらがな・漢字を入力するには

1 かなにタッチします。

2 前ページの 5 の画面で、文字（ひらがな）を入力します。

3 ひらがなのときは、無変換、漢字のときは、変換にタッチします。

●▲前 ▼次が表示されているときは、タッチするとページを切り替えることができます。

4 変換にタッチしたときは、変換する熟語リストで、入力する熟語にタッチします。

●変換する文字の範囲を変更するときは、◀・▶にタッチして、範囲を変更し、再度変換にタッチします。

# 3.メモリ地点の登録・修正・消去

## メモリ地点の名称読み入力

メモリ地点に名称読みを入力することができます。

**ワンポイント**
入力することができる文字数は最大24文字（半角のみ）までです。

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**修正**にタッチします。

3 入力するメモリ地点にタッチします。

4 名称読みの**変更**にタッチします。

5 名称を1文字ずつタッチして入力します。

●間違えたときは**クリア**にタッチすると、1つずつ消去されます。

6 **完了**にタッチします。

**クイックリファレンス**

❶ メモリ地点

❷【メモリ地点】修正

❸ 選択

❹【名称読み】変更

❺ 文字

❻ 完了

## メモリ地点の名称表示

地図に入力したメモリ地点の名称を表示させることができます。

クイックリファレンス

❶ メモリ地点

❷【メモリ地点】 修正

❸ 選択

❹ する・しない

ワンポイント 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。

●名称表示

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**修正**にタッチします。

3 表示するメモリ地点にタッチします。

4 地図上の名称表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

## メモリ地点の消去

クイックリファレンス

❶ メモリ地点

❷【メモリ地点】 消去

❸ 選択

❹ はい

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

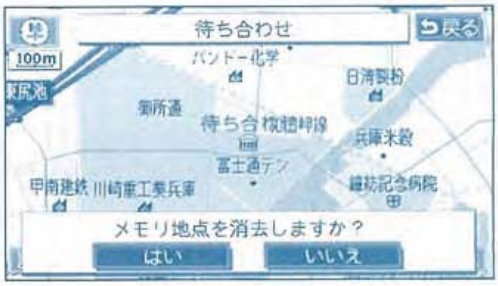
2 メモリ地点の**消去**にタッチします。

3 消去するメモリ地点にタッチします。

●すべてのメモリ地点を消去するときは、**全消去**にタッチします

4 **はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。



# 4.特別メモリ地点の登録・修正・消去

特別メモリ地点は、地図に5カ所まで登録することができます。
特別メモリ地点を登録しておくと、地図を呼び出すときに、ほかのメモリ地点と異なり、地図の呼び出し画面からワンタッチで呼び出すことができます。また、目的地の設定のときは、目的地設定画面からワンタッチでルート探索を開始させることができます。(109ページ参照)

**ワンポイント**
- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。
- 表示される特別メモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録した特別メモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。
- 登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称、電話番号が同時に入力されることがあります。

## 特別メモリ地点の登録

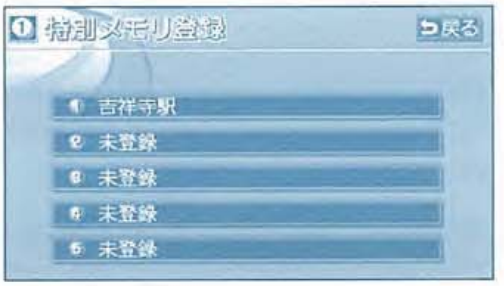
**1** メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

**2** 特別メモリ地点の**登録**にタッチします。

**ワンポイント**
**修正**・**消去**は、すでに特別メモリ地点が登録されているときのみ表示されます。

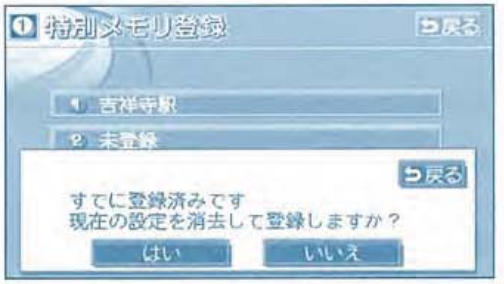
**3** 特別メモリ地点の番号にタッチします。

**ワンポイント**
すでに登録されている番号を選び、タッチすると、選ばれた番号の特別メモリ地点を消去する画面が表示されます。




**4** **3** ですでに登録されている特別メモリ地点の番号を選んだときは、**はい**にタッチします。

- **いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。




**5** 地図の呼び出し方法を選び、特別メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

- **「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」**(86、99ページ参照)

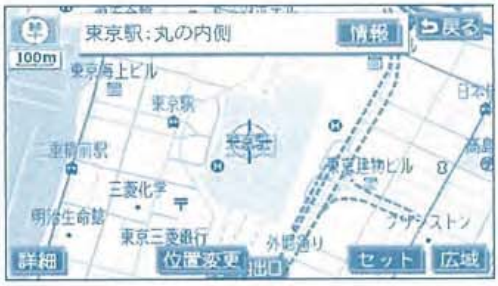
**クイックリファレンス**

1. メモリ地点
2. 【特別メモリ地点】登録
3. 選択
4. はい
5. 呼び出し方法

⑥ セット

**6** **セット**にタッチします。

- **位置変更**、または ⇧ が表示されている場合に、タッチして地図を動かすことができます。
- ⊕ の位置に特別メモリ地点が **3** で選んだ記号（番号）で表示されます。




クイックリファレンス

## 特別メモリ地点の修正

❶ メモリ地点

❷【特別メモリ地点】 修正

❸ 選択 ［　　］

❹ 変更

**1** メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

**2** 特別メモリ地点の**修正**にタッチします。

**3** 修正・入力する特別メモリ地点にタッチします。

**4** 修正・入力する項目の右側にある**変更**にタッチします。

- 修正・入力方法は、メモリ地点の修正・入力方法と同じです。
  - ・位置（159ページ）
  - ・電話番号（161ページ）
  - ・名称入力（162ページ）
  - ・名称読み（164ページ）
  - ・地図上の名称表示（165ページ）

クイックリファレンス

## 特別メモリ地点の消去

❶ メモリ地点

❷【特別メモリ地点】 消去

❸ 選択 ［　　］

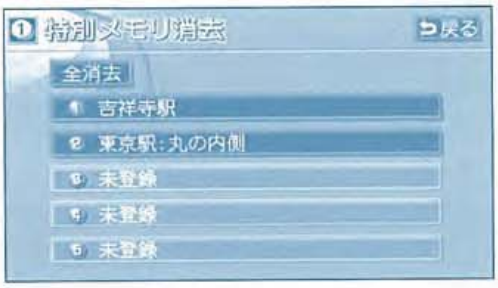
❹ はい

**1** メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

**2** 特別メモリ地点の**消去**にタッチします。

**3** 消去する特別メモリ地点にタッチします。

- すべての特別メモリ地点を消去するときは、**全消去**にタッチします。




**4** **はい**にタッチします。

- **いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。

## 5.迂回メモリ地点の登録・修正・消去

迂回メモリ地点は、地図に10カ所まで登録することができます。(10カ所をこえて登録するときは、不要な迂回メモリ地点を消去してから登録してください。)
迂回メモリ地点を登録しておくと、ルートを探索させるとき、登録したエリアを迂回するルートを探索させることができます。
工事や事故による通行止め・渋滞地点がわかっているときなどに便利です。

**ワンポイント**

- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。
- 市街図では登録できません。
- 表示される迂回メモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録した迂回メモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。
- 登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称が同時に入力されることがあります。

### 迂回メモリ地点の登録

**1** メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

**2** 迂回メモリの**登録**にタッチします。

**ワンポイント**

**修正**・**消去**は、すでに迂回メモリ地点が登録されているときのみ表示されます。

**3** 地図の呼び出し方法を選び、迂回メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

- **「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」**(86、99ページ参照)

**クイックリファレンス**

❶ **メモリ地点**

❷【迂回メモリ】**登録**

❸ **呼び出し方法**

**4** セットにタッチします。

●位置変更、または ⇧ が表示されている場合にタッチして地図を動かすことができます。

**5** 迂回させる範囲を設定します。

●範囲を広くするときは▲、狭くするときは▼にタッチします。

●最大範囲にすると▲、最小範囲にすると▼の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。

**6** セットにタッチします。

●⊕の位置に迂回メモリ地点が▣記号または、□（範囲）で表示されます。

**ワンポイント**

● 設定される範囲は、表示させている地図の縮尺により異なります。
- 最小……ポイント（点）
- 最小範囲…スケール表示されている長さの正方形
  （例 100mスケール ：100m）
- 最大範囲…スケール表示されている長さの4倍の正方形
  （例 100mスケール ：400m）

● 範囲について

単：m

| スケール | ▣（最小） | □ | □ | □ | □（最大） |
|---|---|---|---|---|---|
| 50m | ポイント | 50 | 100 | 150 | 200 |
| 100m | ポイント | 100 | 200 | 300 | 400 |
| 200m | ポイント | 200 | 400 | 600 | 800 |
| 400m | ポイント | 400 | 800 | 1200 | 1600 |
| 800m | ポイント | 800 | 1600 | 2400 | 3200 |

● 目的地などを設定した位置、および現在地の位置などにより迂回しない場合があります。

# 5.迂回メモリ地点の登録・修正・消去

## 迂回メモリ地点の修正

1 メニュー画面で、メモリ地点にタッチします。

2 迂回メモリの修正にタッチします。

3 修正・入力する迂回メモリ地点にタッチします。

4 修正・入力する項目の変更にタッチします。

●修正方法は、メモリ地点の修正・入力方法と同じです。
- 位置（159ページ）
- 名称入力（162ページ）

●迂回エリア変更にタッチすると、迂回させる範囲を変更することができます。（前ページ参照）

クイックリファレンス

❶ メモリ地点

❷【迂回メモリ】修正

❸ 選択

❹ 変更

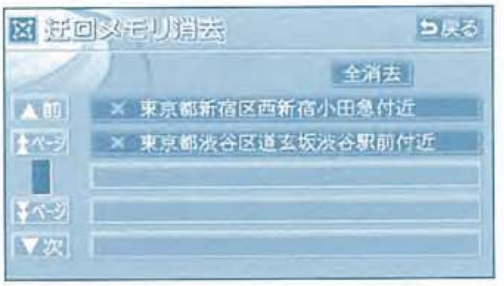
## 迂回メモリ地点の消去

1 メニュー画面で、メモリ地点にタッチします。

2 迂回メモリの消去にタッチします。

3 消去する迂回メモリ地点にタッチします。

●すべての迂回メモリ地点を消去するときは、全消去にタッチします。




4 はいにタッチします。

●いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。

クイックリファレンス

❶ メモリ地点

❷【迂回メモリ】消去

❸ 選択

❹ はい

# 6.目的地履歴（ラストゴールメモリー）について

目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶（ラストゴールメモリー）され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます（最大20カ所まで）。20カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、消去することもできます。

クイックリファレンス

履歴を消去する

❶ メモリ地点

❷ 目的地履歴消去

❸ 選択

❹ はい

## 目的地履歴（ラストゴールメモリー）の消去

**1** メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

**2** **目的地履歴消去**にタッチします。

**3** 地点名称にタッチします。

●すべての目的地履歴を消去するときは、**全消去**にタッチします。

**4** **はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。

MEMO

# SECTION 5 VICS機能

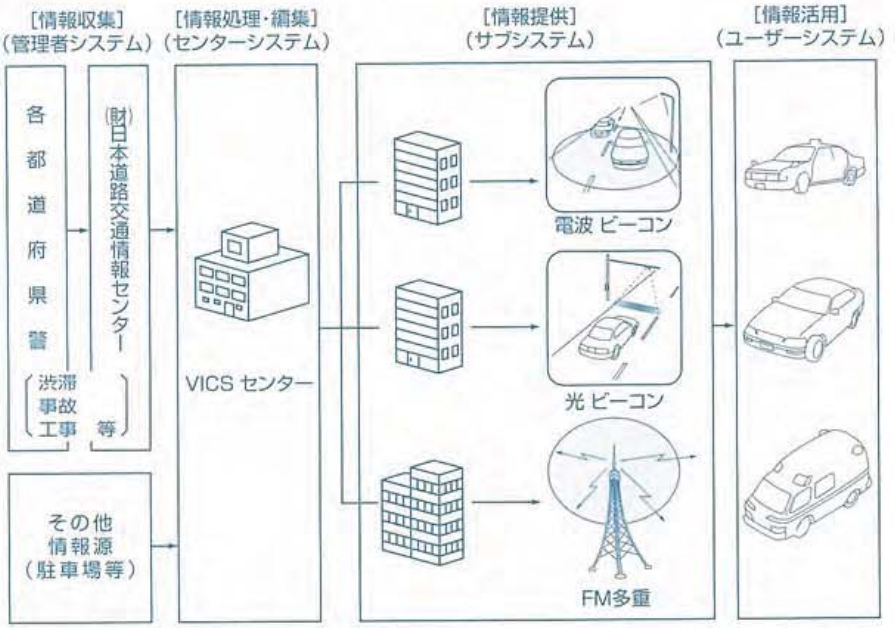
この章では、VICS機能について説明します。


1. VICS情報について ……174
VICSとは ……174
VICSのメディア概要 ……175
VICS特有の事項 ……176
VICS情報提供内容と表示について ……179
2. 放送局の受信 ……180
VICS提供放送局の選択 ……180
自動で選択する ……180
エリアで選択する ……181
周波数を手動で選択する ……181
3. VICS情報の表示・案内 ……182
VICS情報の表示設定 ……182
VICS情報の表示 ……183
VICS情報を地図表示する ……183
VICS記号の内容表示について ……184
VICS情報を消去する ……185
渋滞・規制音声案内 ……185
渋滞、規制の案内を再音声する ……185
VICS文字情報の表示 ……186
VICS図形情報の表示 ……187
割り込み情報（ビーコン即時案内）の表示 ……188
割り込み情報の表示を設定する ……188
割り込み情報を呼び出す ……189
渋滞考慮探索 ……190
渋滞考慮探索を設定する ……190
VICS記号 ……191
VICSの用語説明 ……192
VICSの問い合わせ先 ……192

# 1.VICS情報について

## VICSとは

道路交通情報通信システム（VICS：Vehicle Information and Communication System）は渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面等に表示するシステムです。また、道路交通情報の提供をとおして、安全性の向上、交通の円滑による環境の保全等を促進することを目的としています。
VICSは大きく分けて、「情報収集」「情報処理・編集」「情報提供」「情報活用」の4つのブロックからなります。

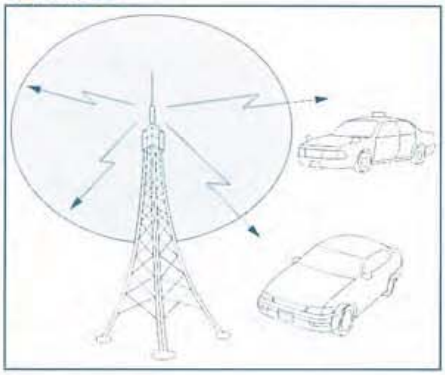



VICSリンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。
VICSおよび本機に付与された VICS のマーク・ロゴタイプは財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

## VICSのメディア概要

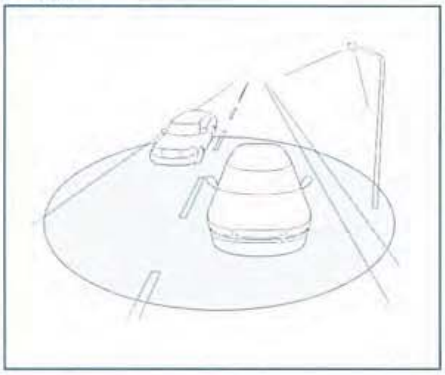
VICSは、それぞれ特性の異なる3つのメディアがあります。
本書では、FM多重の操作機能は FM多重 、電波・光ビーコンの操作機能は ビーコン で表しています。

●FM多重



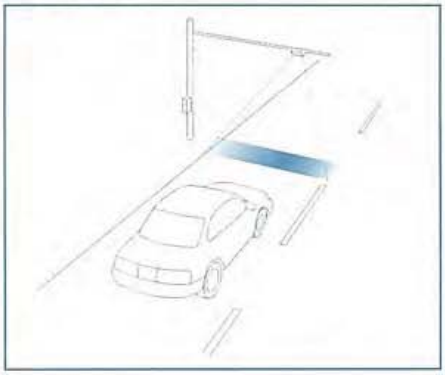
FM多重は、放送局から広く電波の届く範囲の車両に情報の提供を行います。

●電波ビーコン



電波ビーコンは、主に高速道路の路側に設置され、その地点を通過する車両に情報の提供を行います。

●光ビーコン



光ビーコンは、主に一般道路上に各レーンごとに設置され、そのレーンを通過する車両に情報の提供を行います。

次ページに続く

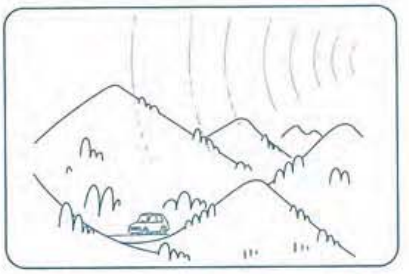
# 1.VICS情報について

## VICS特有の事項

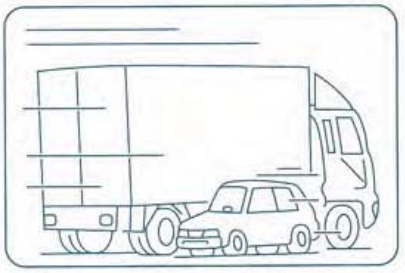
●提供情報はあくまで参考情報としてご利用ください。
（提供される情報は最新でない場合があります。）
●VICSの表示内容は、VICSセンターが提供していますので、本取扱説明書の画面表示は、実際の表示内容とは異なる場合があります。

〈FM多重放送特有の事項〉

①高層ビルの間では電波が乱反射してうまく受信できないことがあります。

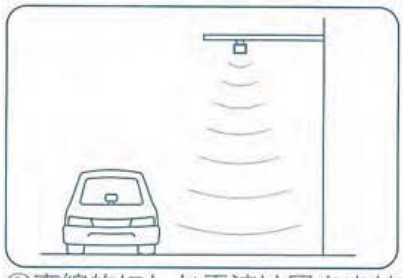


②盆地のような所では、うまく受信できないことがあります。

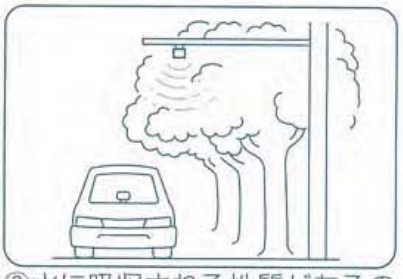


③トラックとすれちがったりするとうまく受信できないことがあります。

〈 電波ビーコン特有の事項 〉

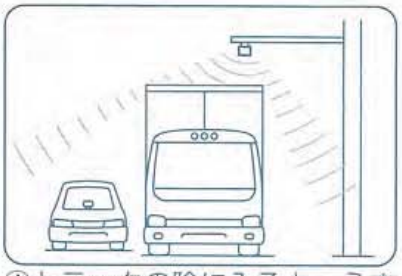


①直線的にしか電波は届きません。

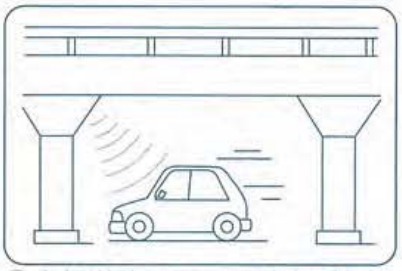


②水に吸収される性質があるので、街路樹が繁っているとうまく受信できないことがあります。

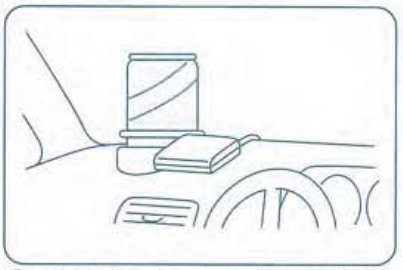
③トンネルの中や高架道路の所では乱反射して、うまく受信できないことがあります。



④トラックの陰に入ると、うまく受信できないことがあります。



⑤高架道路の下で電波を受信すると誤った位置を判断することがあります。

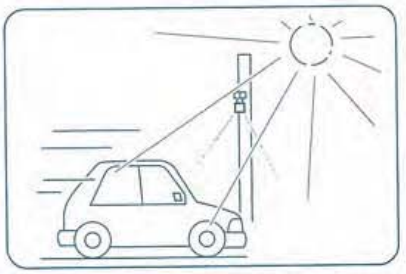


⑥VICSのアンテナの上や近くに金属を置かないでください。

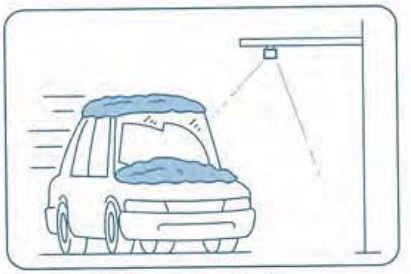
次ページに続く

# 1.VICS情報について

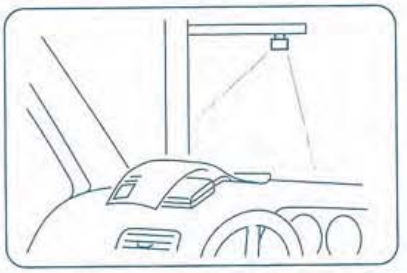
〈光ビーコン特有の事項〉



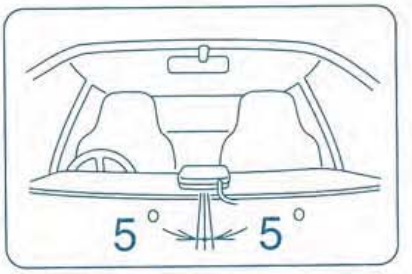
①太陽と光ビーコンからの信号が重なると、うまく受信できないことがあります。



②雪が積もっていたり、ウインドガラスが汚れていると、うまく受信できないことがあります。



③VICSのアンテナの上や近くに紙類等光を受信するのを妨げる物を置かないでください。




④VICSのアンテナの取り付け方向は、±5°でセットしてください。これがずれると、うまく受信できないことがあります。(「取付説明書」参照)

ワンポイント 電波や光の信号がうまく受信できないときに一部表示が乱れる場合があります。新しい信号が正しく受信されれば正しい表示に更新されます。

## VICS情報提供内容と表示について

●VICS情報は文字表示、簡易図形表示または地図表示から渋滞・交通規制等を表示します。

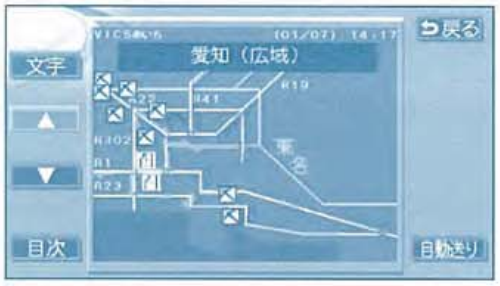
●VICS情報は、FM多重放送局から送信された情報の提供時刻が表示されます。

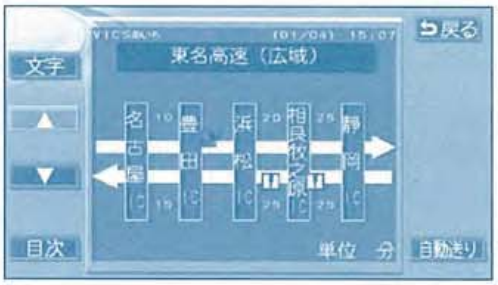
### レベル1

●文字表示

### レベル2

●簡易図形表示




### レベル3

●地図表示

ワンポイント

レベル3の地図表示は新規エリアでは表示できないことがあります。

# 2.放送局の受信

## VICS提供放送局の選択 FM多重

VICS情報を提供しているFM放送局を選ぶことができます。

**ワンポイント**

- オーディオがOFFまたはラジオが選択されている場合は、VICSの放送局を受信できません。設定のみになります。
- 通常は**オート**でご使用ください。
- 以前（前回）にVICSのFM多重放送局をマニュアル設定をしたときは、その放送局の周波数が設定されています。
- 新規エリアについては周波数を手動で選択しないと受信できない場合があります。

**クイックリファレンス**

❶ VICS

❷ VICS設定

❸ VICS選局

❹ オート・マニュアル

**1** メニュー画面で、**VICS**にタッチします。

**2** **VICS設定**にタッチします。

**3** **VICS選局**にタッチします。

**4** **オート**、または**マニュアル**にタッチします。

- **オート** ……自動で選択します。
- **マニュアル** …手動（エリアまたは周波数）で選択します。

### 自動で選選する

現在地がある都道府県の放送局が受信され、現在地を移動させると、自動的に放送局が切り替わります。

**1** **オート**にタッチすると自動で受信します。

- 放送局が受信されると、**「受信中」**が表示されます。
- 自動選択中は、タッチスイッチが緑色になります。

**クイックリファレンス**

自動で選選する

❶ オート

クイックリファレンス

エリアで選択する

❶ マニュアル

❷ 都道府県名

## エリアで選択する

選んだ都道府県の放送局が受信されます。受信状態がかわると、選んだ都道府県内で自動的に放送局が切り替わります。

1 **マニュアル**にタッチします。

2 受信させる放送局のある都道府県名にタッチします。

●放送局が受信されると、**「受信中」**が表示されます。

クイックリファレンス

周波数を手動で選択する

❶ マニュアル

❷ TUNE▲ • TUNE▼

## 周波数を手動で選択する

選んだ周波数の放送局が受信されます。受信状態がかわっても自動的に放送局は切り替わりません。

1 **マニュアル**にタッチします。

2 **TUNE▲**または**TUNE▼**にタッチして、放送局の周波数を選びます。

●放送局が受信されると、**「受信中」**が表示されます。

ワンポイント

- VICS情報が受信できる代表的な周波数（2002年7月現在）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 85.2MHz | 宮城県 | 82.5MHz | 福島県 | 85.3MHz |
| 茨城県 | 83.2MHz | 栃木県 | 80.3MHz | 群馬県 | 81.6MHz |
| 埼玉県 | 85.1MHz | 千葉県 | 80.7MHz | 東京都 | 82.5MHz |
| 神奈川県 | 81.9MHz | 新潟県 | 82.3MHz | 石川県 | 82.2MHz |
| 山梨県 | 85.6MHz | 長野県 | 84.0MHz | 岐阜県 | 83.6MHz |
| 静岡県 | 88.8MHz | 愛知県 | 82.5MHz | 三重県 | 81.8MHz |
| 福井県 | 83.4MHz | 滋賀県 | 84.0MHz | 京都府 | 82.8MHz |
| 大阪府 | 88.1MHz | 兵庫県 | 86.5MHz | 奈良県 | 87.4MHz |
| 和歌山県 | 84.7MHz | 岡山県 | 88.7MHz | 広島県 | 88.3MHz |
| 山口県 | 85.3MHz | 香川県 | 86.0MHz | 徳島県 | 83.4MHz |
| 愛媛県 | 87.7MHz | 高知県 | 87.5MHz | 大分県 | 88.9MHz |
| 福岡県 | 84.8MHz | 長崎県 | 84.5MHz | 佐賀県 | 81.6MHz |
| 熊本県 | 85.4MHz | 宮崎県 | 86.2MHz | 鹿児島県 | 85.6MHz |
| 沖縄県 | 88.1MHz | | | | |

- 自動およびエリアで受信した周波数は、その都道府県で受信できる周波数の中で電波の一番強い放送局を選局します。
- VICS情報のサービスエリアについては、同梱の「データベースについて」を参照してください。
  「VICSによる交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図上への表示は、毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。」
- 情報提供エリアの違いによって情報内容が異なります。
- VICS FM多重放送の運用時間は24時間（第1、第3月曜日の午前1時～5時までは保守のため放送を休止します）です。休止時間については、VICS FM多重放送の「お知らせ」でご案内します。
  運用時間は予告なく変更されることがあります。

# 3.VICS情報の表示・案内

## VICS情報の表示設定 FM多重 ビーコン

ワンポイント VICS情報表示の設定は、走行中操作することができません。停止してから設定してください。

1 メニュー画面で VICS にタッチします。

2 VICS設定 にタッチします。

3 VICS情報を表示させる項目のタッチスイッチにタッチします。

●「表示する」にしたときは、作動表示灯が黄色になります。

- 渋滞・混雑 …渋滞・混雑情報の表示
- 空き道 …空いている情報の表示
- 規制情報 …事象・規制情報の表示
- 駐車場 …駐車場情報の表示

●VICS記号は、 規制情報 または 駐車場 を設定していないと表示されません。

クイックリファレンス

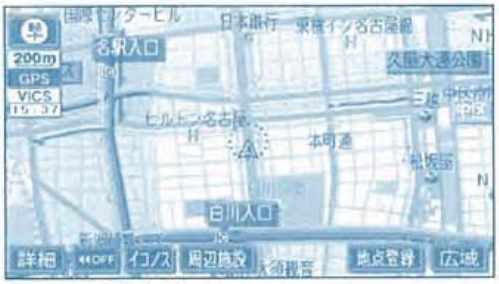
1 VICS

2 VICS設定

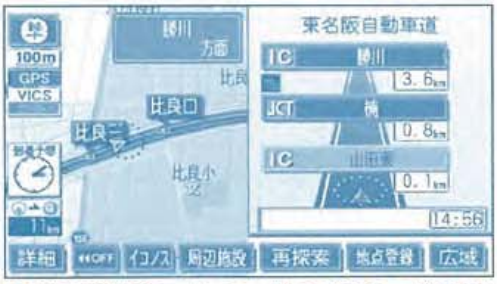
3 選択

## FM多重 ビーコン VICS情報の表示

地図にVICS情報（VICS記号・表示）を表示させることができます。




●VICS情報表示




●VICS情報表示（シティドライブモード画面）

**ワンポイント**

- 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。（市街図を除く）VICS記号によっては、200mスケール図より詳細な地図で表示する記号もあります。
- 高速道路にVICS情報が表示されているときシティドライブモードにVICS情報を表示させることができます。
- VICS情報が流れていない地域では、情報を得ることはできません。

**クイックリファレンス**

VICS情報を地図表示する

❶ VICS

❷ 全ての道路 ・ 高速道のみ ・ 一般道のみ

### VICS情報を地図表示する

1 メニュー画面で VICS にタッチします。

2 VICS地図表示の 全ての道路 （一般道・有料道路）・ 高速道のみ （有料道路のみ）・ 一般道のみ （一般道のみ）のいずれかにタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

●VICS情報が受信されると、タイムスタンプにVICS情報が提供された時刻が表示され、VICS情報が表示されます。

●タイムスタンプの表示は下記になります。

VICS 17:17 ……VICS情報を表示中

VICS --:-- ……画面周辺に表示するVICS情報がない場合

VICS --:-- ……オーディオOFF時、またはAM選局中

●全ての道路の渋滞・混雑を表示

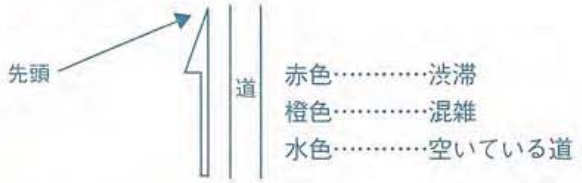
次ページに続く

# 3.VICS情報の表示・案内

ワンポイント

- VICS情報を地図に表示すると道路（一般道）の色が変わります。
  VICS対象一般道：緑
  VICS対象高速道：紫
- VICS対象道路は将来の計画も含めた情報提供の可能性のある道路です。したがって、現時点では情報提供されていない道路もあります。
- タイムスタンプは、VICS情報が提供された時刻を示しています。VICSが受信された時刻ではありません。
- タイムスタンプの時刻は、VICS情報が継続して受信されないと、約30分後に自動的に消去されます。
- 約10km先までのルート上に渋滞・規制情報があるときは、タイムスタンプが渋滞：赤、混雑：橙、規制：黄になります。

＜渋滞情報＞




＜規制情報＞

＜駐車場、SA・PA情報＞

規制情報、駐車場、サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）情報の詳細については「VICS記号」191ページを参照してください。

ワンポイント

駐車場情報は一部のエリアでしか提供されていません。

## VICS記号の内容表示について

規制情報、または駐車場情報の内容を表示することができます。

1 VICS記号にタッチします。

●VICS記号の内容と現在地からの直線距離が表示されます。

クイックリファレンス
VICS記号の内容表示について
1 VICS記号

ワンポイント

VICS記号によっては、内容が表示されないVICS記号もあります。

クイックリファレンス

VICS情報を消去する

❶ VICS

❷ VICS非表示

## VICS情報を消去する

1 メニュー画面で、VICSにタッチします。

2 VICS非表示にタッチすると、VICS情報が表示されなくなります。

- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- タイムスタンプも表示されなくなります。

## FM多重 ビーコン 渋滞・規制音声案内

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、約10km以内のルート上のVICS情報を音声でお知らせします。
また、音声を聞き逃したときは、もう一度音声を聞くことができます。

**〔音声案内の例〕**

- VICS表示がある地点では、「およそ1km先、渋滞があります。」
- VICS記号のある地点では、「およそ5km先、電気工事のため車線規制中です。」

音声案内はあくまでも参考としてください。

ワンポイント

- 〔音声案内の例〕は一般的なものであり、状況などにより異なった音声案内が行われることがあります。
- 自車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が行われなかったり、まれに遅れたり、誤った音声案内が行われることがあります。
- 音声案内の音量は調節することができます。（52ページ参照）

クイックリファレンス

渋滞、規制の案内を再音声する

❶ VICS

❷ 渋滞・規制案内

## 渋滞、規制の案内を再音声する

渋滞・規制音声案内を再度聞くことができます。

1 メニュー画面で、VICSにタッチします。

2 渋滞・規制案内にタッチします。

- 渋滞・規制案内情報が音声で案内されます。

# 3.VICS情報の表示・案内

## VICS文字情報の表示 FM多重

1 メニュー画面で、VICSにタッチします。

2 FM文字にタッチします。

3 表示させる文字情報の番号にタッチします。

4 ▲、または▼にタッチするか、自動送りにタッチします。

- ▲、または▼にタッチすると、文字情報のページを1ページずつ送ることができます。
- 自動送りにタッチすると（タッチスイッチが停止になります。）、文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。
- 文字情報の自動送りを停止するときは停止にタッチします。
  また、自動送り中に▲、または▼にタッチして、文字情報を送ったときは、自動送りは終了します。
- 図形にタッチすると、VICS図形情報が表示されます。
- 目次にタッチすると、目次ページにもどります。

ワンポイント
受信している放送局により、送られてくるメニューが異なる場合があります。

クイックリファレンス

1 VICS

2 FM文字

3 番号

4 ▲・▼・自動送り

クイックリファレンス

❶ VICS

❷ FM図形

❸ 番号

❹ ▲ ▼ 自動送り

## FM多重 VICS図形情報の表示

1 メニュー画面で、VICS にタッチします。

2 FM図形 にタッチします。

3 表示させる図形情報の番号にタッチします。

4 ▲、または ▼ にタッチするか、自動送り にタッチします。

- ▲、または ▼ にタッチすると、図形情報のページを1ページずつ送ることができます。
- 自動送り にタッチすると（タッチスイッチが 停止 になります。）、図形情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。
- 図形情報の自動送りを停止するときは 停止 にタッチします。また、自動送り中に ▲、または ▼ にタッチして、図形情報を送ったときは、自動送りは終了します。
- 文字 にタッチすると、VICS図形情報が表示されます。
- 目次 にタッチすると、目次ページにもどります。

ワンポイント 受信している放送局により、送られてくるメニューが異なる場合があります。

# 3.VICS情報の表示・案内

## 割り込み情報（ビーコン即時案内）の表示 ビーコン

ビーコンからVICS情報が受信されたとき、VICS文字情報（または図形情報）を自動的に表示させることができます。

●割り込み情報の表示

●割り込み情報が表示されたときの操作は、**「割り込み情報を呼び出す」**次ページ 3 を参照してください。

●ＶＩＣＳ表示消 にタッチする、または約15秒以上操作しなかったときは、もとの画面にもどります。

ワンポイント

- ＦＭ多重放送のみのVICS情報では、割り込み情報の表示は行われません。
- ビーコンの運用時間は24時間です。
  運用時間は予告なく変更されることがあります。

### 割り込み情報の表示を設定する

割り込み情報をＯＮ（表示する）にするか、ＯＦＦ（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、ＶＩＣＳ にタッチします。

2 ＶＩＣＳ設定 にタッチします。

3 割込設定 にタッチします。

4 割り込み情報の項目の 自動割込 にタッチします。

・注意警戒情報…注意警戒情報の表示
・ビーコン割込（文字）…文字情報の表示
・ビーコン割込（図形）…図形情報の表示

●ＯＮにしたときは、作動表示灯が黄色になります。

ワンポイント

割り込み情報をOFFにしていても、緊急情報が受信されたときは、自動的に文字情報（または図形情報）が表示されます。

クイックリファレンス

割り込み情報の表示を設定する

1 ＶＩＣＳ

2 ＶＩＣＳ設定

3 割込設定

4 自動割込

クイックリファレンス

割り込み情報を呼び出す

❶ VICS

❷ 割込情報

❸ ▼ ・ ▲

## 割り込み情報を呼び出す

割り込み情報を「表示しない」にしているときに、受信された割り込み情報を表示させることができます。また、一度表示された割り込み情報を再度表示させることもできます。

1 メニュー画面で、VICSにタッチします。

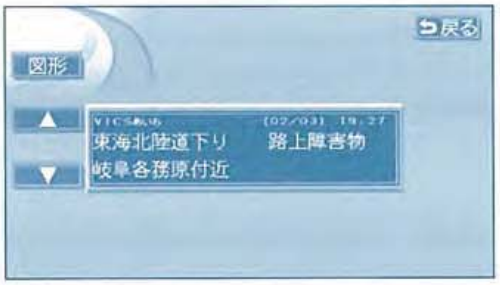
2 割込情報にタッチします。

ワンポイント

受信されてから約30分以上経過した割り込み情報は表示させることができません。

3 ▼または▲にタッチして、表示させる割り込み情報を切り替えます。

●文字情報と図形情報の両方の割り込み情報があるときは、図形（図形情報を表示させているときは文字）にタッチして、表示させる情報を切り替えます。

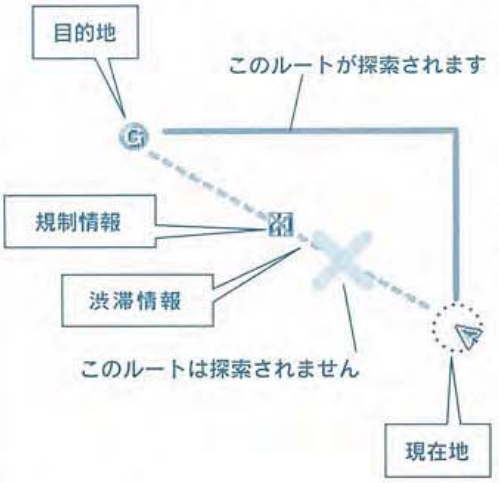



ワンポイント

再表示した割り込み情報画面は自動的に地図画面には戻りません。
戻るにタッチすると割り込み情報画面を解除します。

# 3.VICS情報の表示・案内

## 渋滞考慮探索 ビーコン




ビーコンからのVICS情報が受信されたとき、受信された渋滞・規制情報が考慮されてルート探索をさせることができます。

**ワンポイント**

- ＦＭ多重放送のみのVICS情報では、渋滞考慮探索は行われません。
- 現在地から約10km以内の渋滞・規制情報が考慮されます。したがって、遠方の渋滞・規制情報は考慮しません。

### 渋滞考慮探索を設定する

渋滞考慮探索をＯＮ（させる）にするか、ＯＦＦ（させない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**ＶＩＣＳ**にタッチします。

2 **ＶＩＣＳ設定**にタッチします。

作動表示灯

3 **渋滞考慮探索**にタッチします。

●ＯＮにしたときは、作動表示灯が黄色になります。

**ワンポイント**

ルート探索後に道路状況が変わり、別のルートのほうが到着時間が早くなる場合があります。

クイックリファレンス

渋滞考慮探索を設定する

# VICS記号

## 凡例

VICS 情報の中で使用される記号の代表的な例を示します。

| 表　示 | 情報内容 | 表　示 | 情報内容 |
|---|---|---|---|
| | 事故 | | 駐車場<br>空(青) |
| | 故障車 | | 駐車場<br>満(赤) |
| | 路上障害 | | 駐車場<br>混雑(橙) |
| | 注意 | | 駐車場<br>不明(黒) |
| | 注意(地震警戒宣言) | | 駐車場<br>閉鎖 |
| | 工事 | | 対面通行 |
| | 火災 | | 車線規制 |
| | 雨 | | 徐行 |
| | 凍結 | | 入口閉鎖 |
| | 雪 | | 大型通行止め |
| | 作業 | | 入口規制 |
| | 通行止め | | 出口規制 |
| | 右折禁止 | | 速度規制 30km/h<br>(規制により変わります) |
| | 左折禁止 | | SA PA情報<br>空(青) |
| | 直進禁止 | | SA PA情報<br>満(赤) |
| | 片側交互通行 | | SA PA情報<br>混雑(橙) |
| | チェーン規制 | | SA PA情報<br>不明(黒) |
| | 進入禁止 | | イベント |

表示される記号は実際と異なることがあります。また、複数の規制を代表して1つの記号で表示することがあります。

# 3.VICS情報の表示・案内

## VICSの用語説明

より正しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

(1) **緊急情報**：津波情報等の緊急に伝達される必要のある情報の場合、本機では、他の情報より優先して表示提供されます。

(2) **交通情報関連の用語**

①渋滞：交通の流れが非常に悪い状態をいいます。
②混雑：交通の流れがやや悪い状態をいいます。

(3) **駐車場情報関連の用語**

①満車：駐車場において、ほぼ満車の状態をいいます。
②混雑：駐車場において、利用率が高い状態をいいます。
③空車：駐車場の利用が可能な状態をいいます。
④不明：駐車場の情報が無い状態をいいます。
⑤閉鎖：駐車場が閉鎖されている状態をいいます。

## VICSの問い合わせ先

●VICSの車載機の調子、その他に関するもの
●地図表示型の表示に関するもの
●VICSのサービスエリアに関するもの
●その他、上記に類するもの、これらの内容のお問い合わせは、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

●簡易図形、文字情報の情報に関するもの
●VICS事業計画（サービスエリアの計画等）に関するもの
これらの内容のお問い合わせは、VICSセンターまでご連絡ください。

電話受付　＜受付時間　09:30～17:45　土曜、日曜、祝祭日を除く＞
電話番号　0570-00-8831（全国）
（全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。）
※ 携帯電話・PHSからはご利用できません。
携帯・PHS専用番号　03-3592-2033（東京）
06-6209-2033（大阪）
FAX受付　＜受付時間　24時間＞
FAX番号　03-3592-5494（東京）

# SECTION 6 インフォメーション機能

この章では、各情報機能について説明します。


1. インフォメーション（情報）画面について ····· 194
インフォメーション（情報）画面 ····· 194
設定の切り替え ····· 195
優先画面を設定する ····· 195
操作音を設定する ····· 196
2. FM多重放送 ····· 197
ＦＭ多重放送の番組について ····· 197
ＦＭ多重放送の表示 ····· 197
放送局の切り替え ····· 197
番組の切り替え ····· 198
独立情報番組のページ送り ····· 199
連動情報番組の文字情報を繰り返し見る ····· 199
文字情報の記録・呼び出し・消去 ····· 200
記録する ····· 200
呼び出す ····· 200
消去する ····· 200
3. メンテナンス機能 ····· 201
メンテナンスメニュー画面 ····· 201
メンテナンス時期の設定 ····· 202
メンテナンス案内の設定 ····· 204
メンテナンスの案内 ····· 204
メンテナンス設定の更新 ····· 205
メンテナンス設定の解除 ····· 206
販売店の設定 ····· 206
販売店の修正・消去 ····· 207
4. 電話帳機能 ····· 208
電話帳の検索 ····· 208
5. スポットインフォメーションガイド（情報付き施設）の検索 ····· 209
情報付き施設の検索・表示・編集 ····· 209
施設情報画面を操作する ····· 209
施設情報画面を登録する ····· 210
施設情報画面を呼び出す ····· 210
施設情報画面を消去する ····· 211
6. レジャーインフォメーション（レジャー i）の検索 ····· 212
レジャーインフォメーション（レジャー i）の検索・表示 ····· 212
7. カレンダー機能 ····· 213
カレンダー画面 ····· 213
メモの登録 ····· 214
メモの案内 ····· 215
メモの修正 ····· 215
メモの削除 ····· 216
メモマーク色・日付色の変更 ····· 217
メモ一覧の表示 ····· 218
スケジュールの表示 ····· 219
8. デモ機能 ····· 220
デモメニュー画面 ····· 220
デモの表示 ····· 221

# 1.インフォメーション（情報）画面について

インフォメーション（情報）機能には、**「FM多重放送」、「メンテナンス機能」、「電話帳検索」、「スポットインフォメーションガイド（情報付き施設）の検索」、「レジャーインフォメーション（レジャー i ）の検索」、「カレンダー機能」、「設定」、「デモ機能」、「データ管理」**があります。また別売のETC機器を接続するとインフォメーション（情報）画面から設定・操作することができます。

## インフォメーション（情報）画面

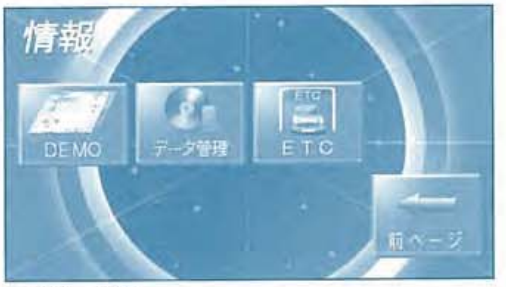
1 INFO を押すと、インフォメーション（情報）画面が表示されます。

2 前ページ、または 次ページ にタッチしてページを切り替えます。

3 タッチスイッチにタッチして、項目を決定します。

●インフォメーション（情報）画面から下記の操作を行うことができます。

●1ページ目




●2ページ目

クイックリファレンス

| 表示順序／項目（タッチスイッチ） | | 機　能 | ページ |
|---|---|---|---|
| 1 | FM多重 | FM多重放送の表示 | 197 |
| 2 | メンテナンス | メンテナンス時期の設定・更新・解除 | 202,205,206 |
| | | 販売店の設定・修正・消去 | 206,207 |
| 3 | 電話帳 | 施設の電話番号の検索 | 208 |
| 4 | 情報付施設 | 情報付き施設の検索・表示 | 209 |
| 5 | レジャー i | 観光スポットの検索・表示 | 212 |
| 6 | カレンダー | カレンダーの表示、メモの登録・修正・消去、スケジュールの表示、目的地の予約 | 213 |
| 7 | 設定 | 優先画面、操作音などの設定 | 次ページ |
| 8 | DEMO | デモ機能の表示 | 220 |
| 9 | データ管理 | 画像データの保存・消去 タイトルデータベース（ミュージックジューク）の更新・情報 | 273,275,310 |
| 10 | ETC ※ | ETCの設定 | 224 |

※ タッチスイッチは、その機器が接続されていない場合は表示されません。

## 設定の切り替え

設定からは下記の項目の設定を切り替えることができます。

項目の「オートLOUD」、「壁紙」、「サブウーファ出力」については**「オーディオ・ミュージックジューク・テレビ・DVDの操作」**(279、304、337、345ページ)を参照してください。

| 項　目 | 機　能 | ページ |
|---|---|---|
| 優先画面設定 | インフォメーション（情報）、オーディオ・テレビ・DVD操作画面の自動解除、または継続表示の設定 | 下記 |
| 操作音設定 | パネルスイッチ、タッチスイッチの操作音の設定 | 196 |
| オートLOUD | ラウドネス（オーディオ使用時に一定レベルで低・高音を強調）の切り替え | 262 |
| 壁紙 | インフォメーション（情報）、オーディオ・MUSIC JUKE・テレビ・DVD操作画面の背景（壁紙）の設定 | 270 |
| サブウーファ出力 | サブウーファ出力の設定（サブウーファ接続時） | 263 |

### 優先画面を設定する

インフォメーション（情報）画面、オーディオ・ミュージックジューク・テレビ・DVD操作画面（前ページ、253ページ）を表示させて、約20秒以上操作しなかったとき、自動的に「解除する（もとの画面にもどる）」、または「継続表示」に切り替えることができます。

クイックリファレンス

❶ 設定

❷【優先画面設定】 自動解除 ・ 継続表示

❸ 設定完了

1 インフォメーション（情報）画面で、設定にタッチします。

2 自動解除、または継続表示にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが水色になります。

●各画面を継続して表示させるには継続表示にタッチしてください。

3 設定完了にタッチします。

ワンポイント　CONTボタンを押すと、オーディオ画面を表示させることができます。また、ACCをOFFからONにしたときに、オーディオ画面を表示させる場合も、同様にCONTボタンを押してください。

次ページに続く

# 1.インフォメーション（情報）画面について

## 操作音を設定する

パネルスイッチを押したときやタッチスイッチをタッチしたときの操作音を設定することができます。

1 インフォメーション（情報）画面で、設定にタッチします。

2 操作音設定の1、2、3、4、OFFのいずれかにタッチします。

- タッチしたタッチスイッチが水色になります。
- OFFにタッチすると、操作音が解除（消音）になります。

3 設定完了にタッチします。

クイックリファレンス

❶ 設定

❷【操作音設定】 1・2・3・4・OFF

❸ 設定完了

## FM多重放送の番組について

FM多重放送は1つの放送局から同時に複数の番組が放送されています。番組は連動情報番組と独立情報番組に区別され、それぞれの番組は表示の切り替え方が異なります。

- 連動情報番組
  FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名やリクエストの受け付け番号など放送中の音声放送に合わせた内容で放送される番組です。
- 独立情報番組
  FM音声放送とは関連のないニュースや天気予報などの独立した内容で放送される番組です。

ワンポイント 走行中は表示させることができない番組もあります。また、FM多重放送局によっては、走行中、すべての番組を表示させることができない放送局があります。

## FM多重放送の表示

クイックリファレンス

❶ FM多重

1 インフォメーション（情報）画面で FM多重 にタッチします。

●FMモードで選ばれている放送局の連動情報番組が表示されます。

ワンポイント
- オーディオの電源がOFFのとき、またはAM放送（交通情報放送を含む）を受信しているときやFM放送の電波が遮断されたり、受信できないときは、FM多重放送を表示させることはできません。
- FM多重放送を表示させているときに、FM多重放送の緊急情報を受信したときは、自動的に緊急情報に番組が切り替わります。
- FM多重放送を表示させているときは、そのFM多重放送を放送している放送局の番組の音声のみ聞くことができます。
  （文字情報を表示させているFM多重放送局とは別のFM放送局の番組の音声を聞くことはできません。）
- テレビの音声を聞いているときに、FM多重放送を受信すると雑音がはいることがあります。

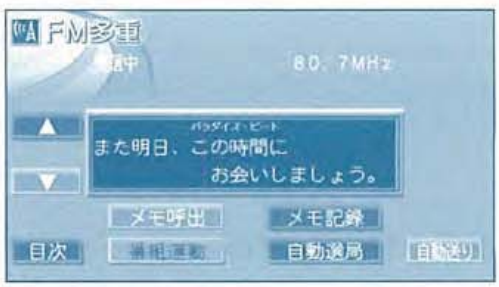
## 放送局の切り替え

クイックリファレンス

❶ 自動選局

1 自動選局 にタッチします。

●FM音声を聞いているときは、パネルスイッチ（282ページ参照）でも、切り替えることができます。



# 2.FM多重放送

## 番組の切り替え

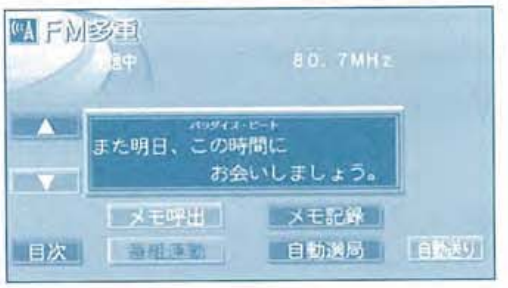
クイックリファレンス

❶ 目次

❷ 番号

**1** 目次にタッチします。

● 番組連動にタッチすると、連動情報番組に切り替わります。（連動情報番組を受信しているときは、タッチスイッチが緑色になります。）




**2** 表示させる番組の番号にタッチします。

## 独立情報番組のページ送り

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに切り替わりますが、ニュース・天気予報など1回の発信で何ページにもわたる情報（▲・▼が表示されます。）が送られる独立情報番組は受信側でページを送ることが必要です。

クイックリファレンス

❶ ▲ ▼ 自動送り

1 ▲、または▼にタッチするか、自動送りにタッチします。

- ▲、または▼にタッチすると、文字情報のページを1ページずつ送ることができます。
- 自動送りにタッチすると（タッチスイッチが停止になります。）、文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。
- 文字情報の自動送りを停止するときは停止にタッチします。
  また、自動送り中に▲、または▼にタッチして、文字情報を送ったときは、自動送りは終了します。

ワンポイント 緊急情報を受信しているときは自動送りはできません。

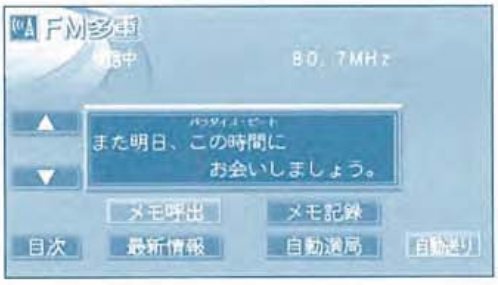
## 連動情報番組の文字情報を繰り返し見る

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに自動的に切り替わります。情報を見逃したときやもう一度見たいときは▲にタッチすると、過去に発信された情報を見ることができます。

クイックリファレンス

❶ ▲ ▼

1 ▲、または▼にタッチして、表示させる文字情報を切り替えます。




- タッチすると、文字情報の自動切り替えが中断されます。
- 自動切り替えを中断したとき、最新情報にタッチすると、最新の文字情報にもどり、もとの状態（文字情報が発信されるたびに自動的に切り替わる）になります。

# 2.FM多重放送

## 文字情報の記録・呼び出し・消去

### 記録する

1 記録する文字情報を表示させ、**メモ記録**にタッチします。

●記録項目は最大20件です。

**ワンポイント**

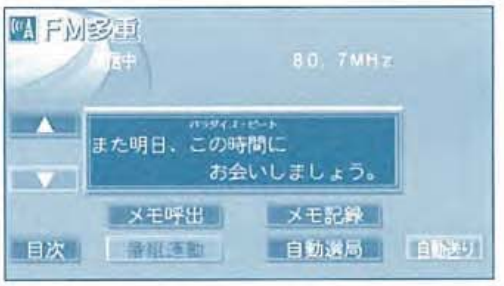
記録する内容によっては、20件記録できないこともあります。

### 呼び出す

1 **メモ呼出**にタッチします。

●記録されている文字情報が新しいものから表示されます。

2 ▲、または▼にタッチして、表示させる文字情報を切り替えます。




### 消去する

1 **メモ呼出**にタッチして文字情報を呼び出します。

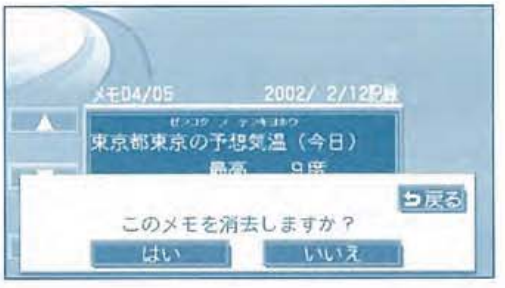
2 ▲、または▼にタッチして、消去する文字情報を表示させます。

3 **消去**にタッチします。

●すべての文字情報を消去するときは、**全消去**にタッチします。

4 **はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。




クイックリファレンス

記録する

❶ メモ記録

クイックリファレンス

呼び出す

❶ メモ呼出

❷ ▲・▼

クイックリファレンス

消去する

❶ メモ呼出

❷ ▲・▼

❸ 消去

❹ はい

# 3.メンテナンス機能

メンテナンス機能は、ナビゲーションのGPSカレンダー機能と車速信号を使用して、車のオイルや消耗部品の交換、各種点検などの時期がきたことをナビゲーションの画面と初回に音声でお知らせします。

ワンポイント

- 設定したメンテナンスまたは各種点検などの項目以外は時期をお知らせしません。
- お知らせするメンテナンス時期は、事前に走行距離や年月日をもとに設定した項目をお知らせするものです。お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。
- メンテナンス機能で計測される走行距離と実際の走行距離で誤差が生じることがあります。

## メンテナンスメニュー画面

クイックリファレンス

❶ メンテナンス

❶ インフォメーション（情報）画面で、メンテナンスにタッチします。

●メンテナンスメニュー画面になります。

●メンテナンス項目

| 項目 | 内容 | 項目 | 内容 |
|---|---|---|---|
| | エンジンオイル交換 | | ワイパーゴム交換 |
| | オイルフィルター交換 | | ＬＬＣ（冷却水）交換 |
| | タイヤローテーション（タイヤ位置交換） | | ブレーキフルード交換 |
| | タイヤ交換 | | ＡＴＦ（オートマチックトランスミッションフルード）交換 |
| | バッテリー交換 | ? | パーソナル項目（その他の項目を5つまで設定することができます。） |
| | ブレーキパッド交換 | | |

ワンポイント

未設定の項目は、（灰色）・すでに設定されている項目は、（緑色）・メンテナンス案内が行われる時期の項目は（橙色）で表示します。

# 3.メンテナンス機能

## メンテナンス時期の設定

**1** メンテナンスメニュー画面で、設定する項目にタッチします。

- [?]（パーソナル項目未設定）にタッチすると、表示されている項目以外の項目を設定することができます。
- [?]（パーソナル項目未設定）以外にタッチしたときは、**5** の画面が表示されます。
- 設定済の項目にタッチすると、設定内容を修正することができます。

**2** [?]（パーソナル項目未設定）にタッチしたときは、項目にタッチします。

- [!]（任意入力項目）にタッチすると、名称を入力することができます。

●パーソナル項目

| 項目 | 内容 | 項目 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 12点検 | 12ヶ月点検 | エアピュリフィルタ | エアピュリフィルタ交換 |
| 車検 | 車検 | 保険 | 保険満了日 |
| ガラスコート | ガラスコート | 免許 | 免許証更新日 |
| ポリマー | ハイポリマーメンテナンス | ! | 任意入力<br>（文字入力することができます） |

**3** 任意入力項目にタッチしたときは、名称を1文字ずつタッチして入力します。

- 文字の入力方法は、**「メモリ地点の名称入力」**162ページを参照してください。

**4** 完了 にタッチします。

クイックリファレンス

❶ 選択

❷【パーソナル項目】 選択

❸【任意入力】 文字

❹ 完了

**5** **お知らせ日**、または **お知らせ距離** にタッチします。

- 日付・距離の両方、または日付のみ・距離のみを設定します。
- 項目によっては日付のみの場合があります。

●日付入力画面

●距離入力画面

**6** 数字を1つずつタッチして入力します。

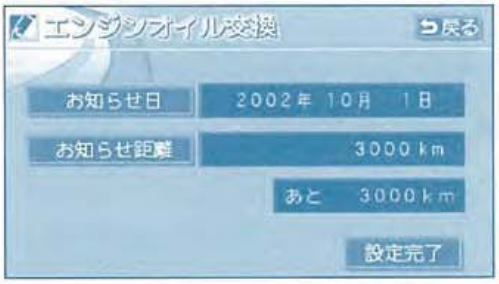
- 間違えたときは **修正** にタッチすると、1つずつ消去されます。

**7** **完了** にタッチします。

> **ワンポイント** メンテナンス時期の設定をしても、メンテナンス案内をONにしないと、メンテナンス案内は行われません。（次ページ参照）

**8** **設定完了** にタッチします。

- 複数のメンテナンス項目を設定するときは、**1** ～ **8** を繰り返し操作してください。



# 3.メンテナンス機能

## メンテナンス案内の設定

案内をONにすると、時期を設定した項目の案内が行われます。

クイックリファレンス

❶ ON

1 メンテナンスメニュー画面で、ON にタッチします。

●案内をOFFにするには、再度この画面で、OFF にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

## メンテナンスの案内

設定をした日がすぎる、または設定をした距離を走行すると、ナビゲーション画面が表示される（立ち上がる）とき、同時に4つまで案内されます。

ワンポイント

- メンテナンス時期に到達した後、最初にナビゲーションを立ち上げたときには、画面と音声（初回）で案内します。
- パーソナル項目の ! （任意入力）が時期に到達した場合、設定したタイトルを表示します。（任意入力設定時）

●5つ以上の項目があるときは、etc が表示されます。（メンテナンスメニュー画面で確認してください。）

● 次回表示しない にタッチすると、次にナビゲーション画面が立ち上がるときは、案内されません。

# メンテナンス設定の更新

クイックリファレンス

❶ 選択

❷ 自動更新

❸ はい

❹【免許更新日】
3年後
・
5年後

**1** メンテナンスメニュー画面で、設定を更新する項目にタッチします。

●すべての項目を更新するときは、**自動全更新**にタッチします。（**3**の画面が表示されます。）

**2** **自動更新**にタッチします。

**3** **はい**にタッチします。

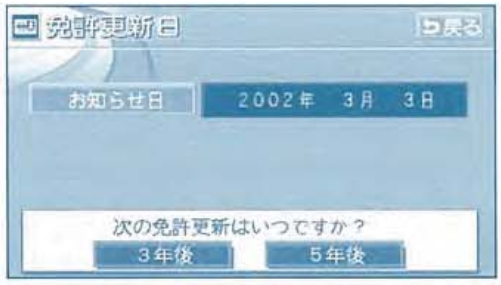
●**いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。

●残されていた日数・距離が更新され、新しい日付・設定した距離に変更されます。

ワンポイント

新しい日付は、メンテナンスの時期を設定した日・現在の日・案内する予定だった日から自動的に計算され、変更されます。（項目により、計算方法は異なります。）

**4** パーソナル項目の免許証更新では、**3年後**、または**5年後**にタッチします。



# 3.メンテナンス機能

## メンテナンス設定の解除

クイックリファレンス

❶ 選択

❷ 設定消去

❸ はい

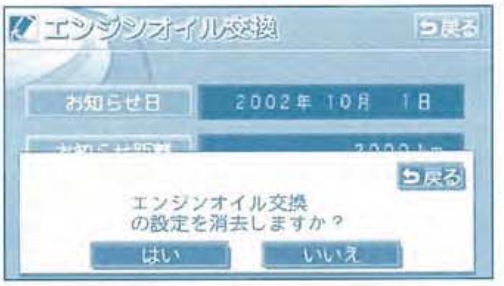
**1** メンテナンスメニュー画面で、設定を消去する項目にタッチします。

●すべての項目を消去するときは、**設定全解除**にタッチします。（**3**の画面が表示されます。）

**2** **設定消去**にタッチします。

**3** **はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。




## 販売店の設定

クイックリファレンス

❶ 販売店設定

❷ 呼び出し方法

**1** メンテナンスメニュー画面で、**販売店設定**にタッチします。

**2** 地図の呼び出し方法を選び、販売店を設定する地点の地図を表示させます。

●**「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」**（86、99ページ参照）

❸
セット

**3** セットにタッチすると、⊕の位置に販売店が設定されます。

## 販売店の修正・消去

クイックリファレンス

❶
販売店設定

**1** メンテナンスメニュー画面で、販売店設定にタッチします。

❷
変更

**2** 修正する項目の変更にタッチします。

- 販売店名・スタッフの名前の修正・入力は、**「メモリ地点の名称入力」**162ページと、位置の修正は、**「メモリ地点の位置修正」**159ページと、電話番号の修正・入力は、**「メモリ地点の電話番号入力」**161ページと同じです。
- 販売店の消去にタッチすると、販売店が消去されます。
- 販売店に行くにタッチすると、販売店の地図が表示されます。

❸
販売店の消去

はい

**3** 販売店の消去にタッチしたときは、はいにタッチします。

- いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。

# 4.電話帳機能

## 電話帳の検索

ＪＡＦ（日本自動車連盟）や道路交通情報センターなどの電話番号を表示させることができます。
また、設定されている目的地（108ページ）や登録されているメモリ地点（161ページ）・特別メモリ地点（167ページ）に電話番号が入力されていれば、その地点の電話番号を表示させることができます。

**1** インフォメーション（情報）画面で**電話帳**にタッチします。

**2** 表示させる項目にタッチします。

● **目的地**（1カ所のみ設定されているとき）、または**1** **2** **3** **4** **5**にタッチすると、名称と電話番号が表示されます。

**3** 表示させる施設のある都道府県名にタッチします。

● **2**で**メモリ地点**、または**目的地**（2カ所以上設定されているとき）にタッチしたときは、地点名称にタッチすると、名称と電話番号が表示されます。

**4** 表示させる施設名称にタッチすると、施設名称と電話番号が表示されます。

クイックリファレンス

❶ 電話帳

❷ 選択

❸ 都道府県名

❹ 施設名称

# 5.スポットインフォメーションガイド(情報付き施設)の検索

主要施設の情報（情報・住所・料金・写真など）を画面に表示することができる機能です。

## 情報付き施設の検索・表示・編集

クイックリファレンス

❶ 情報付施設

❷ 施設ジャンル

❸ 都道府県名

❹ 施設名称

1 インフォメーション（情報）画面で、情報付施設にタッチします。

2 表示させる施設のジャンルにタッチします。

3 施設のある都道府県名（路線名）にタッチします。

4 表示させる施設名称にタッチします。

●施設の内容が表示されます。

クイックリファレンス

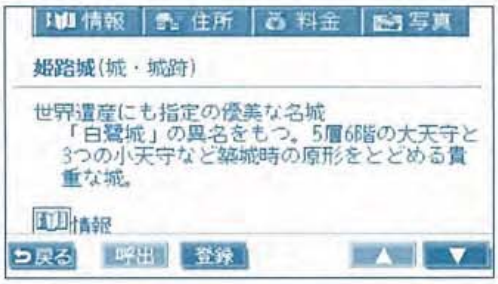
施設情報画面を操作する

❶

### 施設情報画面を操作する

1 ▲、または▼にタッチして、施設の情報を表示させます。

●○○（住所・写真など）にタッチすると、表示されている項目の情報が表示されます。




●地図表示にタッチすると、施設を中心にした地図が表示され目的地などに設定できます。

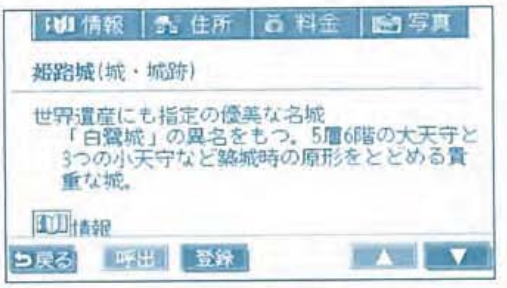
次ページに続く

# 5.スポットインフォメーションガイド(情報付き施設)の検索

## 施設情報画面を登録する

1 登録する情報を表示させ、登録にタッチします。

●記録項目は最大30件です。




クイックリファレンス

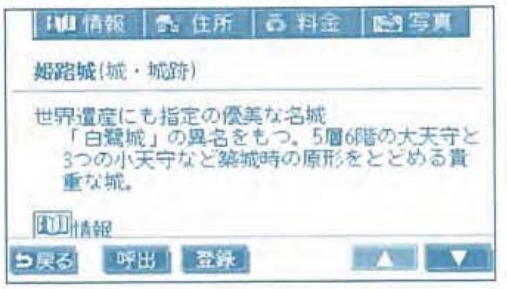
施設情報画面を登録する

ワンポイント

登録する内容によっては、30件記録できないことがあります。

## 施設情報画面を呼び出す

1 呼出にタッチします。



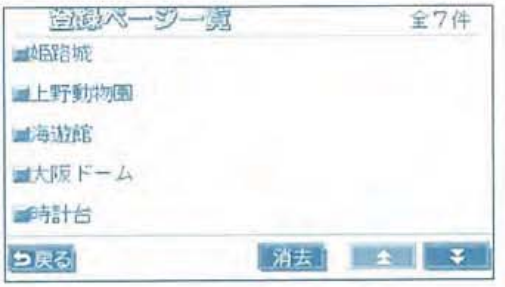

クイックリファレンス

施設情報画面を呼び出す

2 ▲、または▼にタッチして、表示させる情報を切り替えます。

●記録されている情報が新しいものから表示されます。

3 表示させる情報の左側にある■にタッチします。



クイックリファレンス

〈施設情報画面を消去する〉

❶ 呼出

❷ ▲・▼

❸ 消去

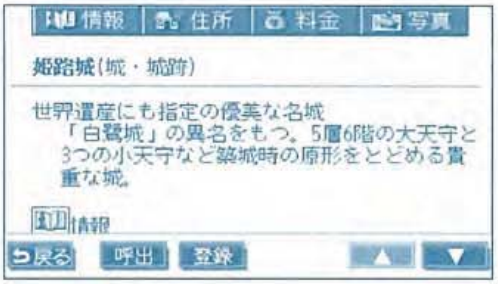
❹ ■

❺【全消去】 全消去 → はい

## 施設情報画面を消去する

1 **呼出**にタッチして、記録されている情報を呼び出します。

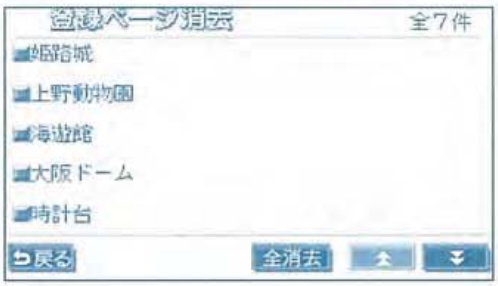
2 ▲、または▼にタッチして、消去する情報を表示させます。




3 **消去**にタッチします。

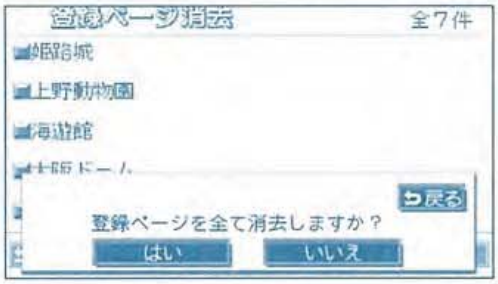
4 消去させる情報の左側にある■にタッチします。

●すべての情報を消去するときは、**全消去**にタッチします。




5 **全消去**にタッチしたときは、**はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。



# 6.レジャーインフォメーション(レジャーi)の検索

## レジャーインフォメーション(レジャーi)の検索・表示

登録されている施設を、「観光エリアガイド」・「おすすめドライブコース」・「100選(日本の桜・滝・渚・名水)」・「スキー場ガイド」・「オートキャンプ場ガイド」などから検索し、各情報を表示させることができます。(情報は地図データベースの作成時期・種類によって異なります。)

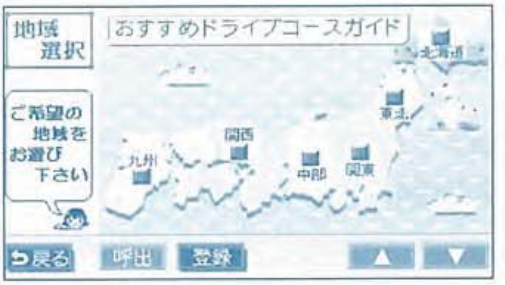
クイックリファレンス

1 インフォメーション(情報)画面で、**レジャーi**にタッチします。

2 表示させるガイドにタッチします。

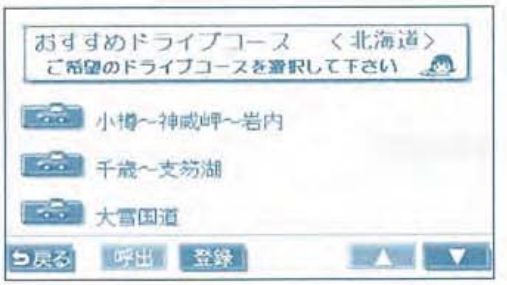
3 地域・地点・項目にタッチします。

●選択したガイドにより、情報を表示させる方法は異なります。




4 表示させる地点にタッチすると、施設の情報が表示されます。

●操作は、**「施設情報画面を操作する」**209ページを参照してください。




●ドライブコースでは、**順コースで案内**(**逆コースで案内**)にタッチすると目的地が設定され、ルートが探索されます。

●**登録**にタッチすると登録することができます

●スキー場ガイドでは、コースにタッチするとコースの情報が表示されます。

●操作は、**「施設情報画面を操作する」**209ページを参照してください。

クイックリファレンス

1 レジャーi

2 選択

3

4 選択

# 7.カレンダー機能

カレンダー機能とは、ＧＰＳカレンダー機能を利用して、登録させたメモ（会議や用事など）の案内を行う機能です。

ワンポイント
カレンダーは、2020年まで表示させることができます。

## カレンダー画面

クイックリファレンス

❶ カレンダー

❶ インフォメーション（情報）画面で、**カレンダー**にタッチすると、カレンダー画面になります。

- **▲月** ・ **▼月**にタッチすると、表示される月が切り替わります。
- **▲▲年** ・ **▼▼年**にタッチすると、表示される年が切り替わります。
- 月、または年を切り替えたとき、**今月**にタッチすると、今月のカレンダーが表示されます。
- **予約**にタッチすると、目的地の予約設定ができます。（150ページ参照）
- **予定表**にタッチすると、スケジュールが表示されます。（219ページ参照）

# 7.カレンダー機能

## メモの登録

メモは、100件まで登録することができます。（100件をこえて登録するときは、不要なメモを消去してから登録してください。）また、メモは1日につき3件まで登録させることができます。

クイックリファレンス

❶ 日付

❷ 新規登録

❸ 文字

❹ 完了

**1** カレンダー画面で、メモを登録する日付にタッチします。

**2** 新規登録にタッチします。

**3** 登録するメモを1文字ずつタッチして入力します。

●文字の入力方法は、**「メモリ地点の名称入力」**162ページと同じです。

ワンポイント　メモ1件に入力できる文字は最大12文字（半角24文字）までです。

**4** 完了にタッチします。

●カレンダー画面の日付にマークが表示されます。

## メモの案内

登録した日は、ナビゲーション画面が表示される（立ち上がる）とき、メモの内容が案内されます。

- **次回表示しない** にタッチすると、次にナビゲーション画面が立ち上がるときは、案内されません。
- メモを登録した日にナビゲーション画面を立ち上げなかった（過去7日間）ときは**「未通知メモあり」**が表示されます。（カレンダー画面でメモ案内の内容を確認してください。）

## メモの修正

クイックリファレンス

❶ 日付

❷ ▲前 ・ ▼次

❸ 修正

❹ 文字

❺ 完了

**1** カレンダー画面で、修正するメモのある日付にタッチします。

**2** メモが2つ以上登録されているときは、**▲前**、または**▼次**で修正するメモに切り替えます。

**3** **修正**にタッチします。

**4** 登録するメモを1文字ずつタッチして入力します。

- 文字の入力方法は、**「メモリ地点の名称入力」**162ページと同じです。

**5** **完了**にタッチします。

# 7.カレンダー機能

## メモの削除

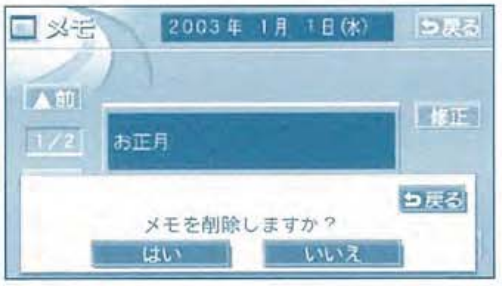
**1** カレンダー画面で、削除するメモのある日付にタッチします。

**2** メモが2つ以上登録されているときは、▲前、または▼次で削除するメモに切り替えます。

**3** 削除にタッチします。

**4** はいにタッチします。

● いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。




クイックリファレンス

❶ 日付

❷ ▲前・▼次

❸ 削除

❹ はい

## メモマーク色・日付色の変更

日付色は、100日まで変更することができます。（100日をこえて変更するときは、不要な日付色を解除してから変更してください。）
また、メモのマークの色を変更することができます。

クイックリファレンス

❶ 日付

❷ マーク変更

❸【日付色・メモマーク】選択

❹ 完了

1 カレンダー画面で、変更する日付にタッチします。

2 マーク変更にタッチします。

3 変更する日付色・メモマーク色にタッチします。

● 解除にタッチすると、日付色が解除され（通常の色にもどり）ます。

4 完了にタッチします。

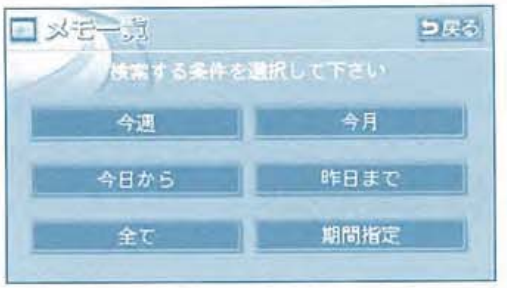
# 7.カレンダー機能

## メモ一覧の表示

**1** カレンダー画面で、**メモ一覧**にタッチします。

**2** 表示させる期間にタッチすると、メモが表示されます。

●**期間指定**にタッチすると、表示させるメモの期間を指定することができます。




**3** **期間指定**にタッチしたときは、数字を1つずつタッチして期間を入力します。

●間違えたときは**修正**にタッチすると、1つずつ消去されます。

**4** **完了**にタッチすると、メモが表示されます。

●**日付色解除**にタッチすると、設定した日付色（前ページ参照）が解除されます。

●**一括削除**にタッチすると、表示したすべてのメモが削除されます。

クイックリファレンス

❶ メモ一覧

❷ 選択

❸ 期間指定

数字

❹ 完了

## スケジュールの表示

登録したメモなどをスケジュールで表示し確認することができます。

クイックリファレンス

❶ 予定表

❷ 前ページ・次ページ

**1** カレンダー画面で、**予定表**にタッチします。

**2** **前ページ**、または**次ページ**にタッチして表示させるスケジュールを切り替えます。

ワンポイント

- スケジュール表は今月からの表示になります。前月は表示できません。
- スケジュール表はメモの登録している月（半月ごと）までを表示することができます。

# 8.デモ機能

デモ機能はナビゲーションで一般によく使われる操作を一連で確認することができます。

## デモメニュー画面

クイックリファレンス

❶ DEMO

❶ インフォメーション（情報）画面で DEMO にタッチします。

●デモメニュー画面から下記の機能を確認することができます。

| 項目（タッチスイッチ） | 機　能 | ページ |
|---|---|---|
| 地図の表示モードを変更する | 地図向きの切り替え | 62 |
| | 2画面表示の切り替え | 64 |
| | 3D表示の設定 | 70 |
| 地図の色を変更する | 地図の表示色の切り替え | 49 |
| 高速地図の表示モードを変更する | シティドライブモード画面 | 68 |
| 施設マークを表示する | 施設の表示 | 82 |
| 立体ランドマークを表示する | 3Dランドマークの表示 | 79 |
| 周辺の施設を検索する | 施設の表示 | 83 |
| 目的地を設定する | 目的地の設定 | 108 |
| 目的地を追加する | 目的地の追加 | 118 |
| 目的地の順序を変更する | 目的地の並び替え | 121 |
| 乗り降りするICを指定する | 乗降インターチェンジ（IC）の指定 | 123 |
| 通過する道路を指定する | 通過道路の指定 | 125 |
| ルートを変更する | ルートの再探索 | 148 |
| 検索する条件を変更する | 区間別探索条件の変更 | 120 |
| 自宅を登録する | 自宅の登録・消去 | 155 |
| 特別メモリ地点を登録する | 特別メモリ地点の登録 | 166 |
| メモリ地点を登録する | メモリ地点の登録 | 156 |
| メモリ地点を修正する | メモリ地点の位置修正 | 159 |
| 迂回メモリ地点を登録する | 迂回メモリ地点の登録 | 168 |
| 情報付き施設を検索する | スポットインフォメーションガイド（情報付き施設）の検索・表示・編集 | 209 |
| 電話帳を使う | 電話帳検索 | 208 |
| カレンダーを使う | カレンダー機能 | 213 |
| メンテナンスを使う | メンテナンス機能 | 201 |
| VICSの文字情報を見る | VICS文字情報の表示 | 186 |
| VICSの簡易図形情報を見る | VICS図形情報の表示 | 187 |
| 地図にVICS情報を表示する | VICS情報の表示 | 183 |
| VICSの渋滞情報を案内する | 渋滞・規制音声案内 | 185 |
| IKONOSを表示する | 衛星写真（IKONOS）の表示 | 66 |

クイックリファレンス

❶

## デモの表示

1 デモ一覧画面から希望の項目にタッチします。

●選択したデモが開始されます。

● NAVI 、 目的地 、または MENU を押すとデモが中止されます。

ワンポイント

- デモ機能で表示される画面は、実際の画面と異なる場合があります。
- デモ機能は地図データベースを交換すると使用できない場合があります。

# MEMO

# SECTION 7 オプション機能

この章では、別売の外部機器を接続すると操作できる機能について説明します。

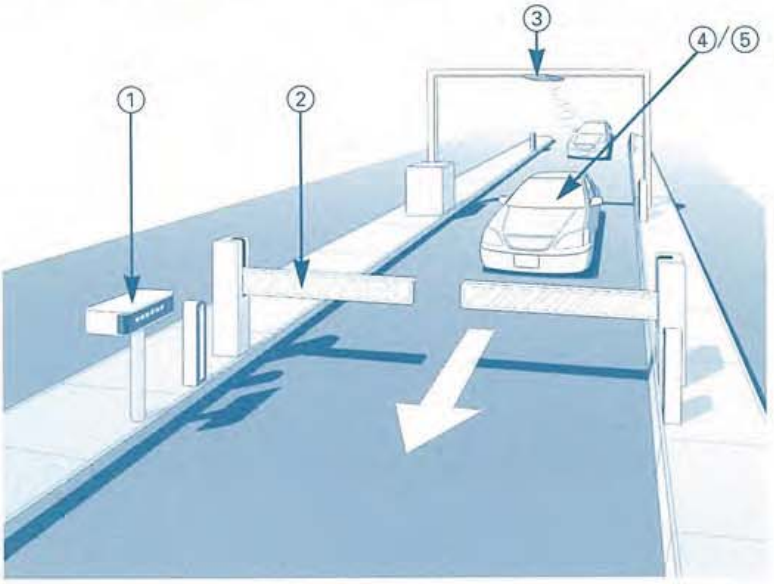

1. ETCシステムの操作 ……224
ETCとは ……224
ETCメニュー画面 ……225
履歴の表示 ……225
ETCの設定 ……226
ETCの各項目を設定する ……226
ETC割り込み案内について ……226
2. バックアイカメラの操作 ……227
バックアイカメラの映像 ……227

# 1.ETCシステムの操作

別売のナビゲーション対応ETCユニットを接続した場合に表示・操作できます。

## ETCとは

ETC（Electronic Toll Collection）システムは、有料道路の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。
路側無線装置とETC車載器との間で通信を行い、料金はお客様が登録した銀行口座から後日引き落とされます。




① 路側表示器 ・・・・・・ 料金所のETC車線に設置されています。進入車両に対し、適切に通行したかどうかなどのメッセージが表示されます。

② 発信制御装置（ゲート） ・・・・ 料金精算を確実にするために、料金所のETC車線に必要に応じて設置されています。通過車両の発進を制御するもので、踏み切りの遮断機のようなものです。通信が正常に行われると開きます。

③ 路側無線装置 ・・・・ 料金所のETC車線に設置されています。料金精算のため、車両のETC機器との通信を行うためのアンテナです。

④ ETC機器 ・・・・・・・ 車両に装着されています。ETCカードに格納されている料金精算に必要なデータを路側無線装置と通信するための機器です。

⑤ ETCカード・・・・・・ 車両に装着されています。ICチップを搭載した、ETC機器用カードのことです。ETCカードでは、このICチップに料金精算に必要なデータが保持されています。

## ETCメニュー画面

クイックリファレンス

❶ ETC

インフォメーション（情報）画面（194ページ）で、ETCにタッチすると、ETCメニュー画面になります。

**❶ ETCカードメッセージ**

現在のETCユニットの状態が表示されます。

「ETCカード未挿入」…ETCカードが挿入されていません。

「認証中」…ETCカードを読み込んでいます。

「ETCカード異常」…ETCカードを読み込むことができません。

「ETCが利用できます」…ETCが利用可能な状態です。

**❷ 登録情報表示**

登録情報表示にタッチすると、お客様の車のETC車載器に登録された情報が表示されます。

## 履歴の表示

クイックリファレンス

❶ 履歴情報表示

❷ ▲・▼

❸ 詳細

1 ETCメニュー画面で、履歴情報表示にタッチします。

2 ▲、▼にタッチして、表示させる履歴を切り替えます。

●履歴を切り替えたとき、最新にタッチすると、最も新しい履歴にもどります。

3 詳細にタッチすると、利用区間が表示されます。

ワンポイント

- 表示させることができる履歴は、最大100件までです。
- ETCゲート付近で履歴を表示させると、路側無線装置との通信ができないことがあります。

# 1.ETCシステムの操作

## ETCの設定

### ETCの各項目を設定する

1 ＥＴＣメニュー画面で、**設定**にタッチします。

2 **する**、**しない**にタッチしてETCの項目を設定します。

●ETC割込表示

次項目参照

●ETC音声案内

ETCを利用するときに、音声が出力されます。

●ACCオン時警告表示

エンジンスイッチをLOCKからACCの位置にしたとき、カードの差し忘れを画面に表示して警告します。

●ACCオン時警告音声案内

エンジンスイッチをLOCKからACCの位置にしたとき、カードの差し忘れを音声の出力で警告します。

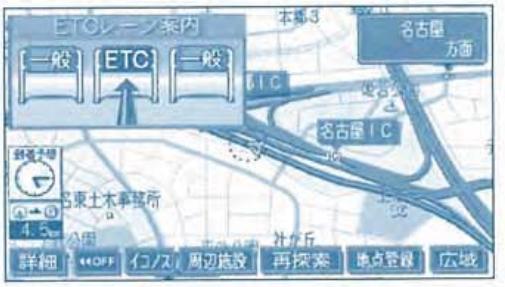
●カード抜き忘れ警告

エンジンスイッチをACCからLOCKの位置にしたとき、カードの抜き忘れを音声の出力で警告します。

3 **完了**にタッチします。

### ETC割り込み案内について

料金所に近づいたとき、ETC専用ゲートが案内されます。（ETC専用ゲートからの情報が受信されたときのみ）




●割り込み案内

クイックリファレンス

ETCの各項目を設定する

❶ **設定**

❷【各項目】 **する** ・ **しない**

❸ **完了**

# 2.バックアイカメラの操作

別売のバックアイカメラを装着した場合、バックギアにシフトすると本機のモニター画面に自動で後方のカメラ映像を映すことができます。

ワンポイント
- モニター画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周囲の安全を充分確認してください。
- 太陽光を直接長時間撮像しないでください。焼き付け現象が残ることがあります。

## バックアイカメラの映像

1 バックギアにシフトします。

●後方の映像が自動でモニター画面に映ります。

ワンポイント
- 写真は一例です。モニター画面に写る範囲は車種によって異なります。
- バックギアにシフトした瞬間は、一端白画面になりますが、その後次第に安定します。
- 太陽光、ヘッドライトなど強い光が当たると上下に白帯が出ることがあります。[CCD素子特有の現象（スミヤ現象）です。強い光が無くなると消えます。]
- 長時間使用した場合、温度上昇により白キズや縦線が出ますが、CCDの特性によるものです。
- 50Hz電源地域の蛍光灯下では、画面のちらつき（フリッカー現象）が起こりますが故障ではありません。

MEMO

# SECTION 8 こんなときは

この章では、補正や車両情報、精度について説明します。


1. 補正が必要なとき ……230
現在地の修正 ……230
距離の補正 ……231
自動補正するとき ……231
手動補正するとき ……232
2. 車両情報の表示 ……233
車両情報の表示 ……233
3. 精度と誤差 ……234

# 1.補正が必要なとき

次のようなときは補正を行うことが必要です。
●タイヤを交換したとき…自動補正を行ってください。（距離の補正）

また、次のようなときも補正を行うことができます。
●実際の現在地と異なる場所に自車位置マーク△が表示されている（自車位置マーク△がずれている）とき…自車位置マーク△の位置と向いている方向を修正することができます。（現在地の修正）
●走行中、地図の自車位置マーク△の進み方と、実際の車の進み方が全く違っているとき…自車位置マーク△の進み方を修正することができます。（距離の補正）

ただし、地図の自車位置マーク△がずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやＧＰＳ情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。）
ＧＰＳ情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。

ワンポイント
800mスケール図より詳細な地図で補正することができます。

## 現在地の修正

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 **ナビ補正**にタッチします。

3 **現在地修正**にタッチします。

4 ⇧にタッチして、実際の現在地に地図を動かします。

5 **セット**にタッチします。

クイックリファレンス

1 ナビ設定

2 ナビ補正

3 現在地修正

4

5 セット

⑥

⑦ セット

**6** 方向を設定します。

●方向を反時計まわりに動かすときは ↓、時計まわりに動かすときは ↓ にタッチします。

**7** セット にタッチします。

## 距離の補正

クイックリファレンス

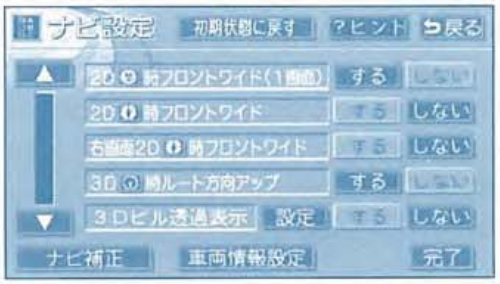
❶ ナビ設定

❷ ナビ補正

❸ 距離補正

**1** メニュー画面で、ナビ設定 にタッチします。

**2** ナビ補正 にタッチします。




**3** 距離補正 にタッチします。

●自動補正、または手動補正を行います。

ワンポイント

初期状態に戻す にタッチすると、手動補正の設定が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

自動補正するとき

❶ 自動補正

### 自動補正するとき

**1** 自動補正 にタッチします。

●自動補正中はタッチスイッチが緑色になります。

●ＧＰＳ情報を利用しながら、しばらく走行すると、自動的に補正が終了し、タッチスイッチが青色にもどります。

ワンポイント

- 補正できないときは、販売店で点検を受けてください。
- 自動補正中は自車位置がずれることがあります。

次ページに続く

# 1.補正が必要なとき

## 手動補正するとき

**ワンポイント**

- 初期設定は、自動補正モードになっており、走行することにより自動で補正されます。
- 自動補正が終了しても距離補正の学習機能を持っているため、自車位置マーク(A)の進み方が走行状態により、変化することがあります。
- 自動補正中は、手動補正をすることはできません。

**1** 自車位置マーク(A)の進み方が実際の車の進み方より遅く進むときは ▶(進める)、早く進むときは ◀(遅らせる)にタッチします。

**ワンポイント**

最も進めると ▶、最も遅らせると ◀ の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。

**2** セット にタッチします。

クイックリファレンス

手動補正するとき

# 2.車両情報の表示

車両の車速パルス（スピード信号）を確認することができます。

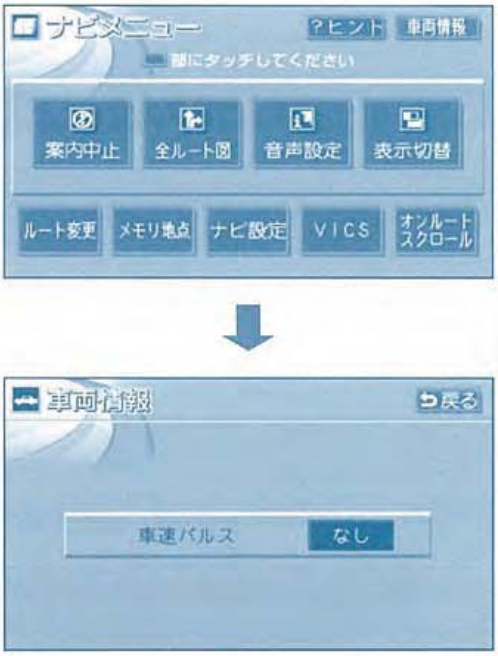
クイックリファレンス

❶ 車両情報

## 車両情報の表示

1 メニュー画面で、車両情報にタッチします。

●車両情報画面で走行すると車速パルスが“なし”から“あり”に表示が変わります。



## 3.精度と誤差

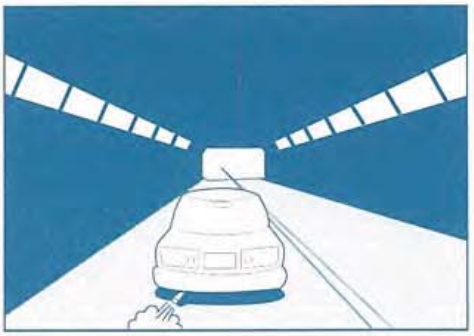
### 測位精度について

GPS衛星は米国国防総省によって管理されている非常に精度の高いものですが、建物などの反射によるマルチパスがあると誤差が生じることがあります。

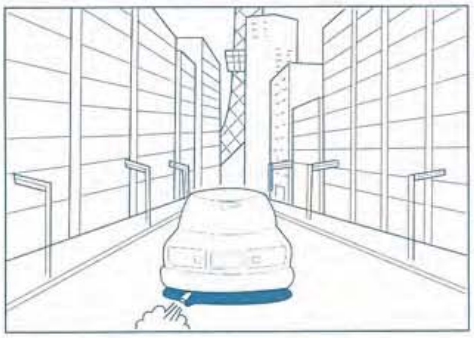
### ＧＰＳ衛星の電波の性質と受信状態について

GPSアンテナとGPS衛星の間に障害物があると、衛星からの電波を受信できなくなります。また、測位するには3個以上の電波を同時に受信する必要がありますので、下記のような場所ではGPSによる測位ができなくなることがあります。
さらに、GPSアンテナの上または周囲に障害物（積載物など）がある場合も、衛星からの電波を受信できなくなることがあります。
GPS衛星は地球を周回していますので、同じ場所でもその時の位置によって電波の受信状態が変化します。また、水平線に近い衛星の電波は障害物の影響を受けやすくなります。

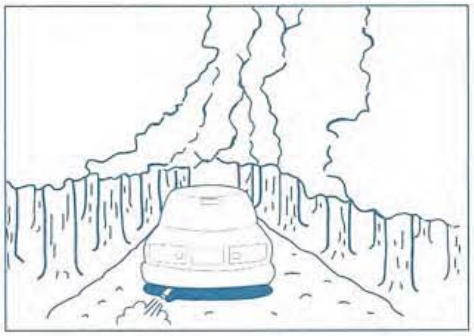
トンネルの中や地下、屋内駐車場



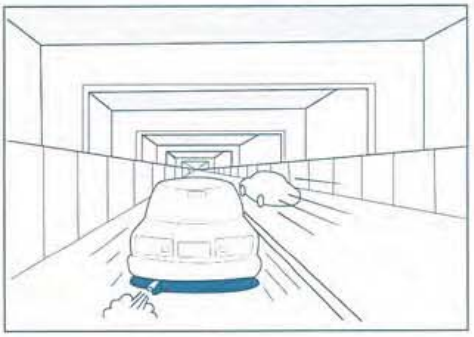
高層ビルなどの障害物で周囲を囲まれたところ



樹木などが密集しているところ



高架道路の下



### 現在地表示の誤差

本機は現在地を測位するために、ＧＰＳ衛星電波、車速センサーおよび振動ジャイロセンサーからの情報を使用していますが、それぞれには誤差が含まれているため、表示している現在地が実際の位置と一致しないことがあります。
実際の位置と一致しない場合は、表示している現在地を修正することができます。安全な場所に停車してから行ってください。

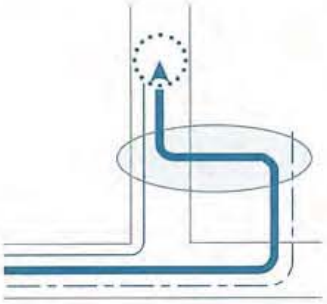
## タイヤによる誤差

本機では自車の移動した距離をスピードセンサーで測定（タイヤの回転数に比例）しているので、次の場合には誤差が大きくなって現在地を正しく測定できなくなることがあります。

・規格外のタイヤを使用したとき。
・雪道や砂利道などのスリップしやすい道を走行しているとき。
・タイヤの空気圧が適正圧でないとき。
・新品のタイヤを装着したとき。(距離補正係数の設定を変えて調整できます。)

## マップマッチングによる自車位置検出の補正

マップマッチングとは、ＧＰＳなどで得られた現在地の情報と今までに走行してきた道路を比較して、最も適切な道路上に現在地を補正させるシステムです。
本機では、自立航法と衛星航法を組み合わせて得られた現在地の情報を、道路形状に合わせて補正させています。
しかし、現在地の誤差はどうしても避けられない為、マップマッチングで補正しても現在地が実際の位置からずれる場合があります。



実際の走行軌跡

各センサーにより得られた走行軌跡

画面上の表示、マップマッチングにより補正

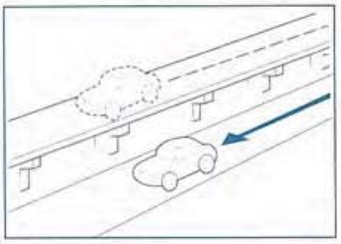
次ページに続く

# 3.精度と誤差

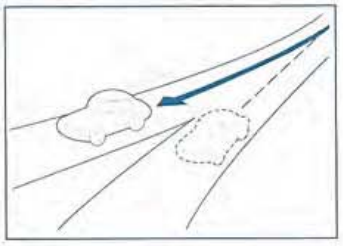
## 現在地表示、ルート案内の精度について

次にあげるように、本機の故障ではありませんが、道路条件や走行状態によっては、
正確な現在地表示やルート案内が行われない場合があります。

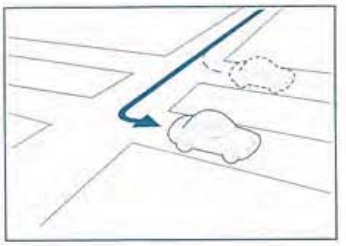
並走している道路に現在地が表示される。



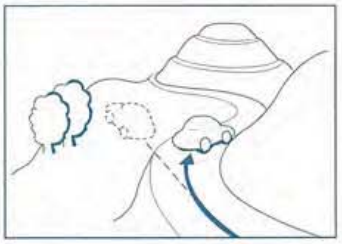
角度の小さなＹ字路を曲がったとき、他方の道路に現在地が表示される。



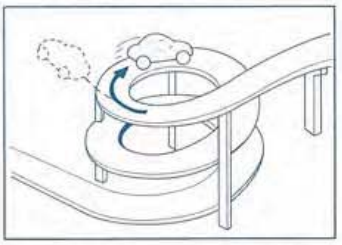
右左折のとき、手前または先の道路に現在地が表示される。



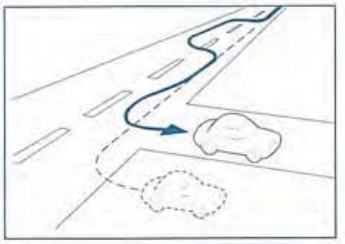
急勾配の道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



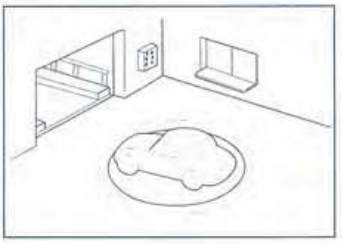
同一方向のカーブが連続する道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



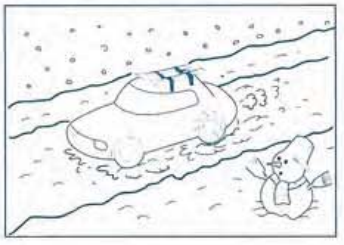
車線変更など蛇行運転をしたとき、現在地がずれて表示される。



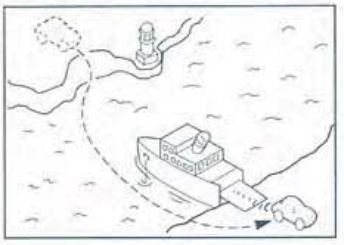
駐車場のターンテーブルなどで、ACC OFFの状態で旋回したとき、現在方位がずれて表示される。



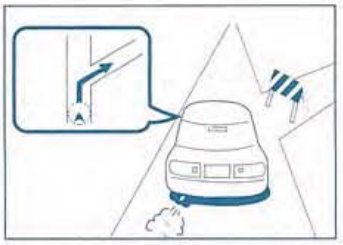
雪道などの滑りやすい路面を走行しているときや、タイヤチェーンなどを装着して走行しているとき、現在地がずれて表示される。



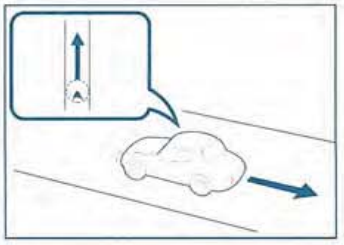
フェリーなど、自車走行以外で移動したとき、GPSによる測位ができるまで移動前の場所に現在地が表示される。



実際には通行できない道路(進入禁止など)を案内する。



後退時に現在地がずれて表示される。

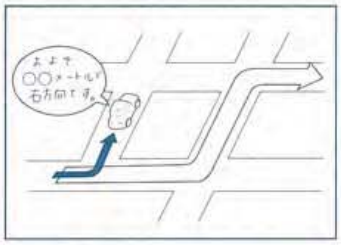


## 道路、地名データについて

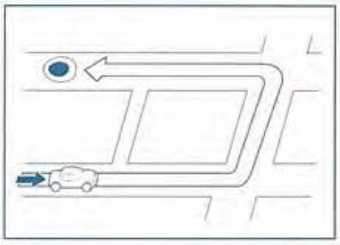
道路や地名は、地図データベース作成後に変更される場合がありますので、実態と合わない場合があります。

## ルート案内について

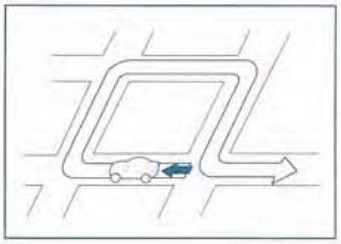
案内ルートをはずれて手前の交差点などで曲がったときなど音声案内が誤ってでる場合があります。



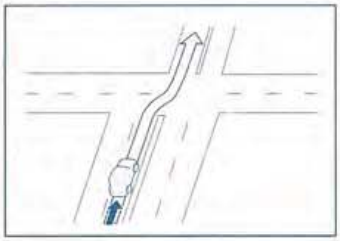

ルート探索時に、ルートが遠回りになる場合があります。



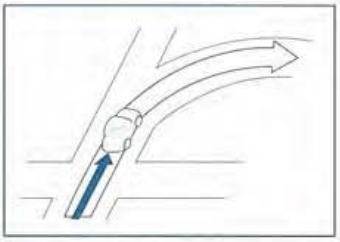
Uターンするルートを案内する場合があります。



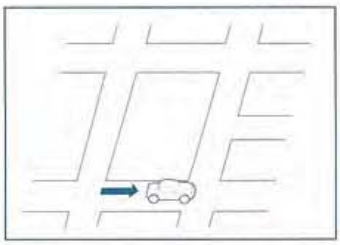
直線道路を走行中に、直進の案内が出る場合があります。(交差点の形状がわかりにくい場合など)



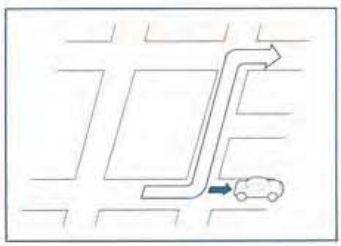
交差点で曲がるのに案内のでない場合があります。



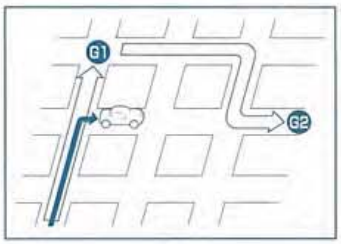
ルート探索時のルート表示が、次の右左折までに間に合わない場合があります。



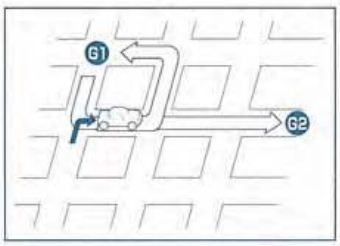
ルート探索完了



複数目的地の場合、次の目的地を通らずに、再探索するともどるルートになります。




再探索




- 高速走行時の再探索時間が長い場合があります。
- タイヤを交換したとき現在地マークがずれる場合があります。
- 現在地マークを手動で修正したときに、正しい位置に修正しない状態で走行すると、その後正しく位置を表示しません。
- 再探索しても、ルートが変わらない場合があります。
- 離島や周囲に案内可能な道路がないところが現在地・目的地・通過点として設定されている場合に、ルートが探索されないことがあります。
- 現在地と目的地が近い場合にルートが表示されない場合があります。

MEMO

# AUDIO & MUSIC JUKE TV & DVD

## オーディオ・ミュージックジューク・テレビ・DVDの操作

ラジオ、CD、MUSIC JUKE、TV、DVD等の操作方法

MEMO

# 目次


## オーディオ・ミュージックジューク・テレビ・DVDの操作 239

*SECTION 1* はじめに 243

この章では、ぜひ守っていただきたいことについて説明しています。

*SECTION 2* 基本操作 250

この章では、基本的な操作について説明しています。

*SECTION 3* オーディオの使い方 279

この章では、ラジオ、CD、"メモリースティック"、MP3などの使い方について説明しています。

*SECTION 4* MUSIC JUKEの使い方 304

この章では、MUSIC JUKEの使い方について説明しています。

*SECTION 5* テレビの使い方 337

この章では、テレビの使い方について説明しています。

*SECTION 6* DVD/VTRの使い方 345

この章では、DVD/VTRの使い方について説明しています。

MEMO

# SECTION 1 はじめに

この章では、ぜひ守っていただきたいことについて説明します。


1. ご使用になる前に ……244
ディスクについて ……245
“メモリースティック” について ……247
本機のお手入れについて ……248
テレビについて ……248
アンテナのお手入れについて ……249

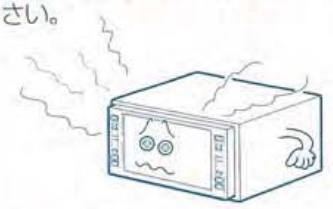
# 1.ご使用になる前に

注意

走行中のオーディオ操作は安全運転に支障がないように十分注意して行ってください。また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。

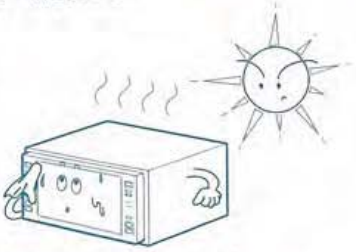
交通事故の原因となります。

故障したままの使用は絶対しないでください。
煙、変な音、変なにおいがした場合、すぐに電源をOFFにしてください。



こんなときはすぐにオーディオの電源をOFFにしてください。

車内温度には注意してください。
夏期は車内温度が高くなりますので、車内の温度を下げてからお使いください。

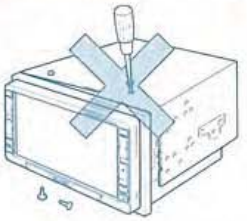


故障の原因となります。

走行中運転者はテレビの操作を極力しないでください。
また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。

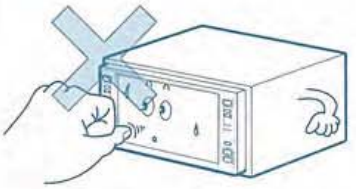
交通事故の原因となります。

分解、改造はしないでください。



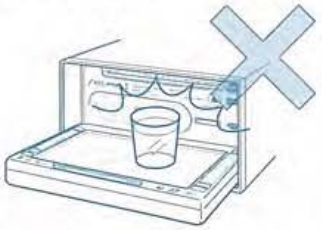
本機内部は、精密な構造になっていますので、万一不具合が生じた場合にはお買い上げの販売店にご相談ください。

モニターに強い力を加えたりしないでください。



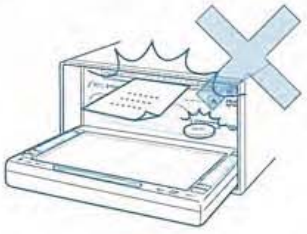
故障の原因となります。

モニターの上にコップや缶など異物を置かないでください。
また、モニターを倒したままにしないでください。



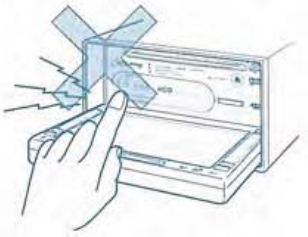
故障の原因となります。

差し込み口にはディスクおよび“メモリースティック”以外のものを絶対に入れないでください。



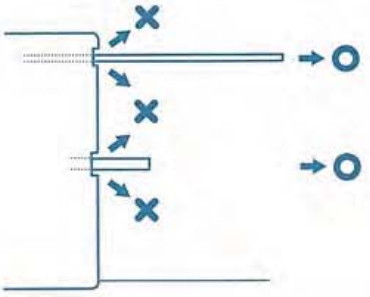
故障の原因となります。

モニター収納時指などを差し込まないよう注意してください。



ケガをしたり、故障の原因となります。

本機からディスクまたは“メモリースティック”を取り出すときは水平方向に引き出してください。
上側に強く引き出さないでください。また、下側にも強く押しながら引き出さないでください。



ディスクに傷がつき、音とびをしたり、“メモリースティック”を破損するおそれがあります。

# ディスクについて

ワンポイント

●寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、本機内部にも露（水滴）が生ずることがあります。（結露現象）この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。

●プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

●悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。

●コピーコントロールCDは再生できない場合があります。

●CD-R（CD-Recordable）、CD-RW（CD-ReWritable）は、ディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。またファイナライズ処理されていないCD-R、CD-RWやUDFフォーマットで書き込みされたCD-R、CD-RWは再生できません。

●音楽用CD・映像用DVDは下記のマークのついたディスクが使用できます。

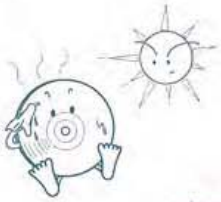
●Dolby Digital(5.1ch)音声やDTS(5.1ch)音声にも対応※1しており下記のマークのついたDVDも使用できます。

※1 Dolby Digital(5.1ch)音声やDTS(5.1ch)音声で再生するためには、別売のセンタースピーカWITHパワーアンプ、サブウーファWITHパワーアンプなどが必要です。（詳しくは、販売店にお問い合わせください。）

※2 ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。非公開機密著作物。著作権1992-1997年ドルビーラボラトリーズ。不許複製。

※3 DTSは、Digital Theater System,Inc.の商標です。

## ディスクの取扱いについて



●ディスクは直射日光をさけ、必ずケースにいれて保管してください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。

●記録面はもちろん、レーベル面にも紙テープを貼らないでください。故障の原因となります。

●ひびがはいったディスクやそりが大きいディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。

●記録面に触れないように持ってください。（虹色に光っている面）ディスクが汚れ、音とびをすることがあります。

次ページに続く

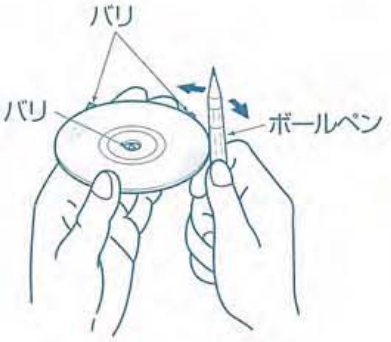
# 1.ご使用になる前に

ワンポイント

●汚れたディスクを使用するとディスクに傷がつき、音とびをするおそれがあります。ディスクが汚れたときは、市販のディスク・クリーナでディスクの内側中心から外側方向へ軽く拭きとってください。

## 新しいディスクについて

●新しいディスクをご使用になると、ディスクのセンターホールや外周部に"バリ"があることがあります。"バリ"がついているときは、ボールペンなどで取り除いてからご使用ください。"バリ"がついているディスクを使用すると、"バリ"の破片がディスクの信号面に付着し、音とびをする場合があります。

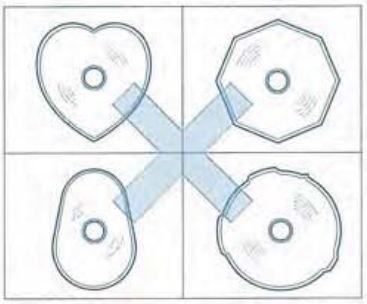



## レンタルディスクについて

●ディスクにセロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの糊がはみ出したり、剥がした痕があるものはお使いにならないでください。そのままプレーヤーにかけると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。

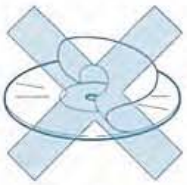
## 特殊形状のディスクについて

●ハート型や八角形など特殊形状のディスクは、演奏できません。機器の故障の原因となりますので、ご使用にならないでください。

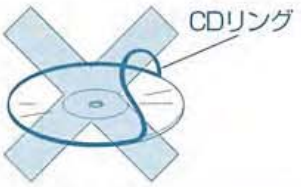


## ディスクのアクセサリーについて

●音質向上やディスク保護用として市販されているアクセサリー（スタビライザー、保護シールなど）は使用しないでください。ディスクの厚さや外形寸法が変わるため、故障の原因となる場合があります。



●音質向上や防振効果を高めるCDの保護用として市販されているアクセサリー（CDリング・プロテクター）は使用しないでください。内部ではずれて再生できなかったり取り出せなくなるため、故障の原因となる場合があります。



# “メモリースティック”について

ワンポイント

- 静電気や電気的ノイズを受ける恐れのある場所に、“メモリースティック”を放置しないでください。データが破壊される恐れがあります。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。
- “メモリースティック Duo”を使用する場合は、“メモリースティック Duoアダプター”をご使用ください。
- 128MBまでの容量の“メモリースティック”に対応しています。
- “MG メモリースティック”の再生後およびHDDへデータ転送後は、すみやかに“メモリースティック”を取り出してください。
- 下記のマークの付いた“MG メモリースティック”は使用できます。

MG　MAGICGATE

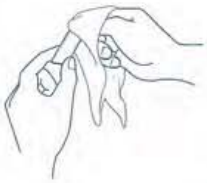
- 下記のマークの付いた“メモリースティック”は本機に画像を取り込む場合のみ使用できます。

MEMORY STICK

※ “MagicGate Memory Stick”（“マジックゲートメモリースティック”）MG、“Memory Stick”（“メモリースティック”）MEMORY STICK はソニー株式会社の商標です。

- “メモリースティック”再生中、またはHDDにデータ転送中は抜かないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できませんのでご容赦ください。
- “MG メモリースティック”のフォーマット（初期化）は、専用機器で行ってください。専用機器以外でフォーマットを行った場合、本機で再生できません。

## “メモリースティック”の取扱いについて

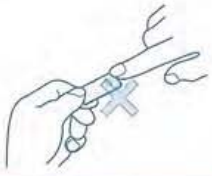


- いつもよい音を楽しむため、定期的にカートリッジの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。

- ラベルがはがれていたり、ネームテープ（ラベル）が貼ってある“メモリースティック”は使用しないでください。

- 直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。“メモリースティック”が使用できなくなる場合があります。

- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。



- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。

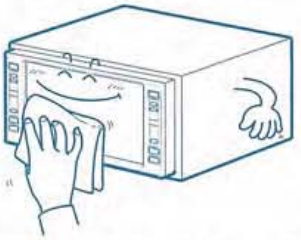
# 1.ご使用になる前に

## 本機のお手入れについて

ワンポイント

●汚れをおとすときは、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。

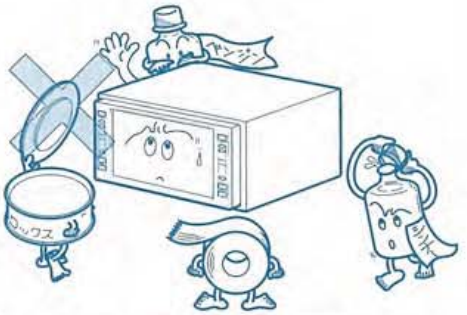
汚れがひどいとき、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布でしあげる。



タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください。

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

●ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品は使用しないでください。




変質したり、塗装がはげることがあります。

## テレビについて

ワンポイント

●液晶パネルは斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりすることがあります。

●太陽の光などの外光が表示部にあたると画面が見えにくくなります。

●バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断たれたときは、セットしたチャンネルの記憶は全て消去されます。

車載テレビの受信は受信場所によって、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。この関係の主な例を以下に説明します。

●電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音がはいる場合があります。

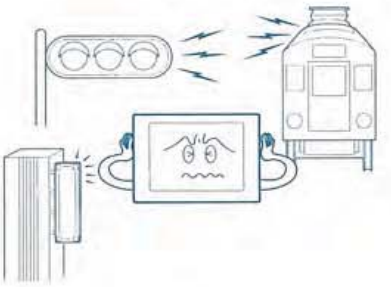
●電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなることがあります。

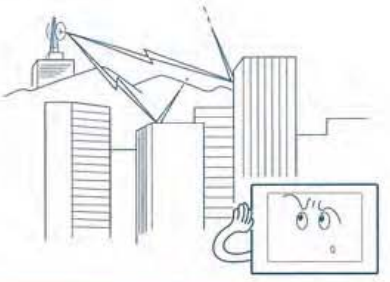
●ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音がはいる場合があります。

●トンネル内にはいると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。

●放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。

●一部の地域において、テレビ、ラジオ等の送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、映像・音声に乱れが生じる場合があります。





## アンテナのお手入れについて

ワンポイント

- TVアンテナはカーテレビシステム専用です。（カーラジオには接続できません。）
- フィルムTVアンテナ及びケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のものでふかないでください。表面処理を傷める原因となります。
- 一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下する場合があります。またお車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。

# SECTION 2 基本操作

この章では、基本的な操作について説明します。


1. 電源の入れ方、モードの切り替え方 ····· 252
電源の入れ方 ····· 252
モードの切り替え方 ····· 252
2. 各モードの操作画面 ····· 253
3. 主音量の調整 ····· 254
4. 音質の調整 ····· 255
音質調整画面の表示 ····· 255
SOUND調整画面を表示する ····· 255
その他の音質調整画面を表示する ····· 255
DSP（音場）の設定 ····· 257
DSP（音場）モードを設定する ····· 257
DSP（音場）の調整、記憶 ····· 258
DSP（音場）レベルをリセットする ····· 258
EQ（イコライザ）の調整 ····· 258
音質を設定する ····· 258
EQカーブの調整、記憶 ····· 259
EQカーブをリセットする ····· 260
POS（ポジションセレクタ）の切り替え ····· 260
ポジションを設定する ····· 260
音量バランスを調整する ····· 261
オートLOUDの設定 ····· 262
MP3音質補正の設定（MP3ハーモナイザー） ····· 262
サブウーファの設定 ····· 263
位相を切り替える（Phase Control） ····· 263
サブウーファ出力を調整する ····· 263
サラウンドシステムの調整 ····· 264
Dolby Pro Logicを設定する ····· 264
COMPRESSIONを調整する ····· 265
Center Blendを調整する ····· 265
Center Levelを調整する ····· 266
Rear Levelを調整する ····· 266
スピーカーの調整 ····· 267
スピーカーサイズを設定する ····· 267
タイムアライメントを設定する ····· 268
5. オーディオ画面の調整 ····· 269
画質調整画面の表示 ····· 269
ライト点灯時に昼画表示にするには ····· 269
画面を消すときは ····· 269
コントラスト（鮮明度）／明るさ調整 ····· 270

背景画（B.G.S.:Back Ground Screen）の設定……270
壁紙を切り替える……270
画像データを書き換える……271
画像データを保存する……273
画像データを消去する……275
6. テレビ・DVD・VTRの画質調整……276
画質調整画面の表示……276
ライト点灯時に昼画表示にするには……277
画面を消すときは……277
画質調整……277
画面モード切り替え……278

# 1.電源の入れ方、モードの切り替え方

エンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できます。

## 電源の入れ方

1 PWR を押す、または SOURCE を押して、各オーディオモードのタッチスイッチをタッチすると電源がONになります。

●電源を切るときは PWR を押します。

クイックリファレンス

## モードの切り替え方

1 SOURCE を押して、各オーディオモードのタッチスイッチをタッチすると、タッチしたモードがスクリーン表示（オンスクリーン表示）されます。

●各モードの操作画面を表示させるときは、CONT を押してください。

クイックリファレンス

ワンポイント MUSIC JUKEに音楽データが何も録音されていないと、MUSIC JUKEモードに切り替えることができません。「MUSIC JUKEへの録音」（316ページ参照）

## 2.各モードの操作画面

各モードの操作画面は、次のように表示されます。

●AM操作画面

●FM操作画面

●CDプレーヤー操作画面

●MP3プレーヤー操作画面

●Memory Stickプレーヤー操作画面

●MUSIC JUKE操作画面

●TV操作画面

●DVDプレーヤー操作画面

●CDチェンジャー操作画面（別売）

●MDチェンジャー操作画面（別売）

**「優先画面を設定する」**（195ページ）で画面の切り替えを自動解除に設定すると、操作画面を表示させてから約20秒以上（テレビ操作画面では約6秒以上）操作をしなかったときは、操作画面は自動解除されオンスクリーン表示に切り替わり、その後もとの画面にもどります。また、画面の切り替えを継続表示に設定すると、操作画面は自動解除されずに継続して表示されます。

## 3.主音量の調整

1 VOLスイッチを押します。

●調整レベルは0~80です。

＋（上側）：音量UP(大きくなる)

－（下側）：音量DOWN(小さくなる)

クイックリファレンス

1

ワンポイント

- 安全運転に支障のないように適度な音量でお聞きください。
- 音量は、お使いになるオーディオモードに合わせて調整してください。

# 4.音質の調整

車室内では再生するメディアやお聞きになる音楽の種類、スピーカーからの距離など、さまざまな要因で音本来の性質を大きく変えられてしまいます。
本機は、それらを調整することで最適な音質を設定することができます。

## 音質調整画面の表示

クイックリファレンス

SOUND調整画面を表示する

❶ SOUND

### SOUND調整画面を表示する

1 各オーディオ操作画面、またはTV・VTR・DVD設定画面、MUSIC JUKE操作画面でSOUNDにタッチします。

●SOUND調整画面が表示されます。

ワンポイント

TV、VTR、DVDモードのときは、操作画面（253ページ）から設定にタッチするとSOUNDが表示されます。

●SOUND調整画面から次ページの操作を行うことができます。

SETTING画面の表示

❷ SET

### SETTING画面の表示

2 SOUND調整画面でSETにタッチします。

●SETTING画面が表示されます。

●SETTING画面から次ページの操作を行うことができます。

クイックリファレンス

その他の音質調整画面を表示する

❶ INFO

❷ 設定

### その他の音質調整画面を表示する

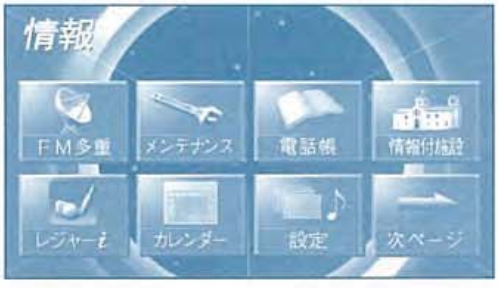
1 INFOを押します。

●インフォメーション画面が表示されます。

2 設定にタッチします。

●各設定画面が表示されます。

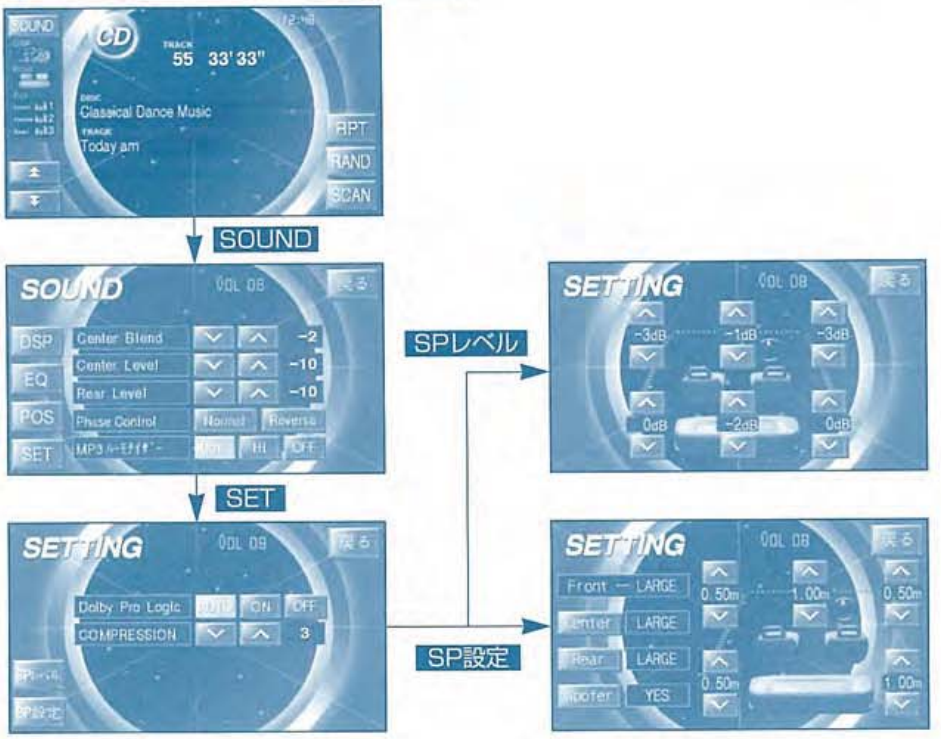
●設定画面から次ページの操作を行うことができます。



次ページに続く

# 4.音質の調整

●SOUND調整画面からの操作の流れ




●インフォメーション画面からの操作の流れ

## ■ 簡単にできる音場・音質調整

| 項目・タッチスイッチ | 機　能 | ページ |
|---|---|---|
| DSP | お聞きになる音楽のジャンルやソースに合わせて音場を調整することができます。 | 257 |
| EQ | あらかじめ設定されているイコライザカーブを選択したり、お好みのイコライザカーブを作成することができます。 | 258 |
| POS | 乗車位置や人数に合わせた音像定位の切り換えや、前後左右の音量バランスを調整することができます。 | 260 |
| オートLOUD | 小音量時の低・高音を強調することができます。 | 262 |

## ■ MP3で圧縮された音楽に効果のある音質補正レベル調整

| 項目 | 機　能 | ページ |
|---|---|---|
| MP3ハーモナイザー | 圧縮された音楽データをできるだけ原音に戻して再生する音質補正レベルを設定することができます。 | 262 |

## ■ サブウーファー接続時の出力・位相調整

| 項目 | 機　能 | ページ |
|---|---|---|
| Phase Control | サブウーファの位相を切り替えることができます。 | 263 |
| サブウーファ出力 | サブウーファの出力を調整することができます。 | 263 |

■ サラウンドシステムの調整

| 項目・タッチスイッチ | 機　能 | ページ |
|---|---|---|
| Center Blend | Dolby Digital/DTS/LPCM/SDDS対応のDVDビデオを再生する場合に、通常、センタースピーカーから聞こえる会話やセリフなどを左右のフロントスピーカーにブレンドし、センターの音像定位を調整することができます。 | 265 |
| Center Level | Dolby Digital/DTS/LPCM/SDDS対応のDVDビデオを再生する場合に、センタースピーカーから聞こえる会話やセリフなどの出力レベルを調整することができます。 | 266 |
| Rear Level | Dolby Digital/DTS/LPCM/SDDS対応のDVDビデオを再生する場合に、リヤスピーカーから聞こえる効果音などの出力レベルを調整することができます。 | 266 |
| Dolby Pro Logic | Dolby Pro Logic機能のON、OFFを切り替えることができます。 | 264 |
| COMPRESSION | ダイナミックレンジ（最大音と最小音の音量差）を調整することができます。 | 265 |

■ タイムアライメント・スピーカーサイズ調整

| タッチスイッチ | 機　能 | ページ |
|---|---|---|
| SPレベル | スピーカーの出力レベルを調整します。 | 268 |
| SP設定 | スピーカーサイズの設定やタイムアライメントを設定します。 | 267, 268 |

## DSP（音場）の設定

再生する音楽に残響音を加え、あらかじめ設定されているさまざまな環境の臨場感を擬似的に再現できます。

ワンポイント
- Dolby Digital(5.1ch)、DTS(5.1ch)方式でDVDビデオを再生する場合は、DSP機能は操作できません。
- DVDビデオを再生する場合、Dolby Pro Logicが"AUTO"、または"ON"に設定されていると、DSP機能は操作できません。Dolby Pro Logicを"OFF"に切り替えてから操作してください。**「Dolby Pro Logicを設定する」**（264ページ参照）

クイックリファレンス

〈DSP(音場)モードを設定する〉

❶ DSP

❷ 選択

### DSP（音場）モードを設定する

1 DSPにタッチします。

2 タッチスイッチにタッチすると、表のような音場モードになります。

●設定完了後、戻るにタッチすると、設定は記憶され、直前の画面にもどります。

| タッチスイッチ | 音場モードの種類 | タッチスイッチ | 音場モードの種類 |
|---|---|---|---|
| CONCERT | コンサートホール | STADIUM | 野外スタジアム |
| LIVE | ライブハウス | CLUB | ディスコ、クラブ |
| CATHEDRAL | 残響音の多い教会 | OFF | DSP　OFF |

次ページに続く

# 4.音質の調整

## DSP（音場）の調整、記憶

あらかじめ設定されている各モードのDSP（音場）とは別にお好みのレベルでDSP（音場）を調整、記憶することができます。

1 お好みの音場モードで画面左の∧、∨にタッチします。

●調整レベルは＋側、－側各5段階です。

2 調整した音場モードを“ピーッ”と音がするまでタッチします。

ワンポイント DSP（音場）レベルを調整中に、別のDSP（音場）モードに切り替えた場合、設定しても調整レベルは記憶されません。

クイックリファレンス

DSP(音場)の調整、記憶

❶

❷

## DSP（音場）レベルをリセットする

現在、記憶されているDSP（音場）レベルをメーカー調整値（初期値）にもどすことができます。

1 OFFを“ピーッ”と音がするまでタッチします。

●音場レベルが初期値にリセットされます。

クイックリファレンス

DSP(音場)レベルをリセットする

❶

## EQ（イコライザ）の調整

お聞きになる音楽ジャンルやソースによってお好みの音質で聞けるようにイコライザで音質を調整できます。
また、フロント、リヤ、センターと各スピーカーを別々に設定することができます。

### 音質を設定する

あらかじめ設定されているイコライザカーブを選択し、お好みの音質に設定できます。

ワンポイント フロント、リヤ、センターは、同時に設定することはできません。また、同時に機能しませんので、お聞きになる位置により設定してください。

1 EQにタッチします。

2 Front、Center、またはRearにタッチします。

3 タッチスイッチにタッチすると、表のような音質モードになります。

●設定完了後、戻るにタッチすると、設定は記憶され、直前の画面にもどります。

| タッチスイッチ | 音質モードの種類 |
|---|---|
| FLAT | EQ補正なし |
| EQ1 | POPSに適したカーブ |
| EQ2 | ROCKに適したカーブ |
| EQ3 | JAZZに適したカーブ |
| EQ4 | CLASSICに適したカーブ |
| EQ5 | VOCALに適したカーブ |

クイックリファレンス

音質を設定する

❶

❷

❸

クイックリファレンス

EQカーブの調整、記憶

❶ 選択

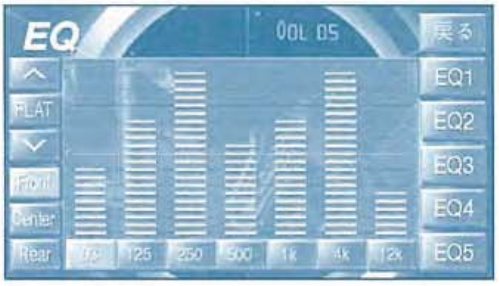
❷ イコライザカーブ

❸ ∧ / ∨

❹ 選択

## EQカーブの調整、記憶

あらかじめ設定されているイコライザカーブとは別にお好みの音質にイコライザカーブを設定することができます。また、フロント、リヤ、センターと各スピーカーを別々に調整、記憶することができます。



ワンポイント

フロント、リヤ、センターは、同時に調整することはできません。また、同時に機能しませんので、お聞きになる位置により調整してください。

1. Front、Center、またはRearにタッチします。
2. お好みのイコライザカーブをイメージして指でゆっくり画面をタッチします。
3. 微調整するときは、調整したい周波数バー、または周波数スイッチに直接タッチし、画面左の∧、∨にタッチします。
4. 記憶したいスイッチEQ1～EQ5を“ピーッ”と音がするまでタッチします。

- 記憶されたイコライザカーブで設定できるようになります。
- 設定完了後、戻るにタッチすると、設定は記憶され、直前の画面にもどります。

ワンポイント

微調整時に∧、∨にタッチし続けると連続的に変化しますが、センター値で停止するので、再度∧、∨にタッチしてください。

次ページに続く

# 4.音質の調整

## EQカーブをリセットする

現在、記憶されているイコライザカーブをあらかじめ設定されているイコライザカーブ（メーカー初期値）にもどすことができます。

1. イコライザカーブを呼び出します。
2. FLATを“ピーッ”と音がするまでタッチします。

●イコライザカーブが初期値にリセットされます。

クイックリファレンス

EQカーブをリセットする

## POS（ポジションセレクタ）の切り替え

人数、乗車位置に合わせて、音場感が楽しめる音像定位に切り替えることができます。
各シートにタッチして簡単に音像定位を切り替える方法とお好みに合わせて音量バランスを調整する方法があります。

ワンポイント　POSITIONとBALANCE FADERを同時に設定することはできません。

## ポジションを設定する

1. POSにタッチします。
2. ポジション（シート）にタッチします。

●設定されたポジションは橙色に表示が替わります。再びタッチすると設定は解除されます。表のような4つのポジションに設定できます。

●OFFにタッチすると、全ての設定は解除されます。

●設定完了後、戻るにタッチすると、設定は記憶され、直前の画面にもどります。

ワンポイント　BALANCE FADERを設定しているときにPOSITIONを選択すると、BALANCE FADERの設定値が0になります。

| 表示 | ポジション（位置） |
|---|---|
| | 運転席 |
| | 助手席 |
| | 前席 |
| | 後席 |

クイックリファレンス

ポジションを設定する

## 音量バランスを調整する

前後左右の音量バランスを調整し、届きにくいスピーカーからの音を強調することができます。

**ワンポイント**

POSITIONが選択されているときにBALANCE FADERを調整すると、POSITIONの設定が解除されます。

クイックリファレンス

〈音量バランスを調整する〉

❶ BALANCE FADER

❷ 車内図

**1** POSITION設定画面で BALANCE FADER にタッチして音量バランス調整画面を表示します。

**2** お好みのバランスポイントにタッチします。

- 微調整するときは、∧、∨、＜、または＞にタッチしてください。
- 調整完了後、戻る にタッチすると、調整は記憶され、SOUND調整画面にもどります。
- CENTER にタッチすると、音量バランスの設定がリセットされます。（設定値が0になります。）

**ワンポイント**

微調整時に∧、∨、＜、または＞にタッチし続けると連続的に変化しますが、センター値になった場合は停止するので、再度∧、∨、＜、または＞にタッチしてください。

# 4.音質の調整

## オートLOUDの設定

小さな音で聞いているときなどの、低・高音の不足感を補正して、メリハリのある音にすることができます。

1 INFOを押します。

2 設定にタッチします。

3 オートLOUDのON、またはOFFにタッチします。

4 設定完了にタッチします。

クイックリファレンス

❶ INFO

❷ 設定

❸【オートLOUD】 ON・OFF

❹ 設定完了

## MP3音質補正の設定（MP3ハーモナイザー）

原音からMP3に変換するとき、通常人間の耳に聞こえない音域が圧縮されます。MP3ハーモナイザーはその圧縮された音域をできるだけ原音に戻して再生することができ、クリアで迫力あるサウンドを楽しむことができます。

1 Low、またはHiにタッチします。

Low ：補正レベルを低くする

Hi ：補正レベルを高くする

●設定完了後、戻るにタッチすると、設定は記憶され、直前の画面にもどります。

●OFFにタッチすると、MP3ハーモナイザー機能を解除します。

クイックリファレンス

❶ Low・Hi

## サブウーファの設定

サブウーファを接続したときの位相切り替え（出力タイミングの切り替え）や出力調整を設定します。

### 位相を切り替える（Phase Control）

サブウーファから出力される音の中には、フロント/リヤスピーカーの音と同じ周波数帯域のものがあり、さまざまな車内条件により、これらの音が互いに打ち消しあってしまうことがあります。この現象を防ぐものがサブウーファの位相切り替えです。
車内条件に合わせて位相をNormal（フロント/リヤスピーカーとサブウーファの出力タイミングを同じにする）またはReverse（フロント/リヤスピーカーとサブウーファの出力タイミングをずらす）に設定することができます。

クイックリファレンス

位相を切り替える

❶ Normal • Reverse

1 Normal、またはReverseにタッチします。

Normal ：各スピーカーとサブウーファの出力タイミングを同じにする

Reverse ：各スピーカーとサブウーファの出力タイミングをずらす

●設定完了後、戻るにタッチすると、設定は記憶され、直前の画面にもどります。

### サブウーファ出力を調整する

クイックリファレンス

サブウーファ出力を調整する

❶ INFO

❷ 設定

❸【サブウーファ出力】 ∧ • ∨

❹ 設定完了

サブウーファの出力レベルを調整することができます。

1 INFOを押します。

2 設定にタッチします。

3 サブウーファ出力の∧・∨にタッチします。

●出力レベルは4段階の設定ができます。

4 設定完了にタッチします。

# 4.音質の調整

## サラウンドシステムの調整

本機は、Dolby Digital(5.1ch)、DTS(5.1ch)、LPCM、SDDS、Dolby Pro Logicに対応しており、これらの方式で記録されているDVDビデオを再生すると、限られた空間でも、映画館のような臨場感あふれるサウンドを楽しむことができます。

ch（チャンネル）… 同時に再生することのできる音源の数

ワンポイント

Dolby Digital(5.1ch)やDTS(5.1ch)音声で再生するためには、別売のセンタースピーカWITHパワーアンプ、サブウーファWITHパワーアンプが必要です。（詳しくは、販売店にお問い合わせください。）

### Dolby Pro Logicを設定する

本機でDolby Pro LogicのDVDビデオを再生する場合、Dolby Pro Logic機能のON、OFFを切り替えることができます。

1 SOUND調整画面で SET にタッチします。

2 AUTO 、 ON または OFF にタッチします。

●設定完了後、 戻る にタッチすると、設定は記憶され、直前の画面にもどります。

●お好みにより、各タッチスイッチにタッチしてDolby Pro Logicの設定を切り替えることができます。

クイックリファレンス

Dolby Pro Logicを設定する

| タッチスイッチ | 機　能 |
|---|---|
| AUTO | Dolby Pro Logicで記録されたDVDビデオを再生する場合のみONに、それ以外はOFFにします。 |
| ON | 2chで記録されたDVDビデオを再生する場合、全てONにします。 |
| OFF | Dolby Pro Logicの機能をOFFにします。 |

## COMPRESSIONを調整する

Dolby Digital(5.1ch)対応のDVDビデオを再生する場合に、音域の幅（最大値と最小値の差）を調整することができます。COMPRESSIONレベルの数値が大きくなると、音域の幅が狭くなり、会話やセリフなどが聞きとりやすくなります。小音量でも楽しむことができます。

クイックリファレンス

〈COMPRESSIONを調整する〉

❶ SET

❷ ∧ ∨

1 SOUND調整画面で SET にタッチします。

2 ∧ ・ ∨ にタッチします。

- ∧ にタッチし続けると“OFF”に、∨ にタッチし続けると“Full”になります。調整レベルと機能については下記を参照してください。
- 調整完了後、戻る にタッチすると、調整は記憶され、直前の画面にもどります。

| 調整レベル | 機　能 |
|---|---|
| OFF | ダイナミックレンジの圧縮は無しです |
| 1～7 | ダイナミックレンジをお好みの単位で調整します |
| Full | ダイナミックレンジの圧縮が最大です |

ワンポイント　調整レベルの表示が切り替わるのに、約2秒ほどかかります。

## Center Blendを調整する

Dolby Digital(5.1ch)、DTS(5.1ch)対応のDVDビデオを再生する場合に、通常、センタースピーカーから聞こえる会話やセリフなどを、フロントスピーカー（左右）にブレンドし、センターの音像定位を調整することができます。

ワンポイント　Dolby Pro Logic再生中、Dolby Pro Logicが“OFF”に設定されていると、Center Brendは調整できません。Dolby Pro Logicを“AUTO”、または“ON”に切り替えてから調整してください。**「Dolby Pro Logicを設定する」**（前ページ参照）

クイックリファレンス

〈Center Blendを調整する〉

❶ ∧ ∨

1 ∧ または ∨ にタッチします。

- ●調整レベルは＋側、－側各5段階です。
  - ＋側：フロントスピーカーにブレンドするレベルを大きくする
  - －側：フロントスピーカーにブレンドするレベルを小さくする
- ●調整完了後、戻る にタッチすると、調整は記憶され、直前の画面にもどります。

次ページに続く

# 4.音質の調整

## Center Levelを調整する

Dolby Digital(5.1ch)、DTS(5.1ch)対応のDVDビデオを再生する場合に、センタースピーカーから聞こえる会話やセリフなどの出力レベルを調整して、会話やセリフなどが聞きとりやすくすることができます。

**ワンポイント**

Dolby Pro Logic再生中、Dolby Pro Logicが“OFF”に設定されていると、Center Levelは調整できません。Dolby Pro Logicを“AUTO”、または“ON”に切り替えてから調整してください。**「Dolby Pro Logicを設定する」**(264ページ参照)

クイックリファレンス
Center Levelを調整する

**1** ∧または∨にタッチします。

●調整レベルは＋側、－側各10段階です。

＋側：出力レベルが強くなる

－側：出力レベルが弱くなる

●調整完了後、戻るにタッチすると、調整は記憶され、直前の画面にもどります。

## Rear Levelを調整する

Dolby Digital(5.1ch)、DTS(5.1ch)対応のDVDビデオを再生する場合に、リヤスピーカーから聞こえる効果音などの出力レベルを調整することができます。

**ワンポイント**

Dolby Pro Logic再生中、Dolby Pro Logicが“OFF”に設定されていると、Rear Levelは調整できません。Dolby Pro Logicを“AUTO”、または“ON”に切り替えてから調整してください。**「Dolby Pro Logicを設定する」**(264ページ参照)

クイックリファレンス
Rear Levelを調整する

**1** ∧または∨にタッチします。

●調整レベルは＋側、－側各10階段です。

＋側：出力レベルが強くなる

－側：出力レベルが弱くなる

●調整完了後、戻るにタッチすると、調整は記憶され、直前の画面にもどります。

# スピーカーの調整

DVDビデオ再生する場合、各スピーカーからお聞きになる位置までの距離調整や各スピーカーの出力調整により、全体的な音のバランスを調整し、理想的な音像定位を創り出すことができます。

## スピーカーサイズを設定する

お車のスピーカーサイズを設定することができます。

**ワンポイント**

- DVDビデオを再生する場合は、必ずスピーカーサイズおよびWoofer（ウーファ）の有無を設定してください。お車のスピーカーに合わせて設定していないと、映画のセリフや効果音が音声出力されない場合があります。
- スピーカーサイズは、Dolby Digital(5.1ch)やDolby Pro Logic、DTS(5.1ch)対応のDVDビデオを再生している場合に調整することができます。その他のDVDビデオを再生する場合、スピーカーサイズを切り替えても機能しません。
- Frontは常に“LARGE”に設定されています。
- お車のスピーカーが100Hz以下の低域を再生できる場合は“LARGE”に、100Hz以下の低域を再生できない場合は“SMALL”に設定することをおすすめします。

**クイックリファレンス**

〈スピーカーサイズを設定する〉

❶ SET

❷ SP設定

❸ 選択

1 SOUND調整画面で SET にタッチします。

2 SP設定 にタッチします。

●スピーカー設定画面が表示されます。

3 スピーカーサイズおよびWoofer（ウーファ）の有無を選択します。

●各タッチスイッチはタッチするごとに以下のように切り替わります。

| タッチスイッチ | スピーカーサイズの切り替わり方 |
|---|---|
| Center ・ Rear | LARGE → SMALL → NONE → LARGE |
| Woofer | YES ⇄ NO |

●スピーカー設定画面

**ワンポイント**

- センタースピーカWITHパワーアンプおよびサブウーファWITHパワーアンプを接続時に、Dolby Digital(5.1ch)、DTS(5.1ch)で再生する場合は、スピーカーサイズのCenterおよびRearを“LARGE”または“SMALL”、Wooferは“YES”に設定してください。また、接続していない場合は、Centerを“NONE”、Wooferは“NO”に設定してください。
- モノラル方式のDVDビデオはセンタースピーカーからのみ音声出力されます。センタースピーカWITHパワーアンプを接続していない場合や接続している場合でも、Center を“NONE”に設定すると、センタースピーカーからの音声をフロント左右のスピーカーに振り分けて出力することができます。

次ページに続く

# 4.音質の調整

## タイムアライメントを設定する

各スピーカーからお聞きになる位置までの距離や各スピーカーの出力レベルを調整することにより、距離の違いによって生じる音の到達時間差を補正することができます。

**ワンポイント** スピーカーが接続されていない場合や、スピーカーのサイズ設定で"Center"、"Rear"、"Woofer"を"NONE"または"NO"に設定した場合に、お聞きになる位置までの距離や各スピーカーの出力レベルを調整しても各数値は無効になります。

### 距離の調整

1 SOUND調整画面で SET にタッチします。

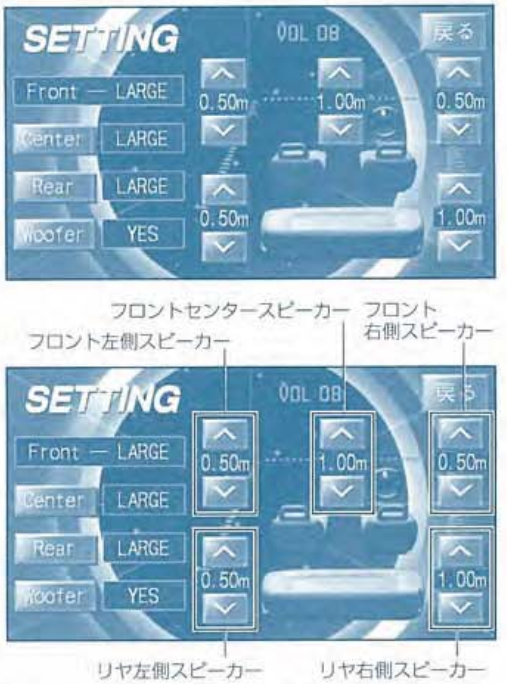
2 SP設定 にタッチします。

●スピーカー設定画面が表示されます。

3 ∧ ・ ∨ にタッチして、各スピーカーからお聞きになる位置までの距離を設定します。

●設定範囲は0～4mです。距離の数値が小さくなると、スピーカーから出る音が遅れて耳に届くようになります。

●調整完了後、 戻る にタッチすると、調整は記憶され、直前の画面にもどります。




### 出力レベルの調整

**ワンポイント** POSITIONが"ON"に設定されていると、ウーファ以外の各スピーカー出力レベルの調整はできません。POSITIONを"OFF"に切り替えてから設定してください。**「ポジションを設定する」**(260ページ参照)

1 SOUND調整画面で SET にタッチします。

2 SPレベル にタッチします。

●スピーカーレベル設定画面が表示されます。

3 ∧ ・ ∨ にタッチして、各スピーカーの出力レベルを設定します。

●設定範囲は、－12～0dBです。レベル数値が小さくなると、スピーカーから出力される音量が小さくなります。

●調整完了後、 戻る にタッチすると、調整は記憶され、直前の画面にもどります。

クイックリファレンス

タイムアライメントを設定する

距離の調整

❶ SET

❷ SP設定

❸ ∧ ・ ∨

クイックリファレンス

出力レベルの調整

❶ SET

❷ SPレベル

❸ ∧ ・ ∨

# 5.オーディオ画面の調整

オーディオ操作画面のコントラストや明るさをお好みに合わせて調整することができます。

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により昼画／夜画に表示が切り替わります。
（初期状態）
●ライト消灯時･･･<昼画表示>
●ライト点灯時･･･<夜画表示>

●昼画表示<ライト消灯時>

●夜画表示<ライト点灯時>

クイックリファレンス

❶ マルチW/DISP

選択

❷ 調整完了

## 画質調整画面の表示

1 各モードの操作画面で、マルチW/DISPを（ピーッと音がするまで）2秒以上押すと、画質調整画面になります。

2 調整が終了したら、調整完了にタッチする、または約20秒以上操作をしなかったときは、自動で設定し表示していた画面にもどります。

### ライト点灯時に昼画表示にするには

1 昼画面にタッチするごとに、昼画表示と夜画表示が切り替わります。

●昼画表示のときは、タッチスイッチが水色になります。

クイックリファレンス

❶ 昼画面

### 画面を消すときは

1 画面消にタッチします。

●再度、画面を表示させるにはCONTまたはSOURCEを押します。

クイックリファレンス

❶ 画面消

ワンポイント

**「優先画面を設定する」**（195ページ）で画面の切り替えを自動解除に設定すると、操作画面を表示させてから約20秒以上操作をしなかったときは、画面に何も表示されなくなります。（画面消にタッチした状態にもどります。）

次ページに続く

# 5.オーディオ画面の調整

## コントラスト（鮮明度）／明るさ調整

### ■コントラスト

1 強くするときは 強 、弱くするときは 弱 にタッチします。

### ■明るさ

1 明るくするときは 明 、暗くするときは 暗 にタッチします。

ワンポイント
昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。

クイックリファレンス

■コントラスト

❶ 強・弱

■明るさ

❶ 明・暗

## 背景画（B.G.S.:Back Ground Screen）の設定

情報画面やオーディオの操作画面の背景をお好みに合わせて切り替え、表示することができます。また、あらかじめHDDやCD-R、“MG メモリースティック”、“メモリースティック”に記録した画像データを取り込むこともできるので、お気に入りの壁紙を背景画として表示することができます。

ワンポイント
画像データ以外のデータが同じディスクに混在すると、画像データを読み込むことはできません。

### 壁紙を切り替える

1 INFO を押します。

2 設定 にタッチします。

3 壁紙の 1 、 2 、 3 、 カスタム のいずれかにタッチします。

- タッチしたタッチスイッチが水色になります。
- カスタム にタッチすると取り込んだ画像が設定されます。（画像データを取り込んでいない場合、 カスタム はタッチできません。）
- 画像の取り込みは次ページを参照してください。

4 設定完了 にタッチします。

クイックリファレンス

壁紙を切り替える

❶ INFO

❷ 設定

❸【壁紙】
選択

❹ 設定完了

クイックリファレンス

画像データを書き換える

❶ INFO

❷ 設定

❸ 書換

❹【メディア】
Memory Stick
・
CD
・
HDD

❺ 選択

❻ 決定

❼ 戻る

次ページに続く

## 画像データを書き換える

HDDやCD-R、“MG メモリースティック”、“メモリースティック”に記録したお好みの画像データを壁紙として表示することができます。

**ワンポイント**

- CD-Rから書き換える場合は、記録したCD-RをCD、DVD挿入口に差し込んでください。
- “メモリースティック”から書き換える場合は、記録した“メモリースティック”を、“メモリースティック”挿入口に差し込んでください。
- MUSIC JUKEに音楽や音声を録音している場合は、録音を止めてから画像データを書き換えてください。**「MUSIC JUKEへの録音」**（316ページ参照）

1 INFOを押します。

2 設定にタッチします。

3 壁紙の書換にタッチします。

4 Memory Stick、CD、またはHDDにタッチします。

5 壁紙に設定するデータにタッチします。

**ワンポイント**

- 複数のデータがある場合は、∧、∨にタッチすると、データを切り替えて表示することができます。
- “メモリースティック”およびCD-Rに記録されている画像は、一度HDDに保存されてからの書き換えになります。“メモリースティック”またはCD-Rにタッチして画像データを選択すると、自動でHDDに保存されます。**「画像データを保存する」**（273ページ参照）

6 決定にタッチします。

●プレビューにタッチすると、選択した画像を表示することができます。

7 戻るにタッチします。

●プレビュー画面

次ページに続く

## 5.オーディオ画面の調整

**8** **カスタム**にタッチします。

●設定した壁紙が表示されます。

**9** **設定完了**にタッチします。

ワンポイント

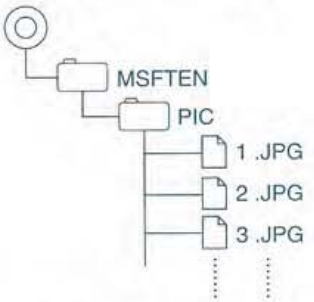
- 壁紙に使用できる取り込み画像は下記の条件で書き込まれたメディアになります。下記の条件以外で書き込まれたファイルは、リスト表示できなかったり、ファイル名を正しく表示できない場合があります。

【CD-Rの場合】

- ディスクフォーマット：ISO9660規格（MODE1）
- 画像容量：1.5MB以下（1ファイル当たり）
- 表示ファイル名：ISO9660　LEVEL1方式
- 表示拡張子：.jpg（JPEG2000は非対応）
- 書き込み方式：シングルセッションのみ
- 表示とファイル数（枚数）：100まで
- 画像サイズ：横800×縦480dot以下
- 表示文字数：半角8文字※（+.jpg）まで
  ※半角数字、半角英字（大文字）、記号"_"（アンダースコア）のみ
- 表示ファイル：ルートディレクトリのみ

【"メモリースティック"の場合】

- 画像容量：1.5MB以下（1ファイル当たり）
- 表示ファイル名：ISO9660　LEVEL1方式
- 表示拡張子：.jpg（JPEG2000は非対応）
- 表示とファイル数（枚数）：100まで
- 画像サイズ：横800×縦480dot以下
- 表示文字数：半角8文字※（+.jpg）まで
  ※半角数字、半角英字（大文字）、記号"_"（アンダースコア）のみ
- 表示ファイル：下記作成例を参照してください。




- 推奨サイズを超える場合は、プレビューおよび取り込みできません。
- 推奨サイズより小さい場合は、縦横ともセンタリング（中央表示）して表示します。
- 画像データの取り込みは1画面のみになります。

## 画像データを保存する

CD-Rや“MG メモリースティック”、“メモリースティック”に記録した画像データを本機のHDDに最大100ファイル（100枚）まで保存することができます。

**ワンポイント**

- CD-RからHDDに保存する場合は、記録したCD-RをDVD挿入口に差し込んでください。
- “メモリースティック”からHDDに保存する場合は、記録した“メモリースティック”を“メモリースティック”挿入口に差し込んでください。音楽と画像データが混在する“メモリースティック”で、“メモリースティック”の音楽を再生中に画像データを保存する場合、音楽の再生が一時停止します。保存が完了してから音楽を再生してください。
- MUSIC JUKEに音楽や音声を録音している場合は、録音を止めてから画像データを保存してください。「MUSIC JUKEへの録音」（316ページ参照）

**クイックリファレンス**

画像データを保存する

❶ INFO

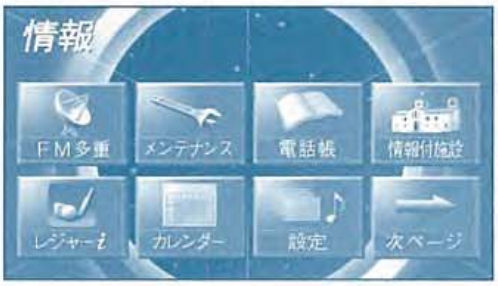
❷ 次ページ

❸ データ管理

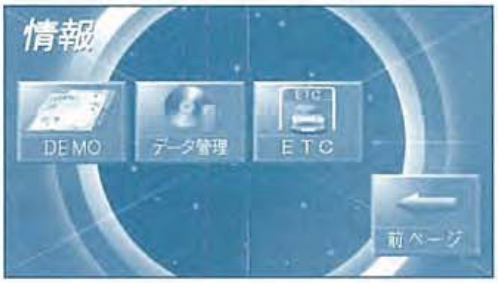
次ページに続く

1 INFOを押します。

2 次ページにタッチします。




3 データ管理にタッチします。




次ページに続く

## 5.オーディオ画面の調整

**4** HDDへ保存 にタッチします。

●データ保存画面が表示されます。

**5** Memory Stick 、または CD にタッチします。

●タッチしたメディアに保存されている画像データを表示します。

**6** 保存したい画像データにタッチします。

**7** 保存 にタッチします。

● 全保存 にタッチすると“MG メモリースティック”、または“メモリースティック”、CDに記録されている全ての画像データを保存します。

●保存後、 戻る にタッチすると、直前の画面にもどります。

**ワンポイント**

● すでに同じ名称のデータが存在すると、次の画面が表示されます。

- 上書き にタッチすると、新しいデータに書き換えます。
- 自動付与 にタッチすると、データ名の前に番号を付けて保存します。
  (例)“画像1.jpg”がすでに存在する場合、新しく保存する同じ名称の“画像1.jpg”には“001_画像1.jpg”と番号が自動で付けられ、保存されます。
- キャンセル にタッチすると、保存を中止します。
- 全保存 タッチ後に キャンセル にタッチすると、保存中の画像データ保存を中止し、次の画像データの保存を開始します。

● HDDの容量が足りない場合、次の画面が表示されます。

- 空きを作る にタッチすると、すでに保存されているデータを一部消去します。(**「画像データを消去する」**次ページ参照)
- キャンセル にタッチすると、保存を中止します。

クイックリファレンス

画像データを消去する

❶ INFO

❷ 次ページ

❸ データ管理

❹ HDDから消去

❺ 選択

❻ 消去

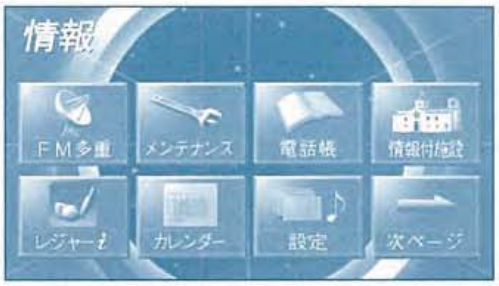
❼ YES

## 画像データを消去する

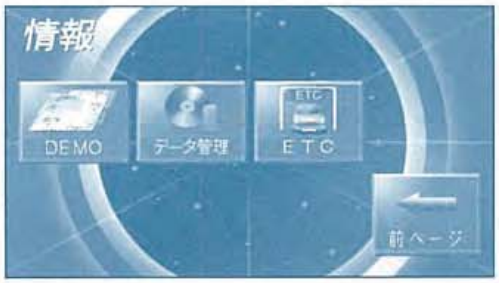
画像データを本機のHDDから消去します。

1 INFOを押します。

2 次ページにタッチします。




3 データ管理にタッチします。




4 HDDから消去にタッチします。

●データ消去画面が表示されます。

5 画像データにタッチします。

6 消去にタッチします。

● 全消去にタッチするとHDDに保存されている全ての画像データを消去します。

7 YESにタッチします。

# 6.テレビ・DVD・VTRの画質調整

テレビ・DVD・VTR（オプション）画面のコントラストや明るさ、色などをお好みに合わせて調整することができます。
画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により昼画／夜画に表示が切り替わります。
（初期状態）
●ライト消灯時･･･＜昼画表示＞
●ライト点灯時･･･＜夜画表示＞

●昼画表示＜ライト消灯時＞

●夜画表示＜ライト点灯時＞

## 画質調整画面の表示

1 テレビ・DVD・VTR画面で、マルチW/DISPを（ピーッと音がするまで）2秒以上押すと、画質調整画面になります。

2 調整が終了したら、調整完了にタッチする、または約20秒以上操作をしなかったときは、自動で設定し表示していた画面にもどります。

クイックリファレンス

❶ マルチW/DISP

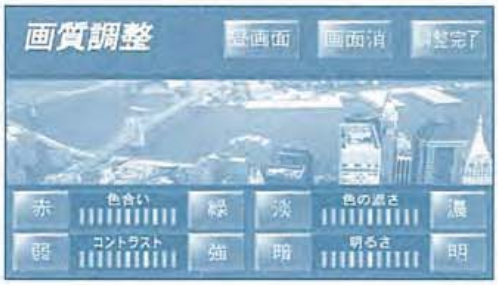
選択

❷ 調整完了

クイックリファレンス

❶ 昼画面

## ライト点灯時に昼画表示にするには




❶ 昼画面 にタッチするごとに、昼画表示と夜画表示が切り替わります。

●昼画表示のときは、タッチスイッチが水色になります。

クイックリファレンス

❶ 画面消

## 画面を消すときは

❶ 画面消 をタッチします。

●再度、画面を表示させるには CONT または SOURCE を押します。

ワンポイント

NAVI を押すと現在地画面を表示することができます。

クイックリファレンス

## 画質調整

■色合い

❶ 緑・赤

■色の濃さ

❶ 濃・淡

■コントラスト

❶ 強・弱

■明るさ

❶ 明・暗

### ■色合い

❶ 緑色を強くするときは 緑、赤色を強くするときは 赤 にタッチします。

### ■色の濃さ

❶ 濃くするときは 濃、淡くするときは 淡 にタッチします。

### ■コントラスト

❶ 強くするときは 強、弱くするときは 弱 にタッチします。

### ■明るさ

❶ 明るくするときは 明、暗くするときは 暗 をにタッチします。

ワンポイント

昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。

次ページに続く

# 6.テレビ・DVD・VTRの画質調整

## 画面モード切り替え

1 テレビ、DVD、VTR操作画面で 設定 にタッチします。

2 ワイドモード にタッチします。

●ワイドモード切り替え画面になります。

3 標準 、 ワイド1 、 ワイド2 、または ワイド3 にタッチします。

●ワイドモードを選択します。

**■標準画モード**

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）で両端が黒く表示されます。

**■ワイド1画モード**

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に均等に拡大して表示します。

**■ワイド2画モード**

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に非均等に拡大して表示します。

**■ワイド3画モード**

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を上下左右方向に均等に拡大して表示されます。

●ワイド画面放送を受信するときは、このモードに切り替えてください。

クイックリファレンス

❶ 設定

❷ ワイドモード

❸ 選択

# SECTION 3 オーディオの使い方

この章では、ラジオ、CD、MP3、“メモリースティック”、CDチェンジャー、MDチェンジャーなどの使い方について説明します。


1. ラジオの使い方 ····· 282
ラジオの聞き方 ····· 282
聞きたい放送局を選局する ····· 282
手動で選局する ····· 282
自動で選局する ····· 282
プリセットスイッチから選局する ····· 282
放送局を記憶する ····· 283
マニュアル（手動）で記憶する ····· 283
AUTO.P（自動）で記憶する ····· 283
AUTO.Pで記憶した放送局を変更する ····· 283
エリアスイッチについて ····· 284
局名スイッチについて ····· 284
ラジオを止める ····· 285
2. CDプレーヤーの使い方 ····· 286
CDの聞き方 ····· 286
聞きたい曲を選曲する ····· 286
早送り・早戻しする ····· 287
聞きたい曲を探す ····· 287
同じ曲を繰り返して聞く ····· 287
曲の順番をランダムに聞く ····· 287
CDを止める ····· 287
3. MP3プレーヤーの使い方 ····· 288
MP3の聞き方 ····· 288
聞きたいフォルダを選ぶ ····· 289
聞きたい音楽ファイルを選ぶ ····· 289
フォルダ・ファイル切り替えスイッチから選ぶ ····· 289
選曲・頭出しスイッチから選ぶ ····· 289
早送り・早戻しする ····· 289
1つ上の階層を表示する ····· 290
現在の階層を表示する ····· 290
聞きたい音楽ファイルを探す ····· 290
同じ音楽ファイルを繰り返して聞く ····· 290
順番をランダムに聞く ····· 291
音楽ファイル情報などを表示する ····· 291
MP3を止める ····· 291





次ページに続く

MP3について……292
再生可能なMP3ファイルの規格について……292
ID3タグについて……292
使用できるメディアについて……292
使用できるディスクのフォーマットについて……293
ファイル名について……294
マルチセッションについて……294
MP3の再生について……294
MP3の演奏時間表示について……294
MP3ファイル、フォルダのリスト表示順番……294
MP3ファイルの作り方、楽しみ方……295
インターネット上のMP3音楽配信サイトから入手する場合……295
音楽CDからMP3ファイルに変換する場合……295
CD-Rに書き込む場合……295
4. “メモリースティック” プレーヤーの使い方……296
“メモリースティック” の聞き方……296
聞きたい曲を選曲する……296
早送り・早戻しする……297
聞きたい曲を探す……297
同じ曲を繰り返して聞く……297
曲の順番をランダムに聞く……297
“メモリースティック” を止める……297
5. CDチェンジャーの使い方……298
CDの聞き方……298
聞きたい曲を選曲する……298
早送り・早戻しする……298
聞きたいCDを選ぶ……298
チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す……299
聞きたい曲を探す……299
聞きたいCDを探す……299
聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く……299
いま聞いている曲を繰り返し再生する……299
いま聞いているCDを繰り返し再生する……299
曲の順番をランダムに聞く……299
いま聞いているCDの中からランダムに聞く……299
チェンジャー内全CDの中からランダムに聞く……299
CDを止める……299

6. MDチェンジャーの使い方 ……300
MDの聞き方 ……300
聞きたい曲を選曲する ……300
早送り・早戻しする ……300
聞きたいMDを選ぶ ……301
チェンジャー内の全MDから聞きたい曲やMDを探す ……301
聞きたい曲を探す ……301
聞きたいMDを探す ……301
聞きたい曲や同じMDを繰り返し聞く ……301
いま聞いている曲を繰り返し再生する ……301
いま聞いているMDを繰り返し再生する ……301
曲の順番をランダムに聞く ……302
いま聞いているMDの中からランダムに聞く ……302
チェンジャー内全MDの中からランダムに聞く ……302
MDのタイトルや曲名などを表示する ……302
MDを止める ……302

# 1.ラジオの使い方

## ラジオの聞き方

1 SOURCEを押します。

2 AMはAMに、FMはFMにタッチします。

## 聞きたい放送局を選局する

### 手動で選局する

1 ∧、または∨を押します。

●押すごとに1ステップずつUP/DOWNします。（1ステップはAM 9kHz、FM 0.1MHzです）∧（上側）：周波数UP（高く）、∨（下側）：周波数DOWN（低く）

### 自動で選局する

1 ∧、または∨を“ピッ”と音がするまで押します。

●現在、画面に表示されている周波数に一番近い放送局を、自動的に選局して受信したところで止まります。途中で解除したいときは、もう一度押すと解除します。

ワンポイント
受信電波の弱い地域では、自動選局することができないことがあります。

### プリセットスイッチから選局する

1 記憶されているプリセットスイッチにタッチします。

●放送局の記憶は**「放送局を記憶する」**（次ページ）を参照してください。

クイックリファレンス

❶ SOURCE

❷ AM・FM

クイックリファレンス

手動で選局する

❶ ∧・∨

自動で選局する

❶ ∧・∨

プリセットスイッチから選局する

❶ 選択

## 放送局を記憶する

放送局を記憶させるにはマニュアル（手動）とAUTO.P（自動）の2つのモードがあり、それぞれのモードは独立しています。

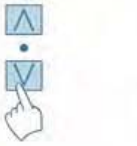
### マニュアル（手動）で記憶する

"AUTO.P"、または"AREA.P"が画面表示されていないことを確認します。

クイックリファレンス

マニュアル(手動)で記憶する

❶



❷

●表示されているときは AUTO.P 、または エリア をタッチすると、AUTO.Pまたはエリアからマニュアルに切り替わります。

1 手動選局、または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

2 記憶させたいプリセットスイッチを"ピーッ"と音がするまでタッチします。

●放送局（周波数）が記憶されます。プリセットスイッチをタッチして選局できるようになります。

### AUTO.P（自動）で記憶する

1 AUTO.P を"ピーッ"と音がするまでタッチします。

●AUTO.Pが表示され自動的に選局を始めます。"ピーッ"と音がすると自動選局が終了し記憶されます。再度、 AUTO.P にタッチすると記憶したチャンネルはすべて消去され、新たにチャンネルが記憶されます。

AUTO.P(自動)で記憶する

❶

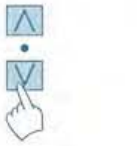
### AUTO.Pで記憶した放送局を変更する

1 手動選局、または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

2 記憶させたいプリセットスイッチを"ピーッ"と音がするまでタッチします。

AUTO.Pで記憶した放送局を変更する

❶



❷

ワンポイント

- 受信電波の弱い地域ではAUTO.Pでの自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チューニングスイッチで記憶した放送局とAUTO.Pスイッチで記憶した放送局は一致しないことがあります。
- AUTO.Pスイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶される放送局が異なることがあります。
- 受信感度の良い放送局を周波数の低い順に6局まで自動的に記憶します。
- 受信できた放送局が6局未満のとき、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

次ページに続く

# 1.ラジオの使い方

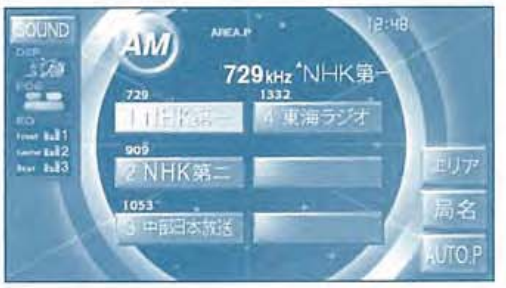
## AUTO.Pについて

AUTO.Pは一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能のため、AUTO.Pを使用してもマニュアルで記憶させた放送局は記憶されています。
ふだんお聞きになる放送局をマニュアルで記憶しておけば、旅先などでAUTO.Pを使用してもマニュアルで記憶した放送局は呼び出すことができます。

AUTO.P動作中または動作後に AUTO.P にタッチすると、プリセットメモリーはAUTO.P動作前の状態にもどります。
（このときAUTO.Pで記憶した放送局は消去されます。）AUTO.Pからマニュアルへの切り替えは下記になります。

## エリアスイッチについて

自分のいる地域の放送局の受信周波数がわからないときに、その地域の放送局の表示・選局ができます。




クイックリファレンス

1 エリア にタッチします。

- "AREA.P" の表示と、その地域で放送されている放送局名と周波数が表示されます。
- 表示されている放送局を選ぶときは、周波数の表示されているプリセットスイッチにタッチします。
- もう一度 エリア にタッチすると、もとの画面にもどります。

## 局名スイッチについて

ラジオを受信したとき、同じ周波数の放送局の放送地域が重複している地域で表示されます。

クイックリファレンス

1 局名 にタッチします。

- 現在、聞いている放送局名を選択します。（最大3局まで選択することができます。）

ワンポイント
放送が受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

クイックリファレンス

❶

## ラジオを止める

1 PWRを押します。

●もう一度押すと、電源を切る前の受信放送局（周波数）が再受信されます。

## 2.CDプレーヤーの使い方

**ワンポイント**

- CDにタイトルや曲名などが記録されているときは表示することができます。また、表示文字数はアルファベット・カタカナ・記号の半角文字では最大28文字、漢字・ひらがなの全角文字では最大14文字まで表示できます。CD-TEXT表示は、収録タイトル文字数の多いディスクでは表示できない文字があります。
- 音楽データとMP3データが同じディスクに混在すると、音楽データを再生することはできません。

### CDの聞き方

ディスク差し込み口にCDを差し込むと自動的に電源が入り、再生を始めます。

**クイックリファレンス**

❶ SOURCE

❷ CD

1 CDが差し込まれてるときにSOURCEを押します。

2 CDにタッチします。

●再生を始めます。

**ワンポイント**

MUSIC JUKEで、デジタル録音モードがAUTOに設定されていると、CDの再生と同時に自動でMUSIC JUKEへ録音を開始します。録音待機中は“REC”を表示し、録音中は“REC”が回転します。但し、以前、録音を途中で停止し、全ての曲が録音されていないCDアルバムを再生している場合は、“REC”の表示が回転します。

**「MUSIC JUKEへの録音」**（316ページ参照）

### 聞きたい曲を選曲する

聞きたい曲の頭出しができます。

**クイックリファレンス**

❶ ∧ ∨

1 ∧、または∨を押します。

●∧（上側）：次曲を選ぶとき、∨（下側）：前曲を選ぶとき

聞きたい曲がいま聞いている曲より後ろにあるときは∧を押し、前にあるときは∨を押します。また、表示部にいま選ばれている曲番が表示されます。

## 早送り・早戻しする

クイックリファレンス

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

❶

1 ∧、∨を"ピッ"と音がするまで押す方法、または⏫、⏬にタッチし続ける方法があります。

● ∧（上側）：曲を進めるとき、∨（下側）：曲を戻すとき

"ピッ"と音がすると早送り（早戻し）モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り（早戻し）します。

## 聞きたい曲を探す

クイックリファレンス

❶

1 SCAN にタッチします。

●全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度 SCAN にタッチするとその曲で再生を続けます。

## 同じ曲を繰り返して聞く

クイックリファレンス

❶

1 RPT にタッチします。

●一度 RPT にタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度 RPT にタッチすると解除されます。

## 曲の順番をランダムに聞く

クイックリファレンス

❶

1 RAND にタッチします。

●一度 RAND にタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度 RAND にタッチすると解除されます。

ワンポイント

曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

## CDを止める

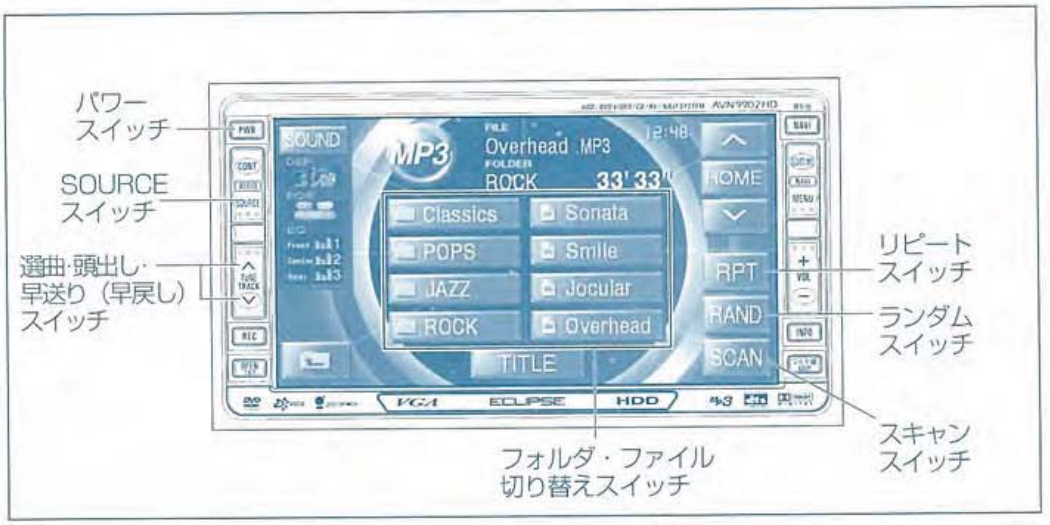
クイックリファレンス

❶

1 PWR を押します。

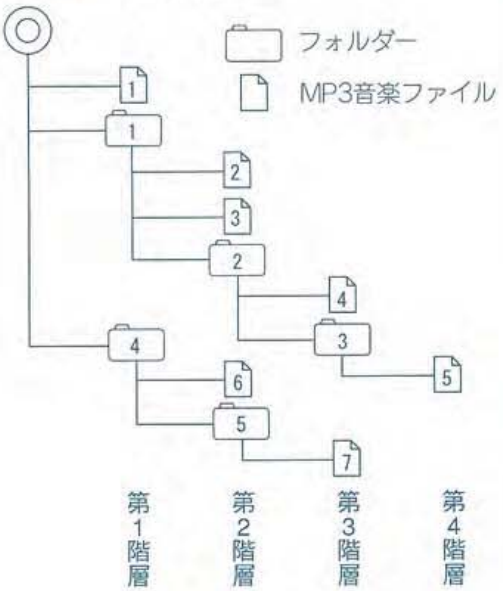
●もう一度押すと再生が再開されます。

# 3.MP3プレーヤーの使い方




**<MP3ファイル作成例>**

ここでの操作説明は、MP3ファイル作成例をもとに説明しています。




ワンポイント

- CDにフォルダー名や音楽ファイル名などが記録されているときは、半角文字では最大8文字まで、全角文字では最大4文字まで表示できます。TITLEにタッチすると、アルファベット・カタカナ・記号の半角文字では最大28文字、漢字・ひらがなの全角文字では最大14文字まで表示できます。（「音楽ファイル情報などを表示する」291ページ参照）
- MP3データ以外のデータが同じディスクに混在するとMP3データを再生することはできません。

## MP3の聞き方

ディスク差し込み口にCDを差し込むと自動的に電源が入り、再生を始めます。

1 ディスクが差し込まれてるときにSOURCEを押します。

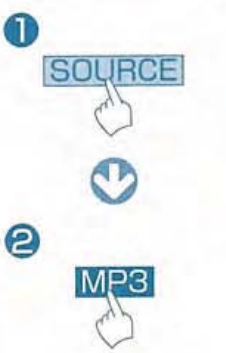
2 MP3にタッチします。

●再生を始めます。

ワンポイント

- CDを差し込むと、差し込まれたCDが音楽CDかMP3かをチェックするため、約2秒間CDプレーヤーの画面を表示します。
- 通常は、1→2→3→4→5→6→7の順に再生します。
- 同じ階層に複数のMP3音楽ファイルやフォルダが存在する場合、数字、アルファベット、日本語（SJISコード）の昇順に再生します。

クイックリファレンス



## 聞きたいフォルダを選ぶ

クイックリファレンス

ディスクの中から聞きたいフォルダを選ぶことができます。

❶

1 フォルダ（ ）にタッチします。

●選択されたフォルダ内の音楽ファイルが表示されます。

## 聞きたい音楽ファイルを選ぶ

クイックリファレンス

フォルダの中から聞きたい音楽ファイルを選ぶことができます。

### フォルダ・ファイル切り替えスイッチから選ぶ

フォルダ・ファイル切り替えスイッチから選ぶ

❶

1 音楽ファイル（ ）にタッチします。

●音楽ファイルのスイッチが水色になり、再生が始まります。また、表示部にいま選ばれているファイル名、フォルダ名が表示されます。

ワンポイント

同じフォルダ内に音楽ファイルが8個以上ある場合は、∧ ∨にタッチするとデータを切り替えて表示することができます。

### 選曲・頭出しスイッチから選ぶ

クイックリファレンス

同じフォルダに複数の音楽ファイルを記録している場合は、選曲・頭出しスイッチから次の音楽ファイル、前の音楽ファイルを選ぶことができます。

選曲・頭出しスイッチから選ぶ

❶

1 ∧または∨を押します。

●∧（上側）：次の音楽ファイルを選ぶとき、
∨（下側）：前の音楽ファイルを選ぶとき

聞きたい音楽ファイルがいま聞いている音楽ファイルより後ろにあるときは∧を押し、前にあるときは∨を押します。また、表示部にいま選ばれているファイル名、フォルダ名が表示されます。

## 早送り・早戻しする

クイックリファレンス

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

❶

1 ∧、∨を"ピッ"と音がするまで長く押します。

●∧（上側）：曲を進めるとき、∨（下側）：曲を戻すとき
"ピッ"と音がすると早送り（早戻し）モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り（早戻し）します。

# 3.MP3プレーヤーの使い方

## 1つ上の階層を表示する

再生している階層よりも1つ上の階層のフォルダ、ファイルを表示します。

1 にタッチします。

●表示している1つ上の階層のフォルダ、ファイルを画面に表示します。

ワンポイント
MP3ファイル作成例については288ページを参照してください。
画面に "2"、"3"、"2" の第2階層のフォルダ、ファイルが表示されている時に にタッチすると、"1"、"1"、"4" の第1階層のフォルダ、ファイルが表示されます。

クイックリファレンス

❶

## 現在の階層を表示する

再生しているファイルを表示します。

1 HOME にタッチします。

ワンポイント
MP3ファイル作成例については288ページを参照してください。
第3階層の 4 を再生中、画面に "2"、"3"、"2" の第2階層のフォルダ、ファイルが表示されているときにHOMEにタッチすると、"4"、"3" の第3階層のフォルダ、ファイルが表示されます。

クイックリファレンス

❶

## 聞きたい音楽ファイルを探す

1 SCAN にタッチします。

●再生中のフォルダと同じ階層内の全ファイルを曲の始めの10秒間だけ順に再生します。もう一度SCANにタッチするとその曲で再生を続けます。

クイックリファレンス

❶

## 同じ音楽ファイルを繰り返して聞く

1 RPT にタッチします。

●再生中のファイルを繰り返し再生します。

●一度RPTにタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度RPTにタッチすると解除されます。

クイックリファレンス

❶

クイックリファレンス

❶ RAND

## 順番をランダムに聞く

1 RAND にタッチします。

●再生中のフォルダと同じ階層内の全ファイルの中から任意にファイルを選び出し再生します。

●一度 RAND にタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度 RAND にタッチすると解除されます。

ワンポイント

曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めています。このため、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

クイックリファレンス

❶ TITLE

## 音楽ファイル情報などを表示する

1 TITLE にタッチします。

ワンポイント

再生中の音楽ファイル情報を表示します。表示文字数は、アルファベット・カタカナ・記号の半角文字では最大28文字、漢字・ひらがなの全角文字では最大14文字です。

●ファイルの情報を表示中は、TITLE が TITLE OFF に切り替わり、TITLE OFF にタッチするとフォルダ／ファイル切り替えスイッチに表示が切り替わります。

クイックリファレンス

❶ PWR

## MP3を止める

1 PWR を押します。

●もう一度押すと再生が再開されます。

# 3.MP3プレーヤーの使い方

## MP3について

MP3（MPEG Audio レイヤ3）は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3を使用すれば、元のファイルを約1／10のサイズに圧縮することができます。本機で使用できるMP3ファイルの規格やそれを記録したメディア、フォーマットに制限があります。MP3ファイルを書き込むときには以下のことに注意してください。

### 再生可能なMP3ファイルの規格について

●対応規格　：MPEG Audio レイヤ3（=MPEG1 Audio LayerⅢ）
●対応サンプリング周波数　：16、22.05、24、32、44.1、48（kHz）
●対応ビットレート　：32、40、48、56、64、80、96、112、128、144、160、192、224、256、320（kbps）
※VBRに対応しています。
※フリーフォーマットには対応していません。
※MPEG1、2でビットレートが異なります。
●対応チャンネルモード　：ステレオ、ジョイントステレオ、デュアルチャンネル、モノラル

### ID3タグについて

MP3ファイルには、ID3タグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。
本機はID3v.1.0、ID3v1.1のID3タグに対応しています。また、日本語に対応していますが、文字コードはシフトJISで書き込んでください。それ以外の文字コードで書き込むと文字化けすることがあります。

### 使用できるメディアについて

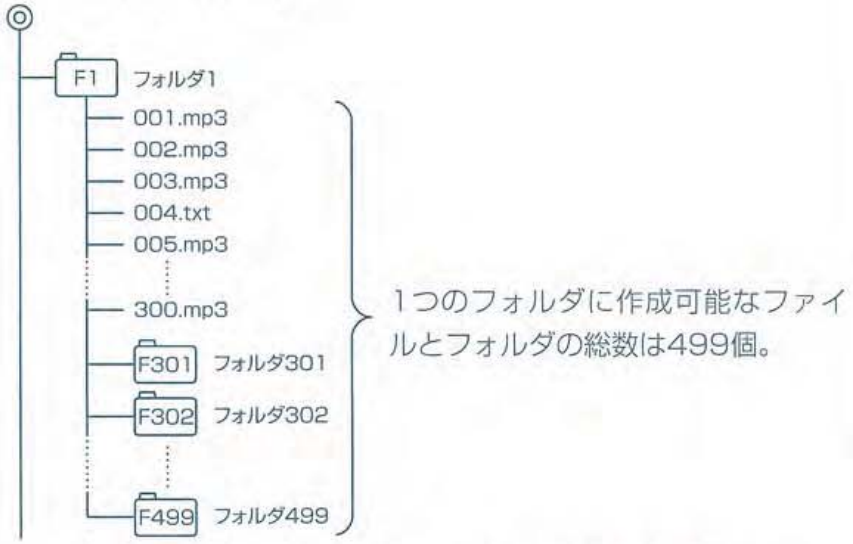
MP3の再生に使用できるメディアはCD-RおよびCD-RWです。
なお、CD-R、CD-RWは通常の音楽CDに使用されているディスクに比べ高温多湿環境に弱く、一部のCD-R、CD-RWは再生できない場合があります。また、ディスクに指紋やキズを付けた場合再生できない場合や音飛びする場合があります。
一部のCD-R、CD-RWは長時間の車内環境において劣化するものがあります。
なお、CD-R、CD-RWは紫外線に弱いため、光を通さないケースに保管することをおすすめします。

### 使用できるディスクのフォーマットについて

使用できるメディアのフォーマットは拡張フォーマットを除いたISO9660レベル1およびレベル2です。
日本語を含むフォルダ名／ファイル名を使用することもできますが、この場合はRomeo形式（Windows95/NT4.0形式）で書き込まないと文字化けします。（Jolietには対応していません。）
また、この場合は特に下記制限に注意してください。
上記フォーマット以外で書き込まれたMP3ファイルは正常に再生できなかったり、ファイル名やフォルダ名などが正しく表示されない場合があります。
規格ならびに制限事項は次のとおりです。

- ●最大ディレクトリ階層　：8階層
- ●最大フォルダ名／ファイル名文字数　：半角31文字（区切り文字 "." ＋拡張子3文字を含む）日本語1文字は半角2文字として扱われるため文字数が減ります。
- ●フォルダ名／ファイル名使用可能文字　：A～Z、0～9、＿（アンダースコア）日本語（シフトJIS）
- ●1つのフォルダ内に書き込み可能なファイルとフォルダの総数　：499個

＜MP3対応CDの構造例＞




- ●一枚のディスクに書き込み可能なフォルダ、ファイルの総数：499個

次ページに続く

# 3.MP3プレーヤーの使い方

## ファイル名について

MP3と認識し再生するファイルはMP3の拡張子 " .MP3" (*2) が付いたものだけです。MP3ファイルには、"MP3" の拡張子を付けて保存してください。
(*2) : 拡張子名 "MP" は大文字でも小文字でもかまいません。

注意

MP3以外のファイルに"MP3"の拡張子を付けると、MP3ファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカを破損する場合があります。
MP3以外のファイルに、"MP3"の拡張子を付けないでください。

## マルチセッションについて

マルチセッションに対応しており、MP3ファイルを追記したCD-Rの再生が可能です。ただし、"Track at once" で書き込んだ場合、セッションクローズや追記禁止のファイナル処理をしてください。

## MP3の再生について

MP3ファイルが収録されているディスクを挿入すると、最初にディスク内のすべてのファイルをチェックします。ファイルのチェックが終わりますと最初のMP3ファイルを再生します。チェックが終わるまで" MP3データを読み込み中です" が表示されます。(最大10分程度)
なお、ディスク内のファイルをチェックしている間、音はでません。
ファイルのチェックを早く終わらせるためにMP3ファイル以外のファイルや必要のないフォルダなどを書き込まないことをおすすめします。

## MP3の演奏時間表示について

MP3ファイルの書き込み状況により、演奏時間が一致しないことがあります。
※ＶＢＲのＦＡＳＴ　ＵＰ／ＤＯＷＮ動作をすると演奏時間が一致しないことがあります。

## MP3ファイル、フォルダのリスト表示順番

MP3ファイルおよびフォルダのリストは、同一階層内にあるMP3ファイル、フォルダを次のように表示します。
1. MP3ファイルを数字、アルファベット、日本語（SJISコード）の昇順に表示
2. 次にフォルダを数字、アルファベット、日本語（SJISコード）の昇順に表示

## MP3ファイルの作り方、楽しみ方

MP3ファイルを作成する場合、放送やレコード、録音物、録画物、実演などを録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

### インターネット上のMP3音楽配信サイトから入手する場合

インターネット上には有料でダウンロードするオンラインショップのサイト、試聴専門のサイトや無料ダウンロードサイトなど、様々なMP3音楽配信サイトがあります。そのサイトごとのルールを守り（料金支払いなど）、そこから指示通りにダウンロードを行います。ISDN回線ならば、1曲約15分から25分ぐらいでダウンロードできます（ただし、回線接続状況によります）。

### 音楽CDからMP3ファイルに変換する場合

パソコンと市販のMP3エンコーダ（変換）ソフトを用意します（インターネット上で無料配布されているエンコーダソフトもあります）。パソコンのCD-ROMドライブに音楽CDを入れ、MP3エンコーダソフトの手順に従って音楽CDの曲を圧縮変換すると、MP3形式の音楽データファイルができます。12cmの音楽CD1枚（最大74分収録／データ容量650MB）が約65MBのデータ量（約10分の1）になります。

### CD-Rに書き込む場合

MP3ファイルをパソコンに接続されているCD-R/RWドライブを介してCD-Rに書き込みます。この時、ライティングソフトでISO9660レベル1またはレベル2（拡張フォーマット含まず）という記録フォーマットに設定して書き込みます。

**ワンポイント**

- 安定した音質で再生するために、128kbpsの固定ビットレート、44.1kHzのサンプリング周波数を推奨します。
- CD-R、CD-RWはディスクの特性により読み取れない場合があります。
- MP3は市場にフリーウェア等、多くのエンコードソフトが存在し、エンコードの状態やファイルフォーマットによって、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、また再生できない場合もあります。
- ディスクにMP3以外のファイルを記録すると、ディスクの認識に時間がかかったり、再生できない場合があります。

# 4. “メモリースティック” プレーヤーの使い方

本機は、ATRAC3（オーディオ圧縮技術）で “MG メモリースティック” に記録された音楽データを再生することができます。

**ワンポイント**

- 本機は、“MG メモリースティック”（白色）に記録されている音楽データのみ再生することができます。
- “MG メモリースティック” にアーティスト名や曲名（トラック名称）などが記録されているときは表示することができます。また、表示文字数はアルファベット·カタカナ·記号の半角文字では最大28文字、漢字·ひらがなの全角文字では最大14文字まで表示できます。
- 再生可能回数、または期限が制限されている場合は、画面に回数および期限を表示します。

## “メモリースティック” の聞き方

“メモリースティック” 差し込み口に “MG メモリースティック” を差し込み、4秒ほど待ってから OPEN／TILT を押します。

1 “MG メモリースティック” が差し込まれてるときに SOURCE を押します。

2 MEMORY STICK にタッチします。

●再生を始めます。

クイックリファレンス

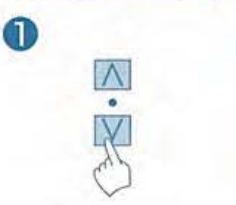
## 聞きたい曲を選曲する

聞きたい曲の頭出しができます。

1 ∧、または ∨ を押します。

●∧（上側）：次曲を選ぶとき、∨（下側）：前曲を選ぶとき
聞きたい曲がいま聞いている曲より後ろにあるときは ∧ を押し、前にあるときは ∨ を押します。また、表示部にいま選ばれている曲番が表示されます。

クイックリファレンス



## 早送り・早戻しする

クイックリファレンス

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

❶

1 △、▽を“ピッ”と音がするまで押す方法、または⏫、⏬にタッチし続ける方法があります。

● △（上側）：曲を進めるとき、▽（下側）：曲を戻すとき

“ピッ”と音がすると早送り（早戻し）モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り（早戻し）します。

## 聞きたい曲を探す

クイックリファレンス

❶

1 SCANにタッチします。

●全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度SCANにタッチするとその曲で再生を続けます。

## 同じ曲を繰り返して聞く

クイックリファレンス

❶

1 RPTにタッチします。

●一度RPTにタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度RPTにタッチすると解除されます。

## 曲の順番をランダムに聞く

クイックリファレンス

❶

1 RANDにタッチします。

●一度RANDにタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度RANDにタッチすると解除されます。

ワンポイント

曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

## “メモリースティック”を止める

クイックリファレンス

❶

1 PWRを押します。

●もう一度押すと再生が再開されます。

# 5.CDチェンジャーの使い方

別売のCDチェンジャーを接続すると操作できます。

## CDの聞き方

クイックリファレンス

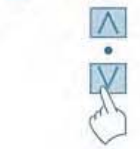
1 SOURCE を押します。

2 CDチェンジャー1台を接続している場合は CDC1 に、CDチェンジャー2台を接続している場合は CDC1 または CDC2 にタッチします。

## 聞きたい曲を選曲する

クイックリファレンス

「CDプレーヤーの使い方」（286ページ）を参照してください。




## 早送り・早戻しする

クイックリファレンス

「CDプレーヤーの使い方」（287ページ）を参照してください。

## 聞きたいCDを選ぶ

チェンジャーの中から聞きたいCDを選ぶことができます。

クイックリファレンス

1 CDのディスク切り替えスイッチをタッチします。

●選択されたCDの番号が反転します。

ワンポイント ディスク切り替えスイッチは、CDチェンジャーに挿入できるCDの枚数分を表示し、挿入したディスク番号のみ選択することができます。

クイックリファレンス

聞きたい曲を探す

❶ SCAN

聞きたいCDを探す

❶ DISC SCAN

## チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す

### 聞きたい曲を探す

「CDプレーヤーの使い方」（287ページ）を参照してください。

### 聞きたいCDを探す

1 DISC SCAN にタッチします。

●CDチェンジャー内、全CDの1曲目に録音されている曲を、始めの10秒間だけ順に再生します。もう一度 DISC SCAN にタッチすると、そのまま再生を続けます。

クイックリファレンス

いま聞いている曲を繰り返し再生する

❶ RPT

いま聞いているCDを繰り返し再生する

❶ DISC RPT

## 聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く

### いま聞いている曲を繰り返し再生する

「CDプレーヤーの使い方」（287ページ）を参照してください。

### いま聞いているCDを繰り返し再生する

1 DISC RPT にタッチします。

●一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度 DISC RPT にタッチすると解除されます。

クイックリファレンス

いま聞いているCDの中からランダムに聞く

❶ RAND

チェンジャー内全CDの中からランダムに聞く

❶ DISC RAND

## 曲の順番をランダムに聞く

### いま聞いているCDの中からランダムに聞く

「CDプレーヤーの使い方」（287ページ）を参照してください。

### チェンジャー内全CDの中からランダムに聞く

1 DISC RAND にタッチします。

●一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度 DISC RAND にタッチすると解除されます。

ワンポイント

曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めています。このため、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

クイックリファレンス

❶ PWR

## CDを止める

1 PWR を押します。

●もう一度押すと再生が再開されます。

# 6.MDチェンジャーの使い方

別売のMDチェンジャーを接続すると操作できます。

**ワンポイント**

MDにタイトルや曲名などが記録されているときは表示することができます。TITLEにタッチすると、アルファベット・カタカナ・記号の半角文字は最大28文字まで表示できます。
（「MDのタイトルや曲名などを表示する」302ページ参照）

## MDの聞き方

1 SOURCEを押します。

2 MDCをタッチします。

クイックリファレンス

❶ SOURCE

❷ MDC

## 聞きたい曲を選曲する

聞きたい曲の頭出しができます。

1 ∧、または∨を押します。

●∧（上側）：次曲を選ぶとき、∨（下側）：前曲を選ぶとき

聞きたい曲がいま聞いている曲より後ろにあるときは∧を押し、前にあるときは∨を押します。また、表示部にいま選ばれている曲番が表示されます。

クイックリファレンス

❶ ∧ ∨

## 早送り・早戻しする

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

1 ∧、∨を“ピッ”と音がするまで押す方法、または⏫、⏬にタッチし続ける方法があります。

● ∧/⏫（上側）：曲を進めるとき、∨/⏬（下側）：曲を戻すとき

“ピッ”と音がすると早送り（早戻し）モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り（早戻し）します。

クイックリファレンス

❶ ∧/⏫ ∨/⏬

## 聞きたいMDを選ぶ

クイックリファレンス

チェンジャーの中から聞きたいMDを選ぶことができます。

❶ 選択

1 MDのディスク切り替えスイッチをタッチします。

●選択されたMDの番号が反転します。

ワンポイント

ディスク切り替えスイッチは、MDチェンジャーに挿入できるMDの枚数分を表示し、挿入したディスク番号のみ選択することができます。

## チェンジャー内の全MDから聞きたい曲やMDを探す

クイックリファレンス

### 聞きたい曲を探す

聞きたい曲を探す

❶ SCAN

1 SCAN にタッチします。

●全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度 SCAN にタッチするとその曲で再生を続けます。

### 聞きたいMDを探す

聞きたいMDを探す

❶ DISC SCAN

1 DISC SCAN にタッチします。

●MDチェンジャー内、全MDの1曲目に録音されている曲を、始めの10秒間だけ順に再生します。もう一度 DISC SCAN にタッチすると、そのまま再生を続けます。

## 聞きたい曲や同じMDを繰り返し聞く

クイックリファレンス

### いま聞いている曲を繰り返し再生する

いま聞いている曲を繰り返し再生する

❶ RPT

1 RPT にタッチします。

●一度 RPT にタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度 RPT をタッチすると解除されます。

### いま聞いているMDを繰り返し再生する

いま聞いているMDを繰り返し再生する

❶ DISC RPT

1 DISC RPT にタッチします。

●一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度 DISC RPT にタッチすると解除されます。

# 6.MDチェンジャーの使い方

## 曲の順番をランダムに聞く

クイックリファレンス

### いま聞いているMDの中からランダムに聞く

1 RAND にタッチします。

●一度 RAND にタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度 RAND にタッチすると解除されます。

ワンポイント
曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

### チェンジャー内全MDの中からランダムに聞く

1 DISC RAND にタッチします。

●一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度 DISC RAND にタッチすると解除されます。

ワンポイント
曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めています。このため、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

## MDのタイトルや曲名などを表示する

クイックリファレンス

1 TITLE にタッチします。

●タイトルや曲名などの表示中は、 TITLE が TITLE OFF に切り替わり、 TITLE OFF にタッチするとDISC切り替えスイッチに表示が切り替わります。

## MDを止める

クイックリファレンス

1 PWR を押します。

●もう一度押すと再生が再開されます。

# MEMO

# SECTION 4 MUSIC JUKEの使い方

この章では、MUSIC JUKEの使い方について説明します。


1. MUSIC JUKEをお使いになる前に ……306
MUSIC JUKEの概要 ……306
MUSIC JUKEの構成について ……306
プレイモード・プレイリストについて ……307
データベースについて ……308
Gracenote CDDBについて ……308
プレイリスト自動作成機能について ……309
データベース情報を表示する ……310
データベースを更新する ……311
操作の流れについて ……312
2. MUSIC JUKEへの録音 ……313
MUSIC JUKEへの録音について ……313
録音できるオーディオモードと録音方式について ……313
録音についての注意 ……313
デジタル録音について ……313
アナログ録音について ……313
録音方式の設定 ……314
デジタル録音モードを設定する ……314
オートトラックマークを設定する ……315
録音ビットレートを設定する ……315
MUSIC JUKEへの録音 ……316
CDを再生しながら自動で録音する ……316
CDの中からお好みのトラック（音楽）を録音する ……317
CDプレーヤー以外のオーディオモードから録音する ……317
3. MUSIC JUKEの使い方 ……318
MUSIC JUKEの聞き方 ……318
聞きたいトラック（曲）を選曲する ……318
選曲・頭出しスイッチから選ぶ ……319
プレイモード・プレイリスト切り替えスイッチから選ぶ ……319
早送り・早戻しする ……321
聞きたいトラック（曲）を探す ……321
プレイリストの中から聞きたい曲を探す ……321
プレイモードの中から聞きたいプレイリストを探す ……321
聞きたいトラック（曲）を繰り返し聞く ……321
いま聞いている曲を繰り返し再生する ……321
いま聞いているプレイリストを繰り返し再生する ……321
トラック（曲）の順番をランダムに聞く ……322
いま聞いているプレイリストの中からランダムに再生する ……322
MUSIC JUKEに保存されている全曲の中からランダムに再生する ……322
MUSIC JUKEを止める ……322

4. プレイリストの編集 ····· 323
プレイリストの作成 ····· 323
プレイリストの名称入力 ····· 325
カナ、英字、数・記号の入力 ····· 325
リスト名称の編集 ····· 326
プレイリストの並び替え ····· 328
お好みに合わせて並び替える ····· 328
作成した順番に並び替える ····· 328
プレイリストの消去 ····· 329
5. トラックの編集 ····· 331
トラックの追加 ····· 331
トラックの検索 ····· 332
トラック情報の編集 ····· 332
トラック編集画面の呼び出し ····· 332
トラックタイトルを変更する ····· 333
アーティスト名を変更する ····· 334
ジャンルを変更する ····· 334
トラックの消去 ····· 335

# 1.MUSIC JUKEをお使いになる前に

## MUSIC JUKEの概要

MUSIC JUKEはCDやラジオなどで再生されている音楽・音声をATRAC3（アトラックスリー）圧縮技術で圧縮し、録音することができます。録音には、CDプレーヤーからCDアルバムを録音すると、「Gracenote CDDB® 音楽認識サービス」により、アルバム名やアーティスト名、ジャンルを検索し、各プレイリストを自動で作成するデジタル録音と、CDプレーヤー以外のオーディオモードから録音し、録音したオーディオモードや録音日別にプレイリストを自動で作成するアナログ録音があります。

## MUSIC JUKEの構成について

MUSIC JUKEは、録音された音楽・音声を6種類のプレイモードに大きく分類し、各プレイモードに作成したプレイリストに細かくグループを分けて管理することができます。聞きたい音楽は、プレイモードやプレイリストから絞り込んで検索することができるので便利です。

プレイモード

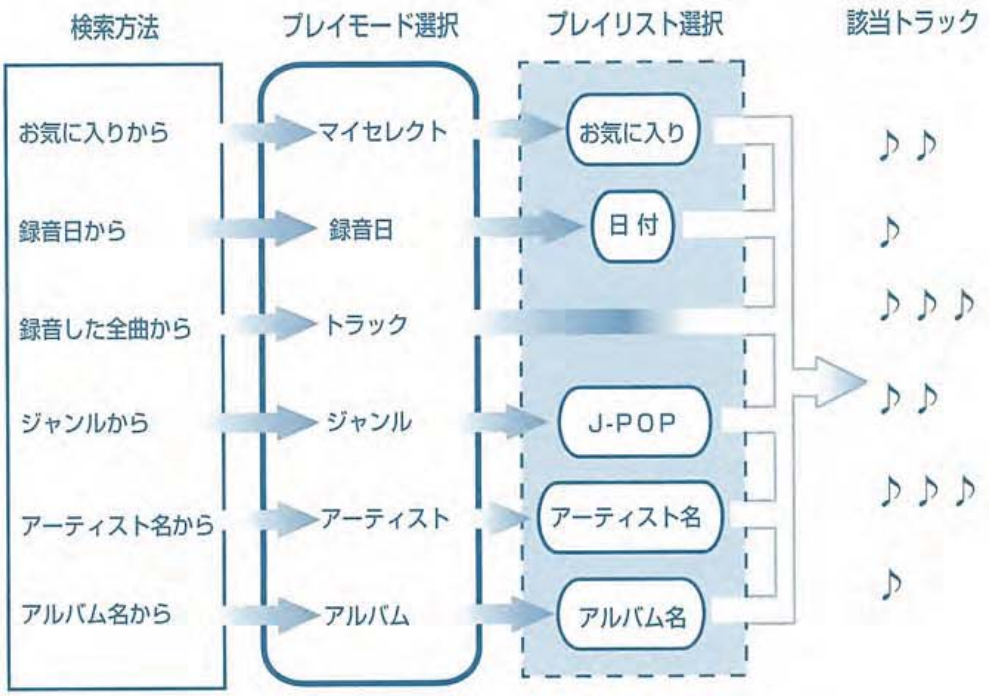
アルバム名別やアーティスト別などのプレイリストを分けるモード

プレイリスト

録音したトラックを種類別に管理するためのグループ

トラック

録音した音楽、音声データ



## プレイモード・プレイリストについて

本機は、録音した音楽を種類や録音条件によってグループ分けして、MUSIC JUKEに保存します。
録音した音楽は、5種類のプレイモードの中に自動で作成された、アルバム名別やアーティスト別、ジャンル別のグループに分けられます。また、お好みの曲だけを集めたグループを作成することもできます。

| プレイモード | プレイリスト |
|---|---|
| アルバム | CDアルバムをデジタル録音すると、「Gracenote CDDB® 音楽認識サービス」により、自動で本機のCDDBデータベースを検索し、該当するアルバム名のプレイリストを作成します。該当するアルバム名が無い場合や、CDアルバムをアナログ録音した場合、内蔵CDプレーヤー以外のオーディオモードから録音した場合は、録音したオーディオモードや日付などでプレイリストを作成します。 |
| マイセレクト | 新規で作成します。<br>お好みの曲だけを集めたオリジナルプレイリストを作成することができます。 |
| トラック | プレイリストはありません。 |
| アーティスト | ● CDアルバムをデジタル録音すると、「Gracenote CDDB® 音楽認識サービス」により、自動で本機のCDDBデータベースを検索し、該当するアーティスト名のプレイリストを作成します。<br>● 新規でアーティスト名を入力し、プレイリストを作成することができます。 |
| ジャンル | CDアルバムをデジタル録音すると、「Gracenote CDDB® 音楽認識サービス」により、自動で本機のCDDBデータベースを検索し、該当するジャンル名のプレイリストを作成します。 |
| 録音日 | 録音した日付別にプレイリストを作成します。 |

**ワンポイント**

MUSIC JUKEには、最大999個※のプレイリストを作成することができ、1つのプレイリストには最大99曲※までトラックを録音することができます。録音可能なトラックの総数は最大3000曲※です。

※…録音時間や録音モード（録音ビットレートなど）によって、作成可能なプレイリスト数や録音可能なトラック数は異なります。

# 1.MUSIC JUKEをお使いになる前に

## データベースについて

本機は、内蔵のCDプレーヤーからCDアルバムをMUSIC JUKEにデジタル録音した場合、ハードディスクに収録されているGracenote CDDBデータベースの中から、アルバム名やアーティスト名、ジャンル、タイトルを検索し、各名称がデータベースに収録されていると、録音したデータに自動で付与します。
本機に収録されているデータベース情報は、Gracenote CDDBのデータベース情報を使用しています。

ワンポイント
データベースのバージョン情報については、同梱の「データベースについて」を参照してください。

### Gracenote CDDBについて

Gracenote is CDDB, Inc. d/b/a "Gracenote."
CD and music-related data from Gracenote CDDB®
Music Recognition Service © 2000, 2001, 2002 Gracenote.
Gracenote CDDB Client Software © 2000, 2001, 2002 Gracenote.
米国特許番号 5,987,525, 6,061,680, 6,154,773 その他特許取得済みまたは申請中。

CDDBはGracenoteの登録商標です。Gracenoteロゴ及びロゴタイプ、Gracenote CDDBロゴ及びロゴタイプ、ならびに"Powered by Gracenote CDDB"ロゴは、Gracenoteの商標です。音楽認識サービスとMRSはGracenoteのサービスマークです。
音楽認識技術及び関連データは、Gracenote及びthe Gracenote CDDB Music Service により提供されています。Gracenoteは音楽認識技術及び関連コンテンツ配信分野での業界標準です。

より詳しい情報は、www.gracenote.comをご覧下さい。

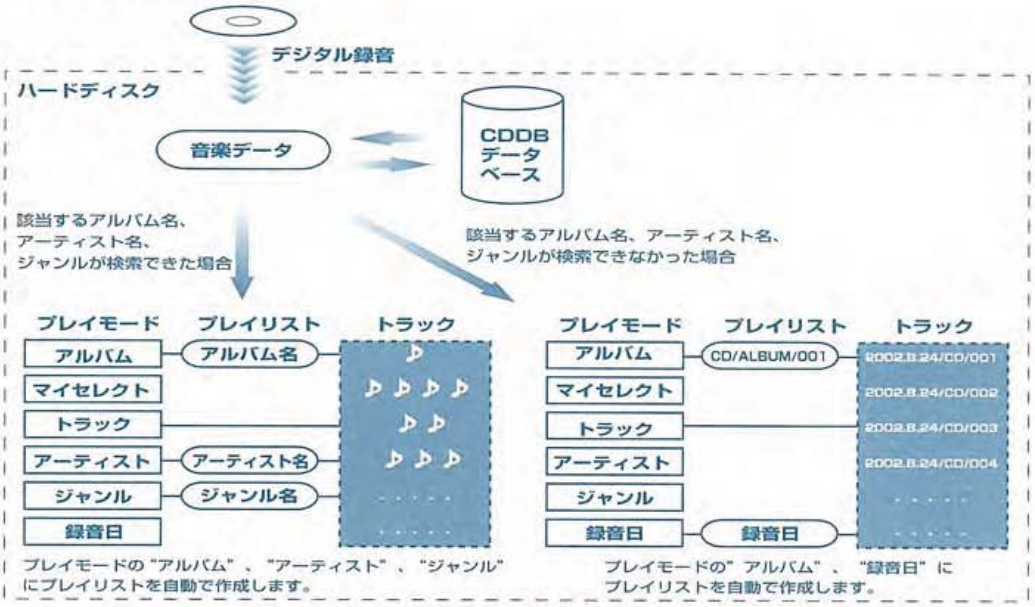
gracenote
cddb

ワンポイント
「Gracenote CDDB® 音楽認識サービス」によって提供されたデータについては内容を100%保証するものではありません。

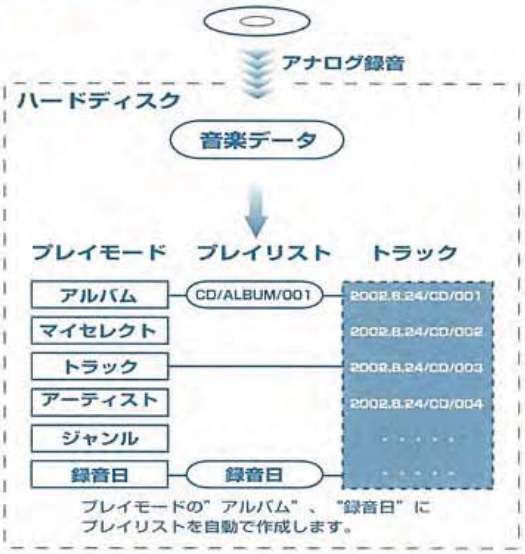
## プレイリスト自動作成機能について

本機は、録音した音楽を録音条件やデータベースからのタイトル情報によって自動でプレイリストを作成し、グループ分けします。

### ■ デジタル録音




### ■ アナログ録音




**ワンポイント**

デジタル録音時にタイトル情報が付与できなかったものや、アナログ録音時には下記の情報を付与し、下記のプレイモードにプレイリストを作成します。
アルバムプレイモード…オーディオモード／ALBUM／3桁の番号※
トラックプレイモード…日付／オーディオモード／3桁の番号※
※…日付が変わった場合、番号を1から順に付与する。

次ページに続く

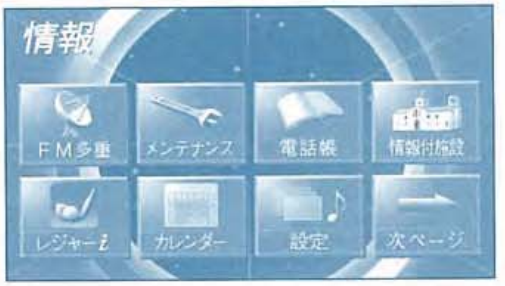
# 1.MUSIC JUKEをお使いになる前に

## データベース情報を表示する

HDDに収録されているタイトルデータベースのバージョン情報を見ることができます。
タイトルデータベース情報画面は表示例であり、タイトルデータベースの収録時期によって表示内容が異なります。

1 INFOを押します。

2 次ページにタッチします。




3 データ管理にタッチします。

4 バージョン情報にタッチします。

●データベース情報を表示します。

クイックリファレンス

データベース情報を表示する

## データベースを更新する

本機のGracenote CDDBデータベースは、提供されたデータによって更新することができます。なお、更新データの提供については、別途、弊社よりご連絡する予定です。

クイックリファレンス

データベースを更新する

❶ INFO

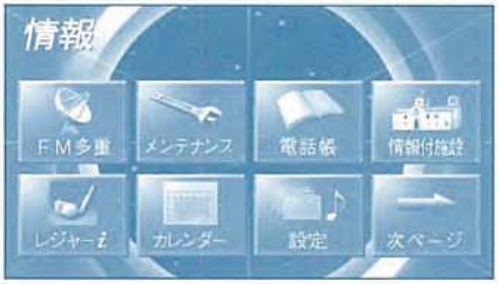
❷ 次ページ

❸ データ管理

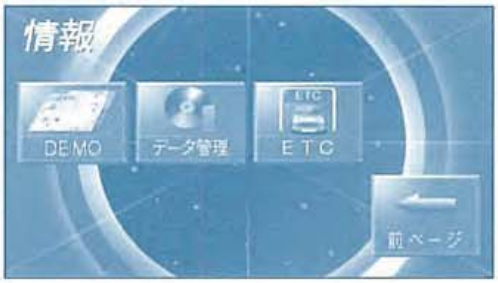
❹ データベースの更新

1 INFO を押します。

2 次ページ にタッチします。

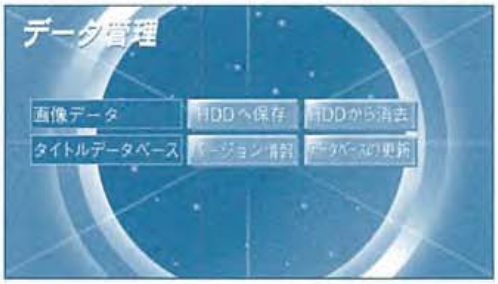



3 データ管理 にタッチします。




4 データベースの更新 にタッチします。

●データベースの更新が完了します。



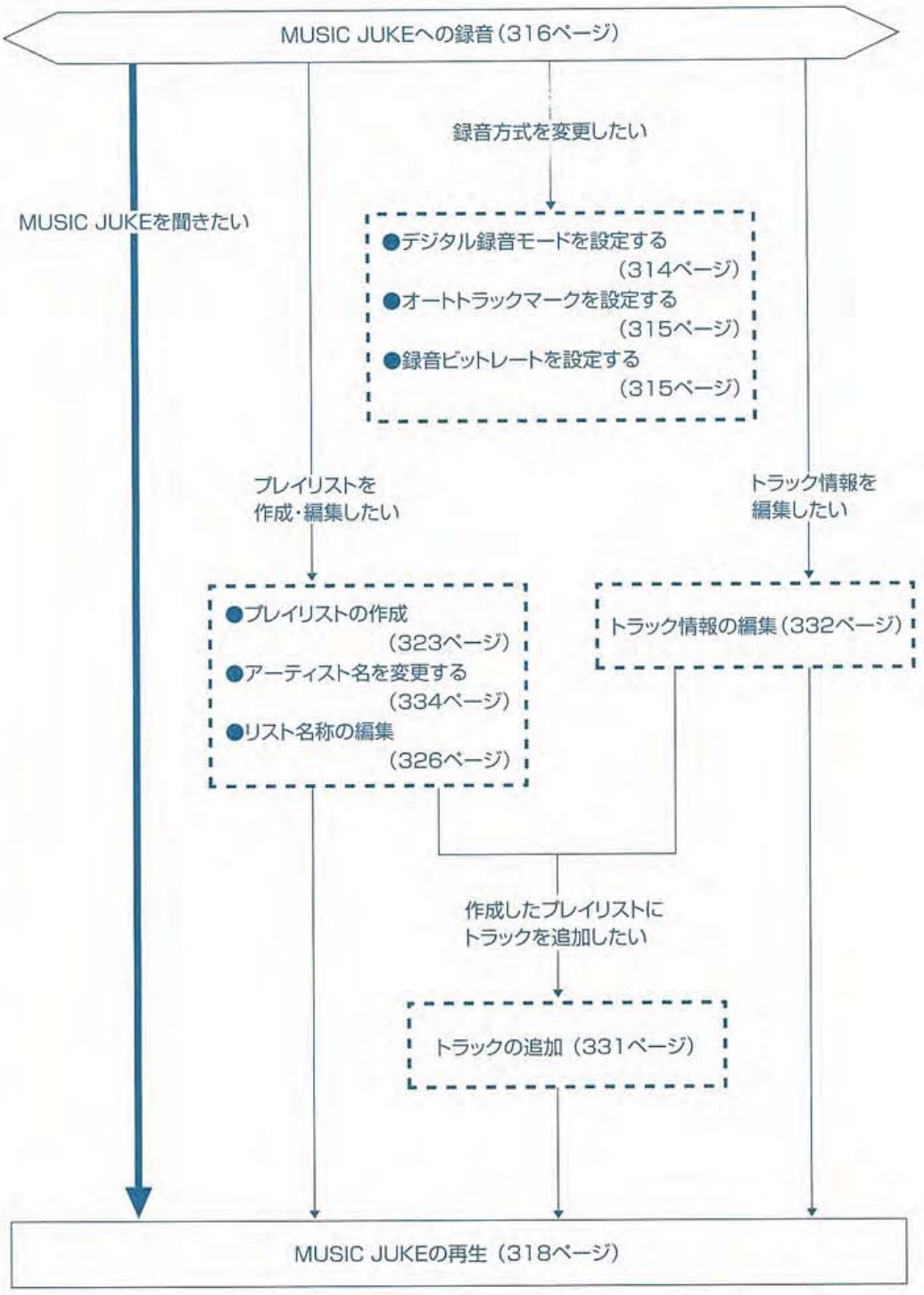

ワンポイント

一度付与されたタイトル情報は、Gracenote CDDBデータベースを更新しても変更されません。CDアルバムをデジタル録音した場合に、日付やオーディオモード、番号などが付いたタイトルは、データベース更新後に、データベースに該当するタイトル情報が保有されてても、更新されません。

# 1.MUSIC JUKEをお使いになる前に

## 操作の流れについて

MUSIC JUKEへの録音や、プレイリスト、トラック情報の編集、MUSIC JUKEの聞き方などの操作を説明します。



# 2.MUSIC JUKEへの録音

## MUSIC JUKEへの録音について

●本機は、内蔵のCDプレーヤー、別売のCDチェンジャー・MDチェンジャーで再生している音楽や、ラジオ、TV（音声）、VTR（音声）で放送している・再生している音楽・音声をMUSIC JUKEに録音することができます。

●MP3ファイル、"メモリースティック"、DVDから録音することはできません。

### 録音できるオーディオモードと録音方式について

MUSIC JUKEは、録音できるオーディオモードにより、録音方式が異なります。

| 録音方式 | 録音可能なオーディオモード |
|---|---|
| デジタル録音 | CDプレーヤー |
| アナログ録音 | FM、AM、TV（音声）、VTR（音声）、CDチェンジャー、MDチェンジャー、CDプレーヤー（デジタル録音禁止されているCDの場合のみ） |

### 録音についての注意

●本機の故障、誤作動または不具合により録音できなかった録音内容、および消失した音楽・音声データについては保証できません。

●あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほか、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

●録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前に試し録りをし、音楽・音声データが正しく録音されていることを確認してください。

●ACC ONの状態で録音している時に、エンジンスタートすると、録音したデータが消失する恐れがあります。

●ノンストップCD（曲と曲の間の無音部分が無いCD）を録音すると、曲間に無音部分が録音され、不自然な音切れが発生することがありますが、録音するディスクに依存しますのでご了承ください。

### デジタル録音について

●SCMS（シリアルコピーマネジメントシステム）に対応するため、CDなどからデジタル録音したもの（CD-R、CD-RWなど）を、MUSIC JUKEにデジタル録音することはできません。但し、REC を押してMUSIC JUKEに録音することができます。この場合はアナログ録音方式になります。

●デジタル録音中にお車のエンジンをOFF(ACC OFF)にしたり、CDを取り出したりすると、録音途中のトラック（曲）は消去されますが、デジタル録音モードが"AUTO"の場合は、再度エンジンをON(ACC ON)にすると、録音途中のトラック（曲）を頭から録音し、CDを挿入すると、すでに録音されているトラック（曲）を再生している間は、録音は待機状態になり、録音途中だったトラック（曲）が再生されると同時に録音を開始します。

●録音中、オーディオモードを切り替えても、録音は継続されます。また、オーディオをOFFにしても録音は継続されます。

●すでに録音されている曲は、重複して録音することはできません。

●手動で録音を停止する場合は、次曲を3秒ほど再生してからREC を押してください。音楽の終了と同時にREC を押し、録音を終了すると正常に録音できていない場合があります。

### アナログ録音について

●アナログ録音は、5時間以上連続で録音することはできません。続けて録音する場合は、再度REC を押して録音してください。

●アナログ録音中にお車のエンジンをOFF（ACC OFF）にした場合、録音を中止します。また、録音中、オーディオモードを切り替えると録音は中止されます。

# 2.MUSIC JUKEへの録音

## 録音方式の設定

MUSIC JUKEの録音方式を切り替えることができます。

クイックリファレンス

❶ 設定

1 MUSIC JUKE操作画面で、設定にタッチします。

●MUSIC JUKE設定画面が表示されます。

●MUSIC JUKE設定画面から下記の設定を切り替えることができます。

●MUSIC JUKE操作画面

●MUSIC JUKE設定画面

| 項目 | 機　能 | ページ |
|---|---|---|
| デジタル録音モード | デジタル録音時のオート、マニュアルの設定 | 下記 |
| オートトラックマーク | 録音したトラック（曲）の区切り設定 | 次ページ |
| 録音ビットレート | 録音時の音質切り替え | 次ページ |
| 表示並び替え | プレイリスト表示・再生順の並び替え | 328 |

### デジタル録音モードを設定する

デジタル録音する場合に、CD再生と同時に録音を開始するAUTO、またはパネルスイッチ（REC）を押すと、再生している曲の頭に戻り録音を開始するMANUALに切り替えることができます。

クイックリファレンス

デジタル録音モードを設定する

❶ 設定

❷ AUTO・MANUAL

1 MUSIC JUKE操作画面で、設定にタッチします。

2 AUTO、またはMANUALにタッチします。

●AUTO ……CD再生と同時に録音開始、CD内全曲の再生終了と同時に録音終了。

●MANUAL …RECを押すと録音開始、再度RECを押すと録音終了。

クイックリファレンス

〈オートトラックマークを設定する〉

❶ 設定

❷ ON / OFF

## オートトラックマークを設定する

トラック（曲など）とトラックの間を設定します。

1 MUSIC JUKE操作画面で、**設定**にタッチします。

2 **ON**、または**OFF**にタッチします。

- **ON** ……CDなどは、曲と曲の間にある無音部分を検知して、トラックを設定する。
  CD以外のオーディオモードを録音する場合は、録音を終了した時点でトラックを設定する。
- **OFF** …録音開始から録音終了までを1トラックとして設定する。

## 録音ビットレートを設定する

録音するときの音質を選ぶことができます。録音ビットレートの数字が大きくなるほど、音質は良くなりますが、データの容量も大きくなります。

クイックリファレンス

〈録音ビットレートを設定する〉

❶ 設定

❷ 選択

1 MUSIC JUKE操作画面で、**設定**にタッチします。

2 **132k**、**105k**、または**66k**にタッチします。

# 2.MUSIC JUKEへの録音

## MUSIC JUKEへの録音

本機は、CDプレーヤーからMUSIC JUKEへ録音するデジタル録音と、CDプレーヤー以外のオーディオモードからMUSIC JUKEへ録音するアナログ録音があります。
デジタル録音は、CDの再生と同時に自動で録音を開始するAUTO録音とREECスイッチを押して録音を開始するマニュアル録音があります。
**録音待機中は“REC”を表示し、録音中は“REC”が回転します。但し、以前、録音を途中で停止し、全ての曲が録音されていないCDアルバムを再生している場合は、“REC”の表示が回転します。**

ワンポイント
コピー許可されていないCD-R／CD-RWや、CDプレーヤー以外のオーディオモードからMUSIC JUKEに録音する場合はアナログ録音となり、マニュアル操作でのみ録音することができます。

録音中は下記のスイッチが使用できなくなります。

| 録音の種類 | オーディオモード（音声モード） | タッチスイッチ | パネルスイッチ |
|---|---|---|---|
| デジタル録音 | CD | ⏶ ⏷ RPT RAND SCAN | ∧ ※長押しのみ<br>∨ ※長押しのみ |
| | CD以外 | 制約なし | 制約なし |
| アナログ録音 | AM、FM、CD、CDチェンジャー、MDチェンジャー、TV、VTR | ⏶ ⏷ RPT RAND SCAN<br>DISC RPT DISC RAND DISC SCAN<br>各プリセットスイッチ<br>エリア AUTO.P<br>∧ ∨ マルチ | ∧<br>∨ |

### CDを再生しながら自動で録音する

CDの再生と同時に、自動でMUSIC JUKEへの録音を開始します。

ワンポイント
すでにCDが挿入されているときに、オーディオモードをCDに切り替えても自動で録音は開始されません。REECを押して録音を始めてください。

1 CDプレーヤーを再生します。
- 「CDの聞き方」（286ページ）を参照してください。
- 自動でMUSIC JUKEへの録音を開始します。
- 録音を停止する場合は、次曲を3秒ほど再生してからREECを1秒以上押します。

録音マーク

ワンポイント
お好みのトラックから録音を開始したい場合は、「デジタル録音モードを設定する」（314ページ参照）で録音モードをMANUALに設定してください。

クイックリファレンス
CDを再生しながら自動で録音する
1 CDを再生

クイックリファレンス

CDの中からお好みのトラック(音楽)を録音する

❶ CDを再生

❷ REC

## CDの中からお好みのトラック(音楽)を録音する

CDを再生中、お好みのトラックから録音を開始します。

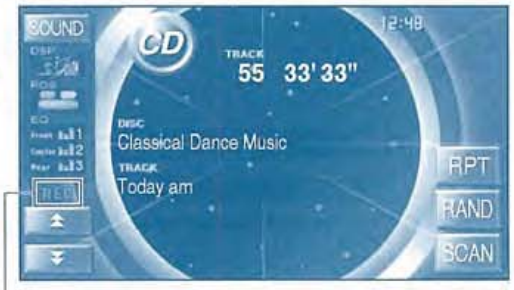
1 CDプレーヤーを再生します。

●「CDの聞き方」(286ページ)を参照してください。

2 REC を1秒以上押します。

●約数秒後、MUSIC JUKEへの録音を開始します。

●録音を停止する場合は、REC を1秒以上押します。




録音マーク

ワンポイント

CDの再生と同時に録音を開始したい場合は、「デジタル録音モードを設定する」(314ページ参照)で録音モードを AUTO に設定してください。

CDプレーヤー以外のオーディオモードから録音する

❶ 【オーディオモード】選択

❷ REC

## CDプレーヤー以外のオーディオモードから録音する

ラジオ、TV、VTR、CDチェンジャー、MDチェンジャーを再生中、お好みのタイミングで録音を開始します。

ワンポイント

アナログ録音中にDSP(音場)の音場モードを切り替えると無音部分が録音されます。アナログ録音中に音場モードを切り替えないでください。

1 録音するオーディオモードに切り替える。

●「モードの切り替え方」(252ページ)を参照してください。

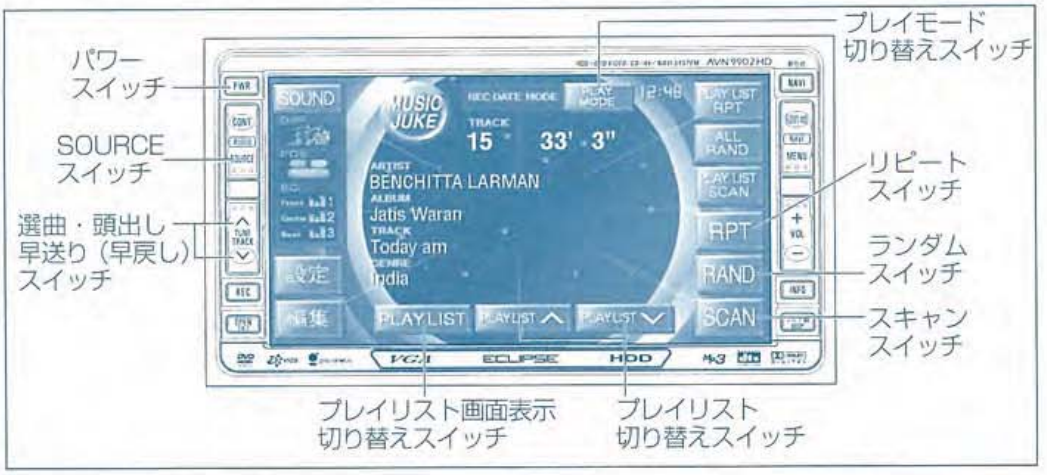
2 REC を1秒以上押します。

●MUSIC JUKEへの録音を開始します。

●録音を停止する場合は、REC を1秒以上押します。

録音マーク

# 3.MUSIC JUKEの使い方




**ワンポイント**

MUSIC JUKEに記録されているプレイリスト名やトラック名などを表示することができます。表示文字数は、アルファベット・カタカナ・記号の半角文字では最大28文字、漢字・ひらがなの全角文字では最大14文字まで表示できます。

## MUSIC JUKEの聞き方

1 SOURCEを押します。

2 MUSIC JUKEにタッチします。

●再生を始めます。
●前回、MUSIC JUKEを再生していた場合は、最後に聞いていたトラック（曲）の最初から再生を始めます。

クイックリファレンス

## 聞きたいトラック（曲）を選曲する

MUSIC JUKEに保存されている複数のトラック（曲）をアルバム名やジャンルなどグループ別に選ぶことができます。
タッチするプレイモードによって、表示するプレイリストは切り替わります。

| プレイモード | プレイリスト |
|---|---|
| アルバム | 録音した時に自動で作成したアルバム名別のプレイリストや録音したオーディオモード別のプレイリスト、お好みに合わせて編集したプレイリストを表示します。**「リスト名称の編集」**（326ページ参照） |
| マイセレクト | お好みで作成したプレイリストを表示します。**「プレイリストの作成」**（323ページ参照） |
| トラック | プレイリストはありません。<br>録音したすべての音楽を表示します。 |
| アーティスト | 録音した時に自動で作成したアーティスト名のプレイリストや、お好みに合わせて編集したプレイリストを表示します。**「トラック情報の編集」**（332ページ参照） |
| ジャンル | 録音した時に自動で作成したジャンル別のプレイリストや、お好みに合わせて編集したプレイリストを表示します。**「トラック情報の編集」**（332ページ参照） |
| 録音日 | 録音した日付のプレイリストを表示します。 |

クイックリファレンス

選曲・頭出しスイッチから選ぶ

❶ PLAY MODE

❷ PLAY LIST∧ / PLAY LIST∨

❸ ∧ / ∨

## 選曲・頭出しスイッチから選ぶ

1 PLAY MODE にタッチしてプレイモードを選びます。

●PLAY MODE にタッチするごとに、下図の順に切り替わります。

アルバム → マイセレクト → トラック
↑ ↓
録音日 ← ジャンル ← アーティスト

ワンポイント
各プレイモードは、プレイリストが作成されていないと切り替わりません。

2 PLAY LIST∧、または PLAY LIST∨ にタッチしてプレイリストを選びます。

●プレイリストに収録されている先頭のトラック情報を表示します。

3 ∧、または∨を押してトラックを選びます。

●プレイリストに収録されているトラックが順に切り替わります。

クイックリファレンス

プレイモード・プレイリスト切り替えスイッチから選ぶ

❶ PLAY LIST

❷【プレイモード】選択

## プレイモード・プレイリスト切り替えスイッチから選ぶ

1 PLAY LIST にタッチします。

●プレイリスト画面が表示されます。

2 プレイモードにタッチします。

ワンポイント
各プレイモードは、プレイリストが作成されていないと選べません。

●プレイモードに収録されているプレイリストを表示します。

●トラック にタッチすると、MUSIC JUKEに録音されている全てのトラックを一覧で表示します。

●プレイリスト画面

次ページに続く

次ページに続く

# 3.MUSIC JUKEの使い方

**3** プレイリストにタッチします。

**4** TRACKにタッチします。

●選んだプレイリストのトラックを一覧で表示します。

● 再生 にタッチすると、プレイリストに収録されている先頭の曲から再生を始めます。

ワンポイント
同じモード内にリストが4個以上ある場合は、∧・∨にタッチすると、リストを切り替えて表示することができます。

❸【プレイリスト】
選択

❹
TRACK

❺【トラック】
選択

**5** トラック名（曲名）にタッチします。

●選んだトラックを再生します。

ワンポイント
同じリスト内に4曲以上収録されている場合は、∧・∨にタッチすると、トラック名（曲名）を切り替えて表示することができます。

●トラック一覧画面

## 早送り・早戻しする

クイックリファレンス

いま聞いているトラック（曲）を早送り・早戻しすることができます。

❶

1 ∧、∨を“ピッ”と音がするまで長く押します。

●∧(上側)：トラック(曲)を進めるとき、　∨(下側)：トラック(曲)を戻すとき“ピッ”と音がすると早送り（早戻し）モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り（早戻し）します。

## 聞きたいトラック（曲）を探す

クイックリファレンス

### プレイリストの中から聞きたい曲を探す

プレイリストの中から聞きたい曲を探す

❶

1 SCANにタッチします。

●再生中のプレイリスト内、全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。もう一度SCANにタッチすると、その曲で再生を続けます。

### プレイモードの中から聞きたいプレイリストを探す

プレイモードの中から聞きたいプレイリストを探す

❶

1 PLAYLIST SCANにタッチします。

●再生中のプレイモード内、全プレイリストの1曲目に収録されているトラックを始めの10秒間だけ順に再生します。もう一度PLAYLIST SCANにタッチすると、そのプレイリストで再生を続けます。

## 聞きたいトラック（曲）を繰り返し聞く

クイックリファレンス

### いま聞いている曲を繰り返し再生する

いま聞いている曲を繰り返し再生する

❶

1 RPTにタッチします。

●一度RPTにタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度RPTにタッチすると解除されます。

### いま聞いているプレイリストを繰り返し再生する

いま聞いているプレイリストを繰り返し再生する

❶

1 PLAYLIST RPTにタッチします。

●一度PLAYLIST RPTにタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度PLAYLIST RPTにタッチすると解除されます。

# 3.MUSIC JUKEの使い方

## トラック（曲）の順番をランダムに聞く

クイックリファレンス

### いま聞いているプレイリストの中からランダムに再生する

いま聞いているプレイリストの中からランダムに再生する

1 RANDにタッチします。

●一度RANDにタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度RANDにタッチすると解除されます。

### MUSIC JUKEに保存されている全曲の中からランダムに再生する

MUSIC JUKEに保存されている全曲の中からランダムに再生する

1 ALL RANDにタッチします。

●一度ALL RANDにタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度ALL RANDにタッチすると解除されます。

ワンポイント

曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

## MUSIC JUKEを止める

クイックリファレンス

1 PWRを押します。

●もう一度押すと再生が再開されます。

# 4.プレイリストの編集

本機は、MUSIC JUKEに録音すると、アルバム名やアーティスト名などのプレイリストを自動で作成し、グループ分けしますが、お好みのトラック（曲）を集めたオリジナルプレイリストを作成することができます。また、プレイリストの名称の編集やプレイリストの並び替えをすることができます。

## プレイリストの作成

プレイモードのマイセレクトにお好みのプレイリストを作成することができます。プレイモードのアーティストに、新しくプレイリストを作成する場合は**「アーティスト名を変更する」**（334ページ）を参照してください。

クイックリファレンス

❶ 編集

❷ プレイリストの新規作成

❸ タイトル

❹ 文字

次ページに続く

**1** MUSIC JUKE操作画面で、**編集**にタッチします。

●編集メニュー画面が表示されます。

**2** **プレイリストの新規作成**にタッチします。

●編集メニュー画面

**3** **タイトル**にタッチします。

●文字入力画面が表示されます。

**4** タイトルを入力します。

●名称の入力については、**「プレイリストの名称入力」**（325ページ）を参照してください。

次ページに続く

## 4.プレイリストの編集

**5** 読み にタッチします。

●文字入力画面が表示されます。

**6** 読みを入力します。

ワンポイント
読みはカタカナ全角のみ入力することができます。

●読みの入力については**「カナ、英字、数・記号の入力」**（次ページ）を参照してください。

**7** タイトル、読みを確認し、 完了 にタッチします。

**8** トラックを選びます。

●トラックの検索については、**「トラックの検索」**（332ページ）を参照してください。

ワンポイント
- 複数のトラックを同時に選ぶ場合は、選びたいトラック全てにタッチしてください。
- 一度に選ぶことができるトラック数は最大99です。

**9** 完了 にタッチします。

# プレイリストの名称入力

クイックリファレンス

❶ 文字

❷ 無変換・変換

❸ 選択

❹ 完了

ワンポイント

- 入力することができる文字数は最大16文字（半角文字は32文字）までです。
- 同じ名称は重複して登録することができません。

**1** 文字を1文字ずつタッチして入力します。

●ひらがなと漢字以外の文字を入力するときは、**カナ**（カタカナ）、**英字**、**数・記号**（数字・記号）にタッチして、入力画面を切り替えます。

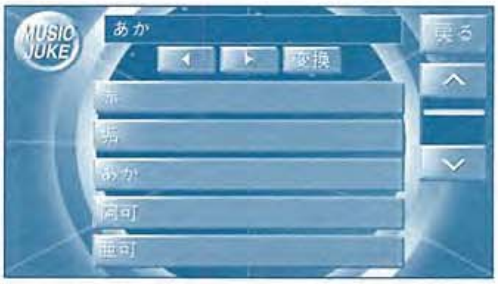
●カナ入力、英字入力、数・記号入力については**「カナ、英字、数・記号の入力」**（下記）を参照してください。

●間違えた（または入力されている）ときは**クリア**にタッチすると、1つずつ消去されます。

**2** ひらがなのときは、**無変換**、漢字のときは、**変換**にタッチします。

**3** **変換**にタッチしたときは、変換する熟語リストで、入力する熟語にタッチします。

●変換する文字の範囲を変更するときは、◀・▶にタッチして、範囲を変更し、再度**変換**にタッチします。




**4** **完了**にタッチします。

## カナ、英字、数・記号の入力

クイックリファレンス

〈カナ、英字、数・記号の入力〉

❶ 選択

❷ 半角入力・全角入力

**1** **カナ**、**英字**、**数・記号**にタッチします。

**2** **半角入力**（または**全角入力**）にタッチして、入力する文字の大きさを切り替えます。

●**▲前** **▼次**が表示されているときは、タッチするとページを切り替えることができます。

次ページに続く

次ページに続く

# 4.プレイリストの編集

**3** 文字を1文字ずつタッチして入力します。

●間違えた（または入力されている）ときは**クリア**にタッチすると、1つずつ消去されます。

**4** **完了**にタッチします。

## リスト名称の編集

プレイモードのアルバム、またはマイセレクトに登録されているプレイリストを編集することができます。

**1** MUSIC JUKE操作画面で、**編集**にタッチします。

●編集メニュー画面が表示されます。

**2** **名称編集**にタッチします。

**3** **プレイリストの編集**にタッチします。

**4** **アルバム**、または**マイセレクト**にタッチします。

**5** 編集したいプレイリストにタッチします。

クイックリファレンス

❶ 編集

❷ 名称編集

❸ プレイリストの編集

❹ アルバム・マイセレクト

❺【プレイリスト】選択

⑥ タイトル

**6** タイトルにタッチします。

●文字入力画面が表示されます。

⑦ 文字

**7** タイトルを入力します。

●名称の入力については、**「プレイリストの名称入力」**（325ページ）を参照してください。

⑧ 読み

**8** 読みにタッチします。

●文字入力画面が表示されます。

⑨ 文字

**9** 読みを入力します。

ワンポイント

読みはカタカナ全角のみ入力することができます。

⑩ 完了

●読みの入力については**「カナ、英字、数・記号の入力」**（325ページ）を参照してください。

**10** タイトル、読みを確認し、完了にタッチします。

# 4.プレイリストの編集

## プレイリストの並び替え

プレイリストの再生順を変更することができます。通常は、プレイモードに収録されている順番で再生します。プレイリストの再生順を切り替えると、表示する順番も変更されます。

### お好みに合わせて並び替える

1 MUSIC JUKE操作画面で、PLSY LIST にタッチします。

2 選びたいプレイモードにタッチします。

3 選びたいプレイリストにタッチします。

4 再生 にタッチします。

●選んだプレイリスト内のトラックを再生し、プレイリストの表示も切り替わります。

ワンポイント

プレイリストは、MUSIC JUKE設定画面の「表示並び替え」がONに設定されていないと並び替えできません。「表示並び替え」をONに設定する場合は、**「作成した順番に並び替える」**（下記）の手順で「表示並び替え」の ON にタッチしてください。

### 作成した順番に並び替える

お好みに合わせて並び替えたプレイリストを作成（録音）した順番に戻すことができます。

1 MUSIC JUKE操作画面で、設定 にタッチします。

●MUSIC JUKE設定画面が表示されます。

2 表示並び替えの デフォルト にタッチします。

●作成（録音）した順番にプレイリストを並び替えます。

クイックリファレンス

〈お好みに合わせて並び替える〉

❶ PLAY LIST

❷【プレイモード】選択

❸【プレイリスト】選択

❹ 再生

クイックリファレンス

〈作成した順番に並び替える〉

❶ 設定

❷ デフォルト

## プレイリストの消去

プレイモードのアルバムまたはマイセレクトに登録されているプレイリストを消去することができます。
選択したプレイモードにより、消去されるデータが違います。

| 選択したプレイモード | 消去されるデータ |
|---|---|
| アルバム | 選択したプレイリストおよびトラック（曲データ）は消去されますので、他のプレイモードからも検索することができません。 |
| マイセレクト | 選択したプレイリストは消去されますが、トラック（曲データ）は消去されませんので、他のプレイモードから検索することができます。 |

クイックリファレンス

❶ 編集

❷ 削除

❸ プレイリストの削除

❹ アルバム・マイセレクト

次ページに続く

**1** MUSIC JUKE操作画面で、**編集**にタッチします。

●編集メニュー画面が表示されます。

**2** **削除**にタッチします。

**3** **プレイリストの削除**にタッチします。

**4** **アルバム**、または**マイセレクト**にタッチします。

次ページに続く

## 4.プレイリストの編集

**5** プレイリストにタッチします。

●消去確認画面が表示されます。

**6** YES にタッチします。

**5**【プレイリスト】
選択

**6**
YES

# 5.トラックの編集

トラック情報の編集を行います。録音したトラックのアーティスト名やジャンルを設定すると、トラックを検索する時、アーティスト名やジャンルからも探し出すことができます。

## トラックの追加

録音したトラックは、マイセレクト内のプレイリストに追加することができます。その他のプレイモードには追加できません。

クイックリファレンス

❶ 編集

❷ トラックの追加

❸【プレイリスト】選択

❹【プレイリスト】選択

❺ 完了

**1** MUSIC JUKE操作画面で、**編集**にタッチします。

●編集メニュー画面が表示されます。

**2** **トラックの追加**にタッチします。

**3** トラックを追加するプレイリストにタッチします。

**4** 追加するトラックを選びます。

●トラックの検索については**「トラックの検索」**（次ページ）を参照してください。

ワンポイント

- 複数のトラックを同時に追加する場合は、追加するトラック全てにタッチしてください。
- 一度に選ぶことができるトラック数は最大99です。

**5** **完了**にタッチします。

●トラックがプレイリストに追加されます。

# 5.トラックの編集

## トラックの検索

複数あるトラックの中から、選択したいトラックを検索します。

**ワンポイント** 編集メニュー画面からトラックを検索すると、下記の画面を表示します。

**1** プレイモードにタッチします。

●**トラック**にタッチすると、トラック一覧画面が表示されます。

**2** 選びたいプレイリストにタッチします。

●トラック一覧画面が表示されます。

**ワンポイント** 同じプレイモード内にリストが4個以上ある場合は、**∧**・**∨**にタッチすると、リストを切り替えて表示することができます。

**3** 選びたいトラックにタッチします。

●トラック一覧画面

**クイックリファレンス**

❶【プレイモード】選択

❷【プレイリスト】選択

❸【トラック】選択

## トラック情報の編集

アーティスト名やアルバム名、トラックのタイトル、ジャンルを変更することができます。

### トラック編集画面の呼び出し

**1** MUSIC JUKE操作画面で、**編集**にタッチします。

●編集メニュー画面が表示されます。

**2** **名称編集**にタッチします。

**クイックリファレンス**

トラック編集画面の呼び出し

❶ **編集**

❷ **名称編集**

❸ トラックの編集

❹【トラック】選択

**3** トラックの編集にタッチします。

**4** 編集したいトラックを選びます。

●トラックの検索については、**「トラックの検索」**（前ページ）を参照してください。

クイックリファレンス

〈トラックタイトルを変更する〉

## トラックタイトルを変更する

❶ タイトル

❷ 文字

❸ 読み

❹ 文字

**1** トラック編集画面で、タイトルにタッチします。

●文字入力画面が表示されます。

●トラック編集画面

**2** タイトルを入力します。

●名称の入力については、**「プレイリストの名称入力」**（325ページ）を参照してください。

**3** 読みにタッチします。

●文字入力画面が表示されます。

**4** 読みを入力します。

ワンポイント　読みはカタカナ全角のみ入力することができます。

●読みの入力については**「カナ、英字、数・記号の入力」**（325ページ）を参照してください。

次ページに続く

# 5.トラックの編集

## アーティスト名を変更する

**1** **アーティスト**にタッチします。

●登録アーティスト一覧画面が表示されます。

**2** 選びたいアーティスト名にタッチします。

**ワンポイント**

- **∧**・**∨**にタッチすると、リストを切り替えて表示することができます。
- **新規**にタッチすると、新しくアーティストを登録することができます。アーティスト名の入力については、**「プレイリストの名称入力」**(325ページ)、アーティスト名のよみ入力については、**「カナ、英字、数・記号の入力」**(325ページ)を参照してください。

クイックリファレンス

アーティスト名を変更する

❶ アーティスト

❷【アーティスト】選択

## ジャンルを変更する

**1** **ジャンル**にタッチします。

**2** ジャンルにタッチします。

●**設定なし**にタッチすると、ジャンルを設定せずに登録することができます。

**3** **完了**にタッチします。

クイックリファレンス

ジャンルを変更する

❶ ジャンル

❷ 選択

❸ 完了

## トラックの消去

録音したトラックを消去することができます。
選択したプレイモード（プレイリスト）やトラックにより、消去されるデータが違います。

| 選択したプレイモード | 選択したトラック | 消去されるデータ |
|---|---|---|
| マイセレクト内のプレイリスト | リスト内のトラック | 選択したプレイリスト内の登録を消去します。トラック（曲データ）は消去されませんので、他のプレイモード、プレイリストから検索することができます。 |
| | リスト内の残り1つのトラック | 選択したプレイリストは消去されます。<br>トラック（曲データ）は消去されませんので、他のプレイモード、プレイリストから検索することができます。 |
| マイセレクト以外のプレイリスト | リスト内のトラック | 選択したトラック（曲データ）を消去します。<br>他のプレイモード、プレイリストからも検索することができません。 |
| | リスト内の残り1つのトラック | 選択したプレイリストおよびトラック（曲データ）を消去します。<br>他のプレイモード、プレイリストからも検索することができません。 |

クイックリファレンス

❶ 編集

❷ 削除

❸ トラックの削除

次ページに続く

**1** 編集にタッチします。

●編集メニュー画面が表示されます。

**2** 削除にタッチします。

**3** トラックの削除にタッチします。

次ページに続く

## 5.トラックの編集

**4** トラックにタッチします。

●トラックの検索については**「トラックの検索」**（332ページ）を参照してください。

❹【トラック】選択

**5** 削除にタッチします。

●消去確認画面が表示されます。

**6** YESにタッチします。

❺ 削除

❻ YES

# SECTION 5 テレビの使い方

この章では、テレビの使い方について説明します。


1. テレビをご覧になる前に ……338
テレビを見る ……338
見たいチャンネルを選局する ……339
手動で選局する ……339
自動で選局する ……339
プリセットスイッチから選局する ……339
チャンネルを記憶する ……340
マニュアル（手動）で記憶する ……340
AUTO.P（自動）で記憶する ……340
AUTO.Pで記憶したチャンネルを変更する ……340
マルチチャンネルビューを表示する ……341
テレビ設定画面の切り替え ……342
エリアスイッチについて ……342
局名スイッチについて ……343
音声多重放送を切り替える ……343
テレビモードを終わる ……343

## 1.テレビをご覧になる前に

エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、サイドブレーキをかけた場合のみテレビをご覧になることができます。(走行中にテレビモードを選択した場合、音声のみになります。)

ワンポイント

テレビ操作画面に切り替えたとき、各タッチスイッチは約6秒間表示されます。
CONT を押す、または画面にタッチすると再度、表示します。

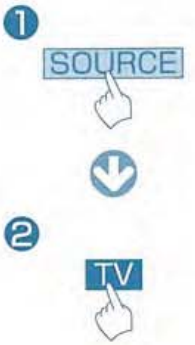
### テレビを見る

1 SOURCE を押します。

2 TV にタッチします。

- テレビ画面になります。
- CONT を押す、または画面にタッチすると、テレビ操作画面になります。

クイックリファレンス



クイックリファレンス

手動で選局する

❶

# 見たいチャンネルを選局する

## 手動で選局する

1 ∧、∨を押す、または∧、∨にタッチします。

●押すごとに1ステップずつチャンネルがUP/DOWNします。

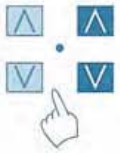
∧ ∧（上側）：チャンネルUP（大きくなる）

∨ ∨（下側）：チャンネルDOWN（小さくなる）

クイックリファレンス

自動で選局する

❶



## 自動で選局する

1 ∧、∨ を“ピッ”と音がするまで押す、または∧、∨に“ピッ”、“ピッ”と2度続けて音がするまでタッチします。

●現在、受信しているチャンネルに一番近い放送局を、自動的に選局して受信したところで止まります。途中で止めたいときはもう一度押すと解除されます。

ワンポイント

受信電波の弱い地域では、自動選局できないことがあります。

クイックリファレンス

プリセットスイッチから選局する

❶

❷

## プリセットスイッチから選局する

1 記憶されているプリセットスイッチにタッチします。

●チャンネルの記憶方法は**「チャンネルを記憶する」**次ページを参照してください。

2 決定にタッチすると、放送局受信画面に切り替わります。

●再度、選局したいときはCONTを押す、または画面にタッチします。

# 1.テレビをご覧になる前に

## チャンネルを記憶する

チャンネルを記憶させるにはマニュアル（手動）とAUTO.P（自動）の2つのモードがあり、それぞれのモードは独立しています。

クイックリファレンス

### マニュアル（手動）で記憶する

"AUTO.P"、または"AREA.P"が画面表示されていないことを確認します。

●表示されているときは AUTO.P または エリア にタッチすると、AUTO.PまたはAREA.Pからマニュアルに切り替わります。

1 手動選局、または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

2 記憶させたいプリセットスイッチを"ピーッ"と音がするまでタッチします。

●チャンネルが記憶されます。プリセットスイッチをタッチして選局できるようになります。

### AUTO.P（自動）で記憶する

1 AUTO.P を"ピーッ"と音がするまでタッチします。

●AUTO.Pが表示され自動的に選局を始めます。"ピーッ"と音がすると自動選局が終了し記憶されます。再度、AUTO.P にタッチすると記憶したチャンネルはすべて消去され、新たにチャンネルが記憶されます。

### AUTO.Pで記憶したチャンネルを変更する

1 手動選局、または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

2 記憶させたいプリセットスイッチを"ピーッ"と音がするまでタッチします。

ワンポイント

- 受信電波の弱い地域ではAUTO.Pでの自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、選局スイッチで記憶したチャンネルとAUTO.Pスイッチで記憶したチャンネルは一致しないことがあります。
- AUTO.Pスイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶されるチャンネルが異なることがあります。
- 受信感度の良いチャンネルを小さい順に8局まで自動的に記憶します。
- 受信できたチャンネルが8局未満のとき、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

### AUTO.Pについて

AUTO.Pは一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能のため、AUTO.Pを使用してもマニュアルで記憶させたチャンネルは記憶されています。
ふだんご覧になるチャンネルをマニュアルで記憶しておけば、旅先などでAUTO.Pを使用してもマニュアルで記憶したチャンネルは呼び出すことができます。

AUTO.P動作中または動作後に AUTO.P にタッチすると、プリセットメモリーはAUTO.P動作前の状態にもどります。
（このときAUTO.Pで記憶したチャンネルは消去されます。）AUTO.Pからマニュアルへの切り替えは下記になります。

## マルチチャンネルビューを表示する

プリセットされている放送局を同時に最大8画面に分割して表示することができます。現在、放送されている複数の番組を確認しながら、お好みの番組を選ぶことができます。

クイックリファレンス

❶ マルチ

**1** マルチ にタッチします。

- プリセットしている番組を順に受信して、並べて（最大8画面）表示します。
- 戻る にタッチすると1画面にもどります。
- 各表示画面は順次動画、静止画の順に切り替わります。

ワンポイント

- マルチ にタッチしてからプリセットしている番組をすべて表示するまで音声は聞こえません。すべて表示したあと動画の音声が聞こえます。
- 受信できなかった放送局は画面に表示されません。

- ○○○（放送局）にタッチすると全画面になります。

# 1.テレビをご覧になる前に

## テレビ設定画面の切り替え

テレビモードでは、テレビ設定画面に切り替えると下記の操作ができます。

- エリアプリセット
- 音声多重放送の切り替え
- 画面モード（ワイドモード）の切り替え
- DSP、EQ、POSなどの音質調整
- マニュアルでのチャンネルの記憶

クイックリファレンス

❶ 設定

1 **設定** にタッチします。

- エリアプリセットや音声多重放送の切り替え操作などをおこなうことができます。
- **戻る** にタッチするとテレビ操作画面にもどります。

ワンポイント

テレビ設定画面でチャンネルをマニュアルで記憶すると、テレビ画面に切り替わりますので連続して記憶できません。

## エリアスイッチについて

自分のいる地域の放送局のチャンネルがわからないときに、その地域のチャンネルの表示・選局ができます。

1 **エリア** にタッチします。

- “AREA.P” の表示とともにその地域で放送されている放送局名とチャンネルが表示されます。
- 放送局を選ぶときは、表示されているプリセットスイッチをタッチします。
- もう一度 **エリア** にタッチすると、もとの画面にもどります。

クイックリファレンス

❶ エリア

## 局名スイッチについて

クイックリファレンス

❶ 局名

テレビを受信したとき、同じチャンネルの放送局の放送地域が重複している地域で表示されます。

1 局名にタッチします。

●放送局名を選択します。（最大3局まで選択することができます。）

ワンポイント

放送を受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

## 音声多重放送を切り替える

クイックリファレンス

❶ 主/副

音声多重放送を受信しているときは、主音声や副音声を切り替えて聞くことができます。

1 主/副をタッチするごとに、下図の順に切り替わります。

主音声 MAIN → 副音声 SUB → 主・副音声 MAIN・SUB

ワンポイント

2ヶ国語放送を受信したときは、二 が表示され主音声や副音声を切り替えて聞くことができます。

## テレビモードを終わる

クイックリファレンス

❶ PWR

1 PWRを押します。

●もう一度押すと電源を切る前の受信放送局（チャンネル）が再受信されます。

MEMO

# SECTION 6 DVD／VTRの使い方

この章では、DVD/VTRの使い方について説明します。


1. DVDプレーヤーをお使いになる前に……346
DVDビデオの特長……346
マルチ音声機能について……346
マルチアングル機能について……346
字幕表示機能について……347
ディスクについて……347
再生できるディスクの種類について……347
再生可能なディスクの地域番号（リージョンコード）について……347
再生できるサラウンドシステムについて……348
ディスクに表示されているマークについて……348
ディスクの構成について……349
操作の流れについて……349
2. DVDプレーヤーの使い方……350
DVDを見る……350
メニュー画面を操作する……350
映像を操作する……351
早送り・早戻しする……351
パネルスイッチから早送り・早戻しする……351
タッチスイッチから早送り・早戻しする……351
映像を一時止める……352
映像を止める……352
DVDを止める……352
見たい映像を探す……352
チャプターから探す……352
タイトル番号から探す……353
メニュー番号から探す……353
タッチスイッチの表示を切り替える……354
タッチスイッチを消す……354
タッチスイッチの表示場所を切り替える……354
画面表示・音声の切り替え……354
アングルの切り換え……354
字幕言語の切り替え……355
音声言語の切り替え……355
DVDプレーヤーの設定……356
音声言語を設定する……357
字幕言語を設定する……358
メニュー言語を設定する……359
マルチアングルマーク（アングル選択マーク）の表示を設定する……359
視聴制限を設定する……360
映像出力を切り替える……361
言語コード一覧……362
3. VTRの使い方……363
VTRを見る……363
VTRモードを終わる……363

# 1.DVDプレーヤーをお使いになる前に

本機は、DVDビデオの高画質映像と高音質なデジタルサウンドを再生することができます。また、DVDビデオに記録されている複数の言語（音声や字幕など）を切り替えて表示できるほか、同じ場面が複数のアングルで記録されているものは、好きなアングルに切り替えて再生することができます。

注意

本機は、マクロビジョンコーポレーションやその他の権利者が保有する、米国特許権及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。改造または分解は禁止されています。

## DVDビデオの特長

### マルチ音声機能について

DVDディスクには複数の言語が収録されているものがあり、再生中、TVの音声多重放送のように音声言語を切り替えることができます。

街の中心を流れるこの川は...

This river, which runs through the center of the town is...

### マルチアングル機能について

DVDディスクには、同じ場面が複数のアングルで記録されているもの（マルチアングル）があり、再生中、好きなアングルに切り替えることができます。

映像のアングルが切り替わります。

### 字幕表示機能について

DVDディスクには複数の字幕が記録されているものがあり、再生中に、字幕言語を切り替えることができます。また、字幕を表示しないように設定して、映像を再生することもできます。

## ディスクについて

### 再生できるディスクの種類について

本機は、NTSCカラーテレビ方式に対応していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。NTSC以外のカラーテレビ方式（PAL,SECAN）用のディスクは再生することができません。

| 再生できるディスクの種類とマーク | 大きさ／再生面 | | 最大再生時間 |
|---|---|---|---|
| DVD VIDEO<br>DVD VIDEO | | | <MPEG 2方式> |
| | 12cm／片面 | 1層 | 133分 |
| | | 2層 | 242分 |
| | 12cm／両面 | 1層 | 266分 |
| | | 2層 | 484分 |

### 再生可能なディスクの地域番号（リージョンコード）について

DVDディスクには 2 （地域番号）が表示されているものがあり、このマーク（数字）はディスクの再生可能な地域を表しています。本機は、このマークに「2」または、「ALL」がないディスクは再生することができません。このようなディスクを再生しても、「このディスクは再生できません」というメッセージが画面に表示されます。また、地域番号のマークがないディスクでも地域が制限されていることがあり、本機で再生できないことがあります。

注意

DVD、ソフト制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機ではソフト制作者が意図したディスク内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに機能が働かない場合があります。再生するディスクに付属の説明書も必ずご覧ください。

次ページに続く

# 1.DVDプレーヤーをお使いになる前に

## 再生できるサラウンドシステムについて

本機は、Dolby Digital(5.1ch)、DTS(5.1ch)、LPCM、SDDS、Dolby Pro Logicに対応していますので、映画館やコンサートホールなどのように臨場感あふれる音響空間を創り出すことができます。
ディスクやパッケージに「Dolby Digital5.1ch」、「DTS5.1ch」と表示されているディスクも再生することができます。
DVDビデオを再生する場合の音質調整については、**「サラウンドシステムの調整」**（264ページ）を参照してください。

**ワンポイント**

センタースピーカWITHパワーアンプ、サブウーファWITHパワーアンプを接続していなくても、「Dolby Digital5.1ch」、「DTS5.1ch」と表示されているDVDビデオを再生することができますが、5.1ch音声方式では再生できません。

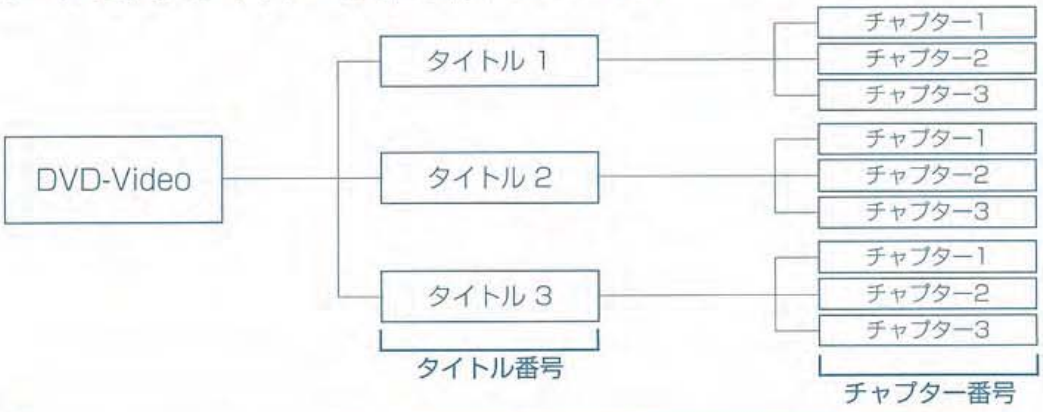
## ディスクに表示されているマークについて

DVDのディスクやパッケージに表示されているマークには下記のものがあります。

| マーク | 意味 |
|---|---|
| | 音声のトラック数を表します。 |
| | 字幕の数を表します。 |
| | アングル数を表します。 |
| | 選択可能な画像アスペクト比（テレビ画面の横と縦の比率）を表します。<br>●「16：9」はワイド画面、「4：3」は標準画面です。 |
| | 再生可能な地域番号を表します。<br>●ALLは全世界向け、数字は地域番号です。「2」は日本を示します。 |

## ディスクの構成について

DVDに収録されている映像や曲は、いくつかの区切りに分けられています。
大きく分けた区切りをタイトルと言い、それぞれのタイトルには番号（タイトル番号）が付けられています。
また、タイトルは小さな区切りのチャプターで構成されており、それぞれのチャプターにも番号（チャプター番号）が付けられています。




## 操作の流れについて

映像の操作や検索、DVDプレーヤーの初期設定などの流れを説明します。

●DVD操作画面

●タッチスイッチにタッチすると、
下記の操作画面に切り替わります。

NEXT

●映像操作画面（351ページ）

サーチ

●タイトル検索画面（353ページ）

●メニュー操作画面（次ページ）

数字

●メニュー番号検索画面（353ページ）

設定

初期設定

●初期設定画面（356ページ）

## 2.DVDプレーヤーの使い方

エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、サイドブレーキをかけた場合のみDVDをご覧になることができます。（走行中にDVDモードを選択した場合、音声のみになります。）

**ワンポイント**
DVDプレーヤーモードに切り替えたとき、タッチスイッチなどの情報は約6秒間表示されます。CONTを押す、または画面にタッチすると再度、表示します。

### DVDを見る

DVD差し込み口にDVDを差し込むと自動的に電源が入り、再生を始めます。

1 DVDが差し込まれているときにSOURCEを押します。

2 DVDにタッチします。

●再生を始めます。

### メニュー画面を操作する

ディスクに収録されているメニューを操作することができます。

1 メニュー、またはトップメニューにタッチします。

2 ✥にタッチします。

**ワンポイント**
ディスクによって記録されているメニュー項目は違います。また、ディスク内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに機能しない場合があります。

3 ↓ ↑ ← →にタッチし、再生したい映像を選びます。

4 決定にタッチします。

**クイックリファレンス**

1. SOURCE
2. DVD

**クイックリファレンス**

1. メニュー / トップメニュー
2. ✥
3. 選択
4. 決定

# 映像を操作する

再生中の映像を操作することができます。

## 早送り・早戻しする

再生している映像を早送り・早戻しすることができます。

クイックリファレンス

早送り・早戻しする

パネルスイッチから早送り・早戻しする

### パネルスイッチから早送り・早戻しする

❶

1 ∧、または∨を“ピッ”と音がするまで押します。

- ∧（上側）：映像を進めるとき
- ∨（下側）：映像を戻すとき
- “ピッ”と音がすると早送り（早戻し）モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り（早戻し）します。

クイックリファレンス

タッチスイッチから早送り・早戻しする

### タッチスイッチから早送り・早戻しする

❶

1 DVD操作画面でNEXTにタッチします。

❷

2 ◀◀、または▶▶にタッチします。

- “ピッ”と音がすると早送り（早戻し）モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り（早戻し）します。
- BACKにタッチすると、DVD操作画面に表示が切り替わります。

次ページに続く

# 2.DVDプレーヤーの使い方

## 映像を一時止める

1 DVD操作画面で NEXT にタッチします。

2 ⏸ にタッチします。

- ▶ にタッチすると再生が再開されます。
- 一時停止中（⏸）に ⏩ を短くタッチするとスロー再生します。

クイックリファレンス

映像を一時止める

## 映像を止める

1 DVD操作画面で NEXT にタッチします。

2 ■ にタッチします。

- ▶ にタッチすると再生が再開されます。

クイックリファレンス

映像を止める

## DVDを止める

1 PWR を押します。

- もう一度押すと再生が再開されます。

クイックリファレンス

## 見たい映像を探す

見たい映像をタイトルやチャプター、メニュー番号（内容ごとに区切られた番号）から探すことができます。

### チャプターから探す

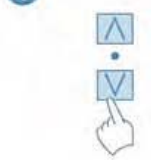
1 ∧、または ∨ を押します。

- ∧（上側）：次のチャプターを選ぶとき
- ∨（下側）：前のチャプターを選ぶとき

- 見たい映像がいま見ているチャプターより後ろにあるときは ∧ を押し、前にあるときは ∨ を押します。また、表示部にいま選ばれているチャプター番号が表示されます。

クイックリファレンス

チャプターから探す



クイックリファレンス

タイトル番号から探す

## タイトル番号から探す

1 DVD操作画面で NEXT にタッチします。

2 サーチ にタッチします。

●タイトル番号入力画面が表示されます。

3 −、＋、−10、＋10 にタッチし、タイトル番号を入力します。

●−、または＋にタッチすると、タイトル番号が1ずつ切り替わります。

●−10、または＋10にタッチすると、タイトル番号が10ずつ切り替わります。

4 決定 にタッチします。

メニュー番号から探す

## メニュー番号から探す

1 DVD操作画面で ✥ にタッチします。

2 数字 にタッチします。

●メニュー番号入力画面が表示されます。

3 −、＋、−10、＋10 にタッチし、メニュー番号を入力します。

●−、または＋にタッチすると、メニュー番号が1ずつ切り替わります。

●−10、または＋10にタッチすると、メニュー番号が10ずつ切り替わります。

4 決定 にタッチします。

# 2.DVDプレーヤーの使い方

## タッチスイッチの表示を切り替える

再生中、タッチスイッチの表示を切り替えたり、タッチスイッチの表示を消すことができます。

### タッチスイッチを消す

1 ボタン消 にタッチします。

●CONT を押す、または画面にタッチすると、再度、タッチスイッチを表示します。

クイックリファレンス

タッチスイッチを消す

❶

### タッチスイッチの表示場所を切り替える

1 DVD操作画面で ✥ にタッチします。

2 パネル にタッチします。

●タッチするごとにタッチスイッチの表示場所が上下に切り替わります。

タッチスイッチの表示場所を切り替える

❶

❷ パネル

## 画面表示・音声の切り替え

再生する映像の字幕言語や音声言語、表示アングルを切り替えることができます。

### アングルの切り換え

ディスクに複数のアングルが収録されていると、アングルを切り替えて表示することができます。

1 マルチアングルが表示されているときに アングル にタッチします。

●アングル番号が表示されます。

マルチアングルマーク

アングル番号

2 アングル切換 にタッチします。

●アングル番号が替わり、映像のアングルが切り換わります。

ワンポイント

アングル切換 にタッチするごとに、ディスクに収録されているアングルが順に切り替わります。

クイックリファレンス

アングルの切り換え

❶ アングル

❷ アングル切換

クイックリファレンス

字幕言語の切り替え

❶ 字幕

❷ 字幕切替

## 字幕言語の切り替え

ディスクに複数の字幕言語が収録されていると、字幕を切り替えて表示することができます。

1 字幕にタッチします。

●字幕番号および言語が表示されます。

字幕番号および言語

2 字幕切替にタッチします。

●字幕番号が替わり、字幕の表示言語が切り替わります。

ワンポイント

字幕切替にタッチするごとに、ディスクに収録されている字幕言語が順に切り替わります。

音声言語の切り替え

❶ 音声

❷ 音声切替

## 音声言語の切り替え

ディスクに複数の音声言語が収録されていると、音声を切り替えて再生することができます。

1 音声にタッチします。

●音声番号および言語が表示されます。

音声番号および言語

2 音声切替にタッチします。

●音声番号が替わり、音声の再生言語が切り替わります。

ワンポイント

音声切替にタッチするごとに、ディスクに収録されている音声言語が順に切り替わります。

# 2.DVDプレーヤーの使い方

## DVDプレーヤーの設定

再生中の音声や字幕表示、メニュー表示の言語をあらかじめ設定することができます。また、マルチアングルマークの表示・非表示や視聴制限なども設定することができます。

クイックリファレンス

❶ 設定

❷ 初期設定

❸ 選択

**1** 設定にタッチします。

**2** 初期設定にタッチします。

●初期設定画面が表示されます。

**3** 各タッチスイッチにタッチすると下記の設定を行うことができます。

| タッチスイッチ | 機　能 | ページ |
|---|---|---|
| 音声 | 再生する映像の音声言語を設定します。 | 次ページ |
| 字幕 | 再生する映像の字幕言語を設定します。 | 358 |
| ソフトメニュー | 表示するメニューの言語を設定します。 | 359 |
| マルチアングルマーク | マルチアングルマークの表示・非表示を設定します。 | 359 |
| 視聴制限 | 再生できるDVDビデオを制限します。 | 360 |
| 映像出力切替 | 画面サイズを設定します。 | 361 |

ワンポイント

初期設定画面で設定を変更した後、決定にタッチせずに、画面が切り替わるスイッチ（CONT、SOURCE）を押すとDVDの再生は停止した状態になります。再度再生する場合は映像操作画面で▶にタッチします。（352ページ参照）

## 音声言語を設定する

再生中の映像をお好きな言語で楽しむことができます。

**ワンポイント**
選択された言語でもディスクが対応していない言語であれば、切り替えることはできません。

クイックリファレンス
音声言語を設定する

❶ 音声

❷ 選択 ■

1 初期設定画面で **音声** にタッチします。

2 お好みの言語にタッチします。

● **その他** にタッチすると画面に表示された言語以外の言語を設定できます。

### コードを入力する

クイックリファレンス
コードを入力する

❶ その他

❷ 数字

❸ 決定

1 優先音声言語設定画面で **その他** にタッチします。

2 言語コードを入力します。

● 言語コードについては「**言語コード一覧**」（362ページ）を参照してください。

3 **決定** にタッチします。

次ページに続く

# 2.DVDプレーヤーの使い方

## 字幕言語を設定する

再生中の映像をお好きな字幕で表示することができます。

**ワンポイント**
選択された言語でもディスクが対応していない言語であれば、切り替えることはできません。

1 初期設定画面で **字幕** にタッチします。

2 お好みの言語にタッチします。

- **その他** にタッチすると、画面に表示された言語以外の言語を設定できます。
- **字幕非表示** にタッチすると、画面に字幕を表示せずに再生することができます。

**クイックリファレンス**

字幕言語を設定する

❶ 字幕

❷ 選択

## コードを入力する

1 優先字幕言語設定画面で **その他** にタッチします。

2 言語コードを入力します。

- 言語コードについては「**言語コード一覧**」（362ページ）を参照してください。

3 **決定** にタッチします。

**クイックリファレンス**

コードを入力する

❶ その他

❷ 数字

❸ 決定

## メニュー言語を設定する

ディスクに収録されているメニューなどの表示言語を設定することができます。

**ワンポイント**
選択された言語でもディスクが対応していない言語であれば、切り替えることはできません。

クイックリファレンス
メニュー言語を設定する
❶ ソフトメニュー
❷ 選択

1 初期設定画面で **ソフトメニュー** にタッチします。

2 お好みの言語にタッチします。

●**その他** にタッチすると画面に表示された言語以外の言語を設定できます。

### コードを入力する

クイックリファレンス
コードを入力する
❶ その他
❷ 数字
❸ 決定

1 ソフトメニュー言語設定画面で **その他** にタッチします。

2 言語コードを入力します。

●言語コードについては「**言語コード一覧**」（362ページ）を参照してください。

3 **決定** にタッチします。

## マルチアングルマーク（アングル選択マーク）の表示を設定する

再生中、マルチアングルマークの表示・非表示を設定することができます。

クイックリファレンス
マルチアングルマークの表示を設定する
❶ マルチアングルマーク
❷ 決定

1 初期設定画面で **マルチアングルマーク** にタッチします。

●タッチするごとに「表示」と「非表示」が切り替わります。

2 **決定** にタッチします。

**ワンポイント**
マルチアングルマークの表示設定を「表示」に設定すると、ディスク内の複数アングルが選択可能な状態になったとき、画面の右上にマルチアングルマークが表示されます。

次ページに続く

# 2.DVDプレーヤーの使い方

## 視聴制限を設定する

ディスクの中には、成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくない場面の視聴を制限できるものがあります。この視聴制限は、レベルによって段階的に設定することができます。

**ワンポイント**
視聴制限レベルが記録されていないディスクでは設定ができません。

1 初期設定画面で 視聴制限 にタッチします。

2 数字を1番号ずつタッチして暗証番号を入力します。

**ワンポイント**
暗証番号は必ず入力してください。入力しないと視聴制限の設定を行うことができません。

3 決定 にタッチします。

**ワンポイント**
- ●暗証番号が入力されていない場合、上側に表示される暗証番号は「－－－－」で表示されます。
- ●一度、暗証番号を入力すると次回以降、本項目の利用時には暗証番号が必要となります。暗証番号を忘れないようご注意ください。もし、暗証番号を忘れた場合は、クリア に10回タッチすると、初期化（暗証番号未設定の状態）することができます。

4 お好みの視聴制限レベルにタッチします。

5 決定 にタッチします。

**ワンポイント**
視聴制限レベルは大きく3種類に分類されます。
- レベル1 ……子ども向けのDVDソフトのみを再生します。（一般向けと成人向けのDVDソフトの再生を禁止します。）
- レベル2～7 ……子ども向けと一般向けのDVDソフトのみを再生します。（成人向けのDVDソフトの再生を禁止します。）
- レベル8 ……全てのDVDソフトを再生します。（初期設定）

**クイックリファレンス**

視聴制限を設定する

クイックリファレンス

映像出力を切り替える

❶ 映像出力切替

❷ 決定

## 映像出力を切り替える

1 初期設定画面で 映像出力切替 にタッチします。

●タッチするごとに下図の順に画面サイズが切り替わります。

16:9 → 4:3 レターボックス → 4:3 パンスキャン

「16:9」
横4：縦3の割合の画面サイズ（普通のテレビ画面サイズ）で表示します。（ワイドテレビでは両端が黒く表示されます）

「4:3〔レターボックス〕」
ワイドテレビではワイド画面サイズで表示し、横4：縦3のテレビではレターボックスサイズで表示します。

「4:3〔パンスキャン〕」
ワイドテレビではワイド画面サイズで表示し、横4：縦3のテレビでは左右をカットした横4：縦3のサイズで表示します。

2 決定 にタッチします。

## 言語コード一覧

「音声」、「字幕」、「ソフトメニュー」の言語は、下記のコード番号から数字を入力し選択することができます。

| コード | 言語名称 |
|---|---|
| 1001 | 日本語 |
| 0514 | 英語 |
| 0618 | フランス語 |
| 0405 | ドイツ語 |
| 0920 | イタリア語 |
| 0519 | スペイン語 |
| 1412 | オランダ語 |
| 1821 | ロシア語 |
| 2608 | 中国語 |
| 1115 | 韓国語 |
| 0512 | ギリシャ語 |
| 0101 | アファル語 |
| 0102 | アブハジャ語 |
| 0106 | アフリカーンス語 |
| 0113 | アムハラ語 |
| 0118 | アラビア語 |
| 0119 | アッサム語 |
| 0125 | アイマラ語 |
| 0126 | アゼルバイジャン語 |
| 0201 | バシキール語 |
| 0205 | ベラルーシ語 |
| 0207 | ブルガリア語 |
| 0208 | ビハーリー語 |
| 0209 | ビスラマ語 |
| 0214 | ベンガル語 |
| 0215 | チベット語 |
| 0218 | ブルトン語 |
| 0301 | カタロニア語 |
| 0315 | コルシカ語 |
| 0319 | チェコ語 |
| 0325 | ウェールズ語 |
| 0401 | デンマーク語 |
| 0426 | ブータン語 |
| 0515 | エスペラント語 |
| 0520 | エストニア語 |
| 0521 | バスク語 |
| 0601 | ペルシア語 |
| 0609 | フィンランド語 |
| 0610 | フィジー語 |
| 0615 | フェロー語 |
| 0625 | フリジア語 |
| 0701 | アイルランド語 |
| 0704 | スコットランドゲール語 |
| 0712 | ガルシア語 |
| 0714 | グアラニ語 |
| 0721 | グジャラート語 |

| コード | 言語名称 |
|---|---|
| 0801 | ハウサ語 |
| 0809 | ヒンディー語 |
| 0818 | クロアチア語 |
| 0821 | ハンガリー語 |
| 0825 | アルメニア語 |
| 0901 | 国際語 |
| 0905 | Interlingue |
| 0911 | イヌピアック語 |
| 0914 | インドネシア語 |
| 0919 | アイスランド語 |
| 0923 | ヘブライ語 |
| 1009 | イディッシュ語 |
| 1023 | ジャワ語 |
| 1101 | グルジア語 |
| 1111 | カザフ語 |
| 1112 | グリーンランド語 |
| 1113 | カンボジア語 |
| 1114 | カンナダ語 |
| 1119 | カシミール語 |
| 1121 | クルド語 |
| 1125 | キルギス語 |
| 1201 | ラテン語 |
| 1214 | リンガラ語 |
| 1215 | ラオス語 |
| 1220 | リトアニア語 |
| 1222 | ラトビア語 |
| 1307 | マダガスカル語 |
| 1309 | マオリ語 |
| 1311 | マケドニア語 |
| 1312 | マラヤーラム語 |
| 1314 | モンゴル語 |
| 1315 | モルダビア語 |
| 1318 | マラータ語 |
| 1319 | マライ語 |
| 1320 | マルタ語 |
| 1325 | ビルマ語 |
| 1401 | ナウル語 |
| 1405 | ネパール語 |
| 1415 | ノルウェー語 |
| 1503 | プロバンス語 |
| 1513 | オモロ語 |
| 1518 | オリヤー語 |
| 1601 | パンジャブ語 |
| 1612 | ポーランド語 |
| 1619 | アフガニスタン語 |
| 1620 | ポルトガル語 |

| コード | 言語名称 |
|---|---|
| 1721 | ケチュア語 |
| 1813 | レートロマン語 |
| 1814 | キルンディー語 |
| 1815 | ローマ語 |
| 1823 | キンヤルワンダ語 |
| 1901 | サンスクリット語 |
| 1904 | シンド語 |
| 1907 | サンド語 |
| 1908 | セルボクロアチア語 |
| 1909 | セイロン語 |
| 1911 | スロバック語 |
| 1912 | スロベニア語 |
| 1913 | サモア語 |
| 1914 | ショナ語 |
| 1915 | ソマリ語 |
| 1917 | アルバニア語 |
| 1918 | セルビア語 |
| 1919 | シスワティ語 |
| 1920 | セストゥ語 |
| 1921 | スンダ語 |
| 1922 | スウェーデン語 |
| 1923 | スワヒリ語 |
| 2001 | タミル語 |
| 2005 | テルグ語 |
| 2007 | タジク語 |
| 2008 | タイ語 |
| 2009 | チグリス語 |
| 2011 | ツルキ語 |
| 2012 | タガログ語 |
| 2014 | セツワナ語 |
| 2015 | ニュージーランド語 |
| 2018 | トルコ語 |
| 2019 | ツォンガ語 |
| 2020 | タタール語 |
| 2023 | トウィ語 |
| 2111 | ウクライナ語 |
| 2118 | ウルドゥー語 |
| 2126 | ウズベグ語 |
| 2209 | ベトナム語 |
| 2215 | ボラピュク語 |
| 2315 | ウォルフ語 |
| 2408 | コーサ語 |
| 2515 | ヨルバ語 |
| 2621 | ズールー語 |

# 3.VTRの使い方

市販のVTR機器を接続すると、ビデオをご覧になれます。エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみビデオをご覧になることができます。（走行中にVTRモードを選択した場合、音声のみになります。）

ワンポイント

VTR操作画面に切り替えたとき、各タッチスイッチは約6秒間表示されます。
CONTを押すと再度、表示します。

## VTRを見る

クイックリファレンス

❶ SOURCE

❷ VTR

1 SOURCEを押します。

2 VTRにタッチします。

●VTR画面になります。

●CONTを押す、または画面にタッチすると、VTR操作画面になります。

## VTRモードを終わる

クイックリファレンス

❶ PWR

1 PWRを押します。

●もう一度押すと電源を切る前の映像が再生されます。

MEMO

MULTI WINDOW

# マルチウィンドウの操作

マルチウィンドウの操作方法

MEMO

# マルチウィンドウの操作

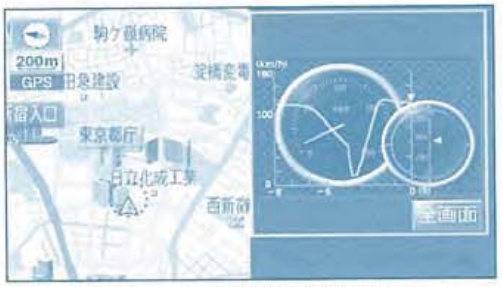
ここでは、マルチウィンドウの使い方について説明しています。


1. マルチウィンドウ機能 ……368
マルチウィンドウについて ……368
マルチメニュー画面 ……368
マルチウィンドウ画面の操作 ……370
テレビ・DVD画面の操作 ……370
目的地情報画面の操作 ……371
オーディオ画面の操作 ……371

# 1.マルチウィンドウ機能

## マルチウィンドウについて

ナビゲーションの画面とオーディオ、テレビの操作画面を左右に分割して同時に表示することができます。また、オーディオ機能以外の目的地情報や走行情報、時計を表示することができます。




●ナビゲーション画面＋走行情報画面

## マルチメニュー画面

**1** マルチW／DISPを押します。

●マルチメニュー画面が表示されます。

**2** 各項目にタッチすると右記のマルチウィンドウ画面を表示します。

クイックリファレンス

❶ マルチW／DISP

❷ 選択

**ワンポイント**

- マルチウィンドウ画面を表示中は、地図向きの切り替えや、地図の移動（ワンタッチスクロール）は操作できません。
- 通常のテレビモードが選択されている場合、マルチメニュー画面でオーディオにタッチしても、テレビ画面が表示されます。オーディオ画面を表示する場合は、オーディオモードを切り替えてからマルチW／DISPを押してください。

| 表示画面 | 機　能 | ページ |
|---|---|---|
| | **テレビ画面の表示**<br>チャンネルの切り替えができます。 | 370 |
| | **目的地情報画面の表示**<br>目的地周辺の衛星写真を表示することができます。 | 371 |
| | **オーディオ画面の表示**<br>FM、AM、CD、“メモリースティック”、MDCH、CDCH、MP3、MUSIC JUKE、VTRの画面を表示することができます。 | 371 |
| | **DVD画面の表示**<br>チャプターの切り替えができます。 | 370 |
| | **走行情報の表示**<br>現在の速度、高度、速度履歴を表示します。 | – |
| | **時計の表示**<br>現在の時刻を表示します。 | – |

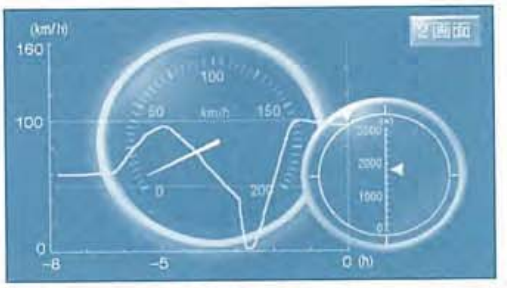
# 1.マルチウィンドウ機能

## マルチウィンドウ画面の操作

クイックリファレンス

選択

- 全画面 にタッチすると、全画面に切り替わります。
- 2画面 が表示されているとき、2画面 にタッチすると、マルチウィンドウ画面に戻ります。




● 走行情報を選択した場合

ワンポイント マルチウィンドウ機能を解除するときは NAVI を押してください。

### テレビ・DVD画面の操作

テレビではチャンネルを、DVDではチャプターを切り替えることができます。テレビ操作の詳細については**「テレビの使い方」**（338ページ）を、DVD操作の詳細については**「DVDの使い方」**（350ページ）を参照してください。

クイックリファレンス

テレビ画面の操作

1 ∧、∨にタッチします。

- テレビ画面では、プリセットスイッチに記憶されている放送局を順に切り替えます。
- DVD画面では、ディスクに記録されているチャプターを順に切り替えます。

ワンポイント
- テレビ・DVD画面は、全画面 にタッチすると通常のテレビモード（338ページ）、DVDモード（350ページ）に切り替わります。再度マルチウィンドウ画面を表示するときは マルチW／DISP を押し、TV または DVD にタッチしてください。
- 走行中は、全画面 にタッチするとオーディオ操作画面に切り替わります。

クイックリファレンス

目的地情報画面の操作

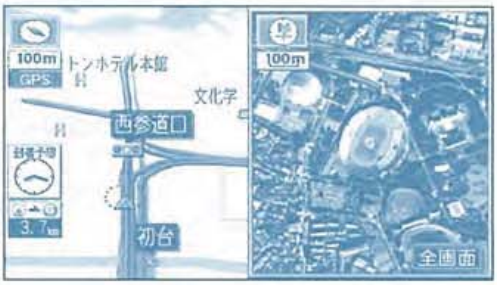
❶

詳細
•
広域

## 目的地情報画面の操作

目的地が設定されていて、目的地周辺の衛星写真が収録されている地域では、上空からの衛星写真を表示することができます。

●衛星写真が収録されている地域などについては「衛星写真（IKONOS）の表示」（66ページ）を参照してください。




❶ 詳細 または 広域 にタッチすると、衛星写真画面の縮尺を切り替えることができます。

ワンポイント
地図向きを切り替えることができません。

## オーディオ画面の操作

AM、FMモードでは放送局の切り替え、CD、M／S、MUSIC JUKE、MP3、CDC、MDCモードでは曲やリストを切り替えることができます。
オーディオ操作の詳細については**「オーディオの使い方」**（279ページ）、MUSIC JUKE操作の詳細については**「MUSIC JUKEの使い方」**（304ページ）、VTR操作の詳細については**「VTRの使い方」**（363ページ）を参照してください。

●オーディオモードを切り替えるときは、SOURCE を押して、各モードにタッチしてください。モードが切り替わりマルチウィンドウ画面に戻ります。

ワンポイント
オーディオ画面は、全画面 にタッチすると通常のオーディオモード（279ページ）に切り替わります。再度マルチウィンドウ画面を表示するときは CONT を押してください。

MEMO

# REFERENCE

## ご参考に

MEMO

# ご参考に

ここでは、知っておいていただきたいことや用語について説明します。


1. 知っておいていただきたいこと……376
こんなメッセージが表示されたときは……376
ナビゲーション関係……376
オーディオ・MUSIC JUKE・テレビ・DVD関係……377
故障とお考えになる前に……380
ナビゲーション関係……380
オーディオ・MUSIC JUKE・テレビ・DVD関係……382
2. 用語説明……384
3. 目的別索引……388
ナビゲーション関係……388
オーディオ・MUSIC JUKE・テレビ・DVD関係……396
4. 索引……407
5. アフターサービスについて……410
6. 仕様……412

# 1.知っておいていただきたいこと

## こんなメッセージが表示されたときは

下記のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

### ナビゲーション関係

| メッセージ | 原　因 | 処　置 |
|---|---|---|
| 高速走行では市街図を表示できません<br>広域な地図に切り替えます | 市街図表示中、車速が約80km/h以上になったため。 | 車速が約70km/h以下になると市街図を表示します。 |
| 自宅が登録されていません<br>メニューのメモリ地点から登録できます | 自宅が登録されていないときに、自宅に帰る にタッチしたため。 | 自宅を登録してからお使いください。<br>(155ページ参照) |
| 該当する電話番号が検索できません<br>確認して修正して下さい | 電話番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。 | 電話番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。 |
| 該当する郵便番号が収録されていません<br>確認して修正して下さい | 郵便番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。 | 郵便番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。 |
| 該当するマップコードが収録されていません<br>確認して修正して下さい | マップコードで地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。 | マップコードを再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。 |
| この縮尺では位置が特定できません<br>詳細な地図に切り替えます | 800mスケール図より広域の地図で目的地、メモリ地点などを設定・登録しようとしたため。(ワンタッチメモリ地点登録のときを除く) | 目的地、メモリ地点などの設定・登録はできるだけ詳細な地図(800mスケール図以下)で行ってください。 |
| 付近に案内可能な道路がありません<br>移動してから再操作をお願いします | 通過道路を指定するときに、道路情報などにより、通過道路が指定されなかったため。 | 地図を移動して、道路付近に通過道路を指定してください。 |
| 目的地周辺に河川などの水域があります<br>目的地の移動をしますか？ | 目的地と最寄りの道路との間に、河川などがあるため。 | はい にタッチしたあと、地図を移動して、道路付近に目的地を設定してください。<br>表示されている位置に目的地を設定するときは、いいえ にタッチしてください。 |
| メモリ地点が登録されていません<br>メモリ地点を登録してからお使い下さい | メモリ地点が登録されていないときに、メモリ地点で地図を呼び出そうとしたため。 | メモリ地点を登録してからお使いください。<br>(156ページ参照) |
| これ以上登録できません<br>消去してからお使い下さい | メモリ地点を登録した数が100カ所のときに、さらに登録しようとしたため。 | 不要なメモリ地点を消去してから登録してください。(165ページ参照) |
| VICS情報は1／8万より広域の地図には表示されません | VICS表示中に800mスケールより広域の地図にしたとき。 | 800mスケール以下の詳細な地図に切り替えてください。(58ページ参照) |

| メッセージ | 原　因 | 処　置 |
|---|---|---|
| 受信中です<br>しばらくお待ち下さい | VICSメニューを受信していないとき。 | しばらくしてもメッセージを表示する場合、選局しなおしてください。（180ページ参照） |
| 走行中は自動送りできません<br>停車してから自動送りを再開します | 自動送り機能を走行中にしたとき。 | 停車してからご使用ください。 |
| VICSの文字（図形）情報を受信していません<br>VICS選局で周波数をご確認下さい | FM多重放送を行っている放送局を選局していないか、または情報を受信していないとき。 | 選局しなおしてVICSの情報を受信してください。（180ページ参照） |

## オーディオ・MUSIC JUKE・テレビ・DVD関係

| メッセージ | 原　因 | 処　置 |
|---|---|---|
| CD検索中です | CDチェンジャーにマガジンをセットしたとき、CDチェンジャーがディスクの有無を検索しているため。 | 検索が終わるまで、そのまま、しばらくお待ちください。 |
| CDのふたが開いています | CDチェンジャーの扉が開いているため。 | CDチェンジャーの扉を閉めてください。 |
| CDをお確かめください | CDが汚れている、または裏返しになっているため。 | ディスクが汚れているときはクリーニングしてください。裏返しのときは正しく入れてください。 |
| CDが入っていません | CDプレーヤーまたはCDチェンジャーにディスクが入ってないため。 | 音楽ディスクを入れてください。 |
| 異常検知でCD停止中です※1 | なんらかの原因でCDプレーヤーまたはCDチェンジャーが動かないため。 | イジェクト操作を行ってください。 |
| 高温検知でCD停止中です※2 | CDプレーヤーまたはCDチェンジャーの温度が異常に高いため。 | 温度が下がるまで、しばらくそのままでお待ちください。 |
| CDマガジンが入っていません | CDチェンジャーにマガジンが入っていないため。 | マガジンを入れてください。 |
| 走行中は音声をお楽しみください | 走行中にテレビまたはDVDを見ようとしたため。 | 車を安全な場所に停車させてサイドブレーキをかけてからお楽しみください。 |
| FM多重放送を受信できませんでした | 一般文字情報を受信できなかったため。 | 選局しなおしてください。 |
| このMEMORY STICKには対応していません。 | 対応していないMEMORY STICKを挿入したため。 | 本機で使用できるMEMORY STICKをご確認ください。（247ページ参照） |
| このMEMORY STICKからHDDへ保存できません。 | 対応していないMEMORY STICKからHDDへデータを保存しようとしたため。 | 本機で使用できるMEMORY STICKをご確認ください。（247ページ参照） |

次ページに続く

## 1.知っておいていただきたいこと

| メッセージ | 原　因 | 処　置 |
|---|---|---|
| 再生可能なファイルがありません。 | 再生可能な音楽データが入っていないMEMORY STICKを挿入したため。 | MEMORY STICKに録音されている音楽データを確認してください。 |
| 録音中はMEMORY STICKモードへ移行できません。 | 録音中にMEMORY STICKモードに切り替えようとしたため。 | 録音を中止してからMEMORY STICKモードに切り替えてください。(316ページ参照) |
| 期間・回数に制限があるため、再生できません。 | 再生制限付きのデータを制限を越えて再生しようとしたため。 | 再度、データを入手してから再生してください。 |
| 音楽データがありません。 | MUSIC JUKEに何も録音されていないときに、MUSIC JUKEモードに切り替えようとしたため。 | MUSIC JUKEに録音してからMUSIC JUKEモードに切り替えてください。(316ページ参照) |
| HDDの容量が一杯になったので、録音を停止します。 | 録音中にHDDの容量が一杯になったため。 | HDD内の音楽データを削除してから、再度録音してください。(335ページ参照) |
| このCDは録音済みなので、録音をキャンセルします。 | すでに録音されている音楽CDアルバムを再度録音しようとしたため。 | すでに録音されている音楽CDは録音することができません。録音する場合は、録音されているデータを削除してから、再度録音してください。(335ページ参照) |
| タイムオーバーなので、録音を中止します。 | アナログ録音時、連続録音時間が３００分に達したため。 | 再度、RECを押して録音を続けてください。 |
| 録音禁止されているため、録音をキャンセルします。 | デジタル録音が禁止されているCDを録音しようとしたため。 | REC にタッチして録音してください。<br>アナログ録音方式で録音します。 |
| プレイリストが一杯なので、プレイリストを削除してから録音開始して下さい。 | MUSIC JUKE内のプレイリスト数が一杯になり、これ以上、自動でプレイリストを作成できないため。 | プレイリストを削除してから、録音を開始してください。(329ページ参照) |
| トラックが一杯なので、トラックを削除してから録音開始して下さい。 | MUSIC JUKE内のトラック数が一杯になり、これ以上、音楽を録音できないため。 | トラックを削除してから、録音を開始してください。(335ページ参照) |
| プレイリストが一杯です。 | MUSIC JUKE内のプレイリスト数が一杯になり、これ以上、新規でプレイリストを作成できないため。 | プレイリストを削除してから、新規でプレイリストを作成してください。(323,329ページ参照) |
| トラックが一杯です。 | プレイリスト内のトラック数が一杯になり、これ以上、トラックを追加できないため。 | トラックを削除してから、トラックを追加してください。(335ページ参照) |
| 録音中は、編集モードへ移行できません。 | 録音中に、編集作業を行おうとしたため。 | 録音を中止してから編集作業を行ってください。(316ページ参照) |
| 異常検知でMusic Juke停止中です。 | 何かしらの原因で異常を検知したため。 | エンジンをOFF（ACCをOFF）にしてください。 |
| 異常発生により、録音を停止します。 | 何かしらの原因で異常を検知したため。 | オーディオをOFFにしてください。 |
| 画像編集のため、オーディオOFFします。 | MEMORY STICKモード、またはMUSIC JUKEモードのときに、HDDに画像データを保存しようとしたため。 | オーディオモードを切り替える、またはオーディオをOFFにしてから画像データを保存してください。 |

| メッセージ | 原　因 | 処　置 |
|---|---|---|
| Music Juke準備中<br>【注】準備中は電源を落とさないで下さい。 | Music Jukeモードに切り替えたとき、初期化を行っているため。 | しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。 |
| 録音準備中<br>【注】準備中は電源を落とさないで下さい。<br>また、メディアを抜かないで下さい。 | 録音中、車のエンジンをOFF（ACC OFF）にし、再度車のエンジンをON（ACC ON）にしたため。 | しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。 |
| 高温のため、録音を停止します。※2 | HDD内の温度が異常に高いため。 | 温度が下がるまで、しばらくそのままでお待ちください。 |
| 低温のため、録音を停止します。※2 | HDD内の温度が異常に低いため。 | 温度が上がるまで、しばらくそのままでお待ちください。 |
| データ更新中<br>【注】更新中は電源を落とさないで下さい。<br>また、メディアを抜かないで下さい。 | データ更新中に電源を落としたり、メディアを抜くと、データが破損する恐れがあるため。 | しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。 |
| データ保存中<br>【注】保存中は電源を落とさないで下さい。<br>また、メディアを抜かないで下さい。 | データ保存中に電源を落としたり、メディアを抜くと、データが破損する恐れがあるため。 | しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。 |
| データ消去中<br>【注】消去中は電源を落とさないで下さい。<br>また、メディアを抜かないで下さい。 | データ消去中に電源を落としたり、メディアを抜くと、データが破損する恐れがあるため。 | しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。 |
| 画像ファイルの保存に失敗しました。 | 何かしらの原因で、HDDに画像データが保存できなかったため。 | 画像データを確認してからHDDへ保存してください。（272ページ参照） |
| 画像ファイルの消去に失敗しました。 | 何かしらの原因で、HDDから画像データが消去できなかったため。 | 再度消去してください。消去できない場合は、販売店にご相談ください。 |
| すでにデータベースが更新されているため、更新することができません。 | すでにバージョンアップが完了しているデータベースをもう一度バージョンアップしようとしたため。 | すでにバージョンアップされているデータベースは、同じバージョンのデータでは更新できません。 |
| データ更新失敗しました。 | 何かしらの原因でデータベースの更新に失敗したため。 | 再度更新してください。更新できない場合は、販売店にご相談ください。 |
| 高温のためHDD停止中です。※2 | HDD内の温度が異常に高いため。 | 温度が下がるまで、しばらくそのままでお待ちください。 |
| 低温のためHDD停止中です。※2 | HDD内の温度が異常に低いため。 | 温度が上がるまで、しばらくそのままでお待ちください。 |
| コード番号が正しくありません。 | 暗証番号が正しく入力されなかったため。 | 正しい暗証番号を入力してください。 |
| 視聴制限がかかっており再生できません。 | 視聴制限がかかっているため。 | 視聴制限の設定を変更して再生してください。 |

※1　イジェクト操作をしても動作しないときは、販売店にご相談ください。

※2　この状態のときは、しばらくお待ちください。デッキ内部の温度が常温に復帰しますと、表示が消えて再生を再開します。長時間経過しても表示が消えないときは販売店にご相談ください。

# 1.知っておいていただきたいこと

## 故障とお考えになる前に

ちょっとした操作のちがいで故障と間違えることがありますので、以下の表にもとづき、まず、確認してください。
処置をしても直らないときは、販売店で点検をお受けください。

### ナビゲーション関係

| 症　状 | 考えられること | 処　置 |
|---|---|---|
| 走行しても地図が動かない。 | 現在地画面以外になっていませんか。 | 現在地画面を表示させてください。<br>(55ページ参照) |
| 自車位置マーク△が表示されない。 | 現在地画面以外になっていませんか。 | 現在地画面を表示させてください。<br>(55ページ参照) |
| GPSマークが表示されない。 | GPS情報を利用できない状態ではありませんか。 | 周囲に障害物がない所へ移動するか、GPSアンテナ上部に物が置いてあるときは、取り除いてください。 |
| 案内音声が出力されない。 | 案内中止になっていませんか。 | 目的地案内を中止したときは、目的地案内を再開させてください。<br>(129ページ参照) |
| | 案内の音量が小さく（音声OFFに）なっていませんか。 | 音量を大きくしてください。<br>(52ページ参照) |
| モニターの画面中に小さな斑点や輝点がある。 | 液晶パネル特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。 | 故障ではありませんので、そのままご使用ください。 |
| エンジンスイッチをONの位置にしたあと、しばらく画面にムラがある。 | 寒冷時、液晶パネルのバックライトの特性上、光ムラが発生することがあります。 | バックライトが温まれば、数分後には解消されます。 |
| 画面が見にくい。 | 画面のコントラスト、明るさ調整は適正ですか。 | コントラスト、明るさを調整してください。<br>(48ページ参照) |
| 実際の現在地と異なる場所に自車位置マーク△が表示されている。(自車位置マーク△がずれている。) | 人工衛星の状態、車両の状態（走行場所や運転条件）などにより、自車位置マーク△がずれることがあります。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、自車位置マーク△がずれることがあります。 | しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。）GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。<br>(230ページ参照) |
| リストの中に目的の市町村名がない。 | リストを50音ごとにとばして動かしていませんか。 | 1項目ずつ動かしてください。<br>(44ページ参照) |

| 症　状 | 考えられること | 処　置 |
|---|---|---|
| 地図上にVICS情報が表示されない。 | スクロールさせても情報がない場合、情報をまだ受信していない。 | 受信状態が悪い場合、情報を受信するまで数分かかることがあります。 |
| | VICS放送を行っている放送局を受信していない。 | FM多重選局でVICS放送を行っている局に選局する。 |
| | VICS表示がOFFになっている。 | VICS表示をONにする。 |
| | 表示情報の設定が全てOFFになっている。 | 表示情報の設定をONにする。 |
| | VICSサービスエリアを外れているとき。 | VICSの提供エリアは、同梱の資料を参照してください。 |
| | 地図データ情報が古い。<br>VICSエリアは毎年拡大され、そのエリアは地図データにより更新されます。 | 最新版の地図データにバージョンアップしてください。（バージョンアップは有償です。） |
| | スクロールさせたら表示する場合は、そのエリアには情報がない。 | 情報を受信次第表示されます。 |
| | VICS放送が行われていない時間帯であるとき。 | 情報を受信次第表示されます。 |
| VICS情報の表示が乱れる。 | 電波や光の情報がうまく受信されない。 | 情報を受信次第表示が更新されます。 |
| VICS 17:17 の時間が時刻と違う。 | 時計ではなく、表示中のVICS情報の提供時刻を示しています。VICS情報を長時間受信していない場合、古い時間が表示されます。 | 情報を受信次第更新されます。 |
| 衛星写真（IKONOS）が表示されない。 | 衛星写真収録エリア以外に自車位置マーク △、またはカーソル位置がありませんか。 | 衛星写真収録エリアに自車位置マーク △、またはカーソルを移動してください。（66ページ参照） |

次ページに続く

# 1.知っておいていただきたいこと

## オーディオ・MUSIC JUKE・テレビ・DVD関係

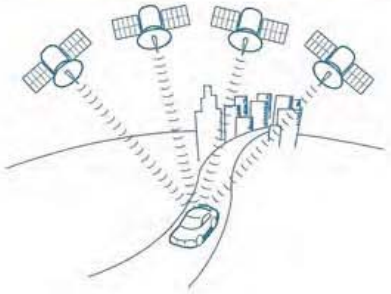
| 症　状 | 考えられること | 処　置 |
|---|---|---|
| 低温時に電源をONにした場合、しばらく画面が暗い。 | 液晶の特性によるものです。 | 故障ではありません。<br>しばらくそのままでお待ちください。 |
| 電源をONにした後、しばらく画面にムラがある。 | 液晶のバックライトの特性によるものです。 | 故障ではありません。<br>しばらくすると安定します。 |
| 音が出ない。 | 音量の調整不良。 | 音量スイッチを押して確認してください。 |
| 片側（左右もしくは前後）のスピーカーだけ音が出る。 | スピーカーコードがはずれている。 | スピーカーコードの接続を確認してください。 |
| | 音量の調整不良。 | 左右音量調整をして確認してください。 |
| 音質調整をしても音質が変化しない。 | 調整した音質が放送、ディスクに含まれていない。 | 放送、ディスクを変更して確認してください。 |
| CD・DVDが入らない。 | 電源が入っていない。 | 車のキーを「ACC」または「ON」の位置にしてください。 |
| | すでに1枚入っていて2枚目を入れようとしている。 | すでに入っているCD・DVDをイジェクトしてから、お好みのCD・DVDを入れてください。 |
| CD・DVDの再生ができない。 | 結露している。 | しばらく放置してから使用してください。<br>(245ページ参照) |
| | CD・DVDに大きなキズやソリがある。 | 他のCD・DVDを入れてください。 |
| | CD・DVDがひどく汚れている。 | クリーニングしてください。<br>(245ページ参照) |
| | CD・DVDが裏返しになっている。 | CD・DVDを正しい向きで挿入してください。<br>(24ページ参照) |
| | 対応していないCD・DVDが挿入されている。 | 対応しているCD・DVDを挿入してください。<br>(245ページ参照) |
| | 自動再生されないDVDディスクが挿入されている。 | DVDディスクに収録されているメニューを操作してください。(350ページ参照) |
| MEMORY STICKの再生ができない。 | 対応していないMEMORY STICKが挿入されている。 | 対応しているMEMORY STICKを挿入してください。(247,296ページ参照) |
| 画面にCDC1、CDC2が表示されない。 | CDチェンジャーの接続が不完全。 | CDチェンジャーとの接続を確認してください。 |
| MDCにタッチしても、MDチェンジャーにならない。 | MDチェンジャーの接続が不完全。 | MDチェンジャーとの接続を確認してください。 |
| CDを再生しても、自動で録音されない。 | デジタル録音モードが“MANUAL”に設定されている。 | デジタル録音モードを“AUTO”に設定してください。(314ページ参照) |
| | MP3を再生している。 | MP3は録音できません。 |

| 症　状 | 考えられること | 処　置 |
|---|---|---|
| 音声は出るが、映像が出ない。 | 画面消しボタンで画面を消したとき。 | SOURCE、CONT を押してください。(269ページ参照) |
| 音声は出るが、テレビ映像が出ない。(停車中) | サイドブレーキを引いていない。 | サイドブレーキを引いてください。 |
| 映像も音も出ない。 | 車の電源スイッチが入っていない。 | 車のキーを「ACC」または「ON」の位置にしてください。 |
| | 接続コードの接続が不完全。 | 各接続コードの接続を確認してください。 |
| テレビの映像または音が出ない。 | VTR入力になっている。 | TV にタッチして、放送局を選択してください。 |
| ディスプレイに光る点がある。 | 液晶パネルは99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。 | 故障ではありませんので、そのままご使用ください。 |
| 壁紙が表示されない。 | 取り込み画像サイズおよびファイル形式は適切ですか。 | 取り込み画像サイズを確認してください。(272ページ参照) |

## 2.用語説明

より楽しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

### GPS(Global Positioning System)



GPSは、高度約21000kmの軌道上を周回するGPS衛星から地上に放射される電波を受信して、現在の位置（緯度、経度、高度）を知ることができるシステムです。
この衛星は、主として軍事利用のために米国国防総省によって打ち上げられ管理されていますが、民間の使用も解放されています。

### 自立航法

車速センサーと振動ジャイロセンサーからのデータによって自車走行軌跡を求め、現在地を表示する技術です。
トンネルや高架下道路などでも自車の現在地を表示できます。

### 広域地図、詳細地図

広域地図とは縮尺の大きな地図で、詳細地図とは縮尺の小さな地図のことです。地図の縮尺は1／2048万、1／1024万、1／512万、1／256万、1／128万、1／64万、1／32万、1／16万、1／8万、1／4万、1／2万、1／1万、1／5000、1／2500、1／1250です。

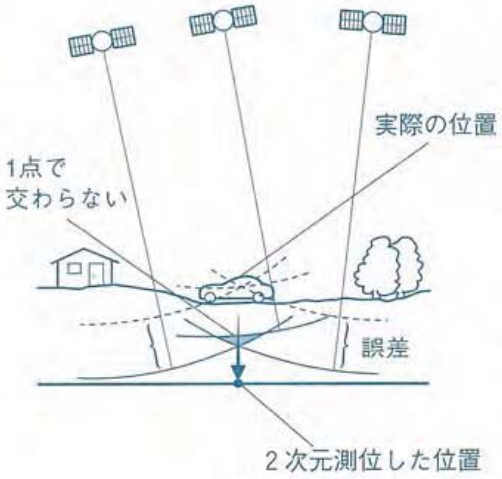
### 測位

3個以上のGPS衛星からの電波を受信して、自車の現在地を測定することです。本機では、現在地画面の左上隅に表示する「GPS」マークの色により衛星の状況を表示しています。
電波の受信状況によって「GPS」マークの色が変化します。

| | |
|---|---|
| 測定不可能な場合 | 青色 |
| 3個受信した場合 | 黄色 |
| 4個以上受信した場合 | 緑色 |

（設定や登録の画面では、「GPS」マークは表示しません。）

## 2次元測位と3次元測位




GPSは3点測量の原理にしたがって位置を計算しています。

1個の衛星から電波を受信するとその衛星との距離がわかり、3個の衛星から受信すると現在地が測位できます。

しかし、実際にはGPS衛星およびナビユニットに誤差があるので、3個のGPS衛星からの電波しか受信できないときには、緯度と経度の2次元で測位しています。この場合は精度が低くなります。

また、4個以上のGPS衛星からの電波を受信したときは、緯度、経度、高度の3次元で測位しています。3次元測位は2次元測位より精度が上がり、自車位置の表示の誤差も少なくなります。

**振動ジャイロセンサー**

走行中に右や左にどれだけ曲がったかを電気的に検出するセンサーです。本機の自立航法では、このセンサーが非常に重要な役割を果たしています。

**MP3**

MP3はMPEG Audio LayerⅢの略で、MPEG Audio Layer3は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3は人間の聴きとれない音声、不可聴帯域を圧縮するので、元のファイルを約1／10のサイズにすることができます。

**ID3タグ**

MP3ファイルには、ID3タグと呼ばれる付属文字情報を入力する領域が確保されていて、曲のタイトル、アーティスト名などを保存できます。ID3タグに対応したプレイヤーでID3タグ情報の表示・編集が可能です。

**エンコーダー**

WAVEファイルからMP3ファイルへ変換（圧縮）するためのソフトウェアのことです。

**ATRAC3 (アトラックスリー)**

「Adaptive Transform Acoustic Coding3」の略で、高音質、高圧縮を両立させた圧縮技術です。元のファイルを約1/10のサイズに圧縮することができるので、1枚のCDに複数の音楽を録音することができます。

次ページに続く

## 2.用語説明

| | |
|---|---|
| “メモリースティック” | 小型、軽量のIC記録メディアです。“メモリースティック”対応機器で画像や音楽などのデータを記録することができ、1枚の“メモリースティック”に異なる種類のデータを混在して記録することができます。 |
| “MG メモリースティック (マジックゲート メモリースティック)” | 著作権保護技術 “Magic Gate（マジックゲート）”を搭載した“メモリースティック”の名称で、音楽など、著作権保護技術が必要なデータの記録・再生を行うためのIC記録メディアです。対応機器とメディアの間で、お互いが、著作権保護に対応しているかどうかの判断を行い、対応していると認証された機器のみで再生することができます。 |
| SCMS(デジタルコピーマネジメントシステム) | デジタル録音は、音質の劣化がとても少ないという特徴があり、著作権保護の観点から、デジタル信号でコピーした音源をさらにデジタル信号で録音（コピー）することはデジタル録音機器によって規制されています。これがSCMS（シリアルコピーマネージメントシステム）です。 |
| Dolby Digital（5.1ch） | フロントL/R、センター、リヤサラウンドL/Rの、サブウーファ6つのスピーカーを使用する5.1chの標準的なフォーマット［Dolby Digital］に対応しています。6chそれぞれを完全に独立（ディスクリート方式）させたデジタル圧縮信号をデコーダで伸長。自然で立体的な音場と明瞭な移動感、定位感で、ビデオソフトを十分に楽しむことができます。 |
| DTS（5.1ch） | デジタルシアターシステム社が開発した最新の劇場用サラウンド方式［DTS］にも対応しています。ドルビーデジタル5.1chと同様、6chチャンネルそれぞれに別々の音声が収録されていますが、圧縮率がドルビーデジタルの約1／10に比べ約1／4と低いため、さらにダイナミックレンジの広い緻密なサウンドを得ることが可能です。 |
| Dolby Pro Logic | ステレオ2chの中にセンター、リヤサラウンド（モノラル）の信号を合成して記録したもので、従来からビデオソフトなどに採用されている一般的なサラウンド方式です。再生時にデコーディングを行い、これらの信号を抽出。2chで録音されている名画旧作品や音楽CDも豊かな臨場感で楽しむことができます。 |

**LPCM（リニアPCM）**

音楽CDに使用されている信号記録方式で、Linear Pulse Code Modulationの略です。音楽CDでは、44.1kHz/16bitで記録されているのに対し、DVDでは、48kHz/16bit～96kHz/24bitで記録されているため、音楽CDよりも高音質の再生が可能です。

**MPEG**

Moving Picture Experts Groupの略で、「エムペグ」と読みます。これは動画圧縮の国際標準です。DVDでは、この方式でデジタル音声を圧縮して記録しているものもあります。

**SDDS**

ソニーとソニー・ピクチャーズ・エンタテインメントが開発した音響システムのことです。最大、レフト(Lx2)+センター(Cx2)+ライト(Rx2)+サラウンドのレフト(L)+ライト(R) の合計8チャンネルで再生可能になっておりデジタル方式でMDと同じ圧縮方法で記録されています。

**gracenote CDDB**

CDDBはGracenoteの登録商標です。Gracenoteロゴ及びロゴタイプ、Gracenote CDDBロゴ及びロゴタイプ、ならびに"Powered by Gracenote CDDB"ロゴは、Gracenoteの商標です。音楽認識サービスとMRSはGracenoteのサービスマークです。
音楽認識技術及び関連データは、Gracenote及びthe Gracenote CDDB Music Service により提供されています。Gracenoteは音楽認識技術及び関連コンテンツ配信分野での業界標準です。

より詳しい情報は、www.gracenote.comをご覧下さい。

# ナビゲーション関係

## 地図に関して

### 地図の表示について

#### ● 地図画面の見方を知りたい

「ナビゲーション画面の見方」……P34

#### ● 地図記号について知りたい

「凡例」……最終ページ

#### ● 現在地が知りたい

「現在地の表示」……P55

#### ● 地図を移動したい

現在地付近の地図を見たい

「地図の移動（ワンタッチスクロール）」……P56

移動方面の地名が知りたい

「スクロール方面名称の表示」……P57

#### ● 地名などの文字の大きさをかえたい

「地図の名称サイズの切り替え」……P50

#### ● 地図に表示されているタッチスイッチを消去したい

「タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え」……P57

#### ● 地図の大きさ（縮尺）をかえたい

200Kmスケール～50mスケールの間で切り替えたい

「地図縮尺の切り替え」……P58

市街図の表示に切り替えたい

「市街図の表示」……P59

#### ● 衛星写真（IKONOS）を表示させたい

「衛星写真（IKONOS）の表示」……P66

## ● 地図の表示方法をかえたい

### 地図の向いている向きをかえたい

「地図向きの切り替え」……P62

### 車の進行方向の地図を広げたい

「フロントワイド表示の切り替え」……P63

### 画面を2分割して表示させたい

「2画面表示の切り替え（Wサイトナビ）」……P64

### シティドライブモードを表示させたい

「シティドライブモード画面」……P68

### 地図を立体的に表示させたい

「3D表示の設定」……P70

### 表示するビルの高さをかえたい

「バーチャタウンマップのビル表示の高さを設定する」……P72

## ● 地図にさまざまな情報を表示させたい

### 立体的な施設マークを表示させたい

「3Dランドマークの表示」……P79

### 施設（コンビニ・ガソリンスタンドなど）を表示させたい

「施設の表示」……P81

### 目的地に到着する時間を表示させたい

「到着予想時刻の表示」……P134

### 観光地の位置を表示させたい

「観光地名称の表示」……P77

### 名称（交差点・インターチェンジ・ビルなど）をポップアップで表示させたい

「ポップアップ名称の表示」……P78

### 空や星空を表示させたい

「空／星空・月の表示を設定」……P73

### 県境の通過を表示させたい

「県境お知らせの設定」……P80

### 現在時刻を表示させたい

「時計表示の切り替え」……P51

次ページに続く

# 3.目的別索引

## ● 地図の画質をかえたい

### 明るさやコントラストをかえたい

「画面の調整」……P47

### 地図の色をかえたい

「地図の表示色の切り替え」……P49

地図の呼び出しについて

## ● 地図を呼び出したい

「地図の呼び出し方法」……P86

### 施設の名称または住所の一部を入力して呼び出したい

「50音で地図を呼び出す」……P88

### 施設を検索して呼び出したい

「施設で地図を呼び出す」……P92

### 電話番号を入力して呼び出したい

「電話番号で地図を呼び出す」……P94

### 住所を検索して呼び出したい

「住所で地図を呼び出す」……P96

### 郵便番号を入力して呼び出したい

「郵便番号で地図を呼び出す」……P97

### 登録した地点から呼び出したい

「メモリ地点で地図を呼び出す」……P97

### 以前の目的地から呼び出したい

「目的地履歴から地図を呼び出す」……P98

### マップコードを入力して呼び出したい

「マップコードで地図を呼び出す」……P98

## 目的地案内に関して

### 目的地案内を開始する前に


● 目的地を決めたい

「目的地の設定」……P108

● 目的地を予約設定したい

「目的地の予約」……P150

● 案内を開始させたい

「案内の開始」……P129

● 案内をする前にデモを見たい

「デモンストレーション（デモ）」……P129

● 表示されているルート以外のルートを知りたい

「5ルート同時表示（5ルート探索機能）」……P116


### 目的地案内を開始する前、または目的地案内中に


● 目的地までのルート（案内道路）を知りたい

「ルート情報（案内道路情報）の表示」……P115

● 目的地を追加したい

「目的地の追加」……P118

● 通るインターチェンジ（IC）を決めたい

「乗降インターチェンジ（IC）の指定」……P123

● 通る道路を決めたい

「通過道路の指定」……P125

● 表示されているルートをかえたい

「区間別探索条件の変更」……P120


次ページに続く

# 3.目的別索引

目的地案内中に

## ● 踏切・合流・カーブの警告情報が知りたい

「道路形状警告」……P133

## ● 音声案内の音量をかえたい

「音声の設定」……P52

## ● 料金所で金額を知りたい

「料金案内」……P136

## ● 曲がる交差点の目印が知りたい

「音声案内」……P140

## ● 曲がる交差点を立体に表示したい

「交差点案内」……P130

## ● 進む車線を知りたい

「レーン（車線）リスト図表示（ハイパーレーンアシスト）」……P132

## ● 案内をやめたい

目的地を消去せずに案内を一時的に中止したい

「案内の中止・再開」……P129

目的地を消去して案内を中止したい

「目的地の消去」……P122

## ● 都市高速の地図を表示させたい

「都市高速マップ」……P139

## ● 全ルート図を表示させたい

「全ルート図の再表示」……P143

## ● 表示されているルートをかえたい、または表示されているルートからはずれてしまった

「ルートの再探索」……P148

# VICS

## VICSについて

### ● VICS放送を受信したい

「VICS提供放送局の選択」……P180

### ● VICS情報を地図に表示させたい

「VICS情報の表示」……P183

### ● VICS文字情報を表示させたい

「VICS文字情報の表示」……P186

### ● VICS図形情報を表示させたい

「VICS図形情報の表示」……P187

### ● VICS記号について知りたい

「VICS記号」……P191

次ページに続く

# 3.目的別索引

## 情報

### 情報

#### ● FM多重放送を表示させたい

「FM多重放送」……P197

#### ● 車両のメンテナンス時期を記憶させたい

「メンテナンス機能」……P201

#### ● 施設の情報（住所・料金など）が知りたい

「スポットインフォメーションガイド（情報付き施設）の検索」……P209
「レジャーインフォメーション（レジャー *i*）の検索」……P212

#### ● 施設の電話番号が知りたい

「電話帳機能」……P208

#### ● カレンダーにメモを記憶させたい

「カレンダー機能」……P213

## その他

### 便利な機能

#### ● メニュー画面の色をかえたい

「メニュー画面色の切り替え」……P49

#### ● 操作の手引きとなる説明音声が聞きたい

「操作説明音声（ヘルプボイス）の設定」……P53

#### ● 地図に目印をつけたい

自宅に目印をつけたい

「自宅の登録」……P155

覚えておきたい場所に目印をつけたい

「メモリ地点の登録」……P156
「特別メモリ地点の登録」……P166

### わからなくてお困りのとき

#### ● リスト画面の動かし方がわからない

「リスト画面の切り替え方」……P44

#### ● タッチスイッチの機能が知りたい

「ヒント機能の操作」……P46

#### ● 操作手順が知りたい

「デモ機能」……P220

#### ● 画面のメッセージがわからない

「こんなメッセージが表示されたときは」……P376

#### ● 故障かどうかわからない

「故障とお考えになる前に」……P380

#### ● GPSマークが表示されていない

「GPSについて」……P36

次ページに続く

# オーディオ・MUSIC JUKE・テレビ・DVD関係

## 画面・音の調整について

### 画面の調整に関して


● オーディオ画面を見やすくしたい

「オーディオ画面の調整」……P269

● テレビ・DVD・VTRの画質をかえたい

「テレビ・DVD・VTRの画質調整」……P276

●画面を消したい

「画面を消すときは」……P269,277

● 壁紙を切り替えたい

「壁紙を切り替える」……P270

● パソコンで取り込んだ画像やデジタルカメラで撮った画像を壁紙にしたい

「画像データを書き換える」……P271

● パソコンで取り込んだ画像やデジタルカメラで撮った画像をHDDに保存したい

「画像データを保存する」……P273

● HDDから画像データを削除したい

「画像データを消去する」……P275

● 画面をワイドモードにしたい

「画面モード切り替え」……P278


### 音の調整に関して


● 音量をかえたい

「主音量の調整」……P254

● スイッチを操作したときの操作音を消したい（鳴らしたい）

「操作音を設定する」……P196

## ● 音質をかえたい

### 演奏会場を擬似的に創り出したい

「DSP（音場）の設定」……P257

### イコライザを調整したい

「EQ（イコライザ）の調整」……P258

### 音量バランスを調整したい

「POS（ポジションセレクタ）の切り替え」……P260

### 小・高音量時にメリハリのある音にしたい

「オートLOUDの設定」……P262

### MP3の音質を調整したい

「MP3音質補正の設定（MP3ハーモナイザー）」……P262

### サブウーファの設定を変更したい

「サブウーファの設定」……P263

### DVDビデオをもっと迫力のあるサウンドで聞きたい

「サラウンドシステムの調整」……P264

### 音の到達時間差やスピーカーの出力レベルを調整したい

「スピーカーの調整」……P267

次ページに続く

# 3.目的別索引

## オーディオ関係

### ラジオの使い方について


● ラジオを聞きたい

「ラジオの聞き方」……P282

● 放送局を探したい

「聞きたい放送局を選局する」……P282

● 放送局を記憶させたい

「放送局を記憶する」……P283

● 今、いるエリアの放送局が知りたい

「エリアスイッチについて」……P284


### CD・CDチェンジャーの使い方について


● CDを聞きたい

「CDの聞き方」……P286,298

● 聞きたい曲やCDを選びたい

「聞きたい曲を選曲する」……P286

「聞きたいCDを選ぶ」……P298

● 聞きたい曲が何番目、またはどのCDに入っているかわからない

「聞きたい曲を探す」……P287

「チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す」……P299

● いま聞いている曲やCDを繰り返し再生したい

「同じ曲を繰り返して聞く」……P287

「聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く」……P299

● いつもと違う順番で聞きたい

「曲の順番をランダムに聞く」……P287,299

## MP3プレーヤーの使い方について

### ● MP3を聞きたい

「MP3の聞き方」……P288

### ● 聞きたいフォルダや音楽ファイルを選びたい

「聞きたいフォルダを選ぶ」……P289
「聞きたい音楽ファイルを選ぶ」……P289

### ● 階層を戻りたい

「1つ上の階層を表示する」……P290

### ● 今の階層がわからない

「現在の階層を表示する」……P290

### ● 聞きたい音楽ファイルを探したい

「聞きたい音楽ファイルを探す」……P290

### ● 同じ音楽ファイルを繰り返し再生したい

「同じ音楽ファイルを繰り返して聞く」……P290

### ● 普段と違う順番で聞きたい

「順番をランダムに聞く」……P291

### ● ディスクに記録した情報を表示したい

「音楽ファイル情報などを表示する」……P291

### ● MP3について知りたい

「MP3について」……P292

### ● MP3ファイルの作り方を知りたい

「MP3ファイルの作り方、楽しみ方」……P295

次ページに続く

## 3.目的別索引

### “メモリースティック” プレーヤーの使い方について


● “メモリースティック” を聞きたい

「“メモリースティック” の聞き方」……P296

● 聞きたい曲を選びたい

「聞きたい曲を選曲する」……P296

● 聞きたい曲を探したい

「聞きたい曲を探す」……P297

● いま聞いている曲を繰り返し再生したい

「同じ曲を繰り返して聞く」……P297

● いつもと違う順番で聞きたい

「曲の順番をランダムに聞く」……P297

## MDチェンジャーの使い方について

### ● MDを聞きたい

「MDの聞き方」……P300

### ● 聞きたいMDを選びたい

「聞きたい曲を選曲する」……P300
「聞きたいMDを選ぶ」……P301

### ● 聞きたい曲が何番目、またはどのMDに入っているかわからない

「聞きたい曲を探す」……P301
「聞きたいMDを探す」……P301

### ● いま聞いている曲やMDを繰り返し再生したい

「いま聞いている曲を繰り返し再生する」……P301
「いま聞いているMDを繰り返し再生する」……P301

### ● いつもと違う順番で聞きたい

「曲の順番をランダムに聞く」……P302

### ● MDに記録した情報を表示したい

「MDのタイトルや曲名などを表示する」……P302

次ページに続く

# 3.目的別索引

MUSIC JUKEについて

## MUSIC JUKEの使い方について

### ● MUSIC JUKEを聞きたい

「MUSIC JUKEの聞き方」……P318

### ● MUSIC JUKEについて知りたい

「MUSIC JUKEの概要」……P306
「MUSIC JUKEの構成について」……P306

### ● 録音について知りたい

「MUSIC JUKEへの録音について」……P313
「録音についての注意」……P313

録音できるオーディオモードについて知りたい

「録音できるオーディオモードと録音方式について」……P313

録音の設定を切り替えたい

「録音方式の設定」……P314

### ● データベースについて知りたい

「データベースについて」……P308

### ● プレイリスト自動作成機能について知りたい

「プレイリスト自動作成機能について」……P309

### ● タイトルデータベースを更新したい

「データベースを更新する」……P311

### ● MUSIC JUKEに録音したい

CDアルバムを自動で録音したい

「CDを再生しながら自動で録音する」……P316

CDを再生しながら好きなときに録音したい

「CDの中からお好みのトラック（音楽）を録音する」……P317

他のオーディオモードから録音する

「CDプレーヤー以外のオーディオモードから録音する」……P317

## ● プレイリストを編集したい

### 新しいプレイリストを作成したい

「プレイリストの作成」……P323

### 新しくアーティストをリストに追加したい

「アーティスト名を変更する」……P334

### 作成したプレイリストを編集したい

「リスト名称の編集」……P326

### プレイリストを削除したい

「プレイリストの消去」……P329

### プレイリストを並び替えたい

「プレイリストの並び替え」……P328

## ● トラック（曲）を編集したい

### 作成したプレイリストにトラック（曲）を追加したい

「トラックの追加」……P331

### 録音したトラック（曲）を編集したい

「トラック情報の編集」……P332

### トラック（曲）を削除したい

「トラックの消去」……P335

## ● 聞きたいトラック（曲）を選びたい

「選曲、頭出しスイッチから選ぶ」……P319

「プレイモード・プレイリスト切り替えスイッチから選ぶ」……P319

## ● 聞きたいトラック（曲）を探したい

「プレイリストの中から聞きたい曲を探す」……P321

「プレイモードの中から聞きたいプレイリストを探す」……P321

## ● いま聞いているプレイリストやトラック（曲）を繰り返し再生したい

「いま聞いている曲を繰り返し再生する」……P321

「いま聞いているプレイリストを繰り返し再生する」……P321

## ● いつもと違う順番で聞きたい

「いま聞いているプレイリストの中からランダムに再生する」……P322

「MUSIC JUKEに保存されている全曲の中からランダムに再生する」……P322

次ページに続く

# 3.目的別索引

## テレビについて

### テレビの使い方について


● テレビを見たい

「テレビを見る」……P338

● 放送局を探したい

「見たいチャンネルを選局する」……P339

● 放送局を記憶させたい

「チャンネルを記憶する」……P340

● テレビの設定画面に表示を切り替えたい

「テレビ設定画面の切り替え」……P342

● 今、いるエリアの放送局が知りたい

「エリアスイッチについて」……P342

● 今、聞いている音声を切り替えたい

「音声多重放送を切り替える」……P343

● 同時に複数の番組を表示したい

「マルチチャンネルビューを表示する」……P341

DVDビデオ/VTRに関して

## DVDプレーヤーの使い方について

### ● DVDビデオを見たい

「DVDを見る」……P350

### ● ディスクについて知りたい

ディスクやパッケージに表示されているマークの意味が知りたい

「ディスクに表示されているマークについて」……P348

再生できるディスクを知りたい

「再生できるディスクの種類について」……P347

再生できるサラウンドシステムを知りたい

「再生できるサラウンドシステムについて」……P348

ディスクの構成を知りたい

「ディスクの構成について」……P349

### ● ディスクに記録されているメニューを操作したい

「メニュー画面を操作する」……P350

### ● 再生している映像を操作したい

「映像を操作する」……P351

### ● 映像を選びたい・探したい

「チャプターから探す」……P352
「タイトル番号から探す」……P353
「メニュー番号から探す」……P353

### ● タッチスイッチの表示を切り替えたい

「タッチスイッチの表示場所を切り替える」……P354

### ● 字幕や音声、映像のアングルを切り替えたい

「アングルの切り替え」……P354
「字幕言語の切り替え」……P355
「音声言語の切り替え」……P355

次ページに続く

## 3.目的別索引

### ● プレーヤーの設定について知りたい

「音声言語を設定する」……P357
「字幕言語を設定する」……P358
「メニュー言語を設定する」……P359
「マルチアングルマーク（アングル選択マーク）の表示を設定する」…P359
「視聴制限を設定する」……P360
「映像出力を切り替える」……P361

### ● VTRを使いたい

「VTRの使い方」……P363

その他

便利な機能

### ● ナビゲーション画面とオーディオ画面を同時に表示したい

「マルチウインドウについて」……P368

わからなくてお困りのとき

### ● 画面のメッセージがわからない

「こんなメッセージが表示されたときは」……P376

### ● 故障かどうかわからない

「故障とお考えになる前に」……P380

# 4.索引

## 五十音順


### ア

アニバーサリー音声 …… 54
インジケータ …… 55
迂回メモリ地点の登録 …… 168
衛星写真（IKONOS）の表示 … 66
エリアスイッチ …… 284,342
オートLOUDの設定 …… 262
音質の調整 …… 255
音声案内 …… 140
音声多重放送 …… 295
オンルートスクロール …… 144

### カ

画質調整 …… 269,276
画像データを書き換える …… 271
画像データを保存する …… 273
画面の調整 …… 47,269,276
画面モード切り替え …… 278
カレンダー機能 …… 213
観光地名称の表示 …… 77
季節規制区間の表示 …… 114
距離の補正 …… 231
県境お知らせ …… 80
現在地の表示 …… 55
交差点案内 …… 130
高速分岐案内（ジャンクション
レーンアシスト）… 138
個人宅ピンポイント検索 …… 94

### サ

作動条件 …… 21
サブウーファの設定 …… 263
残距離表示の切り替え …… 143
シーズンレジャーランドマーク … 76
市街図の表示 …… 59
自車位置マーク …… 34
施設の表示 …… 81
自宅の登録 …… 155
シティドライブモード画面 …… 68
自動再探索
（ハイパーリルート）… 149
自動地図色変更 …… 49
車両情報の表示 …… 233
車両情報を設定 …… 137
主音量の調整 …… 254
乗降インターチェンジ（IC）
の指定… 123
スイッチ表示について …… 23
スクロール方面名称 …… 57
スケール表示 …… 34
スピーカーの調整 …… 267
スポットインフォメーションガイド
（情報付き施設）の検索 … 209
精度と誤差 …… 234
全ルート図表示 …… 111
操作音を設定する …… 196
操作説明音声（ヘルプボイス）
の設定 … 53
空／星空・月の表示 …… 73

### タ

タッチスイッチ …… 23
地図縮尺の切り替え …… 58
地図の名称（文字）サイズ …… 50
地図の呼び出し方法 …… 86
地点の登録 …… 154
通過道路の指定 …… 125
データベースについて …… 308
データリンク絞り込み検索 …… 88
デモ機能 …… 220
デモンストレーション（デモ）… 129
テレビ設定画面 …… 342
テレビを見る …… 338
電話帳機能 …… 208


次ページに続く

# 4.索引

到着予想時刻の表示 …… 134
道路形状警告 …… 133
特別メモリ地点の登録 …… 166
都市高速マップ …… 139
トラックの編集 …… 331

## ナ

ナビゲーション画面の見方 …… 34
ノースアップ表示 …… 62

## ハ

ハートフル音声の設定 …… 54
バーチャタウンマップを表示 …… 70
背景画（壁紙） …… 270
バックアイカメラの操作 …… 227
販売店の設定 …… 206
ビーコン／3レベル対応
VICSユニット … 175
昼画表示 …… 47,269,277
ビル表示 …… 71
ビルディング
インフォメーション … 61
ビルディングクイックサーチ …… 61
ヒント機能 …… 46
ピンポイントで検索 …… 99
フェリー航路 …… 133
フリーズーム …… 58
プレイモード …… 307
プレイリストの編集 …… 323
フロントワイド表示 …… 63
平均車速を設定 …… 135
ヘディングアップ表示 …… 62
方位マーク …… 34
ポップアップ名称の表示 …… 78

## マ

マップコード …… 98
マップマッチング …… 235
マルチアングルマーク …… 354
マルチウィンドウ …… 367
マルチチャンネルビュー …… 341
名称入力 …… 162,325
メニュー画面 …… 42
メニュー画面色 …… 49
メモリ地点の登録 …… 156
“メモリースティック” プレーヤー
の使い方 … 296
メンテナンス機能 …… 201
目的地案内の
開始・中止・再開 … 129
目的地の設定 …… 108
目的地の予約 …… 152
目的地履歴（ラストゴール
メモリー）の消去 … 171

## ヤ

優先画面を設定する …… 196
夜画表示 …… 47,269,277

## ラ

ラジオの使い方 …… 282
リアルワイドマップ …… 75
料金案内 …… 136
ルート情報（案内道路情報） …… 115
ルート探索 …… 111
ルートの再探索 …… 148
レーン（車線）リスト図表示
（ハイパーレーンアシスト） … 132
レジャーインフォメーション
（レジャー i ）の検索 …… 212
録音方式の設定 …… 314

## ワ

ワイドモード切り替え画面…… 278
ワンタッチスクロール …… 56

# アルファベット/数字

## A

AUTO .P …… 283,340

## C

CDプレーヤーの使い方 …… 286
CDチェンジャーの使い方 …… 298
Center Blendを調整する …… 265
Center Levelを調整する …… 266
COMPRESSIONを
調整する … 265

## D

DISC RAND …… 299,302
DISC RPT …… 299,301
DISC SCAN …… 299,301
DSP（音場）の設定…… 257
Dolby Pro Logicを
設定する … 264
DVDビデオの特長…… 346
DVDプレーヤーの使い方…… 350

## E

ＥＴＣシステム …… 224
EQ（イコライザ）の調整 …… 258

## F

ＦＭ多重放送…… 37,197

## G

ＧＰＳ …… 36

## H

HOME…… 290

## M

MDチェンジャーの使い方…… 300
MP3について …… 292
MP3プレーヤーの使い方 …… 288
MP3音質補正の設定
（MP3ハーモナイザー）… 262
MUSIC JUKEの使い方…… 318
MUSIC JUKEへの録音…… 313

## P

POS（ポジションセレクタ）の
切り替え… 260

## R

Rear Levelを調整する…… 266
RPT …… 287,290,297,299,
301,321
RAND …… 287,291,297,299,
302,322

## S

SCAN …… 287,290,297,299,
301,321

## V

VICS…… 37,174
VTRの使い方 …… 363

## 数字

2画面表示 …… 64
3D表示 …… 70
3Dランドマークの表示…… 79
5ルート同時表示
（5ルート探索機能）… 116

## 5.アフターサービスについて

1.この商品には保証書を添付しております。
保証書は販売店でお受けとりの際、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

2.保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

3.調子が悪いとすぐ故障と考えがちですが、修理に出す前に本書の「故障とお考えになる前に」を、もう一度よくご覧のうえ調べてください。簡単な調整やお手入れで直ることがあります。それでも具合が悪いときは、次により修理をお申しつけください。
◆修理の受け付けは、お求めの販売店が行います。
◆保証期間中は、商品に保証書を添えてお求めの販売店にお持ち込みください。
保証書に記載しております保証規定にもとづいて、無料で修理いたします。
※修理、点検に要する商品の脱着費用は、保証期間内においても基本的に有償となります。
◆保証期間が過ぎているときは、お客様のご希望によりまして、有料で修理をお引き受けいたしますのでお求めの販売店にお持ち込みください。

4.出張による修理、点検は行っておりません。

5.この商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後最低6年間保有しております。

## ＜商品に関するお問い合わせ先＞ アフターサービスについて

〈商品のアフターサービスに関するお問い合わせはお求めの販売店または下記「お客様相談窓口」へ〉

※修理のご依頼は、お求めの販売店へお願いいたします。

**【お客様相談窓口】**

| | |
|---|---|
| 富士通テン（株）本社 | 0120-022210 |
| 北海道全域 | (011)821-2221 |
| 東北、関東、甲信越地区 | (03)3366-3833 |
| 中部、北陸地区 | (052)581-8726 |
| 近畿、中国、四国地区 | (078)682-2245 |
| 九州全域、沖縄 | (092)511-3252 |

**受付時間：午前10:00～12:00　午後1:00～5:00**
**（土・日・祝日などを除く）**

〈商品のご購入、組み合わせ等に関するお問い合わせについては、お求めの販売店または最寄りの下記販売会社へ〉

| | | | |
|---|---|---|---|
| 富士通テン東日本（株） | 〒160-0023<br>東京都新宿区西新宿８丁目14番24号<br>（西新宿KFビル） | (03)5330-6244 | 東京、神奈川、千葉、甲信越地区 |
| 北海道支社 | 〒003-0809<br>札幌市白石区菊水９条２丁目１番地 | (011)821-2221 | 北海道全域 |
| 北関東支店 | 〒329-0201<br>栃木県小山市大字粟宮1851番地1 | (0285)22-6410 | 栃木、埼玉、群馬、茨城 |
| 東北支店 | 〒983-0841<br>仙台市宮城野区原町2丁目3番48号<br>（イワイビル） | (022)256-2291 | 東北地区 |
| 富士通テン中部（株） | 〒450-0003<br>名古屋市中村区名駅南3丁目11番10号 | (052)581-8621 | 愛知、岐阜、三重 |
| 北陸支店 | 〒921-8005<br>金沢市間明町2丁目147<br>（セレッソワン101） | (076)292-1685 | 福井、石川、富山 |
| 静岡支店 | 〒421-0122<br>静岡市用宗5丁目1番10号<br>（サンライズ用宗105） | (054)259-2820 | 静岡 |
| 富士通テン西日本（株） | 〒663-8241<br>西宮市津門大塚町7番35号 | (0798)36-7481 | 兵庫、大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山 |
| 中国支店 | 〒734-0044<br>広島市南区西霞町2番25号 | (082)255-2422 | 中国地区 |
| 四国支店 | 〒760-0034<br>高松市内町1番13号（日新内町ビル） | (087)822-1411 | 四国地区 |
| 九州支社 | 〒815-0032<br>福岡市南区塩原2丁目7番7号 | (092)511-3210 | 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、沖縄 |
| 鹿児島営業所 | 〒890-0053<br>鹿児島市中央町16番10号（スカイビル） | (099)250-4737 | 鹿児島、宮崎 |

# 6.仕様

## 〈GPSアンテナ〉

| | |
|---|---|
| 寸法 | ：34（W）×14（H）×38（D）mm |
| 重量 | ：約124（g） |
| 供給電源電圧 | ：4.0 ～ 5.0（V） |
| 消費電流 | ：10 ～ 30（mA）以下 |
| 作動温度 | ：-30 ～ 90（℃） |
| 保存温度 | ：-40 ～ 110（℃） |

## 〈テレビ・ディスプレイ〉

| | |
|---|---|
| 受信チャンネル | VHF1～12チャンネル、UHF13～62チャンネル |
| 液晶パネル | 6.5型ワイド低反射パネル |
| 画面寸法 | 144（W）×78.2（H）mm |
| 画素数 | 1,152,000個（800（H）×480（V）×3） |
| 有効画素率 | 99.99%以上 |
| 表示方法 | 透過型カラーフィルター方式 |
| 駆動方式 | TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリックス方式 |
| 動作温度範囲 | -20℃～+65℃ |
| 保存温度範囲 | -40℃～+85℃ |

## 〈ラジオ・チューナー部〉

| | |
|---|---|
| 受信周波数 | ●AM522～1,629kHz<br>●FM76～90MHz |
| 実用感度 | ●AM22μV（S／N20dB）<br>●FM14dBf（新IHF） |
| 周波数特性 | 30～15,000Hz（FM） |
| ステレオセパレーション | 35dB（1kHz） |

## 〈CD部〉

| | |
|---|---|
| ワウ・フラッタ | 測定限界以下 |
| 高調波歪み率 | 0.01%（0dB、1kHz） |
| 周波数特性 | 20～20,000Hz |
| S／N比 | 90dB（1kHz） |
| ダイナミックレンジ | 88dB |

## 〈MUSIC JUKE／メモリースティック部〉

| | |
|---|---|
| 高調波歪み率 | 0.3%（1kHz、0dB、0.5W出力時） |
| 周波数特性 | 20～20,000Hz |
| S／N比 | 80dB（1kHz） |

## 〈共通部〉

| | |
|---|---|
| 定格出力 | 15W×4（1kHz、1%4Ω）（EIAJ） |
| 最大出力 | 50W×4（試験電圧14.4V） |
| 適合負荷インピーダンス | 4Ω（各チャンネル） |
| 電源電圧 | DC13.2V（11-16V）<br>アース専用 |
| 消費電流 | ●0.5W×4出力時　約3.7A<br>●最大約14A |
| 外形寸法 | 横幅180mm・高さ100mm・奥行165mm |
| 質量（重量） | 約3.3kg |

## 〈HDD（ハードディスクドライブ）部〉

| | |
|---|---|
| 使用温度範囲 | - 10℃ ～ + 60℃ |

## 〈バックアイカメラ（別売）〉

| | |
|---|---|
| 撮像素子 | 1/4インチ　カラーCCD |
| CCD画素数 | 約27万画素 |
| 水平解像度 | 300ＴＶ（中心）以上 |
| カメラ　焦点距離 | f = 1.94mm |
| F値 | 1：2.8 |
| 画角（水平、垂直） | 112°、82° |
| TV方式 | NTSC |
| 標準映像出力レベル | 1Vp-p（75Ω） |
| 最低被写体照度 | 2 lux（25IRE） |
| ホワイトバランス方式 | 自動 |
| 自動感度調整範囲 | 1：1600以上 |
| 電源電圧 | DC6V ± 0.3V |
| 消費電流 | 250mA（最大） |
| ケーブル長 | 11.5m |
| 使用温度範囲 | - 10℃ ～ + 60℃ |
| 保存温度範囲 | - 20℃ ～ + 80℃ |
| 外形寸法カメラユニット（W × H × D） | 約78mm × 36mm × 41mm |
| 質量（重量） | 約300g（含むコード） |

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。

# MEMO

# MEMO

MEMO

# 凡 例

表示① ･･･リアルワイドマップ画面
表示② ･･･通常地図画面

| 表示① | 表示② | 内容 |
|---|---|---|
| | | 高速・都市高・有料道路 |
| 1 | | 国道 |
| | | 主要道 |
| 56 | | 県道 |
| | | その他の道路（巾5.5m以上） |
| | | その他の道路（巾3.0m以上） |
| | | トンネルまたは整備計画区間（上記各道路で表示あり） |
| | | 私鉄 |
| | | JR |
| | | 水域 |
| | | 都道府県界 |
| | | 緑地 |
| | | 駅舎・敷地 |
| | | 官公庁 |
| | | 都道府県庁 |
| | | 市役所・東京23区役所 |
| | | 町村・東京以外区役所 |
| | | 警察署 |
| | | 消防署 |
| | | 郵便局 |
| IC | IC | インターチェンジ |
| SA | SA | サービスエリア |
| PA | PA | パーキングエリア |
| | | 信号機 |
| P | P | 駐車場 |
| | | 駅 |
| | | 道の駅 |
| | | フェリーターミナル |
| | | 港湾 |

| 表示① | 表示② | 内容 |
|---|---|---|
| | | 空港・飛行場 |
| | | 学校 |
| | | 幼稚園 |
| | | 病院・医院 |
| | | 電力会社・発電所 |
| | | 電話局 |
| | | 銀行・信用金庫・農協 |
| | | デパートなど |
| H | H | ホテル・旅館など |
| | | ビル |
| | | 工場 |
| | | 灯台 |
| | | 神社 |
| | | 寺院 |
| | | 教会 |
| | | 霊園・墓地 |
| | | 城・城跡 |
| | | 名所・観光地など |
| | | ゴルフ場 |
| | | スキー場 |
| | | 海水浴場 |
| | | アイススケート場 |
| | | マリーナ・ヨットハーバー |
| | | 陸上競技場・体育館 |
| | | キャンプ場 |
| | | 公園 |
| | | 温泉 |
| | | 山 |
| | | その他の施設 |

表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。

富士通テン株式会社
〒652-8510　神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号
電話　神戸（078）671-5081

PRINTED WITH SOY INK
Trademark of American Soybean Association

この説明書の印刷には、植物性
大豆油インキを使用しています。

この説明書は、再生紙を使用しています。
©富士通テン株式会社　2002

090002-2525A700
0301C(N)